

平成29年度
決算状況報告書

平成30年9月
倉吉市

決算状況報告書目次

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

会計別実質収支一覧	1-1
歳入歳出決算の状況	1-2
一般会計歳出予算の不用額	1-6
基金の状況	1-7
市税の状況	1-8

2. 普通会計における財政指標等

決算にあらわれた特徴	2-1
決算状況	2-3
歳入歳出その他財政指標の推移	2-5
健全化判断比率	2-6
グラフ（各種推移）	2-8

部門別事業報告（別途目次あり）

- ・ 一般会計
- ・ 特別会計

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

平成29年度 会計別実質収支一覧

(単位：円)

会計		歳入決算額 (流動資産) A	歳出決算額 (流動負債) B	歳入歳出差引 C=A-B	翌年度へ繰り 越すべき財源 D	実質収支 E=C-D
一般会計※	a1	27,733,185,167	27,044,451,706	688,733,461	57,219,574	631,513,887
繰越明許費	a2	2,439,060,175	2,384,241,004	54,819,171		54,819,171
住宅資金貸付事業	b	45,609,762	19,287,644	26,322,118		26,322,118
土地取得事業	c	6,872	6,872	0		0
普通会計 計	T1=a~c	30,217,861,976	29,447,987,226	769,874,750	57,219,574	712,655,176
国民健康保険事業	d	6,289,033,303	6,186,768,959	102,264,344		102,264,344
介護保険事業	e	5,140,839,085	5,071,590,261	69,248,824		69,248,824
後期高齢者医療事業	f	565,706,900	562,679,755	3,027,145		3,027,145
簡易水道事業	g	231,907,358	231,907,358	0		0
温泉配湯事業	h	9,012,731	8,910,690	102,041		102,041
下水道事業※	i1	2,727,232,121	2,727,202,037	30,084	331,849	△ 301,765
繰越明許費	i2	218,751,527	218,449,762	301,765		301,765
駐車場事業	j	6,852,440	6,580,000	272,440		272,440
集落排水事業※	k1	594,965,769	595,165,769	△ 200,000		△ 200,000
繰越明許費	k2	9,940,370	9,740,370	200,000		200,000
上水道(法適)	m	1,117,559,446	298,131,451	819,427,995	7,869,960	811,558,035
公営事業会計 計	T2=d~m	16,911,801,050	15,917,126,412	994,674,638	8,201,809	986,472,829
計	T3=T1+T2	47,129,663,026	45,365,113,638	1,764,549,388	65,421,383	1,699,128,005
高城財産区	n	9,832,972	9,832,972	0		0
小鴨財産区	p	1,230,212	32,100	1,198,112		1,198,112
北谷財産区	q	786,870	0	786,870		786,870
上北条財産区	r	17,786,054	993,000	16,793,054		16,793,054
財産区計	T4=n~r	29,636,108	10,858,072	18,778,036	0	18,778,036

※繰越明許費を含まない。

平成29年度 歳入歳出決算の状況（一般会計）

単位：千円

科目（款）	予算額A	決算額B	増減 歳入B-A 歳出A-B	増減の主な内訳
(歳入)				
1 市税	5,669,922	5,694,652	24,730	市民税18,975（個人5,834法人13,141） 固定資産税8,989 たばこ税△4,865
2（1項）地方揮発油譲与税	60,533	61,087	554	
2（2項）自動車重量譲与税	144,126	149,731	5,605	
3 利子割交付金	13,123	13,199	76	
4 配当割交付金	25,222	24,141	△ 1,081	
5 株式等譲渡所得割交付金	25,961	26,276	315	
6 地方消費税交付金	936,520	935,865	△ 655	
7 ゴルフ場利用税交付金	1,006	1,006	0	
8 自動車取得税交付金	59,843	59,841	△ 2	
9 地方特例交付金	14,565	14,565	0	
10 地方交付税	7,390,082	7,390,082	0	
11 交通安全対策特別交付金	6,000	6,366	366	
12 分担金及び負担金	254,060	248,813	△ 5,247	H30に繰越し6,506
13 使用料及び手数料	261,600	247,324	△ 14,276	住宅使用料△6,631 し尿汲取手数料△ 3,058 ごみ処理手数料△2,889
14 国庫支出金	4,659,713	4,268,072	△ 391,641	H30に繰越し182,142
15 県支出金	3,560,399	2,999,855	△ 560,544	H30に繰越し122,697 被災者住宅 支援金交付事業費補助金△288,904
16 財産収入	72,474	107,151	34,677	土地売払収入30,516
17 寄附金	585,023	585,061	38	
18 繰入金	999,622	713,040	△ 286,582	財政調整基金△50,183 減債基 金△201,364
19 繰越金	1,094,431	1,094,431	0	
20 諸収入	3,369,685	3,181,278	△ 188,407	H30に繰越し5,944 商工振興資 金貸付金元利収入△204,707
21 市債	2,848,709	2,350,409	△ 498,300	H30に繰越し245,900
歳入合計	32,052,619	30,172,245	△ 1,880,374	

平成29年度 歳入歳出決算の状況（一般会計）

単位：千円

科目（款）	予算額A	決算額B	増減 歳入B-A 歳出A-B	増減の主な内訳
(歳出)				
1 議会費	203,166	193,445	9,721	補助金 1,856
2 総務費	3,857,405	3,733,081	124,324	一般管理費 33,320 財産管理費 18,736 企画費 11,099 諸費（現年） 18,517
3 民生費	9,792,239	9,350,606	441,633	社会福祉総務費 45,213 障がい者福祉費 60,421 老人福祉費 36,097 児童福祉総務費 52,808 保育所費 76,851 扶助費（生活保護費） 124,413
4 衛生費	1,237,204	1,176,965	60,239	保健衛生総務費 10,277 健康増進費 7,695 塵芥処理費 16,984
5 労働費	10	0	10	
6 農林水産業費	1,806,024	1,437,562	368,462	H30に繰越し 10事業 172,295 農業振興費（現年） 39,592 農地費（現年） 42,785 林業振興費（現年） 49,624
7 商工費	3,218,682	2,997,777	220,905	商工業振興費 214,117 観光費 6,088
8 土木費	3,805,683	3,199,039	606,644	H30に繰越し 4事業 118,778 道路橋梁総務費 19,752 都市計画総務費（現年） 62,632 住宅建設費（現年） 331,677 住宅建設費（繰越明許） 22,224
9 消防費	776,633	752,155	24,478	H30に繰越し 1事業 6,942 非常備消防費 6,238 災害対策費 5,626
10 教育費	2,677,849	2,454,276	223,573	H30に繰越し 3事業 108,304 小学校費 17,835 中学校費 19,446 社会教育費 48,267 保健体育費 14,203
11 災害復旧費	1,916,021	1,385,985	530,036	H30に繰越し 5事業 214,090 農林水産業施設 14,074 公共土木施設 145,516 その他の公共施設 156,355
12 公債費	2,752,172	2,747,731	4,441	
13 諸支出金	100	70	30	
14 予備費	9,431	0	9,431	
歳出合計	32,052,619	29,428,692	2,623,927	

平成29年度 歳入歳出決算の状況（特別会計）

単位：千円

特別会計	予算額 A	決算額		増減・差引 C1=B1-A C2=B2-A D=C1-C2	増減の主な内訳
		歳入B1	歳出B2		
国民健康保険事業	6,523,976	6,289,033		△ 234,943	国庫支出金 33,291
			6,186,769	△ 337,207	共同事業交付金 △ 275,569
		102,264	保険給付費 △ 83,384		
				共同事業拠出金 △ 214,422	
介護保険事業	5,273,564	5,140,839		△ 132,725	国庫支出金 △ 31,899
			5,071,590	△ 201,974	繰入金 △ 42,597
		69,249	地域支援事業費 △ 17,459		
後期高齢者医療事業	569,254	565,707		△ 3,547	後期高齢者医療保険料 △ 2,279
			562,680	△ 6,574	総務費 △ 1,316
		3,027			
簡易水道事業	241,554	231,907		△ 9,647	事業収入 2,341
			231,907	△ 9,647	市債 △ 5,400
		0	改良事業費 △ 5,525		
温泉配湯事業	9,166	9,013		△ 153	事業収入 △ 230
			8,911	△ 255	維持管理費 △ 155
		102			
住宅資金貸付事業	63,612	45,610		△ 18,002	県補助金 △ 73
			19,288	△ 44,324	諸収入 △ 11,049
		26,322	予備費 △ 43,378		
土地取得事業	36,007	7		△ 36,000	財産収入 △ 16,000
			7	△ 36,000	土地取得事業費 △ 20,000
		0			

特別会計	予算額 A	決算額		増減・差引 C1=B1-A C2=B2-A D=C1-C2	増減の主な内訳
		歳入B1	歳出B2		
下水道事業	3,191,730	2,945,984	2,945,652	△ 245,746	国庫支出金 △ 85,881 繰入金 △ 34,552 市債 △ 144,100
				△ 246,078	H30に繰越し △ 155,732 下水道費 △ 89,345
				332	
駐車場事業	6,780	6,852	6,580	72	使用料及び手数料 17 繰越金 56 諸収入 △ 1
				△ 200	予備費 △ 200
				272	
集落排水事業	617,498	604,906	604,906	△ 12,592	使用料及び手数料 4,152 繰入金 △ 14,762 市債 △ 2,100
				△ 12,592	集落排水費 △ 12,591
				0	
高城財産区	11,730	9,833	9,833	△ 1,897	分担金及び負担金 △ 674 財産収入 428 繰入金 △ 1,650
				△ 1,897	総務費 △ 1,847
				0	
小鴨財産区	2,601	1,230	32	△ 1,371	分担金及び負担金 △ 1,501 財産収入 131 繰入金 △ 1
				△ 2,569	総務費 △ 1,504 予備費 △ 1,065
				1,198	
北谷財産区	787	787	0	0	
			0	△ 787	予備費 △ 786
				787	
上北条財産区	17,780	17,786	993	6	財産収入 △ 3 繰越金 9
				△ 16,787	予備費 △ 16,772
				16,793	

平成29年度 一般会計歳出予算の不用額

(単位：円、%)

	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D=A-B-C	予算執行率 B/A	不用額の割合 D/A
現年予算	29,359,251,000	27,044,451,706	620,409,417	1,694,389,877	92.1%	5.8%
繰越予算	2,693,367,993	2,384,241,004		309,126,989	88.5%	11.5%
計	総額 T 32,052,618,993	29,428,692,710	620,409,417	2,003,516,866	91.8%	6.3%

上のうち不用額の多い主な事業

事業	予算額 a	決算額 b	翌年度繰越額 c	不用額 d=a-b-c	予算総額に対して 不用額となった割合 d/T	要因
【震災関連】被災者住宅再建支援事業	903,538,000	591,348,203		312,189,797	1.0%	再建支援金等の申請件数が見込みを下回ったため。また、繰越しによらず、H30予算に計上したため。
金融対策	1,643,538,000	1,438,793,698		204,744,302	0.6%	鳥取県中部地震対応の特別対策の利用が増え、伴って、この一般対策の利用が減ったことによる。
生活保護	1,195,169,000	1,070,831,457		124,337,543	0.4%	保護世帯数等が減少傾向になり、生活扶助、医療扶助等の給付が見込みより少なかったため。
公共土木補助災害復旧	214,000,000	40,104,473	95,673,764	78,221,763	0.2%	他の災害の発生に備え、事業費を確保していたため。
保育所運営	1,838,647,000	1,765,790,441		72,856,559	0.2%	私立保育所等における下半期の入所が見込みより少なかったため。

平成29年度 基金の状況

(単位:円)

基金	前年度 (平成28年度) 末残高 A	決算年度(平成29年度)中増減						決算年度末残高 D=A+B-C	
		積立額 B(=a~d)	左の財源				取崩額 C		左の充当先
			基金利子 a	寄附金 b	税等 c	その他 d			
財政調整基金	1,163,513,833	547,758,127	369,127		547,389,000			1,711,271,960	
減債基金	1,476,048,031	431,201	431,201			15,313,789	公債費	1,461,165,443	
公共施設等建設基金	27,290,492	11,195	11,195					27,301,687	
若者の定住化促進基金	1,051,922,679	560,108	560,108			88,000,000	定住対策事業 ほか	964,482,787	
緑を守り育てる基金	42,654,425	16,627	16,627			7,854,936	打吹公園管理 ほか	34,816,116	
退職手当基金	254,010,189	76,205	76,205			10,000,000	人件費	244,086,394	
博物館資料整備基金	2,968,665	1,173	1,173					2,969,838	
文化基金	6,937,878	4,181	4,181			3,500,000	図書館運営ほか	3,442,059	
教育振興基金	170,829,897	456,509	456,509			1,110,377	輝く人育成ほか	170,176,029	
ふるさと農村活性化基金	17,962,169	5,418	5,418					17,967,587	
集落排水事業推進基金	242,852,168	75,134	75,134			45,085,959	集落排水事業特 別会計繰出金	197,841,343	
遥かなまち倉吉ふるさと基金	1,630,858	1,907	1,907					1,632,765	
企業立地推進基金	101,534,095	60,460	60,460					101,594,555	
地域産業振興基金	95,114,157	140,726	140,726			18,000,000	鳥取和牛振興総 合対策事業ほか	77,254,883	
倉吉ふるさと未来づくり基金	467,738,907	582,533,700	92,241	582,441,459		515,279,012	ふるさと納税ほか	534,993,595	
(一般会計分 計)	5,123,008,443	1,132,132,671	2,302,212	582,441,459	547,389,000	704,144,073		5,550,997,041	
国民健康保険財政調整基金	286,000,000	226,111,000	85,799		226,025,201	85,799		512,025,201	
高城財産区財政調整基金	43,004,595	13,458	13,458			2,564,887		40,453,166	
介護保険財政調整基金	146,104,238	44,596	44,596			53,000,000		93,148,834	
簡易水道事業積立基金	6,205,450	2,613	2,613			6,208,063		0	
温泉配湯事業積立基金	24,480,450	4,806,826	6,826		4,800,000			29,287,276	

平成29年度 市税の状況

(単位：千円、%)

税目	予算 (H29) A	収入済額		増減		収納率の推移 (対調定額)		
		決算年度 (H29) B	前年度 (H28) C	対前年度 D=B-C	対予算 E=B-A	決算年度 (H29)	前年度 (H28)	前々年度 (H27)
個人市民税	1,839,200	1,845,034	1,836,276	8,758	5,834	99.04	98.56	98.25
現年度分	1,828,600	1,831,085	1,823,201	7,884	2,485	99.58	99.45	99.41
滞納繰越分	10,600	13,949	13,075	874	3,349	57.87	44.00	39.00
法人市民税	547,900	561,041	480,945	80,096	13,141	98.73	98.65	98.64
現年度分	546,000	559,619	479,070	80,549	13,619	99.58	99.70	99.65
滞納繰越分	1,900	1,422	1,875	△ 453	△ 478	22.77	26.66	21.93
固定資産税	2,743,600	2,752,589	2,701,291	51,298	8,989	95.31	94.93	94.43
現年度分	2,715,700	2,724,461	2,673,751	50,710	8,761	99.05	98.78	98.99
滞納繰越分	27,900	28,128	27,540	588	228	20.44	19.85	18.70
国有資産等所在市町村交納付金	20,921	20,922	21,007	△ 85	1	100.00	100.00	100.00
軽自動車税	169,800	171,600	165,242	6,358	1,800	98.40	97.61	97.39
現年度分	169,000	169,837	164,443	5,394	837	99.43	99.16	99.23
滞納繰越分	800	1,763	799	964	963	49.38	23.13	30.28
市たばこ税	346,000	341,135	360,110	△ 18,975	△ 4,865	100.00	100.00	100.00
入湯税	1,901	1,862	1,831	31	△ 39	98.00	98.02	66.95
現年度分	1,900	1,827	1,831	△ 4	△ 73	98.07	98.02	100.00
滞納繰越分	1	35	0	35	34	94.59	0.00	1.66
都市計画税	600	469	856	△ 387	△ 131	10.60	15.53	16.98
現年度分	0	0	0	0	0	0.00	0.00	85.37
滞納繰越分	600	469	856	△ 387	△ 131	10.60	15.53	16.62
合計	5,669,922	5,694,652	5,567,558	127,094	24,730	97.14	96.76	96.40
現年度分	5,628,121	5,648,886	5,523,413	125,473	20,765	99.35	99.17	99.27
滞納繰越分	41,801	45,766	44,145	1,621	3,965	26.01	23.94	22.20

2. 普通会計における財政指標等

平成29年度決算にあらわれた特徴(地方財政状況調査ほかの統計値によるもの)

(1) 歳入の特徴

平成29年度の倉吉市の普通会計の歳入総額は、前年度と比較して582百万円増の30,200百万円となった。これは、地方交付税の減(対前年度比較(以下(1)(2)で同じ。)△200百万円)、県支出金の増(+393百万円)、繰越金の増(+282百万円)、地方債の増(+95百万円)等による。

地方税は、個人市民税が前年度と比較して9百万円の増、同様に、法人市民税、固定資産税及び軽自動車税がそれぞれ、80百万円、51百万円及び6百万円の増となっており、総額で127百万円の増となった。

繰入金は、財政調整基金繰入金の皆減などにより、前年度と比較して631百万円の減となった。

(2) 歳出の特徴

平成29年度の倉吉市の普通会計の歳出総額は、前年度と比較して938百万円増の29,430百万円となった。これは、財政調整基金積立金の増や退職手当の増による総務費の増(+288百万円)、臨時福祉給付金事業の終了や鳥取県中部地震に係る災害救助事業分の減による民生費の減(△227百万円)、鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業分の増による農林水産業費の増(+122百万円)、被災者住宅再建支援事業分の増による土木費の増(+505百万円)、小中学校耐震補強事業分の減による教育費の減(△536百万円)、鳥取県中部地震に係る災害復旧費の増(+962百万円)等による。

(3) 経常収支比率について

平成29年度の倉吉市の普通会計の経常収支比率は、前年度と比較して0.2ポイント減の95.2%となった。これは、分子となる経常経費充当一般財源等が98百万円増加した一方、分母となる経常一般財源等が135百万円増加したことによる。

分子・分母それぞれの内訳で前年度からの増減の主なもの、分子(経常経費充当一般財源等)では、退職手当等により人件費が183百万円の増、国保会計への繰出金等により繰出金が76百万円の増となっており、分母(経常一般財源等)では、地方税が127百万円の増、地方交付税(普通交付税)が74百万円の減、各種交付金が62百万円の増となっている。

(4) 実質公債費比率について

平成 29 年度の倉吉市の実質公債費比率（平成 27 年度から平成 29 年度までの各年度値の 3 ヶ年平均値）は、前年度と比較して 0.2 ポイント増の 13.2% となった。これは、分子に当たるもののうち、公営企業会計に係る公債費の負担が減となったことなどの一方、分母に当たるもので、普通交付税の額がより大きな幅で減となったことによる。

(5) 一時借入金について

一時借入金は、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために借り入れる金銭のことで、平成 29 年度においては本市の一時借入は発生しなかった。これは、繰替運用によって歳計現金が賸えたためである。

平成29年度
決算状況

都道府県名		鳥取県		コード番号		3 1 2 0 3 7		市町村類型		I - 1					
				ふりがな		くらよしし		交付税		I - 3					
				市町村名		倉吉市		種地区分							
人口				面積		人口密度		S35.10.1以降合併の状況							
国調		H27年	49,044 人	k m ²	人	H17.3.22	関金町と合併	産業構造		第一 次	第二 次	第三 次			
住民基		H22年	50,720 人					272.06	180	就業人口	平成27年国調	2,393 人	5,310 人	15,876 人	
本台帳		増減率	△ 3.3 %	国調世帯数		人口集中地区人口		(構成比)	平成22年国調	10.0 %	22.2 %	66.3 %			
		30.3.31	47,496 人	H27年	18,548 世帯	17,269 人		区 分	第一 次	2,678 人	5,383 人	15,578 人			
		29.3.31	48,045 人	H22年	18,266 世帯	18,076 人		指 数 等	11.3 %	22.8 %	65.9 %	指定団体等の状況			
		増減率	△ 1.1 %	増減率	1.5 %	△ 4.5 %		基準財政需要額	11,491,753 千円		旧新産 旧工特 ◎ 低開発 ◎ 山振 過疎 ◎ 特定農山村 財政再建 ◎ 指数表選定 財源超過				
収 支 状 況				平成29年度		平成28年度		基準財政収入額		5,127,121 千円		事務の共同処理状況			
区 分		平成29年度		平成28年度		標準財政規模		13,793,131 千円		(H29) 0.446					
1. 歳入総額 A		30,199,879 千円		29,617,586 千円		財政力指数		(3年平均) 0.443		実質収支比率			5.2 %		
2. 歳出総額 B		29,430,004 千円		28,491,658 千円		実質公債費比率		13.2 %		積立金現在高			5,550,997 千円		
3. 歳入歳出差引 A - B C		769,875 千円		1,125,928 千円		うち財政調整基金		1,711,272 千円		地方債現在高			31,109,483 千円		
4. 翌年度へ繰越すべき財源 D		57,220 千円		393,518 千円		債務負担行為額		1,931,159 千円							
5. 実質収支 C - D E		712,655 千円		732,410 千円											
6. 単年度収支 F		△ 19,755 千円		△ 11,659 千円											
7. 積立金 G		547,758 千円		469 千円											
8. 繰上償還金 H		0 千円		0 千円											
9. 積立金取崩し額 I		0 千円		400,000 千円											
10. 実質単年度収支 F+G+H-I J		528,003 千円		△ 411,190 千円											
一 般 職 員 等				特 別 職 等											
区 分		職 員 数		給 料 月 額		一人当たり支給 月額 B/A		区 分		改定年月日		一人当たり支給 月額(報酬)			
一 般 職 員		354 人		111,773 千円		315,743 円		市 長		H26.4.1		866,000 円			
うち技能労務職		12 人		4,089 千円		340,750 円		副 市 長		"		708,000 円			
教 育 公 務 員		5 人		1,859 千円		371,800 円		教 育 長		"		625,000 円			
合 計		359 人		113,632 千円		316,524 円		議 会 議 長		H17.10.23		500,000 円			
嘱 託 職 員		20 人						議 会 副 議 長		"		420,000 円			
臨 時 職 員		124 人						議 会 議 員		"		390,000 円			
一般職非常勤職員		223 人													
再 計		726 人													
公 営 事 業 の 状 況		事 業 名		法 適 用		収 支 額		普通会計から の繰入金		職員数					
				(千円)		(千円)		(千円)		(人)					
		国民健康保険事業		無		102,264		544,200		9		国 保 計 の 状 況			
		介護保険事業		無		69,249		751,190		8		加入世帯数 (うち退職被保険者等世帯数)		7,067 世帯 (147)	
		後期高齢者医療事業		無		3,027		174,940		4		被保険者数 (うち退職被保険者等数)		11,115 人 (158)	
		簡易水道事業		無		0		107,199				一世帯当り保険料調定額		160,533 円	
		温泉配湯事業		無		102		0				被保険者一人当り保険料調定額		102,068 円	
		公共下水道事業		無		159		922,544		15		被保険者一人当り費用額		563,389 円	
		特定環境保全 公共下水道事業		無		173		104,300				健全化判断比率		実質赤字比率	-
		農業集落排水事業		無		0		331,974				連結実質赤字比率		-	
		林業集落排水事業		無		0		1,698				実質公債費比率		13.2%	
		駐車場事業		無		272		0				将来負担比率		113.8%	
		水道事業		有		891,299		23,539		32					

歳 入					性 質 別 歳 出					
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	経常一般財源 K 千円	Kの構成比 %	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	経常一般財源 千円	経常収支比率 %
地 方 税	5,694,652	18.9	5,693,796	42.0	人 件 費	3,482,012	11.8	3,186,029	3,098,868	21.7 (22.9)
地 方 譲 与 税	210,818	0.7	210,818	1.6	うち職員給	2,097,408	7.1	1,866,724		
利子割交付金	13,199	0.0	13,199	0.1	扶 助 費	5,816,140	19.8	1,592,589	1,568,171	11.0 (11.6)
配当割交付金	24,141	0.1	24,141	0.2	公 債 費	2,766,514	9.4	2,610,945	2,610,945	18.3 (19.3)
株式等譲渡所得割交付金	26,276	0.1	26,276	0.2	内 訳					
地方消費税交付金	935,865	3.1	935,865	6.9	元利償還金	2,765,141	9.4	2,609,572	2,609,572	18.3 (19.3)
ゴルフ場利用税交付金	1,006	0.0	1,006	0.0	一時借入金	1,373	0.0	1,373	1,373	0.0 (0.0)
自動車取得税交付金	59,841	0.2	59,841	0.4	小 計	12,064,666	41.0	7,389,563	7,277,984	50.9 (53.7)
地方特例交付金	14,565	0.0	14,565	0.1	物 件 費	3,204,865	10.9	2,129,042	1,938,308	13.6 (14.3)
地方交付税	7,390,082	24.5	6,547,422	48.3	維持補修費	188,058	0.6	143,798	142,181	1.0 (1.0)
普通交付税	6,547,422	21.7	6,547,422	48.3	補助費等	3,012,096	10.2	1,948,577	1,311,693	9.2 (9.7)
特別交付税	842,660	2.8			うち一部組合負担金	994,957	3.4	989,828	973,045	6.8 (7.2)
小 計	14,370,445	47.6	13,526,929	99.8	積 立 金	1,132,133	3.8	547,758		
交通安全対策特別交付金	6,366	0.0	6,366	0.0	投資及び出資金、貸付金	2,546,275	8.7	4,048	0	0.0 (0.0)
分担金・負担金	187,566	0.6	2,708	0.0	繰 出 金	3,552,404	12.1	3,155,763	2,929,684	20.5 (21.6)
使用料	226,803	0.8	10,093	0.1	前年度繰上充用金					
手数料	103,266	0.3			投 資 的 経 費	3,729,507	12.7	391,718		
国庫支出金	4,268,072	14.1			うち人件費	43,673	0.1	43,673		
都道府県支出金	3,000,216	9.9			普通建設事業	2,343,522	8.0	351,229		
財産収入	107,158	0.4	449	0.0	内 訳					
寄附金	585,062	1.9			補 助	1,523,158	5.2	55,390		
繰入金	713,040	2.4			単 独	747,009	2.5	289,589		
繰越金	1,125,928	3.7			そ の 他	73,355	0.2	6,250		
諸収入	3,155,548	10.4	5,946	0.0	内 訳					
地方債	2,350,409	7.8			災害復旧事業	1,385,985	4.7	40,489		
合 計	30,199,879	100.0	13,552,491	100.0	失業対策事業					
					合 計	29,430,004	100.0	15,710,267		
					◎ 経常収支比率 95.2% (100.3%) ()内は減収補てん債(特例分)及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率					
					歳出経常一般財源 13,599,850 千円					
					税等総額 16,457,642 千円					
市 町 村 税						目 的 別 歳 出				
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	増 減 率 %	基準税額 ×100/75 千円	超過課税分 収入 済 額 千円	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	
市 町 村 民 税						議 会 費	193,446	0.7	193,446	
個人分	1,845,034	32.4	0.5	1,814,591		総 務 費	3,582,398	12.2	2,446,924	
法人分	561,041	9.9	16.7	384,657	105,504	民 生 費	9,440,125	32.1	4,407,176	
固定資産税	2,773,511	48.7	1.9	2,539,580	182,626	衛 生 費	1,103,414	3.7	1,003,957	
軽自動車税	171,600	3.0	3.8	170,611		労 働 費	164	0.0	13	
市町村たばこ税	341,135	6.0	△ 5.3	367,613		農 林 水 産 業 費	1,440,715	4.9	706,092	
鉱 産 税						商 工 費	2,997,777	10.2	379,459	
特別土地保有税						土 木 費	3,216,208	10.9	1,684,951	
法定外普通税・旧法税						消 防 費	752,155	2.6	702,547	
目 的 税	2,331	0.0	△ 13.2			教 育 費	2,550,014	8.7	1,533,179	
入 湯 税	1,862	0.0	1.7			災 害 復 旧 費	1,385,985	4.7	40,489	
内 事 業 所 税						公 債 費	2,767,603	9.4	2,612,034	
都 市 計 画 税	469	0.0	△ 45.2			諸 支 出 金				
内 訳						前年度繰上充用金				
						特別区調整納付金				
合 計	5,694,652	100.0	2.3	5,277,052	288,130	合 計	29,430,004	100.0	15,710,267	
適 用 税 率 の 状 況						徴 収 率				
市 町 村 民 税	均 等 割	3,500 円	市 町 村 民 税	法 均 等 割	60,000 円 ～ 3,600,000 円	区 分	現年課税分 %	滞納繰越分 %	合 計 %	
				分 法 人 税 割	12.1/100					市 町 村 民 税
	分 所 得 割	標準課税に 対する比率 1.0	固 定 資 産 税	1.5/100	固 定 資 産 税	99.1	20.4	95.3		
						合 計	99.3	26.0	97.1	

歳入歳出その他財政指標の推移

(単位:千円)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
歳入	地方税	6,053,112	6,061,472	5,977,730	5,748,616	5,684,515	5,692,606	5,557,723	5,567,558	5,694,652
	譲与税・交付金	974,465	979,529	931,661	866,641	880,474	957,450	1,361,769	1,228,647	1,292,077
	地方交付税	7,937,079	8,393,506	7,990,422	7,876,645	7,877,680	7,699,114	7,854,049	7,589,807	7,390,082
	うち普通交付税	7,104,507	7,507,740	7,111,584	7,041,529	7,044,227	6,878,627	7,032,483	6,621,535	6,547,422
	うち特別交付税	832,572	885,766	878,838	835,116	833,453	820,487	821,566	968,272	842,660
	分担金及び負担金	255,553	255,432	239,145	246,101	255,251	255,983	216,889	194,659	187,566
	使用料及び手数料	364,182	381,176	373,695	370,494	372,139	357,353	338,110	332,188	330,069
	国県支出金	5,136,872	5,889,968	6,057,861	5,628,382	5,971,210	6,105,969	6,634,816	6,919,287	7,268,288
	繰入金	124,491	115,656	226,159	135,274	224,463	1,266,786	471,117	1,344,427	713,040
	地方債	1,311,548	2,340,080	2,973,250	3,487,563	2,516,026	3,872,972	4,418,436	2,155,394	2,350,409
	うち臨時財政対策債	761,048	1,172,380	923,250	932,263	978,726	930,072	905,636	716,794	732,809
	その他の歳入	2,822,852	2,587,190	2,820,636	2,652,940	3,220,680	3,223,004	3,863,397	4,285,619	4,973,696
	歳入総額	24,980,154	27,004,009	27,590,559	27,012,656	27,002,438	29,431,237	30,716,306	29,617,586	30,199,879
歳出	人件費	3,649,885	3,389,558	3,539,547	3,259,465	3,369,332	3,336,306	3,276,618	3,377,128	3,482,012
	物件費	2,720,076	2,901,695	3,003,633	2,878,571	2,828,601	3,051,425	3,225,708	3,226,216	3,204,865
	扶助費	4,308,813	5,017,157	5,159,256	5,356,847	5,358,745	5,801,157	5,764,852	6,050,288	5,816,140
	補助費等	2,908,268	2,487,935	2,119,640	2,721,855	2,685,761	2,540,983	2,856,739	3,013,403	3,012,096
	うち一部事務組合負担金等	1,750,321	1,604,945	1,261,397	1,711,431	1,284,488	1,066,612	1,046,105	1,030,084	994,957
	普通建設事業費	2,030,695	3,413,564	3,830,574	3,232,926	3,142,879	4,911,466	5,799,486	2,851,798	2,343,522
	公債費	3,676,428	3,538,153	3,425,979	3,057,291	2,862,641	2,771,066	2,792,285	2,769,478	2,766,514
	積立金	139,634	592,799	735,854	476,825	921,875	583,439	933,905	976,333	1,132,133
	貸付金	1,546,237	1,297,872	1,348,630	1,282,114	1,531,566	1,843,634	1,668,325	2,243,216	2,546,275
	繰出金	3,135,174	3,321,602	3,471,714	3,325,182	3,268,030	3,379,270	3,376,032	3,390,865	3,552,404
	その他の歳出	170,889	152,563	348,642	666,232	242,620	235,802	178,395	592,933	1,574,043
	歳出総額	24,286,099	26,112,898	26,983,469	26,257,308	26,212,050	28,454,548	29,872,345	28,491,658	29,430,004
	財政指標	歳入歳出差引	694,055	891,111	607,090	755,348	790,388	976,689	843,961	1,125,928
実質収支		316,451	737,324	437,789	633,677	724,087	321,224	744,069	732,410	712,655
単年度収支		108,056	420,873	-299,535	195,888	90,410	-402,863	422,845	-11,659	-19,755
実質単年度収支		108,143	952,719	181,342	551,143	92,831	-700,199	424,167	-411,190	528,003
標準財政規模		14,617,143	14,775,131	14,448,898	14,273,087	14,265,263	14,138,759	14,328,777	13,911,940	13,793,131
基金現在高		3,634,405	4,123,947	4,637,482	4,982,723	5,683,775	5,009,602	5,481,539	5,123,008	5,550,997
地方債現在高		27,947,182	27,244,418	27,251,256	28,109,917	28,170,849	29,645,183	31,615,539	31,286,373	31,109,483
財政力指数		0.452	0.434	0.427	0.423	0.432	0.434	0.435	0.441	0.443
経常収支比率		97.6%	92.5%	92.5%	92.4%	90.8%	93.7%	90.9%	95.4%	95.2%
実質公債費比率(n+1年度)		20.0%	19.0%	17.7%	16.0%	14.7%	13.6%	13.0%	13.0%	13.2%
将来負担比率	114.6%	144.9%	137.2%	130.5%	119.4%	125.5%	117.8%	121.6%	113.8%	

平成29年度倉吉市健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	— (-5.16)	— (-13.65)	13.2	113.8
早期健全化基準	12.87	17.87	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は、「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「—」で表示となる。

※()内は、実質黒字または連結実質黒字の比率を負の値で表示したもの。

平成29年度倉吉市資金不足比率

(単位：%)

	水道事業	簡易水道事業	下水道事業	集落排水事業	温泉配湯事業
資金不足比率	—	—	—	—	—
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0

※資金不足が生じない場合は、「資金不足比率」は「—」で表示となる。

倉吉市 健全化判断比率の状況 平成29年度

実質赤字比率			
区分		実質収支額 (単位:千円、%)	
分子	1	一般会計	686,333
	2	住宅資金貸付事業	26,322
	3	土地取得事業	0
	A	(1~3)	712,655
分母	B	標準財政規模	13,793,131
実質赤字比率		-A/B×100	-5.16

連結実質赤字比率			
区分		実質収支額、 資金不足・剰余額 (単位:千円、%)	
分子	1	国民健康保険事業	102,264
	2	介護保険事業	69,249
	3	後期高齢者医療事業	3,027
	4	駐車場事業	272
	5	水道事業	996,083
	6	簡易水道事業	0
	7	下水道事業	0
	8	集落排水事業	0
	9	温泉配湯事業	102
	A	実質赤字比率の(1~3)+(1~9)	1,883,652
分母	B	標準財政規模	13,793,131
連結実質赤字比率		-A/B×100	-13.65

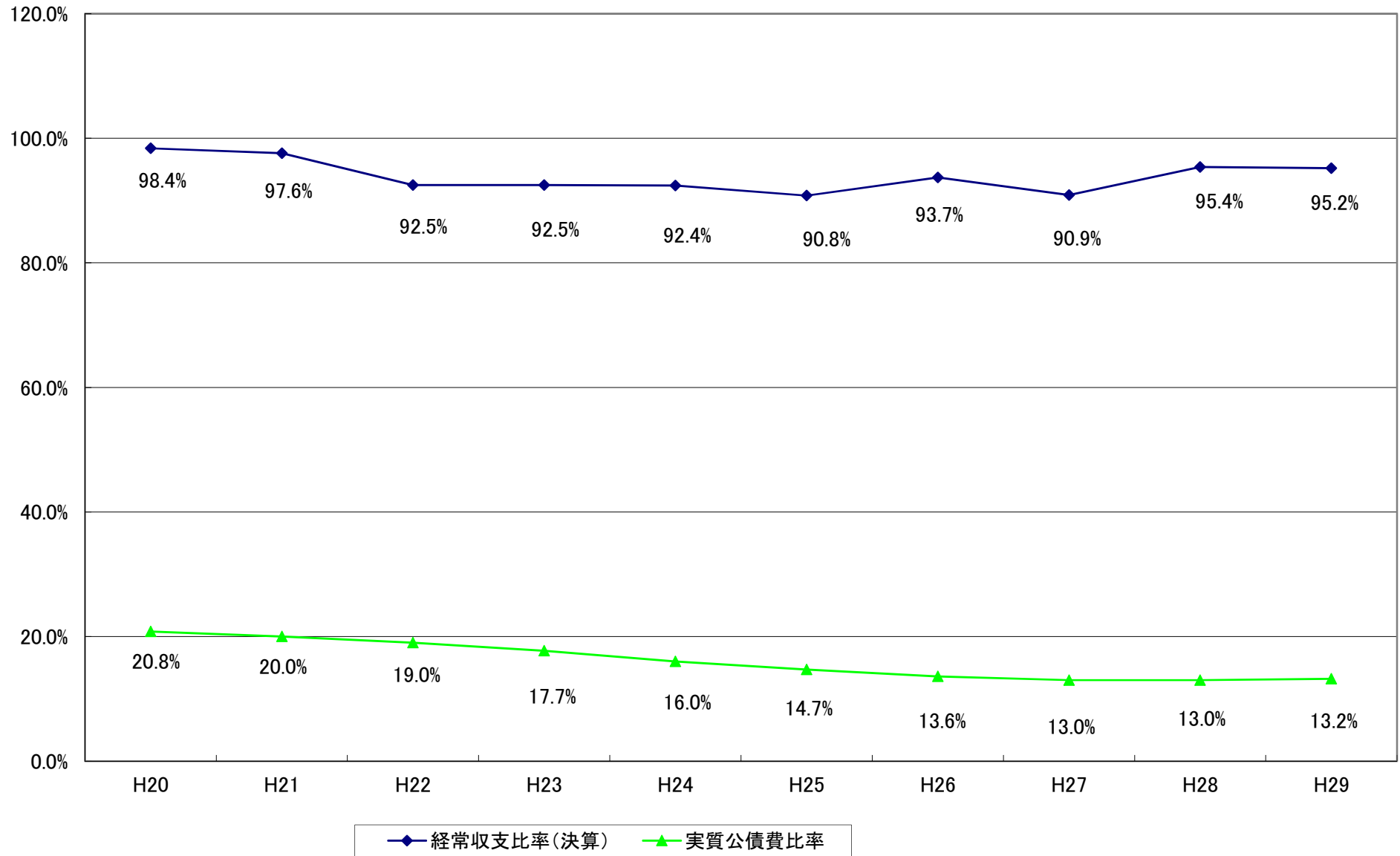
実質公債費比率					
区分		決算額(単位:千円、%)			
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
分子	1	公債費充当一般財源等額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く)	2,602,911	2,593,710	2,609,138
	2	満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等	0	0	0
	3	公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,406,424	1,398,710	1,338,646
	4	一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	166,312	185,807	165,193
	5	公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	4,059	1,306	938
	6	一時借入金の利子	0	0	0
	7	災害復旧費等に係る基準財政需要額	1,526,402	1,531,072	1,553,253
	8	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	1,217,992	1,040,300	1,020,439
	9	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	0	0	0
	10	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る。)	17,846	17,991	17,811
A	(1~6)-(7~10)	1,417,466	1,590,170	1,522,412	
分母	11	標準税収入額等	6,390,658	6,573,611	6,512,900
	12	普通交付税額	7,032,483	6,621,535	6,547,422
	13	臨時財政対策債発行可能額	905,636	716,794	732,809
	B	(11~13)-(7~10)	11,566,537	11,322,577	11,201,628
実質公債費比率		A/B×100	12.25489	14.04424	13.59099
実質公債費比率		(三ヵ年平均)	13.2		

将来負担比率				
区分		決算額 (単位:千円、%)		
分子	将来負担額	1	地方債の現在高	31,109,483
		2	債務負担行為に基づく支出予定額	4,781
		3	公営企業債等繰入見込額	18,914,117
		4	組合等負担等見込額	1,416,639
		5	退職手当負担見込額	2,815,690
		6	設立法人の負債額等負担見込額	0
			地方道路公社	0
			土地開発公社	0
		第三セクター等	0	
		7	連結実質赤字額	0
		8	組合等連結実質赤字額負担見込額	0
9	充当可能基金	5,217,154		
10	充当可能特定歳入	2,407,738		
	うち都市計画税	0		
11	基準財政需要額算入見込額	33,877,945		
A	(1~8)-(9~11)	12,757,873		
分母	B	実質公債費比率のB	11,201,628	
将来負担比率		A/B×100	113.8	

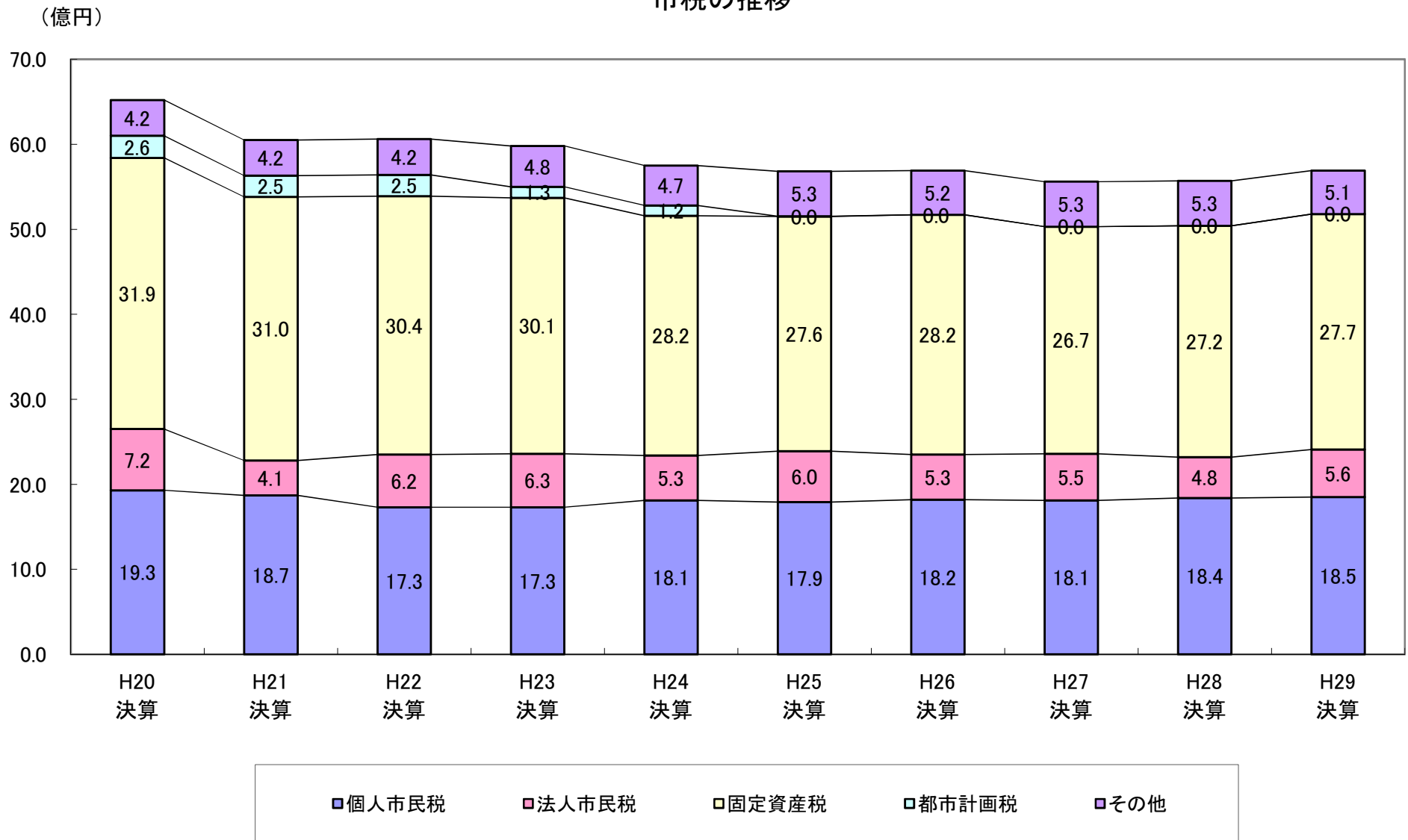
	(単位:%)			
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
倉吉市健全化判断比率	—	—	13.2	113.8
早期健全化基準	12.87	17.87	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「-」で表示となる。

経常収支比率、実質公債費比率の推移

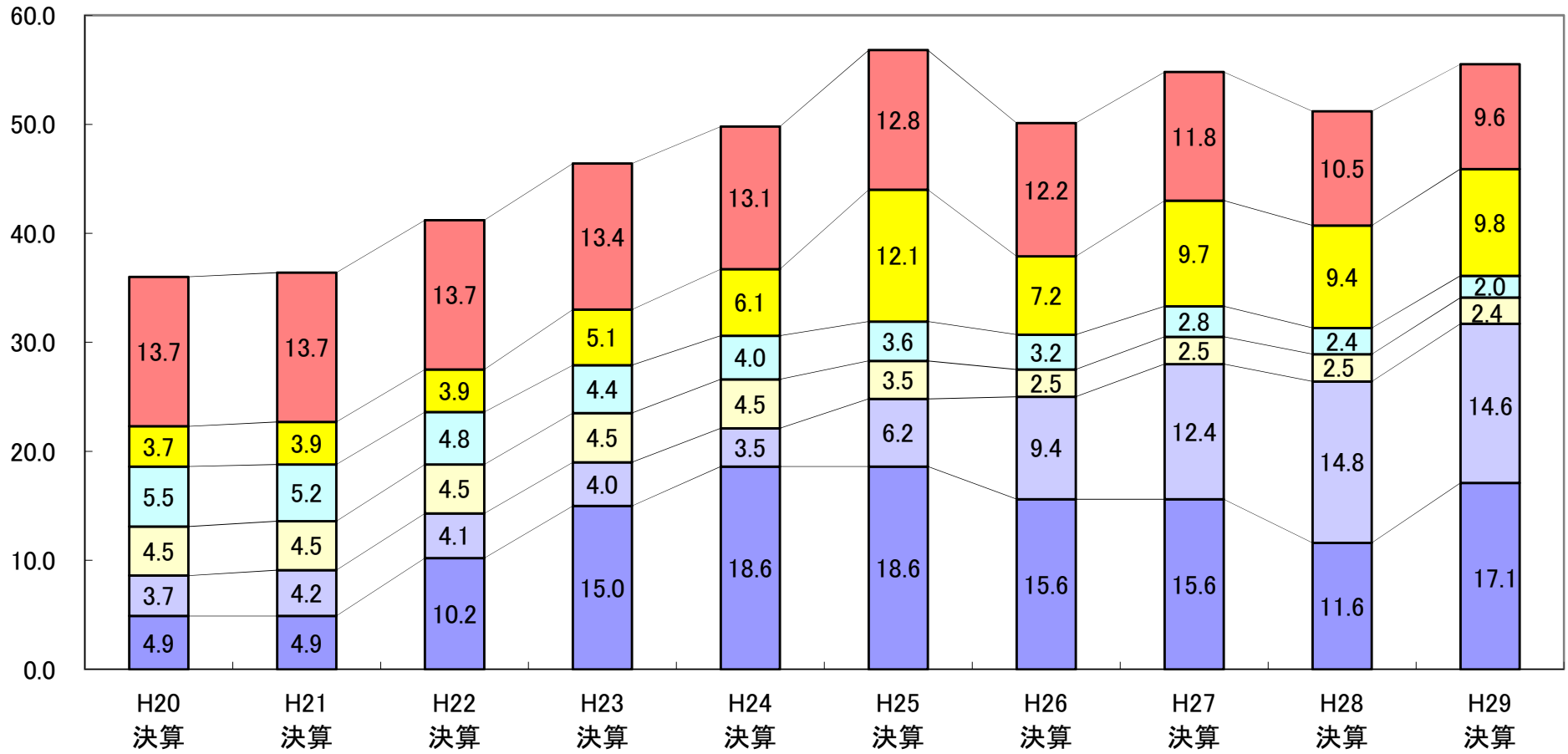


市税の推移



基金残高の推移

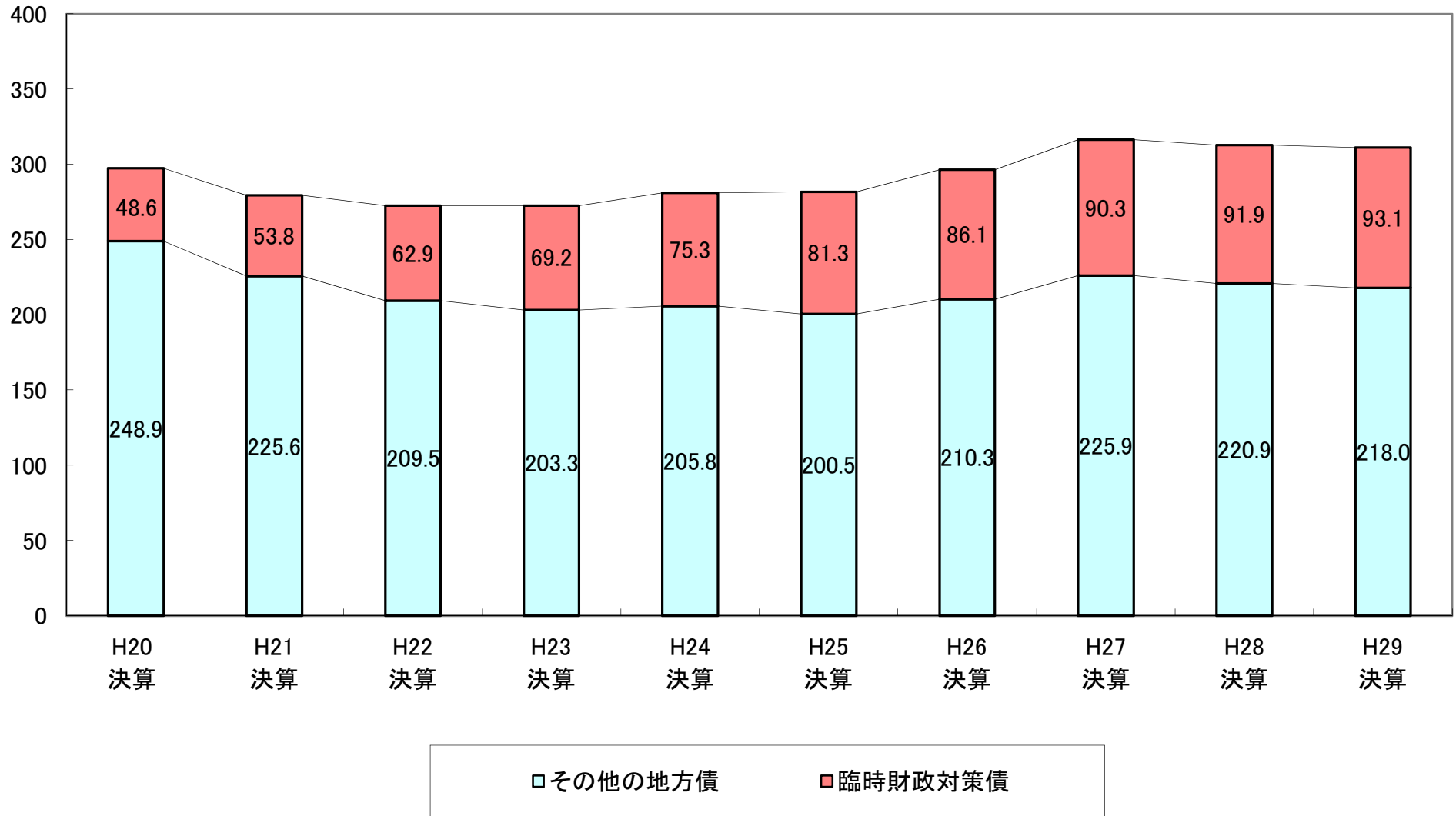
(億円)



■ 財政調整基金 □ 減債基金 □ 職員退職手当基金 □ 集落排水事業推進基金 ■ その他の特定目的基金 ■ 若者の定住化促進基金

地方債残高の推移

(億円)



部門別事業報告

※ 施策欄は、“くらしよし”ふるさとビジョン（第 11 次倉吉市総合計画）に記載してある、全 45 施策に基づいています。ただし、鳥取県中部地震の発生に伴って実施した事業の場合は、「その他（鳥取県中部地震対策）」としています。

また、特に重点的・優先的に推し進めていく施策群を戦略プロジェクトとして位置づけ、それらの施策には【戦略】と表記してあります。

一般会計目次

ページ

	ページ
【歳入】	
総務部	
財政課	1
税務課	3
【歳出】	
総務部	
総務課	5
防災安全課	13
職員課	25
財政課	28
税務課	37
市民課	39
関金支所	43
企画産業部	
企画課	47
商工観光課	52
地域づくり支援課	70
農林課	81
人権政策課	119
環境課	127
健康福祉部	
福祉課	139
子ども家庭課	152
保険年金課	164
長寿社会課	167
保健センター	173

建設部

管理計画課	183
建設課	193
下水道課	203
建築住宅課	205

教育委員会事務局

教育総務課	210
学校教育課	223
生涯学習課	236
文化財課	246
図書館	252
博物館	255
学校給食センター	265

その他

会計課	266
議会事務局	267
監査委員事務局	268
選挙管理委員会事務局	269
公平委員会	272
農業委員会事務局	273

特別会計目次へ

277

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方特例交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	地方特例交付金	項	1	地方特例交付金	目	1	地方特例交付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,565	14,565								14,565		
事業の目的											
現在の地方特例交付金は、住宅借入金等特別税額控除による個人住民税の減収額を補てんするため、平成20年度に創設されたもの。普通交付税算定の際、その75%が基準財政収入額に算入される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>決算額 14,565千円（対前年度決算額 1,129千円増）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方交付税										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	地方交付税	項	1	地方交付税	目	1	地方交付税
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,390,082	7,390,082								7,390,082		
事業の目的											
普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を執行する機能を損なうことなく財源の均衡を図るため、財政需要額が財政収入額を超える地方公共団体に対し交付されるもの。地方交付税全体の94%。 特別交付税は、各地方公共団体の災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもので、地方交付税全体の6%。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>普通交付税 決算額 6,547,422千円</p> <p>特別交付税 決算額 842,660千円</p> <p>計 7,390,082千円（対前年度決算額 199,725千円減）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】基金繰入金									
会計・予算科目	会計	一般	款	18	繰入金	項	1	基金繰入金	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
993,329	706,594							706,594	0	
事業の目的										
基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的達成のために必要な金額を一般会計に繰り入れるもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 基金別の繰入額（充当先とその額） ●減債基金 15,314千円（公債費） ●若者の定住化促進基金 88,000千円（企業誘致50,000、保育所運営30,000ほか） ●緑を守り育てる基金 7,855千円（打吹公園管理7,000、緑を守り育てる855） ●職員退職手当基金 10,000千円（人件費（退職手当）） ●文化基金 3,500千円（図書館運営3,000、文化芸術活動振興500） ●教育振興基金 1,110千円（輝く人材育成887、国内交流223） ●集落排水事業推進基金 45,086千円（集落排水事業特別会計繰出金45,086） ●地域産業振興基金 18,000千円（低コストハウス12,000、和牛振興6,000） ●倉吉ふるさと未来づくり基金 515,279千円（ふるさと納税279,139、保育所運営50,000ほか） ●用品調達基金 2,450千円 ※財政調整基金からの繰入れは、なかった（0円）。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	【歳入】臨時財政対策債										
会計・予算科目	会計	一般	款	21	市債	項	1	市債	目	7	臨時財政対策債
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
732,809	732,809								732,809		
事業の目的											
臨時財政対策債は、国が地方交付税として交付すべき額に対する財源が不足した場合に、その交付額を減じて、その分を地方公共団体が発行する地方債。その償還に要する費用は、後年度の地方交付税で措置される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 決算額 732,809千円（対前年度決算額 16,015千円増）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課	施策	43 安定的に自主財源を確保する						
事業名	【歳入】市税								
会計・予算科目	会計	一般	款	1	市税	項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源		
5,669,922	5,694,652							5,694,652	

事業の目的

法令等に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保する。

事業の実績、成果（振り返り、効果等）

課税件数（現年度課税分）

区 分		件数 (件)	調定額 (千円)	区 分		件数 (件)	課税標準額 (千円)
市民税	個人	22,978	1,838,843	固定資産税	土地	15,638	58,532,686
	法人	1,550	561,998		家屋	17,125	93,676,638
軽自動車税		17,017	170,814		償却資産	770	34,980,627

収納率（現年度課税分）

(%)

区 分	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度	
市民税	個人	99.6	99.5	99.4	99.5	99.3
	法人	99.6	99.7	99.7	99.6	99.7
固定資産税	99.1	98.8	99.0	98.9	98.4	
軽自動車税	99.4	99.2	99.2	99.2	99.0	
入湯税	98.1	98.0	100.0	100.0	99.3	
現年分合計	99.4	99.2	99.3	99.3	98.9	

固定資産の概要 [土地]

区 分	評価総筆数 (筆)	評価総地積 (千㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
田	25,205	26,903	3,091,152	3,090,369
畑	19,433	13,776	641,309	641,309
宅地	47,104	9,785	108,948,694	44,950,194
山林	22,933	46,322	561,433	561,433
原野	23,994	27,604	155,423	155,423
池沼	81	30	814	814
雑種地	6,117	2,280	13,049,389	9,133,144
計	144,867	126,700	126,448,214	58,532,686

[家屋]

区 分	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
木造	34,085	3,017,588	46,734,226	46,731,122
非木造	6,904	1,481,673	47,185,453	46,945,516
計	40,989	4,499,261	93,919,679	93,676,638

[償却資産]

区 分	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
市長決定	28,675,360	28,078,225
総務大臣決定	6,947,775	6,902,402
計	35,623,135	34,980,627

主な特定財源（名称、金額等）

担当課	税務課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	【歳入】地方消費税交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	地方消費税交付金	項	1	地方消費税交付金	目	1	地方消費税交付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
936,520	935,865								935,865		
事業の目的											
消費税等の税率8%のうち、県税である地方消費税1.7%相当額の1/2が県内市町村に交付されるもの。 平成26年4月1日の消費税率改正に伴う地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされた。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
地方消費税交付金のうち 一般財源分 571,504千円 社会保障財源分 364,361千円											
◆引上げ分の地方消費税の用途の明確化（社会保障施策に要する経費に充てるもの） ≪歳入≫地方消費税交付金のうち、社会保障財源分の増収 364,361千円 ≪歳出≫社会保障施策に要する経費 7,185,182千円（うち一般財源3,069,252千円）											
(千円)											
施策分類			計	国費	県費	その他	一般財源				
社会福祉											
児童福祉、障がい者福祉、 高齢者福祉、生活保護扶助等			4,999,874	2,733,571	798,577	175,782	1,291,944				
社会保険											
国民健康保険、介護保険、 後期高齢者保険			1,698,971	55,999	180,180	8,109	1,454,889				
保健衛生											
医療施策、予防対策、 健康増進等			486,937	176	133,837	30,305	322,619				
合計			7,185,182	2,789,140	1,112,594	214,196	3,069,252				
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	総務課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	庁舎等管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
52,041	50,725						2,401	48,324			
事業の目的											
庁舎を常時使用できるよう適切な維持管理を行う（本・東・南・北庁舎、車庫及び周辺）。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬：宿日直員5人(代替分含)+運転手					10,223千円					
4節	共済費					1,480千円					
9節	旅費：普通旅費					190千円					
11節	需用費：消耗品費、光熱水費、燃料費(庁舎電気・上下水道代・ガス代等)					16,919千円					
	修繕料(庁舎小規模修繕、男子休憩室等改修等)					3,107千円					
12節	役務費：通信運搬費(庁舎電話使用料)					5,101千円					
	手数料(消防用設備点検手数料、庁舎周辺樹木管理等)					2,679千円					
13節	委託料：(庁舎清掃、エレベータ保守、高圧電気設備保守等)					6,376千円					
14節	使用料及び賃借料：(電話交換機、コピー機等)					3,789千円					
15節	工事請負費：維持補修工事(本庁舎下水道管改修工事)					734千円					
18節	備品購入費：庁用器具費(事務用椅子、テレビ)					127千円					
【事業の成果】											
男子休憩室等改修業務など修繕を行い、施設の機能の確保をすると共に、本庁舎下水道管改修工事などの業務を 発注し、庁舎周辺の適切な維持管理を行った。											
主な特定財源(名称、金額 等)											
【その他】											
・行政財産使用料 770千円 ・庁舎光熱水費使用料 1,387千円 ・庁舎案内板広告掲載料 240千円											

担当課	総務課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	車両業務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,543	3,963						238	3,725			
事業の目的											
公用車(連絡車両)の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図る。											
事業の実績、成果(振り返り、効果 等)											
【事業の実績】											
11節	需用費：(公用車11台燃料費、修繕料、消耗品費)					2,512千円					
12節	役務費：バスタイヤ組換え料					101千円					
14節	使用料及び賃借料：自動車借上料(リース車5台分)					1,122千円					
19節	負担金補助及び交付金：安全運転運行管理者協議会負担金等					112千円					
27節	公課費：自動車重量税					116千円					
【事業の成果】											
新規リース車の借上を行い、共用公用車の円滑な運用を進めると共に、車検、修繕等を適切に行い、安全性を確保し ながら公用車の管理を行った。											
主な特定財源(名称、金額 等)											
【その他】											
・車共済災害共済金 238千円											

担当課	総務課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	行政改革懇談会・まちづくり評価会議							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
171	166						166	
事業の目的								
<p>○行政改革懇談会 簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議するもの。委員15人以内（外部のみ）</p> <p>○事務改善提案 市の施策について、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与え、事務能率の向上を図る。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 163千円（職員提案の提案内容採用者への報償 図書カード 1千円×8人） （行政改革懇談会委員謝金 5千円×延31人分）</p> <p>11節 需用費 3千円（湯茶代）</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政改革懇談会を4回開催し、行財政改革基本計画等について検討した。委員は9名。 職員提案で18件の提案中、8件が採用、趣旨採用となった。 <p>【事業の成果】</p> <p>行財政改革の推進に向け、第3次行財政改革基本計画及び第3次行財政集中改革プランを策定した。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課	施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	電算業務						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
96,727	92,143		4,233				87,910
事業の目的							
<p>行政事務の効率化のための電算処理及び運営管理 … 住民情報システム等の維持管理</p> <p>【対象システム】 住民基本台帳、印鑑登録、宛名管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、国民健康保険、国民年金、保育料、児童手当、児童扶養手当、選挙人名簿、学齢簿、特別医療、学校給食費、健康管理、介護保険料、後期高齢者、上下水道、下水道受益者負担金ほか</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 661千円（プリンタトナー・バックアップテープほか）</p> <p>12節 役務費 8,761千円（税公金システム対応・サーバ関連機器等保守）</p> <p>13節 委託料 28,469千円 社会保障・税番号制度システム整備 4,234千円 SE・オペレーション・パンチ業務 24,235千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 52,326千円（システム・関連機器借上・共通基盤用ソフトウェア使用料）</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 1,926千円（社会保障・税番号制度中間サーバ利用負担金）</p> <p>【事業の成果】 目立った障害は発生していない。平成30年度からの運用変更に向けた準備をした。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 4,233千円（住民基本台帳 10/10）</p>							

担当課	総務課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	争訟事務							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,040	4,572						4,572	
事業の目的								
<p>市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図るもの。</p> <p>争訟が提起等された場合に、弁護士等にその事務を委託し、市の事務の軽減を図るもの。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費： 事務消耗品 5千円</p> <p>13節 委託料： 弁護士相談料 648千円</p> <p>法律問題に関する指導及び助言</p> <p>契約締結に関する指導及び助言</p> <p>法律文書の作成に関する指導及び助言</p> <p>争訟事務委託料 3,919千円</p> <p>争訟に関する法律事務の委託</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談し、法律問題の速やかな解決を行うことが出来た。</p> <p>法律相談件数 22件 争訟に関する事務の委託の件数 2件</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課	施策	45 双方向型の情報提供を充実させる					
事業名	行政情報システム管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
35,307	32,869						32,869	
事業の目的								
<p>通信手段の高度化による連絡や調査事務等の事務効率の向上</p> <p>… 庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤を安定的に運用する。</p> <p>◎セキュリティに関する機器やソフトウェアの管理</p> <p>◎鳥取情報ハイウェイ、総合行政ネットワーク(LGWAN)、インターネット等への接続</p> <p>◎専用線等の借上 ◎ネットワーク機器等の維持管理 ◎職員用パソコンの維持管理</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 695千円 (パソコン周辺機器・パソコン等修繕ほか)</p> <p>12節 役務費 17,655千円</p> <p>専用線・インターネット回線等通信 2,911千円</p> <p>ネットワーク保守ほか 14,744千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 10,108千円 (職員用パソコン・ネットワーク機器借上等)</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 4,411千円 (鳥取県自治体 I C T 共同化推進協議会負担金ほか)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>ネットワークを分離(インターネット系・事務処理系・個人番号系)しセキュリティの向上を図った。</p> <p>鳥取県 I C T 共同化推進協議会を通じ「自治体セキュリティクラウド」「電子申請システム」を稼働した。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】庁舎整備等事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
26,332	24,632							24,632			
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災した庁舎の復旧に関連して、市内の旧民間商業施設を活用した第2庁舎の整備を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 13,392千円 第2庁舎整備調査業務 11,240千円 第2庁舎整備工事実施設計業務（前金払分=37,476千円×30%）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>第2庁舎整備検討に係る既存民間施設の現況調査（構造検討を含む）及び基本設計業務を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	文書広報										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	3	文書広報費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
19,088	18,650						1,076	17,574			
事業の目的											
<p>行政事務の効率化を図るため、郵便物の発送事務、全庁的に用いられるシステム（文書管理システム、例規システム等）の管理及び印刷室の管理を行うもの。</p> <p>公文書等の管理に関する法律の趣旨に則り、歴史公文書等評価選別委員会の運営及び公文書の適切な管理を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬：（歴史公文書等評価選別員ほか） 488千円 9節 旅費：（費用弁償（歴史公文書等評価選別員）ほか） 11千円 11節 需用費：（印刷室関係消耗品ほか） 3,465千円 12節 役務費：（通信運搬費ほか） 7,642千円（うち【新規】情報公開WEBサービス利用料 29千円） 13節 委託料：文書管理システム保守管理委託料 1,187千円 例規システム管理業務委託料 2,538千円 14節 使用料及び賃借料：複写機・両面印刷機借上料 2,278千円 文書管理システム借上料 985千円 18節 備品購入費：公印調達 16千円 19節 負担金補助及び交付金：行政不服審査会共同設置負担金 40千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>全庁的に用いられるシステム、印刷室及び郵便物発送の一括管理を通じて、事務の効率化及び費用の削減をすることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】郵便使用料 1,073千円											

担当課	総務課		施策	27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める							
事業名	行政区域整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
220	0								0		
事業の目的											
区画整理事業等で土地の形状に変更が加えられる場合、宅地造成による場合、飛び地の整理や自治会の地域変更等により区域変更の必要性が生じた場合に、審議会を開催して審査を依頼する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>町及び字の区域変更がなかったため審議会の開催はなし、予算未執行。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	表彰式・叙勲・褒章										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,425	675								675		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・叙勲及び褒章受章者に対する表敬と記念品の贈呈。 ・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を表彰。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費：報償金 380千円(受賞者記念品 360千円、公演謝金 20千円)</p> <p>11節 需用費：消耗品費 131千円(賞状用紙、額縁等)</p> <p>印刷製本費 90千円(市表彰式パンフレット、記念写真)</p> <p>12節 役務費：通信運搬費等 74千円(贈呈式案内はがき、表彰状筆耕料)</p> <p>○叙勲受章者及び褒章受章者に対する表敬、記念品の贈呈</p> <p>・叙勲受章者6人 褒章受章者2人 高齢者叙勲3人</p> <p>○市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を表彰</p> <p>・功勞表彰(個人5人) 善行表彰(個人36人)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市政の振興、市民福祉の増進等に功勞・善行があった者へ敬意を表すことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	負担金・補助金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
27	27							27			
事業の目的											
更生保護事業の広報・啓発活動を推進するとともに、事業の充実発展を図ることを目的とし補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金：県更生保護観察協会補助金 27千円</p> <p>【事業の成果】 社会福祉の向上、犯罪等を防止し平和な社会の実現に取り組む団体の活動の推進が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	広域連合負担金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
57,104	52,847							52,847			
事業の目的											
周辺自治体を含めた、広域的課題の効果的な対応を図るため、広域連合の議会費及び総務費の負担金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 52,847千円 ・人口割 20% (最近の国勢調査人口による負担割合) ・実績割 80% (前年度の全事務の負担金総額による負担割合) H30.3.6 連合3月補正額 (最終)</p> <p>鳥取中部ふるさと広域連合の議会費及び総務費に対する負担金（管理費）を交付</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課	施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる					
事業名	社会福祉事業団助成							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 10	諸費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
515	515						515	
事業の目的								
地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪予防活動等に取り組む倉吉保護区保護司会へ補助金を交付する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 515千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉保護区保護司会事業補助金 H28年1月1日現在の世帯数×単価25円 20,624世帯×単価25円=515千円(千円未満切り捨て) <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉保護区保護司会への活動を支援することにより、犯罪予防活動の取組みを推進した。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課	施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる					
事業名	社会を明るくする運動							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 10	諸費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
62	55						55	
事業の目的								
犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、毎月7月を強調月間として関係機関・団体と連携して推進委員会や広報活動を行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費：(消耗品)啓発用物資・うちわ等 50千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料：(借上料)広報活動等会場借上料 5千円</p> <p>6月28日 推進委員会(交流プラザ) 36人参加 講演会(交流プラザ) 101人参加</p> <p>7月1日 パープルタウン周辺での街頭広報 34人参加</p> <p>7月8日 フリーマーケット(倉吉未来中心アトリウム)主催者 33人参加 *売上げ金 77,800円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>7月を強調月間として、推進委員会の開催、広報活動、集客活動(フリーマーケット)等、運動を幅広く推進及び展開し、犯罪や非行の防止と更生について、理解と周知が図れた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】庁舎災害復旧事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	6	総務施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
121,856	59,523			5,022	298	54,000			203		
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災した本庁舎ほかの庁舎について、復旧工事を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>9節 旅費 26千円 文化庁調査官技術指導</p> <p>13節 委託料 9,028千円 庁舎災害復旧工事設計・監理業務、（公財）文化財建造物保存技術協会技術指導</p> <p>15節 工事請負費 50,469千円 庁舎災害復旧工事</p> <p>【事業の成果】</p> <p>翌年度へ繰越となった議会棟を除き、本庁舎、東庁舎、北庁舎の復旧が完了した。</p> <p>平成30年度への繰越額：62,054千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国】 国宝重要文化財等保存整備費補助金 5,022千円</p> <p>【県】 文化財等保存・保護事業費補助金 298千円</p> <p>【地方債】 総務施設災害復旧事業債 54,000千円</p>											

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通安全対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,505	4,011								4,011		
事業の目的											
交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築する。 地域、警察、交通安全協会等の関係機関や団体と協働し、交通安全運動を推進するとともに、交通安全意識の啓発を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節 報酬 2,608千円											
8節 報償費 37千円											
9節 旅費 432千円											
11節 需用費 660千円											
12節 役務費 127千円											
19節 負担金補助及び交付金 147千円											
【事業の成果】											
交通安全指導員（51名）の派遣事業を円滑に行うとともに、交通安全運動期間を中心に年間を通じて啓発活動を実施した。											
・交通安全指導員出動 78回・延べ480人											
・交通安全指導員連絡協議会総会及び交通安全指導員研修会 各1回											
・倉吉市交通安全対策協議会（委員63人）4回											
・交通安全運動（春、夏、秋、年末）4回											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	自衛官募集										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
170	159				159				0		
事業の目的											
自衛隊法及び自衛隊法施行令に基づき、法定受託事務として自衛官の募集事務を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 60千円											
12節 役務費 99千円											
【事業の成果】											
募集対象者への通知、市報掲載、自衛隊説明会の開催など、自衛官募集に関する広報を実施した。											
・平成29年度受験者数 61名（中部地区）											
・平成29年度入隊者数 12名（中部地区）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】自衛官募集事務費委託金 159千円											

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	団体活動費負担金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
888	887								887		
事業の目的											
防犯その他の活動に取り組む各種団体等の活動を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 887千円 【事業の成果】 倉吉地区防犯協議会、とっとり被害者支援センター、平和首長会議に負担金等を交付し、活動の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	防犯活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
300	286							286	0		
事業の目的											
地域における防犯力の強化のため、倉吉地区防犯協議会からの助成金を活用し、防犯カメラを設置する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 18節 備品購入費 286千円 【事業の成果】 倉吉警察署と協議し、倉吉駅に防犯カメラ1基を設置した。 ・防犯カメラの設置 1基（倉吉駅）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 倉吉地区防犯協議会地域安全推進費助成金 286千円											

担当課	防災安全課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】震災事務調整費										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	4	災害救助費	目	1	災害救助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,077	10,890								10,890		
事業の目的											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により被災した住宅の再建に係る相談を総合的に対応する窓口として、被災住宅総合相談窓口を設置及び運営する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
4節	共済費				1,029千円						
7節	貸金				6,726千円						
11節	需用費				488千円						
12節	役務費				2,240千円						
14節	使用料及び賃借料				407千円						
【事業の成果】											
被災住宅総合相談窓口の設置及び運営により、り災証明書の発行申請受付、再建支援金・修繕支援金の支給等に係る対応を円滑に行い、被災した住宅等の再建を支援した。											
・り災証明書の窓口対応 514件											
・再建支援金・修繕支援金の窓口対応 1,447件											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	防災安全課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】被災者住宅再建支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
903,538	591,348					534,066		20,000	37,282		
事業の目的											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震による被災住宅の再建を図るため、住宅に被害を受けた被災世帯等に対し、住宅の再建及び修繕に係る費用を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
4節	共済費				746千円						
7節	貸金				5,248千円						
19節	負担金補助及び交付金		512,884千円		(被災者住宅再建支援金)						
20節	扶助費		72,470千円		(被災者住宅修繕支援金)						
【事業の成果】											
住宅に被害を受けた被災世帯等に対し、住宅の再建及び修繕に係る費用を支援した。											
・被災者住宅再建支援金 半壊111世帯、一部損壊1,405世帯											
・被災者住宅修繕支援金 一部損壊1,560世帯											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】被災者住宅支援金交付事業費補助金 534,066千円											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 20,000千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	被災者住宅再建支援事業（台風関連）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,000	0								0		
事業の目的											
平成29年台風第18号による大雨で床上浸水（半壊扱い）した被災住宅の早期再建を図るため、被災世帯等に対し、住宅の修繕等に係る費用を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 被災者からの補助申請が無かった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	常備消防事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	1	常備消防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
605,534	603,813								603,813		
事業の目的											
常備消防の消防力の充実及び強化を図るため、鳥取中部ふるさと広域連合に負担金を支出する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 603,813千円											
【事業の成果】 鳥取中部ふるさと広域連合消防局及び消防署の運営、消防施設・設備等の整備に係る経費を負担し、消防力の充実及び強化を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる																																					
事業名	非常備消防																																								
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	2	非常備消防費																														
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																
66,052	59,814					508		13,370	45,936																																
事業の目的																																									
<p>消防組織法に基づく非常備消防（消防団）の運営に関し、組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、住民の防火意識の高揚を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員に対する各種手当等の支給 ・消防団による各種訓練、消防装備の充実、住民に対する火災予防広報等の実施 																																									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																									
<p>【事業の実績】</p> <table> <tr> <td>1節</td> <td>報酬</td> <td>19,023千円</td> </tr> <tr> <td>5節</td> <td>災害補償費</td> <td>2,383千円</td> </tr> <tr> <td>8節</td> <td>報償費</td> <td>8,937千円</td> </tr> <tr> <td>9節</td> <td>旅費</td> <td>9,101千円</td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費</td> <td>5,425千円</td> </tr> <tr> <td>12節</td> <td>役務費</td> <td>219千円</td> </tr> <tr> <td>14節</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>118千円</td> </tr> <tr> <td>18節</td> <td>備品購入費</td> <td>1,004千円</td> </tr> <tr> <td>19節</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>13,281千円</td> </tr> <tr> <td>27節</td> <td>公課費</td> <td>323千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉市消防団の組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、消防団員による防火広報等を実施し、住民の防火意識の高揚を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害等による出動 火災等出動6回、特別警戒26回 ・訓練等による出動 消防団本部会議4回、分団長会議5回、市消防ポンプ操法大会1回、消防訓練等13回、秋季・春季全国火災予防運動2回、消防出初式1回 等 <p>[火災発生状況：平成29年1月～12月] 火災件数6件（建物火災5件、その他火災1件）</p>												1節	報酬	19,023千円	5節	災害補償費	2,383千円	8節	報償費	8,937千円	9節	旅費	9,101千円	11節	需用費	5,425千円	12節	役務費	219千円	14節	使用料及び賃借料	118千円	18節	備品購入費	1,004千円	19節	負担金補助及び交付金	13,281千円	27節	公課費	323千円
1節	報酬	19,023千円																																							
5節	災害補償費	2,383千円																																							
8節	報償費	8,937千円																																							
9節	旅費	9,101千円																																							
11節	需用費	5,425千円																																							
12節	役務費	219千円																																							
14節	使用料及び賃借料	118千円																																							
18節	備品購入費	1,004千円																																							
19節	負担金補助及び交付金	13,281千円																																							
27節	公課費	323千円																																							
主な特定財源（名称、金額 等）																																									
<p>【県】 鳥取県防災・危機管理対策交付金 508千円</p> <p>【その他】 消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償 11,320千円</p> <p>消防団員安全装備品整備等助成金 237千円</p> <p>コミュニティ助成金 1,000千円</p>																																									

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる																									
事業名	消防施設整備																												
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費																		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																				
14,033	11,627					287			11,340																				
事業の目的																													
<p>市民を火災から守るため、消防水利の基準等に基づく消防施設・設備（防火水槽、消火栓等）の整備及び維持管理を行う。</p>																													
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																													
<p>【事業の実績】</p> <table> <tr> <td>11節</td> <td>需用費</td> <td>1,180千円</td> </tr> <tr> <td>12節</td> <td>役務費</td> <td>668千円</td> </tr> <tr> <td>16節</td> <td>原材料費</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>18節</td> <td>備品購入費</td> <td>257千円</td> </tr> <tr> <td>19節</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>8,430千円</td> </tr> <tr> <td>28節</td> <td>繰出金</td> <td>1,092千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>消防水利の不足地域における消火栓の新設をはじめ、消火栓の修繕等を適正に行い、市内の消防施設・設備の整備充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火栓新設3基（上灘町、米田町、中河原） ・消火栓取替7基（葵町、東町、上余戸、宮川町3基、三明寺） ・消火栓修繕10基（中江、津原、仲ノ町、西倉吉町2基、福守町2基、駄経寺町、宮川町2丁目、上井） 												11節	需用費	1,180千円	12節	役務費	668千円	16節	原材料費	0千円	18節	備品購入費	257千円	19節	負担金補助及び交付金	8,430千円	28節	繰出金	1,092千円
11節	需用費	1,180千円																											
12節	役務費	668千円																											
16節	原材料費	0千円																											
18節	備品購入費	257千円																											
19節	負担金補助及び交付金	8,430千円																											
28節	繰出金	1,092千円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																													
<p>【県】 鳥取県防災・危機管理対策交付金 287千円</p>																													

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる						
事業名	防災対策									
会計・予算科目	会計一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,100	9,882					9,800		82		
事業の目的										
消防力の整備指針に基づき、自主防災組織へ貸与している小型動力消防ポンプの更新を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 18節 備品購入費 9,882千円										
【事業の成果】 自主防災組織に貸与している小型動力消防ポンプを計画的に更新し、地域の消防力の充実及び強化を図った。 ・小型動力消防ポンプの更新 5台（河来見、勝負谷、横手、中河原、西鴨）										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】緊急防災・減災事業債 9,800千円										

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる						
事業名	耐震性貯水槽整備事業									
会計・予算科目	会計一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
22,071	15,129					15,100		29		
事業の目的										
消防水利が不足している地域（消火栓が整備できない地域等）に耐震性貯水槽を整備し、火災発生時の消防水利を確保し、市民の生命と財産を守る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 13節 委託料 2,951千円 15節 工事請負費 12,178千円										
【事業の成果】 消防水利が不足している地域（消火栓が整備できない地域等）に耐震性貯水槽を計画的に整備し、消防水利の整備充実を図った。 ・耐震性貯水槽の設置 1基（広瀬） ・耐震性貯水槽の整備中 1基（古川沢）※平成30年度へ繰越 平成30年度への繰越額：6,942千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】緊急防災・減災事業債 15,100千円										

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる			
事業名	水防対策						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 水防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,983	2,665			1,130			1,535
事業の目的							
水害に備えるため、水防倉庫、災害用ポンプ等の維持管理及び水防資機材の整備を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
11節 需用費	1,597千円						
12節 役務費	380千円						
18節 備品購入費	688千円						
【事業の成果】							
水害に備えるため、水防資機材等の整備充実を図るとともに、浸水害の多い地域の水害対策を実施した。							
・水防団（消防団）用雨衣の整備 276着							
・台風第5号、台風第18号、台風第21号等に伴う古川沢浸水対策（排水ポンプ作業）の実施 12回							
・水防活動用発電機 9台							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 1,130千円							

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる			
事業名	災害対策						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,937	3,522			30			3,492
事業の目的							
地域防災計画に基づき、防災施設・設備の整備及び被災者の生活支援体制の整備等を行い、災害に強いまちづくりを推進する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
9節 旅費	143千円						
11節 需用費	987千円						
12節 役務費	632千円						
14節 使用料及び賃借料	246千円						
18節 備品購入費	200千円						
19節 負担金補助及び交付金	1,291千円						
27節 公課費	23千円						
【事業の効果】							
備蓄物資の更新、防災士等の資格取得、県防災行政無線の維持管理等を計画的に実施し、災害に強いまちづくりを推進した。							
・連携備蓄物資の購入（飲料用保存水） 214千円							
・第三級陸上特殊無線技士資格の新規取得職員 1名、防災士認証の新規登録職員 1名							
・鳥取県地域衛星通信ネットワーク通信回数 4,674回							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 30千円							

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	地域防災力向上対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,482	3,231					249		2,000	982		
事業の目的											
災害に強いまちづくりの推進のため、自主防災組織を対象に研修会、防災マップの作成指導等を行い、自主防災組織の組織率の向上と自主防災活動の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 30千円											
11節 需用費 393千円											
19節 負担金補助及び交付金 2,808千円											
【事業の成果】											
自主防災組織の防災資機材の購入に係る経費の補助、研修会の開催、防災マップの作成指導等を行うとともに、地区防災リーダーを養成し、地域防災力の強化を図った。											
・自主防災組織防災資機材整備費補助金 25団体											
・自主防災組織リーダー研修会 1回											
・防災マップの新規作成 23団体											
・地区防災リーダーの認定登録 11名											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 249千円											
【その他】コミュニティ助成金 2,000千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	総合防災訓練										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
397	313					43			270		
事業の目的											
市民に対する防災意識の普及啓発、災害時における防災関係機関、団体等との連携体制の構築を図るため、総合的な防災訓練を実施し、災害に強いまちづくりを推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 280千円											
12節 役務費 33千円											
【事業の効果】											
平成29年10月28日に倉吉市西郷地区等において、防災関係機関・団体や地域住民の参加のもと、大規模地震災害を想定した「平成29年度倉吉市総合防災訓練」を実施し、防災関係機関等との連携体制の確認、市民の防災意識の普及啓発等を図った。											
・日時 平成29年10月28日（土）9時～12時											
・場所 倉吉市立西郷小学校他3会場											
・参加機関・団体数（市民の参加者数） 15機関・団体（約800人）											
・訓練種目 避難所設置運営訓練など全12種目を実施。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 43千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災行政無線維持管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
39,109	35,726					4,382		653	30,691		
事業の目的											
倉吉市防災行政無線の運用と維持管理を適正に行い、市民の安全安心の確保に努める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 3,220千円											
12節 役務費 137千円											
13節 委託料 31,625千円											
14節 使用料及び賃借料 331千円											
18節 備品購入費 216千円											
19節 負担金補助及び交付金 197千円											
【事業の成果】											
倉吉市防災行政無線の維持管理を外部委託し、計画的かつ適正に防災行政無線の運用及び維持管理を行い、市民の安全安心の確保に努めた。											
・倉吉市防災行政無線通信回数 防災・行政放送2,703回、コミュニティ放送4,620回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 4,382千円											
【その他】建物共済災害共済金 589千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	国民保護対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
54	1								1		
事業の目的											
国民保護計画の修正等を行い、国民保護体制の整備を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 1千円											
【事業の効果】											
平成29年12月2日に弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施し、市民に対し、弾道ミサイルが発射された場合の身を守る行動等の周知に努めた。											
・弾道ミサイルを想定した住民避難訓練 平成29年12月2日（土）10時～10時15分、倉吉市国府及び国分寺地内、参加者約100名											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	防災センター管理事業							
会計・予算科目	会 計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,641	5,201				1,328		87	3,786
事業の目的								
市民、自主防災組織、消防団等を対象とした研修会等の開催による地域防災力の強化を図るため、倉吉市防災センターの維持管理を適正に行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
1節	報酬		1,931千円					
4節	共済費		283千円					
9節	旅費		13千円					
11節	需用費		197千円					
12節	役務費		267千円					
13節	委託料		1,674千円					
14節	使用料及び賃借料		68千円					
19節	負担金補助及び交付金		768千円					
【事業の効果】								
倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民、自主防災組織等を対象とした研修会等を開催し、防災意識の普及啓発を図った。								
・平成29年度の来館者数 4,721人								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 1,328千円								
【その他】防災センター使用料 87千円								

担当課	防災安全課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】消防施設災害復旧							
会計・予算科目	会 計	一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	1 消防施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,366	4,365					4,300		65
事業の目的								
消防・防災力の維持を図るため、平成28年鳥取県中部地震で被災した倉吉市防災行政無線施設及び防火水槽の早期復旧を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
11節	需用費		4,365千円					
【事業の成果】								
平成28年鳥取県中部地震で被災した倉吉市防災行政無線施設及び防火水槽の修繕を実施し、消防・防災力の維持に努めた。								
・小田自動中継局の修繕 1基（小田）								
・防火水槽の修繕 3基（北面、伊木、松河原）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】消防施設災害復旧事業債 4,300千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	小災害り災者見舞金支給事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	13 諸支出金	項	1 災害援護費	目	1 災害援護費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
100	70							70
事業の目的								
り災者の保護及び再起更生を期するため、見舞金を支給する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 20節 扶助費 70千円								
【事業の成果】 倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、倉吉市に住民登録のある方で、災害（災害救助法が適用されたものを除く。）により住家を被災した世帯に見舞金を支給し、り災者の保護等に努めた。 ・小災害り災者見舞金の支給件数 7件（東鴨新町2件、堺町4件、鴨川町1件）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	災害救助事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	4 災害救助費	目	2 災害救助費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
576	576							576
事業の目的								
災害救助法に基づき、平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により住家等に被害を受けた方のうち、半壊・大規模半壊の世帯を対象に、応急的な修理を実施する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 11節 需用費 576千円								
【事業の成果】 自らの資力では修理が困難な方の住家に関し、応急的な修理を実施した。 ・応急修理の実施 1世帯								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	消防施設整備【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	9	消 防 費	項	1	消 防 費	目	6	消 防 施 設 費 (繰越明許)
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,240	1,231						900		331		
事業の目的											
市民を火災から守るため、消防力の整備指針に基づく関金第4分団への多機能車の配備に併せ、消防施設(格納庫)の増築整備を行う。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 12節 役務費 237千円 15節 工事請負費 994千円											
【事業の成果】 関金第4分団への多機能車の配備に併せ、消防施設(格納庫)の増築整備を行った。 ・関金第4分団2号車格納庫 1施設(米富)											
主な特定財源(名称、金額等)											
【地方債】緊急防災・減災事業債 900千円											

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	人件費（特別職）							
会計・予算科目	会計	一般	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
54,492	54,403					10,000	44,403	
事業の目的								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>市長 副市長 教育長</p> <p>給料 26,302千円 職員手当 21,364千円 共済費 6,737千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】職員退職手当基金繰入金 10,000千円								

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	人件費（一般職）							
会計・予算科目	会計	一般	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,045,712	3,004,981					18,176	2,986,805	
事業の目的								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>職員 402人 うち再任用職員 9人、任期付職員 7人</p> <p>給料 1,461,181千円 職員手当 1,070,024千円 共済費 473,776千円</p> <p>【参考（平成30.3.31現在）】</p> <p>臨時職員 162人 一般職非常勤職員 233人 特別職非常勤職員 23人</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】派遣職員給与負担金 17,967千円								

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	職員管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
65,775	59,704						59,704	
事業の目的								
産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として臨時職員等を充てるもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 対象臨時職員 43人 事務賃金 51,949千円 共済費 7,755千円 【事業の効果】 長期にわたり執務できない正職員の代替職員として業務が滞らないよう執務を行った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課	施策	41 職員一人ひとりの能力を高める				
事業名	人事管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 2	人事管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
66,971	64,735					10,372	54,363
事業の目的							
人事管理を行うためのシステム（勤務管理、人事給与・庶務事務）の管理を行う。 職員採用試験を行う。 職員の資質向上のための研修の実施及び職員の福利厚生							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 中央研修 11人 階層別研修 10講座 109人 能力開発向上講座 27講座 141人 手話講座 2人 臨時・非常勤職員研修 各種システム研修 人事評価評価者研修 キャリアデザイン研修 イクボス・メンタルヘルス研修 定期健康診断 565人 1節 報酬 724千円 8節 報償費 25千円 9節 旅費 611千円 11節 需用費 449千円 12節 役務費 8,357千円 （人事給与・庶務システムサポート保守料 3,565千円 職員定期健康診断手数料3,376千円） 13節 委託料 1,082千円 （ストレスチェック委託料 600千円 研修業務委託料 482千円） 14節 使用料及び賃借料 2,763千円 （勤務管理システム賃貸借及び保守料 2,714千円） 18節 備品購入費 94千円 19節 負担金 10,630千円 （人間ドック等負担金 2,785千円 児童手当負担金 2,196千円 職員研修事務負担金 4,327千円） 22節 補償補填及び賠償金 40,000千円 【事業の効果】 研修の受講により職員の資質が向上した。 人間ドック、定期健康診断、各種行事を実施することにより、職員の福利厚生に寄与した。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 電算処理業務受託収入 8,577千円 【その他】 退職手当負担金 1,324千円							

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	退職手当基金積立						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
77	76					76	0
事業の目的							
退職手当基金の利息を元本に積み立てるもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>25節 積立金 退職手当基金利子 76千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>退職手当基金積立金 76千円 29年度末基金残高 244,086千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 退職手当基金利子 76千円							

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	庁舎等管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
265	0						0	
事業の目的								
各歳出の目的（款）に応じ、不測の修繕等に備えるため、一定の予算を確保するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>流用 735千円（＝当初予算額1,000千円－最終予算額265千円） （流用先） 庁舎等管理 735千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する																			
事業名	財政事務																					
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 4	財政管理費															
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源															
1,931	1,747						1,747															
事業の目的																						
予算編成、公債費償還等の財政事務に要する経費。																						
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																						
<p>【事業の実績】</p> <p>平成29年度補正予算（12回）及び平成30年度当初予算の編成並びに地方債の借入れ、償還その他の管理</p> <table border="0"> <tr> <td>11節 需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>154千円</td> </tr> <tr> <td>12節 役務費</td> <td>財務会計・起債管理システム保守業務</td> <td>1,037千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>定期償還手数料</td> <td>52千円</td> </tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td> <td>財務会計システムサーバ賃借料</td> <td>480千円</td> </tr> <tr> <td>18節 備品購入費</td> <td>加除式図書購入</td> <td>24千円</td> </tr> </table>								11節 需用費	消耗品費	154千円	12節 役務費	財務会計・起債管理システム保守業務	1,037千円		定期償還手数料	52千円	14節 使用料及び賃借料	財務会計システムサーバ賃借料	480千円	18節 備品購入費	加除式図書購入	24千円
11節 需用費	消耗品費	154千円																				
12節 役務費	財務会計・起債管理システム保守業務	1,037千円																				
	定期償還手数料	52千円																				
14節 使用料及び賃借料	財務会計システムサーバ賃借料	480千円																				
18節 備品購入費	加除式図書購入	24千円																				
主な特定財源（名称、金額 等）																						

担当課	財政課	施策	43 安定的に自主財源を確保する					
事業名	財政調整基金積立金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
547,759	547,758					369	547,389	
事業の目的								
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときに充てるべき財源を積み立てるために設置された基金・財政調整基金に運用利子等の積立てを行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>25節 積立金 547,758千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉市財政調整基金条例第4条の規定に基づく運用利子等の積立て 369千円 地財法第7条第1項の規定に基づく平成28年度決算剰余金（700,913,145円）の1/2以上の積立てほか 547,389千円 <p>平成29年度末の基金残高 1,711,272千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】運用利子 369千円								

担当課	財政課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	財産管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
22,042	19,063					70	18,993
事業の目的							
普通財産を適正に管理するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費（寄付物件評価委員会1回） 5千円</p> <p>11節 需用費 消耗品等 207千円</p> <p>12節 役務費</p> <p>手数料（市有地除草、樹木剪定、不動産鑑定ほか） 1,656千円</p> <p>保険料（自動車保険、建物保険ほか） 9,908千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 土地等借上料 7,287千円</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】実費弁償金70千円							

担当課	財政課	施策	43 安定的に自主財源を確保する								
事業名	減債基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
444	431						431	0			
事業の目的											
市債の償還財源の確保及び市債の適正な管理を行い、市財政の健全な運営に資するために設置された基金・減債基金への運用利子等の積立てを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 25節 積立金 431千円</p> <p>平成29年度末の基金残高 1,461,165千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 431千円											

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	公共施設等建設基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
12	12						12	0			
事業の目的											
市が設置する公共施設等の建設費に充てるために設置された基金・公共施設等建設基金への運用利子等の積立てを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 25節 積立金 12千円</p> <p>平成29年度末の基金残高 27,302千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 12千円											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる												
事業名	地域振興交付金														
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 10	諸費								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源								
990	990					990	0								
事業の目的															
上北条財産区の所在地域に財政支援をするもの。															
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）															
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 990千円</p> <p>上北条地域振興交付金</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="padding-left:20px;">(上北条) 運営費</td> <td style="text-align:right;">390千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:40px;">地区振補助金</td> <td style="text-align:right;">50千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:20px;">(新田) 地区ふれあい活動費</td> <td style="text-align:right;">550千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:40px;">計</td> <td style="text-align:right;">990千円</td> </tr> </table>								(上北条) 運営費	390千円	地区振補助金	50千円	(新田) 地区ふれあい活動費	550千円	計	990千円
(上北条) 運営費	390千円														
地区振補助金	50千円														
(新田) 地区ふれあい活動費	550千円														
計	990千円														
主な特定財源（名称、金額 等）															
【その他】上北条財産区繰入金 990千円															

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	社会福祉総務						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	0						0
事業の目的							
各歳出の目的（款）に応じ、不測の修繕等に備えるため、一定の予算を確保するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>予算執行無し。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	衛生総務						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	0						0
事業の目的							
各歳出の目的（款）に応じ、不測の修繕等に備えるため、一定の予算を確保するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 予算執行無し。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	農林行政対策						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	0						0
事業の目的							
各歳出の目的（款）に応じ、不測の修繕等に備えるため、一定の予算を確保するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 予算執行無し。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	企業誘致										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	0								0		
事業の目的											
各歳出の目的（款）に応じ、不測の修繕等に備えるため、一定の予算を確保するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 予算執行無し。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	道路橋梁総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	0								0		
事業の目的											
各歳出の目的（款）に応じ、不測の修繕等に備えるため、一定の予算を確保するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 予算執行無し。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	水防対策							
会計・予算科目	会計 一般	款 9	消防費	項 1	消防費	目 4	水防費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0						0	
事業の目的								
各歳出の目的（款）に応じ、不測の修繕等に備えるため、一定の予算を確保するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 予算執行無し。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	教育委員会事務局							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 2	事務局費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0						0	
事業の目的								
各歳出の目的（款）に応じ、不測の修繕等に備えるため、一定の予算を確保するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 予算執行無し。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課	施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	公債費（元金、利子）									
会計・予算科目	会計	一般	款	12	公債費	項	1	公債費	目	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,752,172	2,747,731				3,989		153,286	2,590,456		
事業の目的										
一般会計長期債定期償還元金の支払い。 一般会計長期債定期償還利子、各繰替運用基金利子及び一時借入金利子の支払い。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 2,747,731千円 <元金> 長期債定期償還元金 2,509,978千円（平成29年度末未償還元金 31,082,381千円） <利子> 長期債利子 236,380千円 繰替運用利子 1,356千円 一時借入金利子 17千円 計 237,753千円										
主な特定財源（名称、金額等）										
【 県 】 工業団地再整備補助金 3,989千円 【その他】 減債基金繰入金 15,314千円 商工振興資金貸付金元利収入 68,106千円 公営住宅使用料 69,866千円										

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	一般	款	14	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
9,431	0							0			
事業の目的											
地方自治法第217条第1項の規定に基づき、予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、一定の予備費を計上するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 充用 569千円（＝当初予算額10,000千円－最終予算額9,431千円） （充用先） 教育費（給食センター） 569千円											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	財政課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	普通財産災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	3	総務施設災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,676	5,210								5,210		
事業の目的											
平成28年鳥取県中部地震で被災した市有施設（普通財産）を修繕するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>12節 役務費 4,109千円（ブロック塀等撤去）</p> <p>15節 工事請負費 1,101千円（フェンス設置）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	還付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
159,769	148,502							148,502			
事業の目的											
法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>23節 償還金利子及び割引料 148,502千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税等還付金 38,985千円 ・市税還付加算金 2,599千円 ・国県補助金等返還金 106,918千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	税務総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	2	徴税费	目	1	税務総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
13,857	12,980							12,980			
事業の目的											
税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合へ負担金を支出するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 12,980千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査事務費負担金 115千円 ・滞納整理費負担金 12,865千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査件数 0件 ・広域連合徴収実績 市税：21,072千円 延滞金：12,778千円 合計：33,850千円 <p>【事業の振り返り】</p> <p>広域連合による共同事務により、高度な専門性が求められる徴収・審査事務について、厳正に実施することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課	施策	43 安定的に自主財源を確保する								
事業名	賦課徴収										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	2	徴税费	目	2	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
46,528	44,552					39,508		5,044	0		
事業の目的											
税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 1節 報酬 1,616千円、4節 共済費 515千円、7節 賃金 1,788千円、8節 報償費 4千円、 9節 旅費 95千円、11節 需用費 5,173千円、12節 役務費 15,228千円、13節 委託料 10,118千円、 14節 使用料及び賃借料 7,001千円、18節 備品購入費 121千円、19節 負担金補助及び交付金 2,893千円 ・GISを用いた固定資産税システムの更新 3,953千円 ・地価下落に伴う固定資産税標準宅地の時点修正 1,609千円 ・平成30年度評価替えに係る路線価等比準価格算定 4,557千円 ・適正な滞納処分を執行するための財産調査補助員の雇用 1,616千円 【事業の成果】 ・市税収納率 97.14%（前年比+0.38%） ・未収入額 154,447千円（前年比△22,389千円） ・滞納処分（差押） 203件 5,305千円 ・税務証明等 証明 11,258件、閲覧 258件、公図複製 1,173件 【事業の振り返り】 固定資産税標準宅地の不動産鑑定評価等を実施し、適正な課税を行った。また、財産調査補助員の雇用等により、厳正な滞納整理事務を実施し、安定的な自主財源の確保に効果を上げた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 県民税徴収事務費負担金 71,050千円（うち事業充当分 39,508千円） 【その他】 徴税手数料 4,821千円											

担当課	税務課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える								
事業名	地籍調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
51,394	50,994					37,020		172	13,802		
事業の目的											
地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づき一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、精度の高い地図及び簿冊を作成するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 4節 共済費 1,067千円、7節 賃金 7,562千円、8節 報償費 32千円、9節 旅費 61千円、 11節 需用費 1,261千円、12節 役務費 1,182千円、13節 委託料 38,877千円、 14節 使用料及び賃借料 807千円、19節 負担金補助及び交付金 145千円 ・地籍調査事業測量業務 38,877千円 【事業の成果】 （測量、現地調査） ・H29年度倉吉地区（住吉町、駄経寺町、駄経寺町二丁目、新陽町、米田町、米田町二丁目、下田中町、上灘町の各一部） 0.71km ² （図面及び簿冊の作成、閲覧） ・H27年度倉吉地区（仲ノ町、葵町、東町、湊町の各一部） 0.14km ² ・H28年度西郷地区（下余戸、上余戸、八屋の各一部） 0.52km ² 【事業の振り返り】 地籍調査を実施し、地図及び簿冊を整理することにより、地籍の明確化を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 鳥取県国土調査事業補助金 37,020千円											

担当課	市民課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する																																																												
事業名	戸籍住民登録事務（市民）																																																														
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 3	戸籍住民基本台帳費	目 1	戸籍住民基本台帳費																																																								
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																								
23,168	17,090		714			16,376	0																																																								
事業の目的																																																															
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届書を受理、記載等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行を行う。マイナンバー制度については返戻分の通知カードの交付、通知カードの再交付の受付、申請された個人番号カードの交付等行う。																																																															
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																																															
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度末住民基本台帳人口 男・22,503人 女・24,993人 合計 47,496人 世帯数 20,529世帯 平成29年度末 本籍人口・・・59,813人 本籍数・・・25,286戸籍 平成29年度証明書交付件数（支所分除く） 戸籍 17,634件、住民票 19,411件、印鑑証明 13,300件、住民票広域交付 36件 通知カード再交付 317件、個人番号カード再交付 5件 <table border="0"> <tr> <td>4節 共済費</td> <td>23千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7節 賃金</td> <td>155千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11節 需用費</td> <td>1,226千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12節 役務費</td> <td>579千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13節 委託料</td> <td>5,635千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td> <td>9,472千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○戸籍総合システム保守委託料 2,931千円、住基ネットシステム保守委託料 2,704千円 ○戸籍システム機器借上料 4,340千円、住基ネットシステム機器借上料 1,641千円、戸籍システムソフト使用料 3,110千円</p> <p>【成果】 各種届出の受理、記載等の処理を行い、証明書の発行を行うことが出来た。マイナンバー制度については返戻分の通知カードの交付、通知カードの再交付申請の受付、マイナンバーカードの交付等行った。</p>								4節 共済費	23千円							7節 賃金	155千円							11節 需用費	1,226千円							12節 役務費	579千円							13節 委託料	5,635千円															14節 使用料及び賃借料	9,472千円						
4節 共済費	23千円																																																														
7節 賃金	155千円																																																														
11節 需用費	1,226千円																																																														
12節 役務費	579千円																																																														
13節 委託料	5,635千円																																																														
14節 使用料及び賃借料	9,472千円																																																														
主な特定財源（名称、金額等）																																																															
<p>【国】 個人番号カード交付事務費補助金 714千円 【その他】 戸籍手数料等 16,376千円</p>																																																															

担当課	市民課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	中長期在留者住居地届出等事務						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 3	戸籍住民基本台帳費	目 1	戸籍住民基本台帳費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2	2		2				0
事業の目的							
倉吉市に住民登録している中長期在留者等の届出、法務省からの情報を正確に把握し、管理する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度末現在人口 男・・・105人 女・・・163人 合計・・・268人 主な国籍 中国・・・65人 韓国・・・51人 フィリピン・・・59人 ベトナム・・・42人 11節 需用費 2千円 <p>【成果】 各種届出、法務省からの通知をもとに記載等の処理を行い、住民基本台帳の管理、証明書の発行を行うことが出来た。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 中長期在留者住居地届出等事務委託費 189千円（内事業充当分 2千円）							

担当課	市民課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	人口動態調査										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
63	56					56			0		
事業の目的											
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を表すことで、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
倉吉市に届出のあった下記の届について報告。 <ul style="list-style-type: none"> ・出生届・・・443件 ・婚姻届・・・206件 ・離婚届・・・80件 ・死亡届・・・693件 ・死産届・・・10件 11節 需用費 36千円 12節 役務費 20千円 【成果】 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人口動態等統計調査費委託金 56千円											

担当課	市民課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	人口移動調査										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
36	34					34			0		
事業の目的											
住民基本台帳人口移動報告にもとづき、国が集計、公表し地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・出生者数・・・380人 ・死亡者数・・・678人 ・転入者数・・・1,183人 ・転出者数・・・1,438人 11節 需用費 18千円 12節 役務費 16千円 【成果】 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人口移動調査市町村委託費 34千円											

担当課	市民課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	出産手当金支給										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,800	1,700								1,700		
事業の目的											
第3子以降を出産した母親に対して支給することにより、家庭支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成29年度 出産手当 85人分支給 20節 扶助費 1,700千円 【成果】 85人に出産手当を支給し、家庭支援を行うことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	自動車臨時運行許可										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14	13							13	0		
事業の目的											
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車であっても、行政庁の許可により特例的に運行出来る制度。臨時ナンバーの貸し出し。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
自動車臨時運行許可台数 848件 11節 需用費 13千円 【成果】 自動車の臨時運行許可の申請に対し、的確に審査し、臨時ナンバーの貸し出しを行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】自動車臨時運行許可手数料 13千円											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	個人番号カード等関連事務費交付金事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	2	戸籍住民基本台帳費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,763	3,742				3,579			163	0		
事業の目的											
地方公共団体情報システム機構に対し、通知カード・個人番号カード関連事務の委任及び、電子証明書等認証業務関連事務に係る交付金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
通知カード・個人番号カード関連事務の委任に係る交付金及び認証業務関連事務の委任等に係る交付金の支払い 19節 負担金補助及び交付金 3,742千円 【成果】 委任した事務に対し、遅滞なく支払いが出来た。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 個人番号カード交付事業費補助金 3,579千円											

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	支所管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
20,846	20,607					634	19,973
事業の目的							
関金庁舎、総合文化センターの円滑な運営を行うため、施設・設備等を適切に維持管理するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 住民サービスの拠点施設として、関金庁舎、総合文化センターの維持管理・保守点検等を実施</p> <p>1節 報酬 非常勤職員報酬 5,162千円 4節 共済費 社会保険料 806千円 7節 賃金 非常勤職員賃金等 607千円 11節 需用費 10,734千円 光熱水費4,714千円、庁舎修繕5,390千円、消耗品費等 630千円 12節 役務費 1,185千円 通信運搬費 558千円、消防用設備保守点検料 330千円 等 13節 委託料 エレベーター保守管理 764千円 庁舎清掃業務 294千円 自家用電気工作物保安全管理 270千円 電話交換機保守業務 162千円 14節 使用料及び賃借料 598千円 自動車借上料 378千円、コピー機借上料 169千円 等 27節 公課費 自動車重量税 25千円</p> <p>【事業の効果】 来庁者が庁舎等を快適に使用できるよう、施設の維持管理ができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 庁舎使用料等 634千円							

担当課	関金支所	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	情報通信設備維持管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,757	8,950					8,345	605
事業の目的							
情報格差解消のため整備した情報通信設備(住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル)の保守・点検、移設、機器修繕をするもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 情報通信設備(住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル)、センター機器、ケーブル網の保守・移設・修繕等を実施</p> <p>11節 需用費 光熱水費(情報通信設備電気代) 1,012千円 修繕料 3,851千円 12節 役務費 情報通信設備移転業務等手数料 1,479千円 13節 委託料 音声告知放送システム機器保守 502千円 情報通信設備保守業務 2,106千円</p> <p>【事業の効果】 情報通信設備(住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル)、センター機器、ケーブル網を適正に管理できた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 情報通信設備貸付収入等 8,281千円 建物共済災害共済金 64千円							

担当課	関金支所	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	大山池ふれあい広場等維持管理									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,724	2,582							2,582		
事業の目的										
大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺の除草、トイレの清掃、植栽等の維持管理業務をするもの										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺の維持管理を実施 1節 報酬 非常勤職員報酬 1,785千円 4節 共済費 非常勤職員社会保険料 270千円 11節 需用費 光熱水費 180千円 修繕料 8千円 燃料費 84千円 12節 役務費 トイレ保守業務 255千円 【事業の効果】 大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺を適正に管理できた。										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	関金支所	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	関金エリアトイレ・公園管理									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,059	3,750							3,750		
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ(大山池、大滝山、観光団地、温泉公衆、バス停、亀井公園)の清掃管理 ・延命茶屋足湯の維持管理をするもの ・公園・広場(運動公園子供広場、鳥越遊歩道、亀井公園)除草、清掃管理 ・展望駐車場(地蔵峠、一向ヶ平、犬狭峠)除草、清掃管理をするもの 										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 観光関係トイレ、子ども広場、駐車場、足湯(延命茶屋)、遊歩道等の維持管理(除草・清掃等)を実施 1節 報酬 非常勤職員報酬 1,727千円 4節 共済費 社会保険料 274千円 11節 需用費 1,075千円 消耗品15千円、燃料526千円、光熱水費527千円、修繕7千円 12節 役務費 トイレ浄化槽清掃等 114千円 遊具点検 149千円 草刈業務 158千円 13節 委託料 浄化槽保守点検 32千円 14節 使用料及び賃借料 201千円 自動車等借上料 19節 負担金補助及び交付金 20千円 天神野土地改良区施設利用負担金 【事業の効果】 観光関係トイレ、子ども広場、駐車場、足湯(延命茶屋)、遊歩道等を適正に管理できた。										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	関金支所	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																																																																																																																																																						
事業名	関金公園等管理																																																																																																																																																								
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費																																																																																																																																															
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																		
3,150	2,920						2,920																																																																																																																																																		
事業の目的																																																																																																																																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・関金1・2・3号公園の除草、清掃をするもの ・市道の除草、清掃及び補修をするもの ・親水公園(矢送川、大鳥居、滝川、せせらぎ、滝川砂防ダム)の清掃をするもの 																																																																																																																																																									
事業の実績、成果(振り返り、効果等)																																																																																																																																																									
<p>【事業の実績】 関金公園、市道、親水公園(5)、都市公園(3)の草刈、清掃、剪定、点検管理等を実施</p> <table border="0"> <tr> <td>1節</td> <td>報酬</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤職員報酬</td> <td></td> <td></td> <td>1,700千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4節</td> <td>共済費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤職員社会保険料</td> <td></td> <td></td> <td>274千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td></td> <td></td> <td>26千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費</td> <td></td> <td></td> <td>78千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>光熱水費</td> <td></td> <td></td> <td>31千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料</td> <td></td> <td></td> <td>26千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12節</td> <td>役務費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>草刈等手数料</td> <td></td> <td></td> <td>578千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14節</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>自動車借上料</td> <td></td> <td></td> <td>207千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【事業の効果】 関金公園、市道、親水公園(5)、都市公園(3)を適正に管理できた。</p>											1節	報酬											非常勤職員報酬			1,700千円							4節	共済費											非常勤職員社会保険料			274千円							11節	需用費											消耗品費			26千円								燃料費			78千円								光熱水費			31千円								修繕料			26千円							12節	役務費											草刈等手数料			578千円							14節	使用料及び賃借料											自動車借上料			207千円						
1節	報酬																																																																																																																																																								
	非常勤職員報酬			1,700千円																																																																																																																																																					
4節	共済費																																																																																																																																																								
	非常勤職員社会保険料			274千円																																																																																																																																																					
11節	需用費																																																																																																																																																								
	消耗品費			26千円																																																																																																																																																					
	燃料費			78千円																																																																																																																																																					
	光熱水費			31千円																																																																																																																																																					
	修繕料			26千円																																																																																																																																																					
12節	役務費																																																																																																																																																								
	草刈等手数料			578千円																																																																																																																																																					
14節	使用料及び賃借料																																																																																																																																																								
	自動車借上料			207千円																																																																																																																																																					
主な特定財源(名称、金額等)																																																																																																																																																									

担当課	関金支所	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する																																																														
事業名	総合交通対策(支所)																																																																
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	一般管理費	目	9	交通対策費																																																							
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																										
3,000	2,543						2,543																																																										
事業の目的																																																																	
国鉄倉吉線廃止に伴う旅客運賃事業者が行うスクールバス事業を促進し、通学利用者の負担軽減を図るため、通学定期乗車券料金の100分の30を乗じた額を基準に関金町に居住する学生及び生徒に補助するもの。																																																																	
事業の実績、成果(振り返り、効果等)																																																																	
<p>【事業の実績】 関金町に居住する学生及び生徒に通学定期代の3割を補助</p> <table border="0"> <tr> <td>19節</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>スクールバス事業費補助金</td> <td></td> <td></td> <td>2,543千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(1か月定期：906千円、3か月定期：851千円、6か月定期：786千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助対象者：高等学校・高等専門学校・養護学校等への通学</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助対象人員：92人 利用者 63人 件数 306件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【事業の効果】 通学定期代の3割補助により、通学利用者の負担軽減が図れた。</p>											19節	負担金補助及び交付金											スクールバス事業費補助金			2,543千円											(1か月定期：906千円、3か月定期：851千円、6か月定期：786千円)								補助対象者：高等学校・高等専門学校・養護学校等への通学											補助対象人員：92人 利用者 63人 件数 306件									
19節	負担金補助及び交付金																																																																
	スクールバス事業費補助金			2,543千円																																																													
				(1か月定期：906千円、3か月定期：851千円、6か月定期：786千円)																																																													
	補助対象者：高等学校・高等専門学校・養護学校等への通学																																																																
	補助対象人員：92人 利用者 63人 件数 306件																																																																
主な特定財源(名称、金額等)																																																																	

担当課	関金支所	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	戸籍住民登録事務									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
157	75					75	0			
事業の目的										
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者に、正確かつ迅速な証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上を資することを目的とし、証明書を発行するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 平成29年度証明書交付件数 戸籍交付 742件 住民票交付 1,147件 印鑑証明 999件 11節 需用費 消耗品費 7千円 印刷製本費 68千円 【事業の効果】 各種届出の受理、記載等の処理を行い、証明書の発行を行うことができた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】印鑑証明等 1,067千円（事業充当75千円）										

担当課	関金支所	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	関金総合文化センター災害復旧【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	3	総務施設災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,416	5,346				5,300		46			
事業の目的										
鳥取県中部地震に伴い被害を受けた、関金総合文化センターの復旧を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 関金総合文化センター外壁・内壁及び床クラック 平成28年度繰越事業 15節 工事請負費 5,346千円 【事業の効果】 震災による補修工事を行い、関金総合文化センターの復旧を行った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	企画課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	秘書						
会計・予算科目	会計一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,987	7,350						7,350
事業の目的							
市長及び副市長の公務を円滑に運営するもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
○報酬 2,057千円 非常勤職員1人 ○共済費 297千円 非常勤職員1人 ○旅費 809千円 ・中国市長会 春季役員会 1回、秋季役員会 1回 ・全国市長会 全国市長会議 1回 ・鳥取県人会関係 5回 鳥取県ファンの集いin関西、東京鳥取県人会、東海鳥取県人会、岡山鳥取県人会、 関西鴨水会、東京鴨水会、鳥取学出前講座 ・国要望活動 1回 ・地震御礼ほか ・全国伝統的建造物群保存地区協議会総会、関西広域連合市町村との意見交換会 ほか ○交際費 561千円 ○需用費 664千円 新聞購読料、消耗品費、通信運搬費、食糧費 ほか ○役務費 238千円 通信運搬費 ○使用料 66千円 自動車借上料 ○負担金補助及び交付金 2,658千円 ・全国市長会分担金 266千円 ・鳥取県市長会会費 2,392千円							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	企画課	施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	広報公聴						
会計・予算科目	会計一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	文書広報費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
20,244	18,042			2,219		1,320	14,503
事業の目的							
市政に関する情報などを発信するため、市報発行、ホームページ更新、メール配信、NCN2ch行政放送等の広報活動を行うもの。また、日本広報協会及び鳥取県広報連絡協議会に加入し、主催する研修会に職員が参加し、広報技術を向上させるもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
○報酬 1,520千円 非常勤職員1人 ○共済費 226千円 非常勤職員1人 ○旅費 52千円 日本広報協会「危機管理セミナー」参加 ○需用費 9,161千円 ・記者室新聞購読料 ほか 397千円 ・市報くらし印刷製本費 8,745千円 市民へ幅広く市政に関する情報を発信した。毎月1回（1回20,000部） ・修繕料 19千円 カメラ修理 ○役務費 371千円 郵便代、SSL証明手数料 ○委託料 3,434千円 ・市報等発送業務委託料 2,397千円 ・点字市報作成委託料 605千円 ・市報動画版作成委託料 432千円 ○使用料及び賃借料 2,388千円 複合機借上、コンピューターソフト使用料 ○備品購入費 846千円 市報編集用パソコン（2台） ○負担金補助及び交付金 44千円 危機管理セミナー参加負担金、日本広報協会負担金							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 県政だより配布事務費委託金 1,664千円 県議会だより配布事務費委託金 555千円 【その他】 市報広告掲載料 1,125千円 ホームページ広告掲載料 195千円							

担当課	企画課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	企画政策推進						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,554	3,608						3,608
事業の目的							
市政の政策形成の推進を図るもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
○報償費 362千円 ・市民提案型協働プロジェクト講演会 講師謝金 142千円 まちづくり、地域づくりに関わる次世代リーダーを養成 ・総合戦略推進委員会 委員27人 3回開催 220千円 ○旅費 99千円 平成29年度鳥取・岡山県境連携推進協議会（岡山県新見市ほか） ほか ○需用費 676千円 消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料 ○役務費 362千円 通信運搬費、手数料 ○委託料 279千円 ・青少年の森管理委託料 279千円 「青少年・市民交流の森」除草整備作業等を地元へ委託 除草3回 ○使用料 764千円 自動車借上料、iJAMP購読使用料 ○負担金補助及び交付金 1,058千円 ・中部地区行政振興協議会市町分担金 32千円 ・鳥取・岡山県境連携推進協議会会費 15千円 ・倉吉市鳥取看護大学コミュニティ師範養成事業費等補助金 984千円 ◆まちの保健室 拠点型 12回、準拠点型 20回（上井・社・灘手・高城地区公民館は年2回、田内公民館は年3回） 出前・イベント型 19回、子育て支援型 5回 ◆リーダー養成講座「まめんなかえ師範塾」 修了生15人（うち倉吉市内は4人） ・倉吉市学生ボランティア活動交通費補助金 27千円 市内でのイベント等ボランティア活動に参加する大学生の交通費相当額を補助 3件25人 ○公課費 8千円 自動車重量税							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	企画課	施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める				
事業名	定住自立圏構想推進事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
261	162						162
事業の目的							
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討を踏まえ、周辺町と協議しながら、定住自立圏形成協定及び定住自立圏共生ビジョンの変更を行い、具体的な事業の実施につなげるもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
定住自立圏共生ビジョン関係事業の取組状況の報告と、委員から意見をいただいた。 ・全体会1回 委員18人（うち4名欠席） ○報償費 70千円 懇談会委員謝金 ○旅費 60千円 定住自立圏構想推進セミナーin長崎 ○需用費 25千円 インクカートリッジ購入 ほか ○役務費 7千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	企画課		施策	【戦略】39 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みを充実させる							
事業名	イメージキャラクター作製事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,720	1,491							30	1,461		
事業の目的											
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、住民とのさらなる一体感や親近感を醸成するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○旅費 76千円 彦根城まつり、鳥取県移住フェア（大阪） ○需用費 1,216千円 ・消耗品費 151千円 着ぐるみ補修用消耗品 ・印刷製本費 1,065千円 オリジナルグッズ作製等 ○役務費 64千円 くらすけくんクリーニング代 ○委託料 135千円 くらすけくんLINEスタンプ作成料											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】LINEスタンプ売払収入 30千円											

担当課	企画課		施策	31 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する																																															
事業名	総合交通対策（企画）																																																		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費																																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																										
123,543	121,769					15,178		69	106,522																																										
事業の目的																																																			
地域住民の福祉を確保するために必要な公共交通機関の維持確保を行い、スムーズな移動を図るため、バス路線対策としてバス事業者に補助金を交付するもの。バス利用環境の向上のため、地域が主体となって行うバス停留所上屋設置に対し補助金を交付するもの。また、JR線及び智頭線、鳥取空港の利便性の確保のため、各種負担金を支出するもの。																																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																			
○報償費 22千円 ・倉吉市福祉有償運送運営協議会委員謝金、倉吉市地域公共交通会議謝金 ○需用費 16千円 ○使用料及び賃借料 18千円 ○原材料費 7千円 ○負担金補助及び交付金 121,706千円 ・JR線・智頭線中部地区利用促進協議会会費 5千円 ・山陰本線福知山線複線電化促進期成同盟会負担金 5千円 ・鳥取空港の利用を促進する懇話会負担金 170千円 ・山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議負担金 30千円 ・倉吉市バス運行対策費補助金 120,962千円 ・公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金 534千円																																																			
【主な事業実績】 各種団体への参画により、公共交通機関の利便性向上、維持確保のための活動を行った。 ◆山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会→要望活動の実施 ・H29.10.26 西日本旅客鉄道株式会社福知山支社 ・H29.11.1 西日本旅客鉄道株式会社米子支社 ・H29.11.29 国土交通省 ◆JR線・智頭線中部地区利用促進協議会→要望活動の実施 ・H29.11.15 智頭急行株式会社 ・H29.12.20 西日本旅客鉄道株式会社米子支社 ◆鳥取空港の利用を促進する懇話会→山陰向け旅行商品造成を働きかけ ・首都圏旅行社																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>運行系統別内訳</th> <th>29年度 補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>上井・三朝</td><td>5,901,843</td></tr> <tr><td>三朝</td><td>14,878,171</td></tr> <tr><td>赤碕</td><td>13,545,184</td></tr> <tr><td>栄</td><td>4,444,033</td></tr> <tr><td>穴鴨</td><td>4,769,549</td></tr> <tr><td>小河内</td><td>847,394</td></tr> <tr><td>社</td><td>6,973,942</td></tr> <tr><td>北谷</td><td>14,548,578</td></tr> <tr><td>高城</td><td>17,857,869</td></tr> <tr><td>橋津</td><td>2,219,167</td></tr> <tr><td>関金</td><td>10,000,466</td></tr> <tr><td>松崎</td><td>1,557,130</td></tr> <tr><td>北条</td><td>5,594,380</td></tr> <tr><td>広瀬</td><td>7,037,555</td></tr> <tr><td>パークスクエア</td><td>3,012,100</td></tr> <tr><td>横田</td><td>3,971,833</td></tr> <tr><td>夕夜間(市内線)</td><td>1,393,782</td></tr> <tr><td>予約型乗合タクシー</td><td>2,409,430</td></tr> <tr><td>合計</td><td>120,962,406</td></tr> </tbody> </table>												運行系統別内訳	29年度 補助金額(円)	上井・三朝	5,901,843	三朝	14,878,171	赤碕	13,545,184	栄	4,444,033	穴鴨	4,769,549	小河内	847,394	社	6,973,942	北谷	14,548,578	高城	17,857,869	橋津	2,219,167	関金	10,000,466	松崎	1,557,130	北条	5,594,380	広瀬	7,037,555	パークスクエア	3,012,100	横田	3,971,833	夕夜間(市内線)	1,393,782	予約型乗合タクシー	2,409,430	合計	120,962,406
運行系統別内訳	29年度 補助金額(円)																																																		
上井・三朝	5,901,843																																																		
三朝	14,878,171																																																		
赤碕	13,545,184																																																		
栄	4,444,033																																																		
穴鴨	4,769,549																																																		
小河内	847,394																																																		
社	6,973,942																																																		
北谷	14,548,578																																																		
高城	17,857,869																																																		
橋津	2,219,167																																																		
関金	10,000,466																																																		
松崎	1,557,130																																																		
北条	5,594,380																																																		
広瀬	7,037,555																																																		
パークスクエア	3,012,100																																																		
横田	3,971,833																																																		
夕夜間(市内線)	1,393,782																																																		
予約型乗合タクシー	2,409,430																																																		
合計	120,962,406																																																		
主な特定財源（名称、金額 等）																																																			
【県】 生活交通体系構築支援補助金 9,067千円 広域バス路線維持費補助金 5,886千円 公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金 225千円 【その他】 関金バスセンター使用料 69千円																																																			

担当課	企画課		施策	31 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する						
事業名	総合交通対策（定住自立圏）									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
696	606							606		
事業の目的										
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成27年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した第2期公共交通総合連携計画の実施及び鳥取県中部地域公共交通網形成計画の策定のための事業費及び協議会運営費を支出するもの。また、H23に実施した既存バス停施設調査結果をもとに年次的にバス停の修繕を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
○需用費 469千円 バス停留所修繕業務（2件） ○負担金補助及び交付金 137千円 鳥取県中部地域公共交通協議会負担金										
【事業の成果】 バス停を修繕することにより利用環境の向上を図った。 ・バス停留所修繕2件（今西上り、山根パープルタウン前上り） 鳥取県中部地域公共交通協議会 ・第2期鳥取県中部地域公共交通総合連携計画掲載事業の進捗確認を行った。 ・鳥取県中部地域公共交通網形成計画を策定した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	統計業務									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	1	統計調査総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
115	101							101		
事業の目的										
統計業務に関わる事務を行うもの。また、市勢要覧の作成、発行を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
○需用費 100千円 印刷製本費 市勢要覧作成 300部 ○役務費 1千円 通信運搬費										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	企画課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	経済統計調査費						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 5	統計調査費	目 3	経済統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
3,795	3,548				3,548		0
事業の目的							
<p>以下の調査の実施及び準備事務を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業統計調査…工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料とするもの。 ・就業構造基本調査…国民の就業及び不就業の状態を明らかにし、雇用施策や経済政策の基礎資料とするもの。 ・住宅・土地統計調査…居住状況に関する実態や推移を明らかにし、住生活関連施策の基礎資料とするもの。 ・経済センサス調査区管理…調査区を管理し、必要な修正等を行うことにより、事業所や企業を対象とする各種統計調査実施の基礎資料とするもの。 <p>・統計調査員確保対策…国及び地方公共団体が行う統計調査の円滑な実施を期するため、調査員の登録管理及び研修等を行い、登録調査員の確保及びその資質向上を図るもの。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【工業統計調査】 230千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 188千円 調査員8人 ○賃金 14千円 ○需用費 18千円 消耗品費 ○役務費 6千円 通信運搬費 ○使用料及び賃借料 4千円 機械借上料 <p>【住宅・土地統計調査調査区設定】 578千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 533千円 指導員12人 ○賃金 15千円 ○需用費 16千円 消耗品費 ○役務費 14千円 通信運搬費 <p>【就業構造基本調査】 2,701千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 2,079千円 指導員5人、調査員46人 ○職員手当等 53千円 ○賃金 144千円 ○報償費 176千円 ○需用費 54千円 消耗品費 ○役務費 88千円 通信運搬費 ○委託料 82千円 調査委託料 ○使用料及び賃借料 25千円 機械借上料 <p>【経済センサス調査区管理】 13千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 10千円 消耗品費 ○役務費 3千円 通信運搬費 <p>【統計調査員確保対策】 26千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 10千円 ○役務費 16千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【県】 工業統計調査費委託金 230千円 就業構造基本調査費委託金 2,701千円 統計調査員確保対策事業費委託金 26千円 住宅・土地統計調査区設定費委託金 578千円 経済センサス委託金（調査区管理） 13千円</p>							

担当課	企画課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	学校基本調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 5	統計調査費	目 4	教育統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
20	13				13		0
事業の目的							
<p>学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育上の基礎資料とするもの。 毎年、調査期日を5月1日として実施。対象は、市内すべての小中学校、幼保連携型認定こども園、専修学校、各種学校、市教育委員会。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<ul style="list-style-type: none"> ○需用費 6千円 消耗品費 ○役務費 7千円 通信運搬費 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【県】 学校基本調査費委託金 13千円</p>							

担当課	商工観光課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
3	2						2	0
事業の目的								
遥かなまち倉吉ふるさと基金の前年度利子を積み立てるもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 25節 積立金 2千円（基金利子） （参考）平成29年度末基金残高 1,633千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】遥かなまち倉吉ふるさと基金利子 2千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	企業立地推進基金積立金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
61	60						60	0
事業の目的								
企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。 新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため、企業立地推進基金を設置した。 基金の運用による運用益金を、基金に繰り入れるものとする。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 25節 積立金（利子分） 60千円 （参考）平成29年度末基金残高 101,594,555円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】企業立地推進基金利子 60千円								

担当課	商工観光課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	ふるさと納税							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
292,397	279,139					279,139	0	
事業の目的								
安定的な財源確保と地域産物も含めて倉吉市を広く全国へ発信するため、ふるさと納税を推進するもの。 総務省通知を受けて見直し後の贈呈品も充実させ、地域産品のPRと地域産業活性化を図るもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>4節 共済費 581千円（社会保険料）</p> <p>7節 賃金 3,813千円（事務補助職員）</p> <p>8節 報償費 8千円（街頭PR謝礼）</p> <p>9節 旅費 96千円（イベント参加）</p> <p>11節 需用費 232,166千円</p> <p>・消耗品費（贈呈品代ほか）230,151千円 ・印刷製本費（パンフレットほか）2,015千円</p> <p>12節 役務費 42,159千円</p> <p>・通信運搬費（寄附金受領証、寄附者へのパンフレット）5,665千円</p> <p>・広告料（ふるさと納税サイトWEB広告）30,743千円 ・手数料（クレジット払等）5,751千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 173千円（カラープリンター機械借上料）</p> <p>18節 備品購入費 143千円（紙折機）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>ふるさと納税（広報・贈呈品）を通じて、本市の認知度を高めるとともに、自主財源の確保に寄与することで地方創生の取り組みに繋がった。 ※ふるさと納税収入 21,135件 582,441千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 279,139千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	地域産業振興基金積立金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
141	141					141	0	
事業の目的								
寄附金を積み立て、くらしよし産業元気条例に基づく地域産業振興ビジョンの取り組みに活用するための利子積立。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>25節 積立金（利子分） 141千円</p> <p>(参考)</p> <p>平成29年度充当：鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業 12,000,000円</p> <p>鳥取和牛振興総合対策事業 6,000,000円</p> <p>平成29年度末残高 77,254,883円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】地域産業振興基金利子 141千円								

担当課	商工観光課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
584,994	582,534					582,534	0	
事業の目的								
<p>未来へ向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するために設置された『倉吉ふるさと未来づくり基金』に、ふるさと納税寄附金を財源とした基金積立を行うもの。 この基金を活用し、『倉吉未来いきいき総合戦略』に掲げた事業を推進し、地方創生の取組を推進するもの。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>25節 積立金 582,534千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度ふるさと納税基金寄附金 582,442千円（件数 21,135件） ・基金利子 92千円 <p>【事業の成果】</p> <p>基金を活用し、『倉吉未来いきいき総合戦略』に掲げた事業を推進し、地方創生に取り組んだ。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 582,442千円 倉吉ふるさと未来づくり基金利子 92千円</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	中心市街地活性化推進事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,483	10,313						10,313	
事業の目的								
<p>中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 1,770千円（147,500円×12月）</p> <p>4節 共済費 269千円</p> <p>9節 旅費 349千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 97千円（地域の魅力発信&移住交流フェア、地域おこし協力隊全国サミット） ・普通旅費 252千円（中活事業国審査会、中国経産局協議、企業訪問） <p>11節 需用費 103千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 74千円（地域おこしイベント：クラヨシキャンプ消耗品 他） ・燃料費 29千円（地域おこし協力隊用公用車） <p>12節 役務費 570千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手数料 570千円（地域おこし協力隊 Webデザイナー専攻講座受講料） <p>14節 使用料及び賃借料 828千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上料 207千円（地域おこし協力隊公用車 17,280円×12月） ・機械借上料 141千円（地域おこし協力隊ノートPC 15,660円×9月） ・建物借上料 480千円（地域おこし協力隊宿舍 40,000円×12月） <p>19節 負担金補助及び交付金 6,424千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議等参加負担金 15千円（リノベーションスクール@鳥取） ・補助金 6,409千円（倉吉市中心市街地活性化協議会運営補助金） <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年6月30日に認定を受けた中心市街地活性化基本計画の変更。 ・地域おこし協力隊を1名設置。 ・倉吉市中心市街地活性化協議会の運営を支援。 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える						
事業名	勤労者福祉									
会計・予算科目	会計一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	1	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
10	0								0	
事業の目的										
「勤労者・生活者の福祉向上」のため、勤労者福祉を推進する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
勤労者福祉推進を対象とした事業がなく、予算執行していない										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える						
事業名	商工総括事業									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	1	商工総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
1,442	1,223							14	1,209	
事業の目的										
事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図る。 ・商工業の振興に関して必要な一般事業費。 ・日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター（ジェトロ鳥取）の負担金 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 ・倉吉中小企業相談所補助金										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費 163千円 ・消耗品費 82千円 ・燃料費 81千円 12節 役務費 25千円 14節 使用料及び賃借料 169千円 19節 負担金補助及び交付金 866千円 ・ジェトロ鳥取運営負担金 349千円 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 250千円 ・倉吉中小企業相談所補助金 267千円 【事業の成果】 事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】商工関係証明手数料（営業証明手数料） 14千円										

担当課	商工観光課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	同和対策							
会計・予算科目	会計 一般	款 7	商工費	項 1	商工費	目 2	商工業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
413	413							413
事業の目的								
倉吉市同和问题企業連絡会の会員相互が連携し、主体性を持って、企業の立場から同和问题に対する正しい認識と理解を深め、同和问题の解決に資するため、倉吉市同和问题企業連絡会に対して補助金を交付するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 413千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市同和问题企業連絡会補助金 <p>【事業の成果】</p> <p>第42回部落解放・人権西日本夏期講座（1社1名）、先進地視察・トップ研修会（3社4名）、部落解放研究第51回全国集会（2社2名）、第69回全国人権・同和教育研究大会（2社2名）、第32回人権啓発研究集会（1社1名）に参加し、研修旅費として支出した。また、各企業より募集した標語の中から1点を選び、市内小中学校で作成された原画を基に倉吉市同和问题企業連絡会の人権啓発ポスターを350枚作成した。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える				
事業名	商工業振興							
会計・予算科目	会計 一般	款 7	商工費	項 1	商工費	目 2	商工業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
364	332							332
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取り組みを行う。 ・商業街路灯の維持の取り組みを支援し、地域産業の振興を図る。 								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の成果】</p> <p>地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取り組みを行った。</p> <p>商業街路灯の維持の取り組みを支援し、地域産業の振興を図った。</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 332千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産業振興機構負担金 20千円 ・西倉吉工業団地共栄会負担金 100千円 ・鳥取大学振興協会負担金 15千円 ・商業街路灯維持費補助金 倉吉地区 97千円 ・全国菓子大博覧会補助金 100千円 <p>【事業の成果】</p> <p>地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取り組みを行った。</p> <p>商業街路灯の維持の取り組みを支援し、地域産業の振興を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	企業誘致									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
247,841	245,011						53,459	191,552		
事業の目的										
<p>企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。 市内外の企業訪問による企業誘致活動、立地に対する補助金の交付、工場用地(西倉吉工業団地、テクノパーク灘手)の整備を行うもの。</p>										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <p>9節 旅費 861千円</p> <p>11節 需用費 225千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 143千円 ・印刷製本費 6千円 ・修繕料 76千円 <p>12節 役務費 786千円</p> <p>13節 委託料 2,786千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西倉吉工業団地造成に伴う測量設計業務 2,376千円 ・西倉吉工業団地案内図板取替等業務 194千円 ・西倉吉工業団地内道路反射鏡設置業務 216千円 <p>14節 使用料及び賃借料 381千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モノづくりフェア2017出展 381千円 <p>17節 公有財産購入費 85,668千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西倉吉工業団地造成に伴う土地購入費 85,668千円 <p>19節 負担金補助及び交付金 154,304千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西倉吉工業団地貸工場用地下水道受益者負担金 496千円 ・企業立地促進補助金(9社) 137,147千円 ・情報通信関連企業立地促進補助金(1社) 7,571千円 ・事務管理関連雇用事業費補助金(2社) 9,090千円 <p>【事業の成果】</p> <p>企業訪問(21社)、モノづくりフェアへの出展、企業立地等の補助金交付(12件)、工業団地内の整備を行い、企業の規模拡大による雇用の創出を図った。</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
<p>【その他】若者の定住化促進基金 50,000千円</p> <p>貸工場用地使用料 3,459千円</p>										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	地場産業振興									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,885	885							885		
事業の目的										
<p>ふるさと産業の保存、振興、規模拡大を図るため、事業者、団体等に対する補助等を行うもの。</p>										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 885千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉緋後継者育成事業費補助金 145千円 ・はこた人形保存活動支援事業費補助金 740千円 <p>【事業の成果】</p> <p>はこた人形保存会については、体験料・指導料支援を行い、特大はこた人形を観光客向けと市民向けに2体製作し、市民課、観光案内所に設置するなど、広報・啓発活動の充実を図った。</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	金融対策									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,643,538	1,438,794						1,434,915	3,879		
事業の目的										
<p>市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化のための金融支援を行うもの。</p> <p>○長期・低利の制度融資を実施するため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託する。 (※金融機関への預託は年度当初または融資実行後に行い、年度末に一括償還)</p>										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 10千円</p> <p>13節 委託料 3,506千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度融資事務委託料 <p>19節 負担金補助及び交付金 451千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業災害等緊急対策事業利子補助金 <p>21節 貸付金 1,434,827千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工組合中央金庫貸付金 90,000千円 ・中国労働金庫貸付金 150,000千円 ・特別金融対策資金貸付金 1,194,827千円 <p>【事業の成果】</p> <p>預託等の金融支援を行うことにより、市内中小企業の経営安定化、経営基盤強化につながった。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】・商工振興資金貸付金元利収入 1,434,836千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・損失補償金返還金 79千円 										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する						
事業名	商店街等活性化									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,630	3,862			1,421					2,441	
事業の目的										
<p>商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりのため下記の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップ設置運営事業（店舗運営の体験など新規開業に向け支援） ・にぎわいのある商店街づくり事業費補助金 （中心市街地の空店舗を活用し新規に商業活動を行う者等に対し、家賃・店舗改装費の一部を補助） ・中心市街地にぎわい創出事業費補助金（「あきない中心倉」活動支援） 										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 1,054千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップ設置運営事務委託料 [家賃] 411千円、[広報費、店舗管理費及び会議事務費] 643千円 <p>19節 負担金補助及び交付金 2,808千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいのある商店街づくり事業費補助金 [家賃] 6件 558千円、[店舗改装] 2件 2,000千円 ・中心市街地にぎわい創出事業費補助金 250千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップ卒業生3名のうち2名が新規開業を行い、起業へとつながった ・にぎわいのある商店街づくり事業費補助金により空き店舗の活用を行い、出店を行ったことで、商店街のにぎわいにつながった 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【国】社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備交付金）1,421千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップ家賃 411千円×1/2=205千円 ・にぎわいのある商店街づくり事業 [家賃補助] 432千円×1/2=216千円 [家賃補助] 2,000千円×1/2=1,000千円 										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	関西事務所運営費									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,366	1,202						1,202			
事業の目的										
近畿圏から本市への企業誘致を推進し、本市経済の活性化と雇用創出を図るため、近畿圏における企業誘致活動を実施するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>9節 旅費 872千円</p> <p>12節 役務費 258千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 239千円 ・手数料 19千円 <p>14節 使用料及び賃借料 62千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上料 10千円 ・機械借上料 52千円 <p>19節 負担金補助及び交付金 10千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県関西本部共益費負担金 <p>【事業の成果】</p> <p>23回の企業訪問を行い、1件の企業誘致につながった。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	商工観光課		施策	6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる						
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
300	144						144			
事業の目的										
市民、事業者、産学官が協力して地域産業の振興に取り組むため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 115千円 <p>9節 旅費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償（委員旅費）29千円 <p>【事業の成果】</p> <p>戦略会議を8月、2月と2回開催し、倉吉市地域産業振興ビジョンの戦略・施策の振り返りを行い、平成30年度に向けた取り組み方針を決定した。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	市場開拓支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,402	1,057								1,057		
事業の目的											
<p>地域商品の認知度の向上を図り、地域商品の販路開拓を支援する。 市内中小企業者の新たな販売ルートを促進し、販売力・競争力をさらに向上させ、中小企業者の事業拡大を支援する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 9節 旅費 77千円 19節 負担金補助及び交付金 980千円 ・商品等販路開拓支援事業費補助金 3件</p> <p>【事業の成果】 商談成立した企業もあれば、商談成立とまでいかなかった企業もあるものの、相談・見積依頼を獲得するなど、県内・県外・海外と新たな販売ルートでの事業拡大に支援した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	起業家育成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
344	302								302		
事業の目的											
<p>市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 8節 報償費 35千円 11節 需用費 267千円 ・消耗品費 257千円 ・食糧費 10千円</p> <p>【事業の成果】 ・平成29年度実施校 3校（西郷小学校42人、上灘小学校54人、西中学校106人） ・生徒アンケート結果より 「仕事のことがよくわかってよかった」「失敗から学ぶこともあると知ることができてよかった」「自分から行動することが大事だとわかった」「協力をすると一人でやるよりも早く、楽しくできることがわかった」「アイデアをもって行動することが大切だと思った」「答えは一つじゃないと思った」といった感想があった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地域資源活用新事業創出支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
200	91								91		
事業の目的											
<p>中小企業者等による農商工連携、異業種企業連携等による新事業（新商品・新サービス）創出に向けた取り組みを促進するため、地域資源を活用した新規性・独自性のある商品・サービスの開発に要する経費について、補助を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 91千円 ・地域資源活用新事業創出支援事業費補助金 新商品開発（連携型） 1件</p> <p>【事業の成果】 地域資源を活かした中小企業者等による農商工連携、異業種企業連携等による新事業創出に向けた取り組みについて1件支援した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	大谷工業団地再整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,200	6,761								6,761		
事業の目的											
<p>雇用の創出及び地域の活性化につなげるため、大谷工業団地に市内企業の事業拡大に係る用地を確保する。用地の買収、造成に向けて、土地の境界、面積等を確定するために測量業務を行うもの（測量面積約1.4ha）。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 13節 委託料 6,761千円 ・大谷工業団地第3期造成に係る測量業務 6,761千円</p> <p>【事業の成果】 大谷工業団地内の工場用地確保に向け、対象土地の測量業務を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える						
事業名	就職情報提供事業									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
2,009	1,993								1,993	
事業の目的										
就労意欲のある市民が、就業情報（事業所の求人情報）を得られるようにするもの（無料職業紹介事業の実施）										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 無料職業紹介事業の実施 年間登録求職者数 55名 年間登録求人数 773名（37社） 年間相談回数 174件</p> <p>1節 報酬 1,724千円 ・非常勤職員報酬（雇用推進コーディネーター 1人）</p> <p>4節 共済費 269千円 ・社会保険料</p> <p>【事業の成果】 無料職業紹介事業により、事業所の求人情報の提供・求職者のマッチングを図った。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	商工観光課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）						
事業名	【震災関連】特別金融支援事業									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
1,096,648	1,096,648							1,096,648	0	
事業の目的										
平成28年10月21日に発生した鳥取中部地震により影響を受けた中小企業に対し、経営の安定化のための支援を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 鳥取県災害等緊急対策資金の貸付実行を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託した。 （※金融機関への預託は融資実行後に行い、年度末に一括償還）</p> <p>21節 貸付金 1,096,648千円 ・災害等緊急対策資金貸付金への預託（預託件数 137件）</p> <p>【事業の成果】 預託等の金融支援を行うことにより、市内中小企業の経営安定化、経営基盤強化につながった。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】商工振興資金貸付金元利収入（制度融資等貸付金預託金及び利子）1,096,648千円										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	災害等緊急対策資金利子補助（台風関連）										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
471	0								0		
事業の目的											
平成29年台風18号により経営の安定に深刻な影響を受けた中小企業者等が、鳥取県災害等緊急対策資金を受けた際に生じる利子の負担軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成29年台風18号により鳥取県災害等緊急対策資金の貸付を受けた中小企業者がなかった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	観光一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,989	11,947							400	11,547		
事業の目的											
観光事業の推進に必要な一般業務、観光PR業務、倉吉春まつりの開催支援、観光パンフレット作成を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 9節 旅費 309千円（観光PR出展、プロモーション参加費） 11節 需用費 2,594千円 ・消耗品費 551千円 ・燃料費 71千円（公用車ガソリン代） ・印刷製本費 1,972千円（観光パンフレット、まんがパンフレット作成費等） 12節 役務費 630千円 ・通信運搬費 215千円（観光パンフレット送付料） ・広告料 415千円（雑誌等掲載広告料） 13節 委託料 7,261千円 ・保守委託料 378千円（カウントセンサー保守委託料） ・倉吉春まつり運営委託料 5,625千円 （倉吉春まつり運営委託料2,900千円、清掃業務・警備業務・公園詰所管理業務2,725千円） ・観光情報発信業務委託料 1,258千円 14節 使用料及び賃借料 1,099千円 ・会場借上料 35千円 ・自動車借上料 603千円 ・機械借上料 461千円（コピー機パフォーマンスチャージ料） 19節 負担金 54千円（鳥取空港・米子空港倉吉市観光案内業務） 【事業の成果】 春まつり支援、観光情報誌への掲載、パンフレット作成等を実施し、倉吉への観光誘客を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 車両使用料 399千円 公文書又は保有個人情報の開示に要する費用 1千円											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る						
事業名	地域資源観光活用事業									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
3,906	3,293					50			3,243	
事業の目的										
風評被害も含めた地震の被害、影響からの復興をめざし、観光地としての気運醸成及び安全確認を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 13節 委託料 2,743千円 ・旧国鉄倉吉線廃線跡トンネル点検業務 2,743千円 19節 負担金補助及び交付金 550千円 ・花であふれる街並み環境整備事業費補助金 550千円 【事業の成果】 地震の影響から立ち入りを規制していた旧国鉄倉吉線廃線跡の「山守トンネル」の安全確認を行った。白壁土蔵群周辺における花等の植栽活動に対して補助を行うことで、観光地としての景観向上と地元住民のおもてなし意識の醸成を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】花と緑のまちづくり支援事業費補助金 50千円（間接補助、1/2、上限50千円）										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する						
事業名	まちかどステーション管理									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
1,700	1,420								1,420	
事業の目的										
まちかどステーションおよび倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 13節 委託料 1,420千円 【事業の成果】 まちかどステーション稼働率 67.9% 倉吉線鉄道記念館入館者数 3,340人										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	飲食・物販施設管理							
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
14,247	13,607						13,607	0
事業の目的								
飲食・物販施設（倉吉パークスクエア食彩館）の維持・管理を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 11,566千円 ・消耗品費 1千円 ・光熱水費 10,135千円 ・修繕料 1,430千円</p> <p>12節 役務費 118千円 ・催事室グリストラップ清掃手数料 32千円 ・排水管洗浄 49千円 ・空調機点検ほか 37千円</p> <p>13節 委託料 1,884千円 ・消防用設備警備委託料 117千円 ・食彩館清掃委託料 1,659千円 ・自家用電気工作物保安管理 108千円</p> <p>14節 使用料及び借上料 39千円 ・トイレ洗浄脱臭器具借上料 39千円</p> <p>【事業の成果】 1月に新たに1店舗出店したが、年度末に1店舗閉店し、8店舗出店中である。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】飲食・物販施設使用料 8,074千円 食彩館使用料（光熱費等）7,238千円 温水プール上下水道代 1,793千円 合計17,105千円（うち事業充当分13,607千円）</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	観光施設維持管理事業（関金地区）							
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
5,387	5,385						1,434	3,951
事業の目的								
関金地区に位置する観光施設の適正な管理運営のため、指定管理者との協定に基づき、修繕を実施する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【該当施設】 倉吉市せきがね湯命館、倉吉市関金都市交流センター、倉吉市関金生産物直売食材供給施設（道の駅犬狹） 倉吉市関金簡易宿泊施設湯楽里</p> <p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 4,542千円 ・消耗品費 5千円 ・修繕料 4,537千円 湯楽里（倉庫通路解体 302千円、ろ過機循環配管浴場内漏水修繕 1,610千円） 湯命館（食堂空調機取替 1,253千円、湯命館換気扇廻り改修 421千円） 大浴場照明安定器取替 778千円、機械室給湯循環ポンプ取替 162千円） 道標（山口灯籠修繕 11千円）</p> <p>12節 役務費 175千円 ・手数料 175千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 96千円（AEDリース料 犬狹・湯楽里）</p> <p>18節 備品購入費 572千円</p> <p>・施設年間利用実績 湯命館116,674人、都市交流センター5,530人、湯楽里16,581人、道の駅「犬狹」78,207人</p> <p>【事業の成果】 関金地区観光施設の管理運営を図り、関金地区への観光誘客と活性化を行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】指定管理者納付金 1,434千円 ・湯命館 500千円 ・湯楽里 866千円 ・道の駅犬狹 68千円</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	観光関連団体助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
47,971	46,347			4,929			4,000	37,418			
事業の目的											
各種観光関連団体との連携により、効果的かつ効率的な情報発信やプロモーション、コンベンション事業を展開し、倉吉の魅力や情報を発信していくことにより観光客の誘客を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 46,347千円											
・負担金 16,548千円											
鳥取中部ふるさと広域連合負担金（DMO） 9,858千円											
山陰国際観光協議会負担金 2,124千円											
鳥取中部観光推進機構負担金 671千円											
県観光連盟負担金 955千円											
山陰観光連盟負担金 123千円											
全国京都会議負担金 50千円											
とっとりコンベンションビューロー運営費負担金 2,767千円											
・補助金 29,799千円											
とっとりコンベンションビューロー開催補助金 1,094千円											
関金温泉まつり開催費補助金 827千円											
倉吉観光マيس協会補助金 27,778千円											
コンベンション等誘致支援助成金 100千円											
【事業の成果】											
コンベンションビューロー補助金 開催件数12件（スポーツ大会2件、合宿9件、学術1件）、延宿泊客数 3,366人											
コンベンション等誘致支援助成金 開催件数 1件（学術1件）、延宿泊客数 51人											
観光関連団体への支援や県コンベンションビューローと連携することで、本市への観光誘客につなげた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地方創生推進交付金 4,929千円											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 4,000千円											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	地域資源観光活用事業（関金地区）										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,962	4,089							4,089			
事業の目的											
関金地区の温泉や豊かな自然を活用しながら、体験型教育旅行誘致協議会や旅館組合と連携し、温泉及び中山間地域への観光客の誘客を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
9節 旅費 163千円（全国温泉地サミット、健康と温泉フォーラム）											
関金温泉開湯1300年祭「健康と温泉フォーラム」に向けて関係会議に出席											
12節 役員費 144千円											
旧国鉄倉吉線廃線跡除草業務手数料 144千円（3自治公民館×2回）											
13節 委託料 896千円											
関金温泉国民保養温泉地計画策定業務 896千円											
19節 負担金補助及び交付金 2,886千円											
関金温泉活性化事業費補助金 77千円											
関金温泉プラチナプロジェクト推進に向けた関金温泉旅館組合の活動支援											
介護施設利用者とその家族の温泉旅館利用を進めるため、介護サービスを付けたモニター体験事業を実施											
※利用者5名（内、要介護者1名）											
関金温泉ランドデザイン推進事業費補助金 309千円											
ランドデザインを推進する関金しゃあまけ笑会の活動支援											
カフェ事業、貸館事業、手づくりを楽しむデー（6/25）、2周年イベントバイキング（8/26）他											
建物の雨漏りをはじめ、温清楼を利用し続けることが困難な状況となる。茶屋収入のみで採算を取ることも											
難しいため、11月の総会で温清楼での活動を終了することを決定											
農村型体験旅行推進事業費補助金 2,500千円											
関金地区の自然暮らしや体験を商品化し、学校の体験旅行を誘致する体験型教育旅行誘致協議会の活動支援											
体験実績受入数：303人 農家民泊受入：3人（一般民泊）											
【事業の成果】											
関金地区の団体支援等を行うことで、関金地区の地域資源を活用した地域活性化と観光誘客につなげた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	琴桜記念館運営事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,147	5,454								5,454		
事業の目的											
本市出身で名誉市民でもある第53代横綱琴櫻に関する貴重な資料展示を行ない、琴櫻関を顕彰するとともに観光客が気軽に立ち寄ることができる施設として提供することで、観光客の滞在時間を延長を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>4節 共済費 526千円（記念館説明員2名）</p> <p>7節 賃金 3,545千円（記念館説明員2名）</p> <p>11節 需用費 411千円（消耗品費 99千円、印刷製本費126千円、光熱水費186千円）</p> <p>12節 役務費 282千円（通信運搬費102千円、展示物保険料180千円）</p> <p>13節 委託料 65千円（警備委託料）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 625千円（NHK受信料25千円、建物借上料600千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>施設年間利用実績 入館者数：14,668人</p> <p>記念館を設置運営することで、琴櫻関の顕彰とともに倉吉ならではの特色を持った観光施設として、回遊性の向上を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	観光施設維持管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,828	5,358							790	4,568		
事業の目的											
<p>○ふるさと物産館・ふるさと工芸館において、地元の菓子・農産物・土産物等の販売、倉吉の伝統工芸品である倉吉緋の展示・実演・販売を行うもの。</p> <p>○観光駐車場等（琴桜・赤瓦バス回転広場、琴桜赤瓦観光駐車場、明治町観光駐車場、裁判所横観光駐車場、宮川町観光駐車場）の維持管理業務。</p> <p>○エキパル倉吉の管理運営を指定管理者に委託するもの。</p> <p>指定管理者：特定非営利活動法人ふるさと遊誘駅舎館</p> <p>指定管理期間：平成27年度～平成31年度（5年間）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>11節 需用費 443千円</p> <p>・消耗品費 76千円</p> <p>・光熱水費 299千円（物産館・工芸館・バス回転広場・宮川町観光駐車場）</p> <p>【施設年間利用実績】</p> <p>物産館及び工芸館来場者数（物産館：52,780人、工芸館：13,025人）</p> <p>琴桜・赤瓦バス回転広場利用台数（バス：2,761台 自家用車：30,336台）</p> <p>・修繕料 68千円</p> <p>12節 役務費 759千円</p> <p>・手数料（観光駐車場等除草・植樹剪定・清掃業務、案内標識撤去・移設）</p> <p>13節 委託料 4,156千円</p> <p>・宮川町観光駐車場カーゲート保守点検業務 54千円</p> <p>・宮川町観光駐車場外管理業務 574千円</p> <p>・観光駐車場警備委託料（お盆及び秋行楽連休） 458千円</p> <p>・除雪オペレーター委託料（観光駐車場） 70千円</p> <p>・エキパル倉吉等指定管理料 3,000千円</p> <p>【施設年間利用実績】</p> <p>エキパル倉吉 交流ホール：98,892人、多目的ホール：13,317人</p> <p>駐車場利用延べ台数（南口：76,765台、北口：9,829台、定期：744台）</p> <p>観光施設の適正管理により、観光施設としての魅力づくりや利便性の向上に繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】観光施設光熱水費（物産館・工芸館水道使用料） 53千円</p> <p>ふるさと物産館使用料 671千円</p> <p>観光駐車場使用料 14千円</p> <p>行政財産使用料 52千円</p>											

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	地域おこし協力隊による関金活性化事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 7	商工費	項 1	商工費	目 3	観光費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,768	3,588						3,588	
事業の目的								
地域おこし協力隊を配置し、旧老舗旅館の活用と平成29年に迎える開湯1300年に向けた事業展開に参画することにより、関金温泉の活性化を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 1,770千円（147,500円×12月）</p> <p>4節 共済費 284千円</p> <p>8節 報償費 30千円（はいくら体験フェスライブ謝金）</p> <p>9節 旅費 143千円 （ロストトレインフェスティバル、関金温泉開湯1300年祭PR、地域おこし協力隊サミット）</p> <p>11節 需用費 365千円 ・消耗品費 253千円（はいくら体験フェス、グランピング 他） ・燃料費 107千円 ・印刷製本費 5千円</p> <p>12節 役務費 178千円 ・通信運搬費 178千円（携帯電話、レンタルサーバー料）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 817千円 ・会場借上料 15千円（グランピング会場借上料） ・自動車借上料 181千円（地域おこし協力隊公用車 15,120円×12月） ・器具借上料 141千円 （はいくら体験フェス展示品、グランピングテント、つつじ温泉まつりモニター甲冑） ・建物借上料 480千円（地域おこし協力隊宿舍 40,000円×12月）</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 1千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>○事業参加者 はいくら体験フェス（全3回）：約300人（延べ人数）、つつじ温泉まつり外国人モニター体験：4人 グランピング：12人 関金温泉開湯1300年祭実行委員会の副会長として、企画立案や全体調整、広報や事業実施を行った。廃線跡の活用研修としてロストトレインフェスティバルに参加し、「はいくら体験フェス」を通じて旧国鉄倉吉線の新たな活用を示した。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 7	商工費	項 1	商工費	目 3	観光費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,000	3,520			1,520		1,500	500	
事業の目的								
ポップカルチャーを活用した観光客誘致を行うことで、本市の知名度・交流人口の拡大を目指す。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 3,520千円 ・ポップカルチャーによる観光客等誘致促進業務 3,520千円 （ひなビタ♪イベント開催3,040千円、赤瓦一号館でのフィギュア展示480千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>打吹まつりと合わせて、ひなビタ♪との連携によるイベントを開催することで、ひなビタ♪ファンを中心にした20～30代の若い観光客の誘客と経済効果につなげた。赤瓦一号館にグッドスマイルカンパニーのフィギュア展示コーナーを継続設置し、本市のポップカルチャーを活用した取り組みの情報発信を図った。（展示は4月～9月）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】アニメ資源活用誘客促進事業費補助金 1,520千円（1/2補助）</p> <p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,500千円</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	関金温泉開湯1300年祭推進事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 7	商工費	項 1	商工費	目 3	観光費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
4,200	4,008			500			3,000	508
事業の目的								
関金温泉開湯1300年にあたり、関金の自然、歴史、食、文化その他温泉資源等を活用する事業への支援を行い、新たな関金の魅力づくり、ブランド化に向け、協働するもの。また大山隠岐国立公園のナショナルパーク化、大山開山1300年祭を見据え、「関金エリア＝東大山」のイメージ作りを意識しながら、効率的な広報戦略を展開するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 4,008千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山開山1300年祭実行委員会負担金 1,100千円 東大山古道トレッキング負担金 1,000千円 実行委員会負担金 100千円 ・関金温泉開湯1300年祭補助金 2,908千円 健康と温泉フォーラム誘致事業補助金 2,216千円 ミニたたらワークショップ事業補助金 292千円 関金温泉開湯1300年祭実行委員会運営補助金 400千円（関金温泉開湯1300年祭特設HP作成） <p>○事業参加者 東大山古道トレッキング：97人、健康と温泉フォーラム：約330人（延べ人数） ミニたたらワークショップ（全4回）：61人（延べ人数）</p> <p>【事業の成果】 関金温泉開湯1300年祭として各種事業を実施し、地域資源の魅力発信等につなげた。また、継続事業となるよう平成30年度の大山開山1300年祭へとつながりを持たせた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】地方創生推進交付金 500千円（1/2補助）</p> <p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,000千円</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	企業誘致【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 7	商工費	項 1	商工費	目 4	商工業振興費【繰越明許】	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,452	1,452							1,452
事業の目的								
企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。工場用地(西倉吉工業団地)の整備を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>15節 工事請負費 1,452千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西倉吉工業団地内道路舗装工事 1,452千円 <p>【事業の成果】 工場用地整備のため、延長17.5mの工業団地内道路舗装を行った（平成29年4月19日完成）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	若者の定住化促進基金積立金										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
562	560							560	0		
事業の目的											
若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
積立金 560千円 若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てるもの。 参考：平成29年度取崩し（事業費充当） 88,000千円 【内訳】・企業誘致事業（商工観光課） 50,000千円 ・保育所運営（子ども家庭課） 30,000千円 ・定住対策事業（地域づくり支援課） 3,000千円 ・若者定住・I J Uターン事業（地域づくり支援課） 5,000千円 平成29年度末（出納整理期間を含む。）基金残高 914,482千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】若者の定住化促進基金利子 560千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	文化基金積立金										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6	4							4	0		
事業の目的											
市内の文化財保護並びに文化施設の整備・建設資金に充てるほか文化芸術活動事業に充てるため、基金を積み立てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・積立金 4千円 (参考) 取崩額 3,500千円 平成29年度末基金残高 6,942千円（出納整理期間後 3,442千円） 基金充当先 ・図書館運営事業費（図書購入費）3,000千円 ・文化芸術活動振興費（アザレアのまち音楽祭補助金）500千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】文化基金利子 4千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑を守り育てる基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18	17							17	0		
事業の目的											
緑の保全及び緑化を推進するため基金を積み立てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
積立金 17千円 緑の保全及び緑化を推進するため、基金を積み立てるもの。 参考：H29充当額 7,855千円 【内訳】・倉吉市の緑を守り育てる事業（地域づくり支援課） 855千円 ・打吹公園管理事業（管理計画課） 7,000千円 H29年度末基金残高 34,829千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】緑を守り育てる基金利子 17千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	元気の出る地域づくり支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,812	19,812								19,812		
事業の目的											
住民が参画し地域の活性化を図るため、各地区の特色ある取り組みを行う地区振興協議会へそれぞれ1,524千円を上限として交付金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
負担金補助及び交付金 19,812千円 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 19,812千円（1,524千円×13地区） 【上北条地区】青少年の森整備事業、上北条まつり、自主防災組織づくり事業 ほか 【上井地区】あげい祭、健康・スポーツ事業、生活環境事業 ほか 【西郷地区】サラバンドin西郷、大日山フットパス、アイラブ西郷活動 ほか 【上灘地区】倉吉花回廊（会下谷川桜並木保存及び環境美化活動）、うわなだ桜まつり ほか 【成徳地区】せいとく祭、打吹天女伝説祭り・長谷の観音市・倉吉語り部 ほか 【明倫地区】めいりん祭、打吹まつり・山車巡行、花壇整備事業 ほか 【灘手地区】灘手こ～まい秋祭、体力健康対策事業、地域と若者交流事業 ほか 【社地区】やしろ五輪まつり、元気の出る趣味講座、次世代育成支援事業 ほか 【北谷地区】ぬのこまつり、ぬのこ文化祭、じげづくり推進事業、体育振興事業 ほか 【高城地区】高城まつり、子ども銭太鼓クラブ、牛追掛節保存会、水辺の管理 ほか 【小鴨地区】おがも笑顔のまつり、小鴨地区文化さんさん月間事業、健康づくりの推進 ほか 【上小鴨地区】文化花ざかり活動、ふるさと再発見活動、いきいき元気づくり活動ほか 【関金地区】せきがね夏まつり、せきがね芸能まつり、せきがね地区市民作品展 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	韓国姉妹都市等交流										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,122	656						27	629			
事業の目的											
地方レベルにおける韓国姉妹都市との継続的な日韓親善交流、特に青少年や市民交流団体等の主体的な交流の推進・支援により、国際感覚を身に付けた人材育成を図るとともに、相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【青少年交流事業（受入事業）】 ホームステイによる受け入れを行う。 参加者：倉吉市中学生9名、羅州市中学生10名、倉吉市引率3名、羅州市引率2名 事業期間：8月4日～8日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 100千円 ・旅費 107千円 <ul style="list-style-type: none"> 費用弁償 90千円 普通旅費 17千円 ・需用費 134千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 19千円 食糧費 115千円 ・役務費 22千円 <ul style="list-style-type: none"> 手数料 16千円 保険料 6千円 ・使用料及び賃借料 4千円 <ul style="list-style-type: none"> 入場料 4千円 <p>【市民交流事業（受入事業）】 羅州市民交流訪問団を受け入れ、視察ほか倉吉市で活動する市民団体との交流を推進した。 参加者：羅州市民交流訪問団25名 事業期間：11月14日～17日（うち倉吉滞在14日～16日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 20千円 ・需用費 269千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 36千円 食糧費 233千円 <p>【事業の成果】 韓国姉妹都市「羅州市」との中学生、市民の交流事業を行い、国際感覚を身に付けた人材育成の場を設けるとともに交流を深める事ができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 青少年日韓交流事業参加者負担金 3,000円×9名 27千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	国際交流										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,239	3,137						98	3,039			
事業の目的											
韓国国際交流員を雇用することで、韓国姉妹都市との国際交流の推進を図るとともに、市民向けの韓国語講座の開催及び市内小中学校への派遣による異文化理解学習の支援等を行うもの。また、国際感覚を身に付けた人材育成を図るため、諸外国も含め国際理解を深める講座の開催や国際交流活動団体への支援等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【国際交流員の雇用】 1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 2,705千円 ・共済費 417千円 <ul style="list-style-type: none"> 社会保険料 417千円 <p>【国際理解講座】 来場者：346名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 3千円 消耗品費 <p>【韓国語講座】 4クラス（入門、初級、中級（昼）、中級（夜））各20回、受講人数49名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 4千円 消耗品費 <p>【国際交流団体への負担金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 8千円（中部日中友好協会5千円、中部地区日韓親善協会3千円） <p>【事業の成果】 市民を対象に、姉妹都市である大韓民国羅州市の言語である韓国語の普及や文化について認識を深め、人材育成を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 国際交流事業講座受講料 2,000円×49名 98千円											

担当課	地域づくり支援課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	緑を守り育てる						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,371	855					855	0
事業の目的							
緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>緑の保全及び緑化の推進を図った。</p> <p>報償費 577千円</p> <p>保存樹・保存林82件の管理謝金 565千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存樹 5千円×51件 ・保存林 10千円×31件 <p>緑の観察会・名木めぐりバスツアー 12千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑の観察会 9日2日/打吹山の森/参加者10人 ・名木めぐりバスツアー 10月14日/日吉神社の森、上小鴨神社の森、小鴨神社の森、丸山観音の森/参加者25人 <p>需用費 2千円</p> <p>消耗品費 2千円</p> <p>役務費 45千円</p> <p>通信運搬費 9千円</p> <p>手数料 36千円</p> <p>樹木診断費 36千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前診断 穴窪のシイ、勝宿神社の森、成徳のマツ（多行松）、仲ノ町のクスノキ、丸山町のエノキ・スダジイ 計5件 ・樹木診断 穴窪のシイ <p>負担金補助及び交付金 231千円</p> <p>倉吉市保存樹・保存林保全補助金(1件) 231千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】緑を守り育てる基金繰入金 855千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力創造する				
事業名	倉吉未来中心管理運営委託						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
79,522	73,959					6,820	67,139
事業の目的							
<p>県立倉吉未来中心について、施設の効率的かつ適切な運営を図るため、指定管理者による管理運営を行うもの。その管理運営委託料を県と中部市町が半額ずつ負担することで、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：公益財団法人鳥取県文化振興財団 ・指定管理期間：平成26年度～平成30年度（5年間） 							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 73,959千円 ※管理運営委託料（1市4町分） <p>・利用実績</p> <p>大ホール 53,974人、小ホール 30,363人、リハーサル室・練習室 10,488人、セミナールーム 53,996人、アトリウム 40,020人、団体事務局サロン 2,049人</p> <p>合計 190,890人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>中部地区の住民ニーズに沿った鑑賞機会の増加を図り、文化芸術に親しむ機会を提供し、文化振興・交流拠点として活用することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】倉吉未来中心管理運営負担金 6,820千円（4町から）							

担当課	地域づくり支援課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	文化芸術活動振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,495	3,474							500	2,974		
事業の目的											
文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うことで、市民の自主的な文化芸術活動の活性化を図り、心豊かで文化の薫りに満ちたまちづくりにつなげるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 19千円 消耗品費 ・委託料 1,600千円 第15回天女音楽祭実行委員会 ・負担金補助及び交付金 1,855千円 補助金 倉吉打吹太鼓振興会補助金 660千円 県民による「第九」倉吉公演事業費補助金 500千円 関金御幸行列保存会補助金 50千円 倉吉文化団体協議会補助金 645千円 (「第35回アザレアのまち音楽祭」、「第29回連合展」) <p>○第15回倉吉天女音楽祭 11/5(日)開催 来場者:678人 ○打吹太鼓振興会 年間出演回数 31回 ○県民による第九倉吉公演 12/17(日)開催 来場者:722人 ○関金御幸行列伝承会 9/18(月)開催 ○文化団体協議会 第35回アザレアのまち音楽祭 実施日 5/7(日)～6/18(日) 来場者:3,105人 第27回連合展 実施日 12/3(日)～12/9(土) 来場者:649人</p> <p>【事業の成果】 文化芸術団体への支援による鑑賞機会の充実と伝統文化の継承を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】文化基金繰入金 500千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】25 自ら志を持ち、アイデアを実現し地域に貢献できる人財を育成する							
事業名	協働のまちづくり										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,049	7,163								7,163		
事業の目的											
まちづくり等に関わる市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進するもの。 市民のまちづくり活動として開催される打吹まつり及びばえん祭を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>市民活動団体等の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費 266千円 役員費 8千円 使用料及び賃借料 522千円 機械借上料(コピー機) 負担金補助及び交付金 6,367千円 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金 10千円 倉吉打吹まつり実行委員会補助金 5,000千円 <p>【H29決算】 収入22,791千円 (主な財源:市補助金5,000千円、寄附金・広告料6,818千円、Tシャツ売上等8,544千円) 支出20,693千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉ばえん祭開催費補助金 1,107千円 <p>【H29決算】 収入2,749千円 (主な財源:市補助金1,107千円、その他補助金757千円、自己資金817千円、出店料等68千円) 支出2,321千円</p> <p>協働のまちづくり活動助成事業 250千円 (50千円×2団体・75千円×2団体)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	国内交流										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,290	893							465	428		
事業の目的											
国内交流都市・友好都市との間で、小学生相互交流や各種イベントへの参加を継続的に行いながら地域間交流を推進し、人、モノ、情報などの流れをつくるきっかけづくりを行い、相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。また、相互交流を通じて観光・特産品等のPRを行いながら幅広い分野での交流の可能性を探り、交流人口の拡大につなげるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【倉吉市・松戸市夏休み小学生交流事業（訪問事業）】 倉吉市の小学生を松戸市へ派遣を行う。 参加者：倉吉市小学生13名、引率4名 松戸市小学生12名、引率4名 事業期間：8月22日～24日</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅費 95千円 費用弁償 28千円 普通旅費 67千円 需用費 21千円 消耗品費 役務費 444千円 手数料 435千円 保険料 9千円 <p>【松戸まつり】 松戸まつりに倉吉市ブースを開設し、観光PR、物産販売を行う。販売品が全て売り切れる程の盛況ぶりであった。 事業期間：10月7日～8日</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅費 191千円 費用弁償 33千円 普通旅費 158千円 需用費 11千円 消耗品費 役務費 54千円 手数料 11千円 通信運搬費 43千円 委託料 77千円 テント設営委託料 <p>【事業の成果】 松戸市との小学生交流や、松戸まつりへの参加による特産品、観光PRにより、人やもの、情報の交流を行う事ができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【その他】夏休み小学生交流参加者負担金 14,000円×13名 182千円 物販実費負担金 60千円 教育振興基金繰入金 223千円</p>											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める							
事業名	定住対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,205	6,006					2,950		3,000	56		
事業の目的											
移住定住希望者に対し、住宅の取得を支援する交付金等の交付や移住者がスムーズに地域へ入っていきけるよう地域住民との交流を促進するための活動支援など、移住定住の促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>需用費 7千円 役務費 5千円 通信運搬費 5千円 負担金補助及び交付金 5,994千円 倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 3,586千円 （新築住宅2件、中古住宅購入4件及び改修2件） 県外からの移住者を対象に住宅の新築または購入及び改修に係る経費を支援するもの。 移住定住推進活動費補助金 1,732千円（2地区） 移住者希望者に対する一元的な相談対応等を行い移住者の増加を図るもの。 移住定住賃貸物件事業 436千円 倉吉空き家バンクを利用して住宅を賃貸する県外からの移住者を対象に支援するもの。150千円（3件） 倉吉空き家バンクに賃貸物件を登録する所有者を対象に家財処分費を支援するもの。286千円（2件） 倉吉市移住定住促進空き家取得事業支援助成金 150千円（1件） 35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンクから住宅購入をした際に支援するもの。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【県】県移住定住推進交付金 2,950千円 【その他】若者の定住化促進基金繰入金 3,000千円</p>											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める							
事業名	若者定住・IJUターン事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,417	6,331					1,146		5,000	185		
事業の目的											
交流人口、定住人口の増加を図るため、移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行うもの。専任相談員の配置、県外での相談会参加、婚活事業により移住・定住者の増加を目指す。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
報酬 3,475千円 共済費 524千円 移住定住相談員（2人） ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を配置。 旅費 1,442千円 需用費 285千円 役務費 69千円 移住定住相談会に係る旅費及び事務費 鳥取県主催相談会（大阪・東京：BIG相談会6回 大阪：鳥取来楽暮相談会7回） 団体主催相談会（大阪：おいでや！いなか暮らしフェア1回） 負担金補助及び交付金 536千円 おいでや！いなか暮らしフェア参加負担金 44千円 倉吉市地域で取り組む結婚に向けた出会いの機会等創出事業費補助金 293千円（上限100千円） 交付団体（3団体）：高城公民館婚活リーダー会、やしろのカフェ寄り処運営委員会、灘手青年クラブ 広域連携婚活事業費負担金（鳥取中部ふるさと広域連合負担金） 200千円（1市4町均等割）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 県移住定住推進交付金 1,000千円 県子育て応援市町村交付金 146千円 【その他】 若者の定住化促進基金繰入金 5,000千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力創造する							
事業名	里見ブランド化推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,086	1,966								1,966		
事業の目的											
「南総里見八犬伝」ゆかりのまちとして、千葉県館山市等と連携を図りながら全国発信できる本市のブランドとしての素材価値を高めていくもの。また、これまでの取り組みを継続・発展させ、まちの魅力・ブランド力を高めるとともに、市民の地域への誇りや一体感の醸成を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・旅費 36千円 里見氏大河ドラマ化要望活動 ・負担金補助及び交付金 1,930千円 倉吉せきがね里見まつり実施委員会補助金 1,730千円 関金子供歌舞伎保存会補助金 200千円 ○第32回倉吉せきがね里見まつり 来場者数：約500人 実施内容：神事、倉吉里見時代行列、ステージイベント、里見忠義公・八賢士顕彰剣道大会 ステージ出演団体：八賢士太鼓愛好会、関金子供歌舞伎保存会等 計6団体 【事業の成果】 里見関係団体への支援と「里見まつり」を継続することで、本市の里見ブランドの発信に繋げることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課	施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる					
事業名	集落支援員活用事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
8,062	7,937							7,937
事業の目的								
集落支援員を配置し、集落の巡回・点検を通して地域の現状や課題を把握する。 地域の実情に応じた集落の維持・活性化策を検討し、集落支援策の取り組みを行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
報酬 6,647千円 共済費 1,031千円 4人（継続：上北条地区、灘手地区、社地区、小鴨地区） 需用費 163千円 消耗品費 使用料及び賃借料 96千円 コピー機使用料								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域づくり支援課	施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する					
事業名	文化活動センター							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
6,473	6,299							6,299
事業の目的								
倉吉市文化活動センターについて、施設の効率的かつ適切な運営を図るため指定管理者による管理運営を行い、市民の文化芸術及び市民活動の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。また、利用環境の向上対策のため所要の整備を行うもの。 指定管理者：倉吉文化団体協議会 指定管理期間：平成26年度～平成30年度（5年間）								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 ・需用費 324千円 修繕費（震災関連） ・役務費 75千円 手数料（防火対象物点検料） ・委託料 5,900千円 指定管理料								
施設年間利用実績 25,209人/年								
自主事業 リフレギャラリー、リフレサロンコンサート、文化サロン、モーニングシネマ等								
【事業の成果】 指定管理により、市民への文化活動の場の提供と施設の適正な管理運営を図った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	自治公民館活動推進										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
23,817	22,774							2	22,772		
事業の目的											
自治公民館活動を推進するため、自治公民館、自治公民館連合会に対し、市民協働活動支援報償金の支出、行事災害保険料の補助、自治公民館施設整備費の補助等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
住民自治活動、行政情報の伝達及び組織強化などに対する支援を行った。 報償費 19,180千円 自治公民館市民協働活動支援金 219館 15,407千円 地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 13地区 3,773千円 負担金補助及び交付金 3,594千円 自治公民館連合会補助金 3,198千円 自治公民館施設整備費補助金(3件) 396千円 (みどり町、大河内、大正町2丁目 全3件)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】認可地縁団体証明手数料 2千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通災害共済加入促進										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,086	3,634							3,634	0		
事業の目的											
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
[平成29年度実績] 加入世帯数 9,941帯、加入者数 22,676人、加入率 47.6% 見舞金支給件数 149件 共済費 42千円 貸金 302千円 報償費 2,058千円 加入促進報償金 世帯割 20円×17,441世帯、加入者割 80円×21,361人 需用費 154千円 役務費 246千円 通信運搬費 委託料 670千円 加入申込書等作成業務委託料 使用料及び賃借料 162千円 自動車借上料											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】交通災害共済加入促進費等 6,343千円（うち事業充当分3,634千円） （鳥取中部ふるさと広域連合）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	コミュニティ推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,500	3,500							3,500	0		
事業の目的											
<p>(財)自治総合センターによるコミュニティ助成金を自治公民館などのコミュニティ組織へ助成することにより、コミュニティ活動の推進を図るもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>自治公民館などのコミュニティ組織への助成を通じ、コミュニティ活動の推進を図った。 負担金補助及び交付金 3,500千円 一般コミュニティ助成 3,500千円 ・旭東自治公民館 1,100千円 (祭り神輿大規模改修) ・杉野目自治公民館 2,400千円 (除雪機、公民館エアコン整備)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】コミュニティ助成金 3,500千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	38 消費生活の安全・安心を守る							
事業名	消費者行政推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,353	2,857					618			2,239		
事業の目的											
<p>鳥取中部ふるさと広域連合を窓口、中部地区1市4町で消費生活相談業務及び消費者啓発活動を共同実施するとともに、消費者トラブルの未然防止を図るため、市単独で消費者啓発活動にも取り組むもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 518千円 消費者問題啓発用メモ帳、小・中学生用パンフレット作成 役務費 31千円 消費者啓発講座用講師 備品購入費 69千円 振込め詐欺見張り器(5台) 69千円 負担金補助及び交付金 2,239千円 消費生活相談業務共同化負担金 (中部ふるさと広域連合負担金：均等割20%、人口割30%、実績割50%)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県市町村消費者行政活性化交付金 618千円											

担当課	地域づくり支援課		施策		その他（鳥取県中部地震対策）						
事業名	【震災関連】自治公民館災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11	諸費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決 算 額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
67,830	65,617					21,732	21,900		21,985		
事業の目的											
鳥取中部地震により被災した自治公民館の集会所等施設の修繕に要する経費の補助(9/10)を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>負担金補助及び交付金 65,617千円 自治公民館被災施設 91件 概算工事費 73,287千円</p> <p>H28実績 ・17件 7,670千円</p> <p>H29実績 ・71件 65,617千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】被災地域応援市町村交付金 21,732千円 【地方債】一般単独災害復旧事業債 21,900千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	ふるさと農村活性化基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18	5							5	0		
事業の目的											
基金を造成し、その運用益等を活用して土地改良施設や農地を中心とした様々な地域資源を保全する共同活動について、地域の合意形成や保全・整備に必要な資材の提供等を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
25節 積立金 5千円 平成29年度末基金残高 17,968千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 5千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農林行政対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,920	1,440							798	642		
事業の目的											
農林水産業振興にかかる総務経費及び倉吉市農林振興協議会の開催、倉吉地区農業士会の負担金											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
4節 共済費 107千円 社会保険料											
7節 賃金 691千円 事務賃金											
9節 旅費 86千円											
倉吉極実スイカトップセールス（東京） 70千円											
農林水産分野における知的財産研修（岡山市） 8千円											
強い農業づくり交付金等に係るブロック説明会（岡山市） 8千円											
11節 需用費 150千円											
12節 役務費 30千円											
14節 使用料及び賃借料 283千円											
19節 負担金補助及び交付金 93千円											
倉吉地区農業士会負担金（事務局：倉吉農業改良普及所） 63千円											
農業経営対策事業事務費負担金（交付先：倉吉市農業再生協議会） 30千円											
【事業の成果】											
農業振興関係の事務を円滑に実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉市農業再生協議会負担金ほか 798千円											

担当課	農林課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める					
事業名	久米農村広場維持管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 2	農業総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
148	148							148
事業の目的								
久米農村広場の維持管理を指定管理者（北谷地区自治公民館協議会）に委託し、同広場を適正かつ円滑に管理するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 13節 委託料 148千円 久米農村広場指定管理料 利用回数 延94回・利用者数 延2,002人								
【事業の成果】 農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める					
事業名	農村環境改善センター管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 2	農業総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
7,670	7,649						1,061	6,588
事業の目的								
農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化の向上を図ることを目的に建設された農村環境改善センターの管理運営を行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業実績】 センター年間利用回数（延）1,113回 利用者数（延）18,300人 1節 報酬 4,338千円 指定管理候補者選定委員会委員報酬 30千円 非常勤職員報酬 4,308千円 4節 共済費 672千円 11節 需用費 2,062千円 12節 役務費 107千円 13節 委託料 456千円 警備委託料 143千円 消防設備保守管理委託料 140千円 清掃等委託料 173千円 14節 使用料及び賃借料 14千円								
【事業の成果】 農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化の向上を図った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】施設使用料ほか 1,061千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	特定野菜等価格安定対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,097	304								304		
事業の目的											
<p>あらかじめ指定された野菜（ブランド野菜又は特定野菜等）で計画的に出荷されたものが一定の基準価格を下回った場合、当該野菜の生産者に価格差補給金を交付し、経営に及ぼす影響の緩和を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 304千円</p> <p>①ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 10千円 （県50%、市町村15%、全農とっとり10%、JA25%） ・対象となる品目は、春ねぎ（4月－6月）、夏秋きゅうり（7月－9月）、夏秋きゅうり（10月－11月）であり、夏秋きゅうり（7-9月）のみ補償基準を下回ったため、生産者へ価格差補給金を交付した。</p> <p>②特定野菜等供給産地育成価格差補給金 294千円 〔 ・重要特定以外：県10/30、市3/30、全農とっとり2/30、JA5/30 ・重要特定及び指定：県10/40、市3/40、全農とっとり2/40、JA5/40 〕 ・対象となる品目は、ブロッコリー、ちんげんさい、夏ねぎとメロンで、メロン以外は補償基準を下回ったため、生産者へ価格差補給金を交付した。</p> <p>【事業の成果】 価格差補給金を支払うことにより、農業経営への影響が緩和されている。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	健康農園維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
606	524							348	176		
事業の目的											
<p>野菜や花き等を栽培して自然とふれあうとともに、農業に対する興味と理解を深める農業体験の場となる健康農園を市内に2カ所設置し、その運営と維持管理を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 42千円 消耗品費 12節 役務費 32千円 通信運搬費 13節 委託料 72千円 関金健康農園管理委託料 14節 使用料及び賃借料 378千円 土地借上料</p> <p>【事業の成果】 農業への興味と理解を深める貴重な場となっている。 倉吉健康農園 86圃場利用/161圃場 利用率53% 関金健康農園 24圃場利用/ 33圃場 利用率73%</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】健康農園入園料 348千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	担い手規模拡大促進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
11,568	9,493						703	8,790			
事業の目的											
<p>次の場合に、その要した経費を支援する。</p> <p>①認定農業者、準認定農業者が農業振興地域内にある農地について、3年以上の賃貸借権設定を行った場合</p> <p>②認定農業団体等が3種類以上の基幹的農作業を3年以上継続して受託した場合</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 9,493千円 担い手規模拡大促進事業費補助金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>規模拡大を志向する認定農業者への交付により、農業経営の安定化に寄与している。</p> <p>交付先 78経営体・交付対象面積 194.7ha</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】担い手規模拡大促進事業費補助金返還金 703千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業経営基盤強化資金利子補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
15	14				7				7		
事業の目的											
<p>認定農業者が効率的・安定的な経営を目指して、農業経営基盤強化資金を借り受けた場合に、その利子について補助を行い、利子負担を軽減することにより経営安定を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 14千円 農業経営基盤強化資金利子補助金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>農業経営基盤強化資金を借りた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。</p> <p>補助対象3件</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】農業経営基盤強化資金利子補助金 7千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	果樹等経営安定資金利子補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30	29								29		
事業の目的											
降霜による被害を受けた果樹農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで、農家の経営安定と次年度に向けた生産意欲の高揚を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 29千円 果樹等経営安定資金利子補助											
【事業の成果】 果樹等経営安定資金を借りた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。 補助対象 H26年度対象： 14件 H29年度対象： 2件											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地を守る直接支払										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
100,302	100,302					71,757			28,545		
事業の目的											
各地区と市が平成27年度から平成31年度までの5年間にわたり耕作放棄地を出さないとの内容の協定を締結し、この協定のもとで、各地区に農地の生産条件、耕作面積に応じた交付金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 4節 共済費 64千円 7節 賃金 453千円 11節 需用費 239千円 12節 役務費 20千円 14節 使用料及び賃借料 機械借上料 24千円 19節 負担金補助及び交付金 農地を守る直接支払交付金 99,502千円											
【事業の成果】 中山間地の農業生産活動の支援や水路・農道の維持管理など耕作放棄防止を図った。 50協定 6,341,091㎡											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農地を守る直接支払事業費交付金 70,957千円 推進交付金 800千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	地産地消推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
991	831								831		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・地元でとれた食材を地元で消費する取り組みを推進する。 ・地産地消関係協議会の開催及びその活動の支援をする。 ・中部発！食のみやこフェスティバルの開催経費を負担する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 831千円 第7回中部発！食のみやこフェスティバル負担金											
【事業の成果】 平成29年6月24日・25日に「第7回中部発！食のみやこフェスティバル」が大御堂廃寺跡を会場に開催された。 2日間で延べ22,000人の来場者があり、出展者の売上げの面でも一定の成果があり、県中部を中心とした県内の特産物や鳥取県の「うまい、すごい」が県内外の消費者に広く認識され、県産品の消費の喚起につながった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	特産品生産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
754	754								754		
事業の目的											
市の特産品である梨の生産振興及び栽培農家の経営安定を目的とし、果樹共済掛金の農家負担を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 754千円 倉吉市果樹共済加入掛金補助金											
【事業の成果】 市内の生産農家の支援を図った。 果樹共済掛金負担 128件（梨・柿・ブドウ 計41.8ha）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥取梨生産振興事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,045	8,129					7,060			1,069		
事業の目的											
梨新品種の導入、生産基盤の整備を支援することにより、梨産地の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 8,129千円 鳥取梨生産振興事業費補助金											
【事業の成果】 県育成オリジナルブランド新品種の早期導入と生産基盤の整備により、梨産地の活性化を進めている。 事業主体：鳥取中央農業協同組合・JA鳥取中央倉吉梨生産部・倉吉市果実農業協同組合 ・果樹棚（40a） 587千円 ・新植・改植（90a） 3,855千円 ・育成奨励金（30a） 600千円 ・スピードスプレーヤ（1台） 2,034千円 ・育苗委託費（450本） 780千円 ・乗用モア（1台） 273千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取梨生産振興事業費補助金 7,060千円											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,574	3,081							1,820	1,261		
事業の目的											
倉吉水耕栽培施設ほか小規模零細営農に係る施設・設備の維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 2,580千円 倉吉水耕栽培施設 修繕料 12節 役務費 224千円 倉吉水耕栽培施設 通信運搬費 162千円 浄化槽管理関係手数料 62千円 13節 委託料 270千円 倉吉水耕栽培施設 電気保安業務委託料 14節 使用料及び賃借料 7千円 第2フルーピア高城防除用導水管理設土地借上料											
【事業の成果】 倉吉水耕栽培施設ほか各施設・設備の維持管理を適正に行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】1,820千円 施設等充実協力金1,231千円 水耕栽培施設電気保守管理料270千円 電話使用料162千円ほか											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	就農条件整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,503	4,504					3,003			1,501		
事業の目的											
認定就農者等が就農時から5年以内に行う機械又は施設の整備を支援し、就農初期の経営基盤整備の負担の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 4,504千円 就農条件整備事業費補助金											
①認定新規就農者 : 167千円 (土壌消毒機 334千円の1/2)											
②認定新規就農者 : 317千円 (自走式動力噴霧機 635千円の1/2)											
③認定新規就農者 : 735千円 (動力噴霧機 258千円、コンプレッサー・皮むき機 525千円、作業小屋 686千円)の1/2											
④認定新規就農者 : 2,924千円 (動力噴霧機2台 859千円、石灰塗布機 422千円、トラクター 4,567千円)の1/2											
⑤認定新規就農者 : 361千円 (土壌消毒機 398千円、稲わら粉碎機 324千円)の1/2											
【事業の成果】											
認定就農者の就農初期の経営基盤整備の負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】就農条件整備事業費補助金 3,003千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	就農応援交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,795	3,795					2,530			1,265		
事業の目的											
農業次世代人材投資事業費補助金（旧青年就農給付金）の給付を受けていない認定新規就農者の就農後3年間（最長）に係る基盤整備費等を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 3,795千円 就農応援事業費補助金											
・認定新規就農者へ交付 (内訳)											
H27からの継続者 1人 : 705千円 (65千円×9月) + (40千円×3月)											
H28からの継続者 2人 : 1,095千円 (100千円×9月) + (65千円×3月)											
1,165千円 (100千円×11月) + (65千円×1月)											
H29新規 1人 : 830千円 (100千円×7月) + (65千円×2月)											
【事業の成果】											
認定新規就農者の就農初期の負担軽減と自立が図られた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】就農応援交付金 2,530千円											

担当課	農林課	施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する					
事業名	鳥獣被害総合対策事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
38,477	24,770				15,304			9,466
事業の目的								
イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援し、及び捕獲奨励金を交付して、野生鳥獣による農林水産物等への被害を総合的に防止する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 1節 報酬 39千円 非常勤職員報酬 8節 報償費 5,389千円 捕獲奨励金 18節 備品購入費 6,849千円 19節 負担金補助及び交付金 12,493千円								
【事業の成果】 有害鳥獣の農地等への侵入を防ぐ対策により未然に被害を防止するとともに、個体数を減らす対策により農作物への被害を軽減した。 ・侵入を防ぐ対策 電気柵 68基 30,834m ・個体数を減らす対策 有害鳥獣の捕獲 2団体 捕獲奨励金 イノシシ524頭、ヌートリア85頭、シカ43頭、その他中型獣86頭 緊急捕獲対策 シカ37頭								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】鳥獣被害総合対策事業費補助金 15,304千円								

担当課	農林課	施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する					
事業名	米価格低下緊急融資利子補助事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
111	111							111
事業の目的								
平成26年の米の市場への供給過剰に伴う米価下落及び国の交付金の減に伴って経営安定資金を借り入れた稲作農家の利子負担を軽減し、その経営安定等を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 111千円 平成26年産米価格低下緊急融資利子補助								
【事業の成果】 稲作農家の経営安定を図った。 ・利子補助 21件 111千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	経営所得安定対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,736	5,736					5,736			0		
事業の目的											
<p>経営安定対策の実施主体である倉吉市農業再生協議会の活動を支援することで、同対策の円滑な実施を図る。 経営安定対策：販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を補てんすることで、農業経営の安定と生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 5,736千円 経営所得安定対策推進事業費補助金</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市農業再生協議会に活動費を交付。 ・経営所得安定対策の実施により、市内の米の生産調整の目標面積（補正後）1,433haに対し、米以外の作物の作付け面積が1,445haとなり、目標を達成した。（達成率100.8%） ・水田活用の直接支払交付金のうち、地域の裁量での活用が可能な産地交付金を、担い手のためのもの、団地化のためのもの、二毛作のためのもの等、産地づくりに向けた様々な取組に充てた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】経営所得安定対策推進事業費補助金 5,736千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業次世代人材投資事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18,000	15,866					15,866			0		
事業の目的											
<p>農業次世代人材投資事業費補助金（旧青年就農給付金）を給付して、経営が不安定な就農初期段階の所得確保を支援し、及び農業に接する機会の少ない者も含めた若者の就農意欲を喚起することで新規就農を促進させ、その定着を図る。農業次世代人材投資事業費補助金は、原則として、1人当たり年1,500千円を給付する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 15,866千円 農業次世代人材投資事業費補助金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>就農直後の就農者へ給付金を給付することにより、青年の就農意欲喚起と定着を図った。</p> <p>（内訳）H29認定新規就農者 2人： 1,500千円（750千円×2） 継続受給者 9人： 13,500千円（1,500千円×9） 変動有りの受給者 1人： 866千円（866千円×1）</p> <p>※ H27以降の認定新規就農者は、経営開始2年目以降に所得により給付額が変動する場合がある。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】農業次世代人材投資事業費補助金 15,866千円											

担当課	農林課	施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する					
事業名	がんばる農家プラン事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
6,000	5,648				4,236			1,412
事業の目的								
鳥取県が認定したやる気のある農業者等が作成する農産物の生産、流通等に関する計画（がんばる農家プラン）について、プランの実現に必要な支援を県と市で行い、地域農業の振興を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 5,648千円 がんばる農家プラン事業費補助金								
【事業の成果】 プラン実現に必要な支援を行うことにより、地域農業の振興が図られている。 ・フルーツトマト周年栽培によるリピーター倍増プラン 5,648千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 がんばる農家プラン事業費補助金 4,236千円								

担当課	農林課	施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する					
事業名	農地集積・集約化対策事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
13,643	9,950				6,870		3,080	0
事業の目的								
農地中間管理機構を介した担い手への農地集積と集約化を支援し、農業の生産コストの削減等を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 3節 職員手当等 295千円 4節 共済費 263千円 7節 賃金 1,750千円 9節 旅費 17千円 11節 需用費 433千円 12節 役務費 26千円 14節 使用料及び賃借料 296千円 機械借上料 19節 負担金補助及び交付金 6,870千円 地域集積協力金交付事業費補助金 284千円 経営転換協力金交付事業費補助金 6,531千円 耕作集積協力金交付事業費補助金 55千円								
【事業の成果】 農地中間管理機構への農地集積 約17.24ha								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 農地集積総合推進事業費補助金 6,870千円 【その他】 農地中間管理事業等業務委託金 3,080千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	親元就農促進支援交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,600	2,300					1,533			767		
事業の目的											
農業経営と地域農業の担い手として認定農業者等の後継者の就農と定着を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 2,300千円 親元就農促進支援事業費補助金											
【事業の成果】 認定農業者等の後継者の就農が促進され、農業経営の継続性と地域農業の担い手の定着が図られた。 後継者（3親等以内の親族）に就農等のための研修を行う認定農業者等に補助金を交付 (内訳) 継続1人: 1,200千円(100千円×12月) 新規1人: 1,100千円(100千円×11月)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 親元就農促進支援交付金 1,533千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	人・農地問題解決加速化支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
170	170					85			85		
事業の目的											
集落レベルでの話し合いに基づいて、農地集積その他の地域農業のあり方を示した人・農地プラン（地域農業マスタープラン）を作成する。また、必要に応じてプランの変更を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 87千円 14節 使用料及び賃借料 83千円											
【事業の成果】 作成(1件) 倭文人・農地プランの作成(平成30年3月) 変更(1件) 倉吉市人・農地プランの変更(平成30年3月)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人・農地問題解決加速化支援事業費補助金 85千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥取柿ぶどう等生産振興事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
98	29					14			15		
事業の目的											
柿の新品種「輝太郎」をはじめ、果樹の優良品種の導入及びその生産基盤の整備を支援し、市内の果樹産地の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 29千円 鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金											
【事業の成果】 新品種の早期導入と生産基盤の整備により、果樹産地の活性化が図られている。 ・育成促進対策 28千円（6 a）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 14千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	認定就農者総合支援対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
420	0								0		
事業の目的											
認定新規就農者に技術指導等を行う篤農家を報償し、認定新規就農者の農業技術の涵養を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 0円 ※ 指導の受講を希望する認定新規就農者がなかったため、事業実績なし。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	薬用作物等生産振興対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,146	935				467			468		
事業の目的										
漢方製剤・生薬の原料となる薬用作物は、大部分を海外に依存しており、国内産地の確立が求められている。地域の条件にあった栽培技術等の最適化を図り、耕作放棄地の活用や中山間地域の活性化につなげるため、薬用作物の実証ほを設置し、これを運営する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 9節 旅費 646千円 11節 需用費 53千円 12節 役務費 200千円 14節 使用料及び賃借料 36千円										
【事業の成果】 製薬会社とのマッチングにより、薬用作物に係る栽培技術指導を受けるとともに、耕作放棄地を解消した農地での栽培に適した新たな品目についての検討を行い、その種苗の導入を図った。また、平成30年度の栽培に向けて生産組織を立ち上げた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】薬用作物等生産振興対策事業費補助金 467千円										

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
163,396	132,735				114,983		12,000	5,752		
事業の目的										
鳥取県の開発した「鳥取型低コストハウス」の導入を推進し、園芸産地の活性化を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業 132,735千円										
【事業の成果】 「鳥取型低コストハウス」の導入により、園芸品目の高収益化が図られている。 ・ハウス導入面積 3.7ha（内0.5ha分を平成30年度に繰越し） ・ハウス導入棟数 122棟（内13棟分を平成30年度に繰越し） ※平成30年度繰越額 29,450千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 114,983千円 【その他】地域産業振興基金繰入金 12,000千円										

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	園芸産地活力増進事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
14,144	11,757				7,838			3,919
事業の目的								
鳥取県農業の強みの一つである園芸品目の振興を図るため、園芸品目に適した農作業用共同利用機械や出荷調製機械の導入、集出荷施設の改良等の取組を支援する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 11,757千円 園芸産地活力増進事業費補助金								
【事業の成果】 機械・施設の整備等の支援を行うことにより、園芸品目の振興が図られている。 ・発展成長タイプ（倉吉梨選果場機能拡張・安全対策）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】園芸産地活力増進事業費補助金 7,838千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業経営力向上支援事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
800	0							0
事業の目的								
集落営農の組織化又は集落営農（農業経営）の法人化を支援する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 ※ 市内の集落営農の組織化の数は、28組織（平成29年度末現在。うち法人は14）。組織化・法人化は、生産コストの低減につながるが、米価がある程度の水準で落ち着いたため、その動きが鈍化しており、結果的に、平成29年度中の実施がなかったことによる。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	定年帰農者等支援事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
900	300							300
事業の目的								
定年帰農者等を新たな担い手としてとらえ、就農初期の負担について支援を行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業実績】 19節 負担金補助及び交付金 300千円 定年帰農者等支援事業費補助金								
【事業の成果】 国又は県の新規就農者への支援制度の要件に満たない定年帰農者等の就農時の負担の軽減が図られている。 補助対象1件 管理機、播種機、培土機								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	ブロッコリー等産地再生緊急支援事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
351	175				88			87
事業の目的								
平成29年9月以降の台風の襲来等の影響によるブロッコリー等の病害発生を防止し、生育を回復させるための緊急防除に要する経費を助成することで、減収を防ぎ、ブロッコリー等の生産者の営農意欲の維持向上を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 175千円 ブロッコリー等産地再生緊急支援事業費補助金 ・緊急防除支援事業（対象面積：652.6a）								
【事業の成果】 被害を受けたブロッコリー、キャベツの病害発生及び営農意欲の維持向上が図られた。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】ブロッコリー等産地再生緊急支援事業費補助金 88千円								

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】農業施設等復旧支援資金応援事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
24	0							0
事業の目的								
鳥取県中部地震により被災した農業者の施設等の復旧に要する経費を支援する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 ※ 対象者がなく、事業実績なし。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	荒廃農地等利活用促進事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
2,500	0							0
事業の目的								
荒廃農地（耕作放棄地）を再生利用する取組及びこれに附帯する施設等の整備等を支援し、市内の荒廃農地の早期解消を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 ※ 財源として見込んでいた国費の配当が得られなかったため、事業実施ができなかった。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	企業等農業参入促進支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,340	0								0		
事業の目的											
農業経営に意欲的な企業等の農業への参入を支援することにより、農業の新たな担い手の確保を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 ※実施を想定した事業主体（企業）の経営上の都合により、農業への参入には至らなかったため、実績なし。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	中山間地域を支える水田農業支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,000	2,982				1,988				994		
事業の目的											
中山間地域で水田農業を支える農業者を育成し、地域の水田農業の維持発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 2,982千円 倉吉市中山間地域を支える水田農業支援事業費補助金											
【事業の成果】 機械・施設の整備等の支援を行うことにより、水田農業の維持発展が図られている。 ・コンバイン ・乾燥機 ・動力設備工事											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 中山間地域を支える水田農業支援事業費補助金 1,988千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	雪害農業施設等復旧支援資金利子補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
13	8				4				4		
事業の目的											
平成29年1月以降の豪雪により被害を受けた農林業者の再生産に向けた復旧に要する経費を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 8千円 雪害農業施設等復旧支援資金利子補給補助金 補助対象3件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金 4千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	園芸産地未来づくり産地パワーアップ事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,915	0								0		
事業の目的											
鳥取型低コストハウス等での作業効率の改善、収量の向上を図ることで、高品質な農産物の安定的な生産に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 園芸産地未来づくり産地パワーアップ事業費補助金 ※ 平成30年度に繰越し											
【事業の成果】 平成30年度に繰越し（繰越額：1,792千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	畜産経営改善										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,002	522								522		
事業の目的											
倉吉市の畜産経営を振興するため、生産意欲の向上のために開催される各共進会に出品する者に報償等するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 400千円											
中部酪農祭出品報奨金				出品牛7頭	×	5千円/頭	=	35千円			
中部畜産共進会出品報償金				出品牛5頭	×	5千円/頭	=	25千円			
鳥取県畜産共進会出品報償金				出品牛8頭	×	5千円/頭	=	40千円			
全国和牛能力共進会出品報償金				出品牛2頭	×	150千円/頭	=	300千円			
9節 旅費 88千円											
19節 負担金補助及び交付金											
鳥取県畜産推進機構負担金 34千円（均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出）											
【事業の成果】											
畜産農家の生産意欲の向上が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	畜産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,449	1,479								1,479		
事業の目的											
繁殖等各種の費用を支援することにより、畜産農家の経営の維持・発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 1,479千円											
・肉用牛肥育経営安定対策事業 386千円											
・養豚経営安定対策事業 198千円											
・養豚疾病予防対策事業（新ワクチンへの切替差額の助成） 226千円											
・肉用牛繁殖空胎防除対策事業（空胎期間短縮のための妊娠鑑定費用の助成） 145千円											
・優良乳用牛造成支援事業（優良精液の導入支援） 503千円											
・飼料用作物害虫防除等緊急対策事業費補助金（害虫の防除又は自給飼料の再生産の支援） 21千円											
【事業の成果】 畜産経営の維持・発展が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	優良雌子牛購入資金貸付										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,408	0								0		
事業の目的											
繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付けすることにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖を促進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 0円 執行なし 21節 貸付金 0円 執行なし											
【事業の成果】 平成29年度の実績はなかったが、引き続き経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖を促進する必要がある。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥取和牛振興総合対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
29,384	27,581				20,686		6,000		895		
事業の目的											
将来の和牛生産を担う中核的な畜産農家及び集団で和牛繁殖雌牛の増頭に取り組む小規模農家の育成強化を図るため、和牛繁殖雌牛の増頭にかかる経費の支援を行う。 また、新規参入者の経営開始に必要な和牛繁殖雌牛の購入に要する経費の支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 27,581千円 鳥取和牛振興総合対策 担い手の増頭に対する緊急支援 購入：22,849千円 31頭 自家保留：4,732千円 13頭											
【事業の成果】 和牛繁殖雌牛の増頭にかかる経費の支援を行うことにより、小規模農家の育成強化が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取和牛振興総合対策事業費補助金 20,686千円 【その他】 地域産業振興基金 6,000千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	土地改良										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
95,895	57,403					14,183	27,300	2,839	13,081		
事業の目的											
農業用施設の適正な維持管理を行うことにより、農業の保全・発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
7節	賃金	411千円	水路浚渫（上灘円谷大口・上大口）								
11節	需用費	1,122千円									
13節	委託料	4,926千円									
	農村地域防災減災事業	1件	789千円								
	団体営農業水利施設保全合理化事業	1件	4,137千円								
14節	使用料及び賃借料	5,732千円	農業用施設補修用機械借上 51件 5,062千円ほか								
15節	工事請負費	6,496千円	農業基盤整備促進事業 1件								
16節	原材料費	6,580千円	農業用施設補修原材料 64件								
19節	負担金補助及び交付金	32,136千円									
	県農業農村整備事業推進協議会負担金	24千円									
	中部土地改良事業推進協議会負担金	16千円									
	土地改良事業団体連合会負担金	477千円									
	県営事業 事業費負担金	5件	30,954千円								
	土地改良事業費補助金（債務負担）	257千円									
	農地耕作条件改善事業費補助金	577千円	（年度内執行 408千円）								
【事業の成果】											
農業用施設の適正な維持管理を行うことにより、農業の保全・発展を図った。											
※県営事業（3事業）負担金：平成30年度に繰越し（繰越額：24,040千円）											
農地耕作条件改善事業費補助金：平成30年度に繰越し（繰越額：169千円）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 農業基盤整備促進事業費補助金 4,677千円											
団体営農業水利施設保全合理化事業費補助金 2,896千円											
ため池防災減災対策推進事業費補助金 789千円											
しっかり守る農林基盤交付金 5,821千円											
【地方債】 土地改良事業債 27,300千円											
【その他】 土地改良事業費受益者分担金 2,839千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業農村整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30,163	25,060					12,449		3,633	8,978		
事業の目的											
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
13節	委託料	4,489千円									
	農地耕作条件改善事業	2件	4,158千円								
	測量設計委託料	1件	331千円								
15節	工事請負費	20,571千円									
	農地耕作条件改善事業	1件	7,842千円	（年度内執行 2,740千円（前払金））							
	農業用施設等整備工事	20件	17,831千円								
【事業の成果】											
農業用施設の改修整備を行うことにより、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図った。											
※農地耕作条件改善事業：平成30年度に繰越し（繰越額：5,102千円）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 農地耕作条件改善事業費補助金 4,622千円											
しっかり守る農林基盤交付金 7,827千円											
【その他】 土地改良事業費受益者分担金 3,633千円											

担当課	農林課	施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する				
事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,207	5,082			3,867			1,215
事業の目的							
環境にやさしい営農活動に取り組む農業者（エコファーマー等）を支援することにより、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い農業の普及を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】 農業者等が、化学肥料、化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減する等地球温暖化や生物多様性の保全に効果の高い営農活動に取り組む場合、その取組の面積に応じて支援を行う。 19節 負担金補助及び交付金 4,858千円 環境保全型農業直接支払交付金 5団体 事務費 11節・需用費172千円 12節・役務費20千円 14節・使用料及び賃借料32千円 【事業の成果】 カバークロップ・冬期湛水等の実施により農薬の使用量を5割以上低減した農業が実施された。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 環境保全型農業直接支払交付金 3,643千円 推進交付金 224千円							

担当課	農林課	施策	27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める				
事業名	多面的機能支払交付金事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
136,543	123,329			92,629			30,700
事業の目的							
農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動について支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することにより、今後も、多面的機能が適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積を後押しする。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 22,603千円 <多面的機能支払交付金（農地維持支払交付金）> 89組織 田：163,645a 畑：39,343a 草地：2,455a 57,023千円 <多面的機能支払交付金（資源向上支払交付金）> 共同活動 44組織 田：97,713a 畑：36,955a 草地：2,455a 18,830千円 長寿命化 42組織 田：106,099a 畑：36,187a 草地：2,455a 46,550千円 ※事業認定は、5年を1期としており、第3期の初年度だった平成29年度は、21組織（更新19組織、新規2組織）が、あらためて事業認定を受けた。この事業認定の結果、第2期に比べ対象の面積が減少し、事業費の大幅な減となった。 <広域化支援> 200千円							
事務費							
4節・共済費63千円 7節・賃金396千円 11節・需用費207千円 12節・役務費20千円 14節・使用料及び賃借料 40千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 鳥取県多面的機能支払交付金 91,903千円 推進交付金 726千円							

担当課	農林課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	農道維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	6 農道整備事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
39,867	38,889			1,587			37,302
事業の目的							
市の所管する農道を適切に維持管理し、農道としての機能を十分に発揮させる。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
4節 共済費 393千円							
7節 賃金 2,758千円 農道除草等に係る労務費及びこれに伴う保険料							
11節 需用費 1,635千円							
・ふるさと農道街路灯電気料金 91千円							
・農道修繕 4件 1,273千円ほか							
12節 役務費 1千円							
13節 委託料 30,298千円							
・農道管理業務委託 14団体 27,806千円							
・農道清掃委託 1件 2,492千円							
14節 使用料 78千円							
15節 整備工事 3,136千円							
16節 原材料費 38千円 路面補修用材料 2件							
18節 備品購入費 42千円							
19節 負担金補助及び交付金 510千円 農道台帳管理賦課金							
【事業の成果】							
農道を良好な状態に維持管理することにより、安全性の維持向上と機能発揮が図られた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 1,587千円							

担当課	農林課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林業行政対策						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	1 林業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
115	115						115
事業の目的							
林業に関連する団体の運営費の一部を負担する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
19節 負担金補助及び交付金 115千円							
広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金 45千円							
鳥取県緑化推進委員会負担金 70千円							
【事業の成果】							
負担金の執行により各団体の活動を支援し、林業の振興が図られた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業経営改善										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
351	292								292		
事業の目的											
緑地休養施設等の維持管理を行い、人と森林とのふれあいの促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 16千円											
12節 役員費 161千円 森林国営保険											
13節 委託料 95千円											
高城山休養施設維持管理業務委託料 25千円											
四王寺山山村広場施設維持管理業務委託料 70千円											
19節 負担金補助及び交付金 20千円											
県治山林道協会負担金 10千円											
天神川流域林業活性化センター負担金 10千円											
【事業の成果】											
・各施設の維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林道維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,883	7,455					2,866		416	4,173		
事業の目的											
市の所管する林道を適切に維持管理し、林道としての機能を十分に発揮させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
7節 賃金 886千円 林道除草等労務費											
11節 需用費 523千円											
・修繕料 510千円 林道修繕 1件											
12節 役員費 92千円											
14節 使用料及び賃借料 414千円 林道補修用機械借上げ1件ほか											
15節 工事請負費 5,360千円 林道修繕工事6件											
16節 原材料費 180千円 林道補修用原材料3件											
【事業の成果】											
林道を良好な状態に維持管理することにより、安全性の維持向上と機能発揮が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 2,866千円											
【その他】 地元分担金 416千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林基幹道整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
7,671	4,278					3,800		478			
事業の目的											
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な経営管理及び公益的機能の維持増進を図り、山村及び林業の活性化につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 4,278千円											
・広域基幹林道整備事業費負担金（山守矢送線）											
倉吉市負担額 3,720千円（市町村負担割合7.5%）											
・林道専用道整備事業費分担金（富海福山線）											
倉吉市負担額 558千円（市町村負担割合40.9%）											
【事業の成果】											
森林整備の基盤となる骨格的な林道が開設され、民有林の合理的な経営管理及び公益機能の維持増進が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 林道整備事業債 3,800千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備担い手育成対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
768	620				310			310			
事業の目的											
森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上及び労働条件の改善を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 620千円 森林整備担い手育成対策事業費補助金											
・林業労働者の社会保険料相当額を支援（2件）											
【事業の成果】											
林業労働者の育成・確保につながった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 森林整備担い手育成対策事業費補助金 310千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	林業労働者福祉向上推進									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
615	609							609		
事業の目的										
林業労働者の年金への加入を促進し、林業労働者の安定的確保を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 609千円 林業労働者福祉向上推進事業費補助金										
【事業の成果】 共済年金掛け金等の助成を行うことにより、林業労働者の安定的確保を図った。 (鳥取県及び県内関係市町村で按分して負担。市の負担割合10.07421%)										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	森づくり作業道整備									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,657	0							0		
事業の目的										
小規模な森林所有者の作業道整備を支援し、労働負荷や搬出コストの低減を図ることにより、健全な森づくりを促進する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 ※実施予定者が他の事業（周辺の間伐）との優先順位を整理した結果、整備を実施できなかったため実績なし。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	造林							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 2	林業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,952	2,310			2,157			153	
事業の目的								
<p>【保全松林緊急保護整備事業】 森林病虫害等の被害のまん延を防止し、森林の保全を図る。</p> <p>【竹林整備事業】 森林が持つ公益的な機能を持続的に発揮させるため、放置され荒廃した竹林の整備を推進及び継続的な維持管理を図る。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 2,310千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保全松林緊急保護整備事業 153千円（整備面積：1.31ha） ・竹林整備事業 2,157千円（整備面積：1.15ha 対象事業者5（2団体・3施業者）） <p>【事業の成果】</p> <p>森林が持つ公益的な機能の保全が図られた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 森林環境保全税関連事業費補助金 2,157千円								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	森林病虫害等防除							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 2	林業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,973	6,132			5,673			459	
事業の目的								
松くい虫等の森林病虫害を早期、かつ、徹底的に駆除し、そのまん延を防止し、森林の保全を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 94千円</p> <p>13節 委託料 5,808千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松くい虫防除事業委託料（駆除材積21.6m³） 270千円 ・ナラ枯れ被害木駆除事業委託料（駆除本数878本） 5,538千円 <p>14節 使用料及び賃借料 202千円</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 28千円 枯松伐採促進事業費補助金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>森林病虫害のまん延が防止され、森林の保全が図られた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 松くい虫等防除事業費補助金 5,673千円								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備地域活動支援交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
150	0								0		
事業の目的											
木材の安定供給を進めていくために作成した森林経営計画に基づき、施業の集約化を支援することで、木材の生産コストの低減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 予定していた箇所を調査した結果、間伐に適さない箇所であったため、事業を中止した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緊急間伐										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,250	3,250								3,250		
事業の目的											
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため、その機能が高い森林の優先的な間伐を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 3,250千円 緊急間伐事業費補助金											
【事業の効果】 森林の公益的機能増進を図るための間伐を推進するため、間伐材1m ³ 当たり1,000円を補助 ・事業量 3,970m ³ （関金町山口外） ※このうち720m ³ は自己負担											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	竹資源活用新事業創出事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
267	0								0		
事業の目的											
竹資源を活用した新事業（新商品、新サービス）の創出に向けた取組を支援することで、地域の特産品の開発や地域ブランドを構築し、地域経済の活性化等を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 ※予定していた事業主体が事業を取りやめたことにより実績なし。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	きのこ王国鳥取推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,387	0								0		
事業の目的											
復活した「鳥取茸王」を原木しいたけ115号のトップブランドとして推進していくため、「鳥取茸王ハウス」の導入を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 0円 ※予定していた事業者が事業を取りやめたことにより実績なし。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】単県斜面崩壊対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
227,400	81,012					39,079	39,000	2,853	80		
事業の目的											
国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び他の単県事業（急傾斜地崩壊対策事業）の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において行う斜面復旧事業。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 13節 委託料 22,231千円 測量設計委託料 15節 工事請負費 58,781千円 整備工事費											
【事業の成果】 半坂ほか10箇所の単県斜面崩壊復旧に伴う測量設計を委託実施した。 葵町ほか4箇所の単県斜面崩壊復旧工事を実施した。 ※半坂ほか10箇所の事業分108,534千円を平成30年度に繰越し											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】単県斜面崩壊復旧事業補助金 39,079千円 【地方債】自然災害防止事業債 39,000千円 【その他】受益者分担金 2,853千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	市行造林										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	3	市行造林事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,500	4,500						4,500		0		
事業の目的											
昭和48年度に植林を始めた造林地の保育を継続することにより、森林保護思想の啓発普及を図り、あわせて森林資源の涵養を期する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 4節 共済費 41千円 7節 賃金 629千円 11節 需用費 56千円 13節 委託料 3,774千円 造林委託料											
【事業の成果】 造林地の保育を実施し、森林保護意識の啓発・普及と森林資源の涵養が図られた。 分収造林保育業務 6.1ha（施業地：円谷町）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】市行造林事業債 4,500千円											

担当課	農林課	施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する					
事業名	漁業雇用促進対策事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 3	水産業費	目 1	水産業振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
2,386	164				152			12
事業の目的								
漁業の新規就業希望者に対し、漁業技術や経営方法等を習得するための研修を行い、漁業への就業につなげる。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 164千円 漁業研修事業費補助金								
【事業の成果】 平成29年度は、新規雇用研修生がなかった。（平成29年度（4月～3月）新規0人） 平成28年度からの継続1人（4月～5月） 給与、通勤手当等 152千円 社会保険料 12千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 漁業研修事業費補助金 152千円								

担当課	農林課	施策	36 災害に強いまちをつくる					
事業名	現年度補助災害復旧							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 1	農林水産業施設災害復旧費	目 1	農林水産業施設補助災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
44,413	1,651							1,651
事業の目的								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。（国庫補助事業）								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 15節 工事請負費 1,651千円（施設1件）								
【事業の成果】 被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資した。 ※平成29年災害 災害復旧工事費 40,639千円を平成30年度に繰越し								
主な特定財源（名称、金額 等）								
事業費充充分特定財源なし。ただし、別途に次の県支出金と地方債収入があった。 【県】 農林水産業施設災害復旧費補助金（過年災（平成28年地震）） 8,627千円 【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債（過年災（平成28年地震）） 1,100千円								

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	現年度単独災害復旧							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 1	農林水産業施設災害復旧費	目 2	農林水産業施設単独災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
25,789	21,515				4,136	7,900	2,106	7,373
事業の目的								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。(市単独事業)								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
【事業の実績】								
11節 修繕料	9,632千円							
施設修繕	7件 2,564千円							
農地修繕	4件 1,662千円							
林道修繕	5件 4,574千円							
水耕栽培施設修	1件 832千円							
13節 委託料	8,114千円 測量設計委託料 18件							
14節 使用料及び賃借料	2,087千円 農業用施設補修用機械借上 24件							
16節 原材料費	1,682千円 農業用施設補修用原材料 19件							
【事業の成果】								
被害を受けた農地及び農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】	農林水産業施設災害復旧事業査定設計委託費等補助金 2,251千円 しっかり守る農林基盤交付金 1,885千円							
【地方債】	農林水産業施設単独災害復旧事業債 2,700千円 小災害復旧事業債 5,200千円							
【その他】	災害復旧事業費分担金 1,729千円 建物共済災害共済金 377千円							

担当課	農林課		施策	その他(鳥取県中部地震対策)				
事業名	【震災関連】農林水産業施設災害復旧事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 1	農林水産業施設災害復旧費	目 2	農林水産業施設単独災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
23,891	23,149				7,146	5,100	752	10,151
事業の目的								
鳥取県中部地震により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家の安定的な農業生産活動の回復に資する。								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
【事業の実績】								
平成28年震災 災害復旧事業								
11節 需用費	16,992千円							
施設修繕	1件 713千円							
農地修繕	9件 2,655千円							
林道修繕	3件 5,629千円							
農村環境改善センター屋根補修	7,214千円ほか							
14節 使用料及び賃借料	2,155千円 農業用施設補修用機械借上 12件							
16節 原材料費	775千円 農業用施設補修用原材料 11件							
19節 負担金補助及び交付金	3,227千円 林道事業補助金(大清水線)							
【事業の成果】								
地震により被害を受けた農地、農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】	しっかり守る農林基盤交付金 7,146千円							
【地方債】	農林水産業施設単独災害復旧事業債 5,100千円							
【その他】	災害復旧事業費分担金 752千円							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農林水産業共同利用施設復旧応援事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農業振興費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
38,437	38,437					23,488	13,300		1,649		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被害を受けた農林水産業共同利用施設の円滑な復旧を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 38,437千円 農林水産業共同利用施設復旧応援事業費補助金											
倉吉梨選果場 31,879千円											
倉吉総合西瓜選果場 5,888千円											
北条ライスセンター 670千円											
【事業の成果】											
復旧経費を支援することにより、営農の早期再開が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農林水産業共同利用施設復旧応援事業費補助金 23,488千円											
【地方債】 復旧応援事業債 13,300千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	雪害園芸施設等復旧対策事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農業振興費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
45,956	9,824					6,549			3,275		
事業の目的											
平成29年1月以降の豪雪により被害を受けた農林業者が、再生産に向けて復旧を行う場合の経費を支援することにより、早期の営農再開を促進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 9,824千円 雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金											
【事業の成果】											
豪雪被害への復旧経費を支援することにより、営農の早期再開が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金 6,549千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	畜産・酪農収益力強化特別対策事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	畜産業費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
10,055	0								0		
事業の目的											
畜産農家が規模拡大のために行う施設整備及び増頭対策に係る経費を支援することにより、本市畜産業の基盤強化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 0円 ※事業を中止したため実績なし。 事業中止の理由 ①中部地震により、施主代行業者が対応できず事業の大幅な延滞が生じたこと。 ②既存建築物が強度不足であり、新規設備の建築等で事業実施しようとするも、自己負担分の増加から事業継続は困難と事業主体が判断したため。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	県営農業水利施設保全合理化事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	9	農地費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,606	3,606					3,500			106		
事業の目的											
かんがい用水の安定確保及び施設の維持管理の負担軽減を図るため、農業用用水施設を整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 3,606千円 ・県営農業水利施設保全合理化事業費負担金 久米ヶ原地区											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 3,500千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	県営特定農業用管路等特別対策事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	9	農地費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,045	1,045					800		245			
事業の目的											
石綿管を使用した農業用管路を計画的に石綿を含まないものに更新する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 1,045千円											
・ 県営特定農業用管路等特別対策事業費負担金 久米ヶ原2期地区											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 800千円											

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	県営地域ため池総合整備事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	9	農地費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
7,065	7,065					6,100	463	502			
事業の目的											
ため池を有する地域の防災安全性を向上させるため、ため池の防災安全に関するハード面とソフト面を総合的に整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 7,065千円											
・ 県営地域ため池総合整備事業負担金											
天神野地区 3,360千円											
東谷地区 3,705千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 6,100千円											
【その他】 受益者分担金 463千円											

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	単県斜面崩壊対策事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 4	林業振興費（繰越明許）	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
19,000	18,427				8,753	8,700	921	53
事業の目的								
国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び他の単県事業（急傾斜地崩壊対策事業）の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において行う斜面復旧事業。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 13節 委託料 10,066千円 測量設計委託料 15節 工事請負費 8,361千円 整備工事費								
【事業の成果】 住吉町ほか4箇所の単県斜面崩壊復旧に伴う測量設計を委託実施した。 住吉町地区の単県斜面崩壊復旧工事及び大原地区の単県斜面崩壊復旧に伴う仮設工事を実施した。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 単県斜面崩壊復旧事業補助金 8,753千円 【地方債】 自然災害防止事業債 8,700千円 【その他】 治山事業費分担金 921千円								

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	農林水産業施設補助災害復旧事業（豪雨・台風）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 1	農林水産業施設災害復旧費	目 3	農林水産業施設単独災害復旧費（繰越明許）	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
3,327	3,327				2,417	300	53	557
事業の目的								
平成28年豪雨・台風により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 15節 工事請負費 3,327千円 平成28年9月豪雨・台風 災害復旧工事（農地2件・施設1件）								
【事業の成果】 被災した農地及び農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 農林水産業施設災害復旧費補助金 2,417千円 【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債 300千円 【その他】 災害復旧事業費分担金 53千円								

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	農林水産業施設補助災害復旧事業（震災関連）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 1	農林水産業施設災害復旧費	目 3	農林水産業施設単独災害復旧費（繰越明許）	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
57,644	50,708				35,890	6,000	665	8,153
事業の目的								
鳥取県中部地震により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。（国庫補助事業）								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
15節 工事請負費 50,708千円 平成28年震災災害復旧工事（農地9件・施設13件）								
【事業の成果】								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 農林水産業施設災害復旧費補助金 35,890千円								
【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債 6,000千円								
【その他】 災害復旧事業費分担金 665千円								

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	農林水産業施設単独災害復旧事業（震災関連）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 1	農林水産業施設災害復旧費	目 4	農林水産業施設単独災害復旧費（繰越明許）	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
15,791	15,791				8,316		1,041	6,434
事業の目的								
鳥取県中部地震により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。（市単独事業）								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
11節 需用費 2,631千円 林道・農道修繕4件								
14節 使用料及び賃借料 5,982千円 農業用施設補修用機械借上 31件								
15節 工事請負費 5,207千円 施設補修工事3件								
16節 原材料費 1,971千円 農業用施設補修用原材料 30件								
【事業の成果】								
被害を受けた農地、農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 8,316千円								
【その他】 災害復旧事業費分担金 1,041千円								

担当課	人権政策課	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,900	12,874			8,910		58	3,906
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点施設として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
1節	報酬（非常勤職員報酬3人、運営協議会委員報酬12人）						6,182千円
4節	共済費（社会保険料）						937千円
8節	報償費（講師謝金等）						422千円
9節	旅費						122千円
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）						2,772千円
12節	役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等）						1,109千円
14節	使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）						481千円
18節	備品購入費						105千円
19節	負担金補助及び交付金						735千円
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金						70千円
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金						4千円
	鳥取県人権文化センター運営費負担金						604千円
	部落解放中部地区中学3年生交流会実行委員会負担金						46千円
	生活困窮者自立支援全国研究交流大会参加負担金						11千円
27節	公課費（自動車重量税）						9千円
<主な事業>							
	中部地区高校友の会一泊研修会						第33回中部地区中学3年生交流会
	第36回女性話そう会						第37回解放子ども会工作教室
	第19回倉吉市中学生人権フォーラム						日本語学習会
【事業の成果】							
	倉吉市人権文化センター運営協議会						1回
<相談件数>							
	福祉・健康46件、人権11件、住宅相談10件、教育・保育13件、生活2件、その他10件						
<各種学習会>							
	就学前2回181人、小学生2回100人、中学生3回155人、高校生2回91人、女性5回86人、成人22回486人、高齢者2回50人、その他12回250人						
	会議室利用285回 4,394人						
	館報の発行12回						
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】社会福祉費補助金（隣保館運営費等補助金）8,910千円							
	（1）隣保館運営事業 8,582千円						
	（2）地域交流促進事業 328千円						

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	やまびこ人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
10,921	10,920					8,138		731	2,051		
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬（非常勤職員報酬 3人）				6,060千円						
4節	共済費（社会保険料）				949千円						
8節	報償費（講師謝金等）				320千円						
9節	旅費				103千円						
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）				2,530千円						
12節	役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等）				318千円						
14節	使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）				541千円						
18節	備品購入費				25千円						
19節	負担金補助及び交付金				74千円						
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金				70千円						
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金				4千円						
＜主な事業＞											
子ども会育成講座		女性解放講座									
就学前交流		高齢者育成									
成人講座		人権問題講演会									
【事業の成果】											
やまびこ人権文化センター運営委員会		1回									
＜相談件数＞											
福祉・健康1件、人権1件、住宅相談0件、教育・保育29件、生活18件、その他0件											
＜各種学習会＞											
就学前6回258人、小学生7回258人、中学生1回15人、女性9回131人、成人6回179人、高齢者12回79人											
その他13回229人、講演会2回152人											
会議室利用345回 6,005人											
館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】社会福祉費補助金（隣保館運営費等補助金）8,138千円											
(1) 隣保館運営事業		7,895千円									
(2) 地域交流促進事業		243千円									

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	さわやか人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,625	9,417					5,177		0	4,240		
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬（非常勤職員報酬 3人）				6,323千円						
4節	共済費（社会保険料）				998千円						
8節	報償費（講師謝金等）				249千円						
9節	旅費				38千円						
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）				857千円						
12節	役務費（清掃・空調機定期点検等）				263千円						
14節	使用料及び賃借料（バス借上料等）				505千円						
18節	備品購入費				110千円						
19節	負担金補助及び交付金				74千円						
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金				70千円						
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金				4千円						
<主な事業>											
人権フェスティバル			解放キャンプ			高齢者教室					
女性育成事業			さわやかサロン								
いきいき教室			人権問題講演会								
【事業の成果】											
さわやか人権文化センター運営委員会 2回											
<相談件数>											
福祉・健康30件、人権8件、住宅相談9件、教育・保育20件、生活0件、その他9件											
<各種学習会>											
就学前2回68人、小中学生2回52人、保護者1回25人、女性11回140人、成人1回40人、高齢者5回93人、地域住民46回316人、その他11回486人											
会議室利用254回 4,763人											
館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 社会福祉費補助金（隣保館運営費等補助金） 5,177千円											
（1）隣保館運営事業 4,806千円											
（2）地域交流促進事業 371千円											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	はばたき人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,443	10,442					6,450		4	3,988		
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬（非常勤職員報酬 4人）				7,111千円						
4節	共済費（社会保険料）				998千円						
8節	報償費（講師謝金等）				146千円						
9節	旅費				101千円						
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）				1,034千円						
12節	役務費（清掃・植木剪定整枝消毒手数料等）				310千円						
14節	使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）				578千円						
18節	備品購入費				39千円						
19節	負担金補助及び交付金				114千円						
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金				70千円						
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金				4千円						
	隣保館事業士資格認定講習参加負担金				40千円						
22節	補償補填及び賠償金				11千円						
<主な事業>											
子育て支援講座			成人育成事業			高校生・青年育成事業					
女性育成講座			高齢者教室								
【事業の成果】											
はばたき人権文化センター運営委員会1回											
<相談件数>											
福祉・健康5件、人権14件、教育・保育17件、生活(住宅相談含む)80件、その他0件											
<各種学習会>											
小学生4回83人、中学生2回26人、3世代交流19人、高校生・青年育成2回89人、女性9回102人、成人6回99人、高齢者25回141人											
会議室利用159回 3,814人											
館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】社会福祉費補助金(隣保館運営費等補助金) 6,450千円											
(1) 隣保館運営事業 6,179千円											
(2) 地域交流促進事業 271千円											

担当課	人権政策課	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	あたごふれあい人権文化センター運営										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
10,053	9,879					7,080		3	2,796		
事業の目的											
<p>部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬（非常勤職員報酬 3人）				6,514千円						
4節	共済費（社会保険料）				1,009千円						
8節	報償費（講師謝金等）				242千円						
9節	旅費				45千円						
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）				916千円						
12節	役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等）				411千円						
14節	使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）				513千円						
18節	備品購入費				155千円						
19節	負担金補助及び交付金				74千円						
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金				70千円						
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金				4千円						
<主な事業>											
就学前育成講座			小・中・高校生講座								
女性・成人育成講座			県内視察研修会								
団体育成講座			ふれあいサロン								
【事業の成果】											
あたごふれあい人権文化センター運営委員会 1回											
<相談件数>											
福祉・健康0件、人権0件、住宅相談0件、教育・保育8件、生活17件、その他0件											
<各種学習会>											
就学前11回264人、小学生11回151人、中学生3回32人、成人30回800人											
その他7回335人、講演会1回29人											
会議室利用471回 8,782人											
館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】社会福祉費補助金（隣保館運営費等補助金） 7,080千円											
(1) 隣保館運営事業			6,866千円								
(2) 地域交流促進事業			214千円								

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	同和対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,050	1,713								1,713		
事業の目的											
<p>本市の人権尊重のまちづくりの基本方針である「お互いを認め、尊重し合えるまち」の実現に向けた施策の推進を図る。</p> <p>また、地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律失効後の「今後の同和行政のあり方」を踏まえ、これまでの成果が損なわれることのないよう特別対策から一般対策への移行を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 55千円 あらゆる差別をなくする審議会</p> <p>11節 需用費 17千円</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 1,566千円</p> <p>倉吉市同和対策推進協議会事業補助金(同推進協議会の活動支援) 66千円</p> <p>部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会事業補助金(同協議会の活動支援) 1,500千円</p> <p>20節 扶助費 75千円 特定新規学卒者就職支度金(3人支給)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>あらゆる差別をなくする審議会は、部落差別解消推進法施行を踏まえ、第5次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画を一部改正するとともに、平成28年度事業実績及び平成29年度事業計画を取りまとめ委員に送付し意見を求めた。また、倉吉市同和対策推進協議会及び部落解放同盟倉吉市協議会の活動支援については、同和問題の現状に鑑み市民を含めた人権啓発推進に努められるよう支援を行った。また、身体に障がいがある等、就職に特に援助が必要な新規学卒者に対し、就労促進を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	男女共同参画の推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
552	270								270		
事業の目的											
<p>第5次くらし男女共同参画プランに基づき、女性も男性も誰もが性別にかかわらず、互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる豊かで活力にあふれたまちをめざす。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 90千円 倉吉市男女共同参画推進市民会議委員報酬(2回)</p> <p>8節 報償費(謝金等) 98千円</p> <p>あすをつくる倉吉女性塾主催講座(1回開催:参加者51人)</p> <p>女性パワーアップ講座他(2回開催:参加者35人)</p> <p>11節 需用費 51千円 消耗品(啓発資料作成用等)</p> <p>12節 役務費 27千円 表彰状筆耕料 講座託児保険料 託児</p> <p>14節 使用料及び賃借料 4千円 会場使用料</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あすをつくる倉吉女性塾」と協働で、介護保険制度について知る講座を1回開催。女性パワーアップ講座、プチ起業パワーアップ講座を各1回開催し、合計86人の市民が参加。 ・男女共同参画フォーラムinくらしで「会社の一番の財産は社員!～20年間の取組事例より～」と題し、男女がともに生き生きと働くことができる職場環境づくりを実践する事業所の事例に学ぶワークライフバランス講演会を開催。46名参加。 ・「倉吉市男女共同参画推進まちづくり表彰制度」で、市民団体2団体、2事業所個人1名の表彰を行い、男女共同参画によるまちづくりの啓発ができた。 ・今後も男女共同参画推進スタッフ、女性塾等、市と市民が協働で取り組みを進め、多様なニーズに合う講座企画に努める。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
695	483								483		
事業の目的											
「一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる地域社会の実現」に向けて、「部落の完全解放と人権の確立を全市民の力で」をテーマに研究・討議を行う部落解放研究倉吉市集会の開催及び部落解放文化祭の開催。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 122千円											
部落解放研究45回倉吉市集会講師・発表者 82千円											
第43回倉吉市部落解放文化祭講師・発表者 40千円											
11節 需用費 54千円											
12節 役務費 62千円											
14節 使用料及び賃借料 245千円											
部落解放研究45回倉吉市集会会場借上料 155千円											
第43回倉吉市部落解放文化祭会場借上料 90千円											
(部落解放研究45回倉吉市集会)											
・主催 部落解放研究倉吉市集会実行委員会											
・11月12日全体会参加者：841人、7分科会参加者：373人											
(第43回倉吉市部落解放文化祭)											
・主催 倉吉市部落解放文化祭実行委員会											
・1月27日 部落差別解消に向けた実践発表及び福祉施設発表、講演会、参加者延べ230人											
ポテ茶（1日開催）参加者：200人											
1月26日～28日作品展示（3日間開催）84団体作品出品、参加者1,450人											
【事業の成果】											
(部落解放研究第45回倉吉市集会)											
・市民団体等により実行委員会を設置し、市民主体による運営を行った。全体会では「災害通して人権を考える」をテーマに、避難所運営に携わった人、障がいのある人、外国にルーツのある人等様々な立場の方7名によるパネルディスカッションを行い、部落解放の歩みに学びながら災害と人権を考え、ともに支え合える地域づくりについての課題提起を行った。午後からの7分散会で、人権課題7分野の視点をもとに災害を通じて人権を考え、好評を得た。											
(第43回倉吉市部落解放文化祭)											
・実践発表は、障害のある人への理解や啓発を進める活動発表、高等学校人権教育LHRの取り組みに学ぶ機会となった。講演会では、「被差別民衆が担ってきた京都の歴史と文化について」を演題に、京都市内で人権について学ぶ新たなスタイルの人権フィールドワークの取り組みを通して、京都の歴史と文化を支えてきた被差別民衆が果たしてきた役割を認識できる講演会となった。例年どおり部落解放同盟倉吉市協女性部によるポテ茶は好評であった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	人権啓発推進										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,292	5,429					678		2	4,749		
事業の目的											
全市民を対象に、倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に基づく部落差別をはじめとする各種人権課題の解消に向けた啓発事業を実施する。同和教育町内学習会等の充実、各地域に設置する同和教育推進員の育成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬	580千円	同和教育推進員研修会（2回：116人）								
8節	報償費	358千円									
			人権のために学ぶ同和教育講座他講師謝金（4回：443人）		297千円						
			倉吉市同和教育推進員研修会講師謝金（2回）		21千円						
			合同会長連絡協議会（1回）		40千円						
11節	需用費	885千円									
			人権の花運動(4校) 苗代等		344千円						
			その他消耗品等		324千円						
12節	役務費(手話通訳)	36千円									
13節	委託料	3,128千円									
			同和教育町内学習会事業委託費(230回)		1,170千円						
			(うち同和教育町内学習推進指定研究事業(19町内)19回、95千円)		95千円						
			同和教育推進員研究事業委託費(13地区)		410千円						
			地区同和教育研究事業委託費(13地区)		468千円						
			倉吉市同和教育研究事業委託費		1,080千円						
19節	負担金補助及び交付金	442千円									
			鳥取県人権教育推進協議会負担金		61千円						
			倉吉人権擁護委員協議会負担金		190千円						
			部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金		191千円						
【事業の成果】											
全市民に向けて、「基本的人権」の確立をめざし人権教育・啓発活動を推進してきた。2013年に発生した悪質な差別落書きや投書事件、2016年の同和地区を問い合わせる差別行為を踏まえ市民へ啓発を行うとともに、同和教育町内学習委託事業では、人権・同和問題に関する市民意識調査結果を踏まえ、部落問題や障がい者問題等、差別の現実から学ぶ学習会が各地域で開催された。人権のために学ぶ同和教育講座では、同和問題、人権教育、女性の人権、病気に関わる人の人権について計4回の講座を開催し443人の参加者があった。											
年間を通じて同和教育町内学習会の充実に向けて、同和教育推進員研修会や地区合同会長会を開催し各地区の取り組み状況他の情報提供とともに資質向上に努めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人権啓発活動委託金 678千円											

担当課	人権政策課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】人権文化センター災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	2	民生施設災害復旧費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,233	1,233					831	200		202		
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災したやまびこ人権文化センターの災害復旧(屋根の修繕)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節	需用費(修繕料)	1,233千円									
・鳥取県中部地震による災害復旧に係るもの。平成29年度7月完了。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県社会福祉施設等災害復旧費補助金 831千円											
【地方債】 民生施設災害復旧事業債 200千円											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	衛生総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
178	149								149		
事業の目的											
衛生行政の総務的事務費用。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 140千円 事務用消耗品等 32千円 公用車ガソリン 108千円 12節 役務費 9千円 手数料 9千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	動物愛護事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,200	1,602					351		640	611		
事業の目的											
傷病動物の治療や飼い主不明の犬・猫等の保護、動物愛護の啓発等を実施する団体への補助及び市内で捕獲した野良猫に不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民に対し補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 1,602千円 動物愛護活動事業費補助金 900千円 野良猫避妊・去勢手術費補助金 83件 702千円 【事業の成果】 動物愛護施設を有する公益財団法人動物臨床医学研究所への補助 ・動物愛護の普及啓発活動に係る事業 動物愛護週間行事、しつけ方教室及び動物ふれあい教室等の開催 計20回 ・犬・猫の譲渡に係る事業 野生動物・傷病動物又は飼育放棄された犬・猫の保護及び治療並びに犬又は猫の譲渡 犬31頭、猫41頭 野良猫不妊・去勢手術費補助金 市内で捕獲した野良猫に不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民に対し、その手術料金の一部を補助することにより、野良猫の繁殖を抑制し、もって生活環境を保全するとともに、市民の動物愛護意識の高揚を図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人と動物の共生社会実現推進事業費補助金 351千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 640千円											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	狂犬病予防										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
441	440							440	0		
事業の目的											
狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を市内13地区で実施し、接種率の向上及び飼い主の手続の効率を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 11節 需用費 44千円 犬鑑札等消耗品費 22千円 登録申請書等印刷費 22千円 12節 役務費 396千円 案内通知郵送料 205千円 鑑札・注射済票交付手数料 191千円 【事業の成果】 犬の登録数（新規） 134頭（窓口等 44頭＋委託分 90頭） 狂犬病予防注射済頭数 1,385頭（窓口等683頭＋委託分702頭）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 犬登録手数料 412千円 狂犬病予防注射済票交付手数料 781千円（事業充当 440千円）											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	環境衛生										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
26,491	25,451							4	25,447		
事業の目的											
中部ふるさと広域連合が運営する斎場等に係る経費の負担ほか環境衛生総務費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 11節 需用費 8千円 消耗品 8千円 19節 負担金補助及び交付金 25,443千円 中部ふるさと広域連合が運営する斎場に係る経費の負担金 25,331千円 琴浦斎場相互利用負担金 112千円 【事業の成果】 とっとり中部ふるさと斎場の運営に係る経費負担金の支出を適正に行った。 ・火葬実績 ふるさと斎場 667件（動物：集団61件、個別19件） 琴浦斎場 4件											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 斎場用地立木補償費 4千円											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公衆浴場確保対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
700	700					250			450		
事業の目的											
公衆浴場の経営の安定化を図り地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため公衆浴場に対し補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 700千円 公衆浴場確保対策費補助金 700千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市内の公衆浴場は1施設だけ営業しており、営業を継続するため補助金を交付することにより支援を行い、市内の公衆浴場が確保できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴場数 1浴場 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】公衆浴場確保対策費補助金 250千円											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市民町内清掃支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,618	8,671								8,671		
事業の目的											
公衆衛生を図るため、地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 7,145千円 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 7,085千円 明倫地区河川清掃支援業務委託料 60千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 1,526千円 フックロールコンテナ車借上料 1,526千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>自治公民館等が実施する清掃作業への支援により、市内の公衆衛生が保全できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活排水溝清掃土砂運搬配車台数 205台 ・明倫地区河川清掃支援配車台数 2台 ・フックロールコンテナ借上台数 2t車 93台、4t車 52台 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市有墓地維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
320	292								292		
事業の目的											
市有墓地の維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 15節 工事請負費 292千円 市有墓地管理道改修 ・余戸谷町墓地管理道の危険箇所転落防止柵を設置 292千円 【事業の成果】 市有墓地の適正な管理を図り危険箇所を解消した。 ・改修箇所 1カ所（余戸谷町墓地）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	こどもエコクラブ事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,450	1,383					691			692		
事業の目的											
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 1,383千円 こどもエコクラブ活動支援費補助金 11団体（2,071人） 1,383千円 【事業の成果】 幼稚園、保育所、児童センター、小・中学校の環境教育と連携し、こどもエコクラブの活動（リサイクル、清掃活動、自然観察等）の普及・促進及び環境学習を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 こどもエコクラブ活動支援費補助金 691千円											

担当課	環境課			施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	住宅用太陽光発電システム導入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,740	6,245					3,122			3,123		
事業の目的											
環境負荷の少ない自然エネルギーの導入促進と環境保全意識の向上を図るため、住宅用太陽光発電システム設置者に対し補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 6,245千円 住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 32件（169.45kW） 6,245千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>太陽光発電の普及の促進及び地球温暖化対策に貢献した。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 3,122千円											

担当課	環境課			施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	EV導入推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,130	949								949		
事業の目的											
CO2削減による地球温暖化対策に貢献するため、環境負荷の少ないEV（電気自動車）の普及推進を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 852千円 電気自動車用急速充電器電気料 657千円 電気自動車用普通充電器電気料 17千円 電気自動車用急速充電器修繕費 178千円</p> <p>13節 委託料 97千円 電気自動車用急速充電器保守委託料 97千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>電気自動車の普及促進とCO2削減に貢献した。 ・電気自動車用急速充電器利用回数：1月当り116回程度</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	家庭用燃料電池導入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
360	360					180			180		
事業の目的											
環境負荷の少ない自然エネルギーの導入を促進し、家庭用燃料電池導入による環境保全意識の向上を図り、家庭用燃料電池設置者に対して補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 360千円 家庭用燃料電池システム導入促進事業費補助金 2件 360千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>家庭用燃料電池の普及促進に貢献した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 家庭用燃料電池導入促進補助金 180千円											

担当課	環境課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公害対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	6	公害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,978	3,773				383				3,390		
事業の目的											
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 7千円 12節 役務費 760千円 アスベスト含有検査（市有施設5箇所）760千円 13節 委託料 3,006千円 公共用水域水質検査業務 1,458千円 自動車騒音常時監視業務 1,184千円 事業所排水等水質検査業務 291千円 悪臭物質測定業務 73千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>環境測定の実施により、自然環境の保護及び公害を防止できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共用水域水質検査 5カ所 ・悪臭物質測定 2カ所 ・事業所排水水質検査 4カ所 ・自動車騒音監視 一般国道313号線外5区間（実測2カ所） 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会資本整備総合交付金（アスベスト緊急撤去支援交付金） 383千円											

担当課	環境課	施策	34 ごみを適正に処理する					
事業名	清掃総務							
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 2	清掃費	目 1	清掃総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,118	971						132	839
事業の目的								
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検（環境パトロール）及び市の環境美化、市民意識の向上のため、散乱した空き缶やごみを町内から一掃するため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>12節 役務費 18千円（郵送料）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 953千円</p> <p>機械借上料等 420千円</p> <p>ごみゼロ全市一斉清掃 533千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>一般廃棄物の適正処理ができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理業の許可事務 44件 ・環境パトロール 実施日：6月6日 場所：海田東町ほか（不燃ごみの分別状況） ・倉吉市・倉吉市自治公民館連合会主催一斉清掃実施 実施時期 春季：各自治公民館ごとに実施 秋季：10月15日（日）155自治公民館実施 収集車両借上 16台（可燃ごみ8台、不燃ごみ8台）フックロールコンテナ借上 2t車3台、4t車1台 								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【その他】 一般廃棄物処理業許可申請手数料 132千円</p>								

担当課	環境課	施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	塵芥処理						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 2	清掃費	目 2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
427,474	414,261					50,111	364,150
事業の目的							
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物（ごみ）の適正処理を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 17,554千円</p> <p>指定ごみ袋 15,267千円</p> <p>折りたたみコンテナほか消耗品 2,057千円</p> <p>公用車燃料代 42千円</p> <p>ごみ収集日程表ほか印刷費 188千円</p> <p>12節 役務費 4,041千円</p> <p>郵送料 20千円</p> <p>指定ごみ袋販売手数料ほか 4,021千円</p> <p>13節 委託料 161,241千円</p> <p>一般廃棄物収集運搬業務（4業者） 154,522千円</p> <p>指定ごみ袋保管及び配送業務 3,518千円</p> <p>ガラスびんリサイクル処理業務 3,201千円（296 t）</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 231,413千円</p> <p>中部ふるさと広域連合負担金 231,107千円（交付税分含む）</p> <p>ごみ処理費 152,216千円</p> <p>ごみ処理施設建設費 4,081千円</p> <p>最終処分場費 74,810千円</p> <p>ごみ集積場整備費補助金 306千円</p> <p>27節 公課費 12千円</p> <p>自動車重量税 12千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>一般廃棄物の適正処理を行い、生活環境の保全を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ごみ集積場整備費補助金 10カ所の整備で306千円の補助金を交付 ほうきリサイクルセンター搬入実績 15,778 t 可燃ごみ14,257 t、不燃ごみ460 t、可燃粗大736 t、不燃粗大155 t、缶103 t、びん1 t 小型家電66 t 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【その他】 ごみ処理手数料 50,111千円</p>							

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する							
事業名	川をきれいにする運動										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
230	209								209		
事業の目的											
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 12節 役務費 209千円 玉川を美しくする会収集ごみ運搬 68千円 玉川をきれいにする運動(清掃) 141千円 【事業の成果】 玉川の河川活動により、玉川の環境美化を保った。 ・運搬回数 5回 ・清掃回数 12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する							
事業名	廃棄物減量等推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
45,898	43,897							2,093	41,804		
事業の目的											
生活環境の向上を図るため、ごみの減量及び再資源化（リサイクル）を推進するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 1,734千円（資源回収報償金） 11節 需用費 191千円（ペットボトル収集ネットほか） 12節 役務費 79千円（郵送料） 13節 委託料 41,893千円 古紙等再生資源収集業務 32,537千円 ペットボトル収集業務 6,515千円 発泡スチロール処理業務 2,841千円 【事業の成果】 ・資源ごみ回収登録団体 252団体（実施団体 105団体、実施件数 217件） 回収量 古紙類 555,370kg、金属類 21,072kg、びん類 6,359本 ・資源ごみ収集実績 古紙等 609,700kg、ペットボトル 43,970kg、発泡スチロール 7,514kg ・ごみ減量推進員を設置し、ごみの分別を徹底											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 再生資源ごみ買上代金 2,093千円											

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する							
事業名	環境美化促進対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,146	1,395					663			732		
事業の目的											
生活環境の保全を図るため、不法投棄禁止の啓発、不法投棄事案の処理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 11節 需用費 69千円（啓発立看板） 13節 委託料 1,326千円（不法投棄廃棄物処理事業） 【事業の成果】 不法投棄廃棄物の撤去及び処理の実施により、生活環境及び自然環境の保全ができた。 ・不法投棄対策連絡協議会において決定された事案の処理 4カ所 （下余戸他1カ所、別所、今在家） ・不法投棄対策監視カメラの活用 3台（玉川、大平町、津原に設置） ・看板設置等による不法投棄禁止の啓発											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 投棄・漂着廃棄物処理事業費補助金 663千円											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	し尿処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	し尿処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
64,456	60,935							20,391	40,544		
事業の目的											
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物（し尿）の適正処理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 11節 需用費 72千円（し尿処理手数料計算書兼処理券受領通知書） 12節 役務費 385千円（郵送料、し尿処理券販売手数料） 13節 委託料 20,385千円（し尿汲取業務 2業者） 19節 負担金補助及び交付金 40,093千円（中部ふるさと広域連合負担金） し尿処理施設費 36,960千円 し尿処理施設建設費 3,133千円 【事業の成果】 し尿の適正処理を行い、公衆衛生の確保を図り生活環境の保全ができた。 ・収集体制 業者委託（2業者） ・収集回数 月2回（し尿くみ取り日程表により実施） ・収集量 1,848,672kg ・終末処理 中部クリーンセンター（中部ふるさと広域連合）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 し尿汲取手数料等 20,391千円											

担当課	環境課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	簡易水道の上水道統合						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 3	水道費	目 1	上水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,529	12,527						12,527
事業の目的							
上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道局に対し負担するもの。 (大鴨・栗尾・半坂)							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 12,527千円 東日本大震災被災者水道料金免除負担金 107千円(5世帯) 簡易水道統合費補助金 12,420千円(元金10,585千円 利息1,835千円)							
【事業の成果】 上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道局に対し負担した。 <ul style="list-style-type: none"> ・大鴨簡易水道分 7,507千円 ・栗尾簡易水道分 1,217千円 ・半坂簡易水道分 3,696千円 							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	環境課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	簡易水道・小規模水道等整備						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 3	水道費	目 2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
123,001	114,592					2,335	112,257
事業の目的							
小規模水道の安全な水の確保を図るため、施設の維持管理を行うもの。							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
【事業の実績】 11節 需用費 350千円 衛生管理消耗品等 225千円 福原用水施設修繕費 90千円 野添用水施設修繕費 35千円 13節 委託料 6,273千円(専用水道等水質検査業務) 19節 負担金補助及び交付金 1,862千円(小規模水道施設整備補助金ほか) 28節 繰出金 106,107千円(簡易水道事業特別会計繰出)							
【事業の成果】 小規模水道施設の衛生管理等を行い、安全な水の確保を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査の実施 17施設(利用人口957人) ・飲料水供給施設整備補助 5施設 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 衛生管理地元負担金 2,252千円 配水管修繕分担金(小規模水道設備地元負担金) 83千円							

担 当 課	環境課		施 策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事 業 名	飲用井戸等整備資金融資							
会計・予算科目	会 計	一般	款 4	衛生費	項 3	水道費	目 2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,786	0							0
事業の目的								
飲用井戸を整備する個人に対し、融資するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 なし</p> <p>【事業の成果】</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	社会福祉総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,842	4,735				1,531	2		1	3,201		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の雇用を推進するもの。 ・「社会保障・税番号法制度」の着実な実施のため、制度の導入に必要な情報基盤の整備を図るもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 1,131千円 非常勤職員報酬（障がい者雇用1人）</p> <p>4節 共済費 178千円</p> <p>8節 報償費 525千円</p> <p>9節 旅費 18千円</p> <p>11節 需用費 357千円</p> <p>12節 役務費 137千円</p> <p>13節 委託料 2,297千円 社会保障・税番号法制度システム改修</p> <p>19節 負担金 92千円 県民総合福祉大会負担金</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者を雇用した。一般就労に向けて着実に支援を行っている。 ・システム改修により情報基盤が整備され、マイナンバー制度導入準備が整った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 社会保障・税番号法制度システム整備費補助金 1,531千円</p> <p>【県】 社会福祉統計調査費交付金 2千円</p>											

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	民生委員										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,970	2,849								2,849		
事業の目的											
地域福祉の増進を図るため、民生児童委員が活動するために必要な支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>9節 旅費 13千円</p> <p>13節 委託料 2,039千円 要支援者の生活実態の把握と支援</p> <p>19節 補助金 797千円 民生児童委員連合協議会への補助金 (H29年度相談支援件数 4,761件、実態調査件数 6,441件)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>法に基づき福祉・社会奉仕活動を実施。各民生児童委員が担当地区で支援の必要な高齢者や児童の見守り活動、住民からの相談支援を行った。高齢者及び障がい者等の実態調査を行うことにより、地域の実態を把握し、福祉ニーズのある地域住民を適切な支援機関へと繋ぐことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会福祉事業団体助成										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
62,110	55,907					1,530			54,377		
事業の目的											
<p>地域福祉の増進を図るため、社会福祉事業実施団体に対して活動の支援を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市社会福祉協議会への人件費・運営費・ボランティアセンター事業費への助成。 ・障がい福祉事業所製品の販売促進のため、福祉の店の運営費を助成。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 補助金 55,907千円 〔社会福祉協議会〕 52,847千円 役職員人件費 48,347千円 社会福祉協議会運営費 2,500千円 ボランティアセンター事業費 2,000千円 〔福祉の店〕 3,060千円 （常設販売）人件費・事務費（家賃、光熱水費、通信費等） 2,262千円 （移動販売）人件費・事務費（会場借上、車借上、燃料費） 798千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>〔社会福祉協議会〕 社会福祉協議会の運営費、活動費の助成をし、地域福祉の増進を図った。 〔福祉の店〕 障がい福祉事業所製品を集約して販売することで、障がい福祉事業所の周知につながった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 福祉の店販売機能強化事業費補助金 1,530千円</p>											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	遺族援護関係										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
546	472					21		5	446		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・戦没者の追悼、平和祈念、遺族の慰安を図るため、市戦没者慰霊祭を開催するもの。 ・戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族福祉の増進のため、市遺族連合会の運営を支援するもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 170千円 倉吉市戦没者慰霊祭に係るもの135千円、地区・県慰霊祭に係るもの35千円 12節 役務費 33千円 倉吉市戦没者慰霊祭に係るもの（通信運搬、看板筆耕ほか） 14節 使用料 33千円 倉吉市戦没者慰霊祭に係るもの（会場借上料ほか） 19節 補助金 236千円 倉吉市遺族連合会補助金</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市戦没者慰霊祭を開催し、戦没者の追悼、平和記念、遺族の慰安を図った。 ・市遺族連合会に対し、補助金を交付し、遺族福祉の増進を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 戦傷病者特別援護費委託金 14千円 【県】 特別弔慰金支給事務市町村交付金 7千円</p>											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	行旅病人等取扱										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,017	112							112	0		
事業の目的											
「行旅病人及行旅死亡人取扱法」及び「墓地埋葬法第9条」の規定に基づき、行旅病人等の救護及び行旅死亡人等の取扱い並びに葬祭執行者のない死亡人に係る葬祭執行を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
墓地埋葬法第9条に基づく葬祭対応 1件											
11節 需用費 46千円 棺代等											
12節 役務費 55千円 検案料、火葬手数料											
14節 使用料 11千円 霊柩車借上料											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】行旅死亡人等県費支弁額等 233千円（うち事業費充当分112千円）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	法外扶助										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,682	6,175					2,642			3,533		
事業の目的											
【修学旅行扶助費】生活保護法に基づく被保護世帯の義務教育を受けている児童・生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。											
【被保護者等見舞金】生活に困窮する者等（被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯）の生活意欲の向上を図るため、夏期に見舞金を支給するもの。											
【民生資金貸付】倉吉市社協が行う貸付事業を支援し、低所得者の生活支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
20節 扶助費 4,175千円											
（修学旅行扶助費）											
小学校 7人 25千円											
中学校 3人 30千円											
（被保護者等見舞金）											
夏期見舞金 520世帯 4,120千円											
21節 貸付金 民生資金貸付 2,000千円											
【事業の成果】											
・被保護世帯の児童・生徒の学習意欲の維持向上を図った。											
・被保護者世帯等の生活意欲の維持向上を図った。											
・民生資金貸付けにより、低所得者の生活支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,642千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	特別障害者手当等給付										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
27,790	22,849				17,103				5,746		
事業の目的											
在宅の障がい児・者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定を図るため、これらの者に手当を給付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 4千円 12節 役務費 40千円 20節 扶助費 22,805千円</p> <p>H29. 2月～3月分（単価改正後） H29. 4月～H30. 1月分</p> <p>特別障害者手当 26,830円×延116件 26,810円×延561件 計18,153千円 障害児福祉手当 14,600円×延 56件 14,580円×延263件 計 4,652千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者の日常生活における生活の安定を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】特別障害者手当等給付費負担金 17,103千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	自立支援制度管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,838	8,801				648				8,153		
事業の目的											
障害者の自立支援等に関する各制度を一元的に管理するためのシステムの運用並びに自立支援給付に関する審査及び国民健康保険連合会への支払事務の委託に要する経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 188千円 消耗品費（受給者証用） 12節 役務費 3,312千円</p> <p>国保連合会事務処理手数料 1,980千円 障がい者福祉システムセットアップ 38千円 クラウドサーバー手数料 259千円 マイナンバー連携ユニット保守 1,001千円 その他手数料 34千円</p> <p>13節 委託料 1,296千円 障がい者福祉システム機能追加業務 14節 使用料 4,005千円</p> <p>障がい者福祉システム利用料 3,422千円 請求内容チェックシステム使用料 583千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> システムを運用して、事務の簡素化と対象者に応じた適切なサービスを提供した。 事業所からの請求内容を確認し、適正な請求となるよう審査・指導等を行った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】障害者総合支援事業費等補助金 648千円											

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	地域支え愛活動支援事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,531	5,306				2,000				3,306		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・災害時避難行動要支援者の把握等のためのシステムを運用するために必要な経費。 ・避難行動要支援者を支援する取組を広げるため、自治公民館を対象としてその支援を行うもの。 ・地域での支え愛活動を推進するため、地域住民への助言指導を行う態勢を構築するもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 3,787千円 非常勤職員（1人） わが町支え愛マップ作成時の助言指導ほか</p> <p>4節 共済費 556千円 非常勤職員に係るもの</p> <p>12節 役務費 663千円 通信運搬費164千円 システム保守料499千円</p> <p>19節 補助金 300千円 わが町支え愛マップ推進事業補助金（自治公民館数：初回作成10、ステップアップ1）</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムを活用して名簿を管理することで、災害時避難行動要支援者（高齢者・障がい者等）を把握し、災害時の避難体制の整備を行うことができた。 ・自治公民館を単位としてわが町支え愛マップの作成が進み、また、作成の際には、助言指導を行った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（その他生活困窮者の自立の促進を図るために必要な事業） 2,000千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	生活困窮者自立支援										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
24,402	22,985				14,909	2,312			5,764		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護に至る前の段階の自立支援対策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談、家計相談、就労支援相談及び住居確保給付金の支給を行うもの。 ・経済的な理由等で学習環境が十分に用意されない子どもを対象に個別指導形式の学習支援を行うもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 22,833千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立相談支援事業委託料 12,750千円 相談支援件数 191件 ・家計相談支援事業委託料 3,187千円 相談支援件数 22件 ・就労準備支援事業委託料 3,396千円 利用者数 2人 ・（新規）子どもの学習支援事業委託料 3,500千円 利用者数 22人 <p>20節 扶助費 152千円 住居確保給付金1世帯</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立相談支援事業・家計相談支援事業 仕事や生活で困っている相談者の状況に合わせ、支援プランを作成し、専門機関・団体と連携しながら、問題解決に向けた総合的な支援を行った。 ・就労準備事業 就労体験や模擬面接等により就労意欲を高めるなどの支援を行った。 ・子どもの学習支援事業 市内の小中学生に対し、個々に合った方法で学習の習慣付けを行った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】生活困窮者自立支援事業費負担金 10,734千円 生活困窮者就労準備支援事業費補助金 4,175千円</p> <p>【県】ひとり親家庭学習支援事業補助金 1,859千円 生活困窮世帯子ども学習支援事業費補助金 453千円</p>											

担当課	福祉課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】倉吉福祉センター修繕費助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
25,910	20,085						20,000		85		
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災した地域福祉の活動拠点である倉吉福祉センターについて、その復旧を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 補助金 20,085千円 内装修繕・2階天井補強</p> <p>【事業の成果】 復旧により、地域福祉活動の拠点施設として運営を継続することができるようになった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】民生施設災害復旧事業債 20,000千円											

担当課	福祉課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】慰霊碑修繕費助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,776	2,773								2,773		
事業の目的											
鳥取県中部地震で被害が出た慰霊碑について、その修繕を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 補助金 2,773千円（6箇所 9割補助）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上北条地区遺族会 1,409千円 ・尾原自治公民館 289千円 ・社地区遺族会 473千円 ・小鴨地区遺族会 97千円 ・北谷地区遺族会 97千円 ・上小鴨地区修繕委員会 408千円 <p>【事業の成果】 戦没者英霊の遺徳顕彰と遺族の福祉が増進された。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障害支援区分認定審査										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,655	4,505								4,505		
事業の目的											
自立支援給付を利用する障がい者等に適正な給付を行うため、障害支援区分の認定を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 1,855千円 非常勤職員（1人）</p> <p>4節 共済費 269千円 非常勤職員に係るもの</p> <p>12節 役務費 821千円 医師意見書作成手数料</p> <p>19節 負担金 1,560千円 障害者総合支援認定審査負担金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>障害者支援区分の認定審査の事務を鳥取中部ふるさと広域連合で実施することで、効率的で、公平かつ適正に実施することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																																							
事業名	自立支援給付事業																																										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費																																
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																		
1,260,716	1,236,347				630,357	315,179			290,811																																		
事業の目的																																											
障がい者等が自立した日常生活や社会生活を営み、安心して地域で暮らすため、障がい者の能力や適性に応じて障害者総合支援法に基づく自立支援給付を行うもの。																																											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																											
<p>【事業の実績】</p> <p>20節 扶助費 1,236,347千円（前年度+2.20% 件数：13,398件（前年度+0.61%））</p> <p>（内訳）</p> <table border="0"> <tr> <td>居宅介護（1,613件）</td> <td>68,966千円</td> <td>重度訪問介護（133件）</td> <td>12,103千円</td> </tr> <tr> <td>行動援護（36件）</td> <td>1,184千円</td> <td>同行援護（112件）</td> <td>2,695千円</td> </tr> <tr> <td>療養介護（127件）</td> <td>31,105千円</td> <td>生活介護（1,879件）</td> <td>343,729千円</td> </tr> <tr> <td>高額障害福祉サービス費（268件）</td> <td>932千円</td> <td>短期入所（188件）</td> <td>12,295千円</td> </tr> <tr> <td>施設入所支援（1,153件）</td> <td>125,213千円</td> <td>共同生活援助（1,005件）</td> <td>141,812千円</td> </tr> <tr> <td>宿泊型自立訓練（181件）</td> <td>19,769千円</td> <td>就労移行支援（105件）</td> <td>18,058千円</td> </tr> <tr> <td>就労継続支援（A型）（496件）</td> <td>64,862千円</td> <td>就労継続支援（B型）（2,697件）</td> <td>349,195千円</td> </tr> <tr> <td>計画相談支援（1,391件）</td> <td>21,945千円</td> <td>特定障害者特別給付費（2,014件）</td> <td>22,484千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>障がい者の能力及び適性に応じた自立支援給付を行った。</p>												居宅介護（1,613件）	68,966千円	重度訪問介護（133件）	12,103千円	行動援護（36件）	1,184千円	同行援護（112件）	2,695千円	療養介護（127件）	31,105千円	生活介護（1,879件）	343,729千円	高額障害福祉サービス費（268件）	932千円	短期入所（188件）	12,295千円	施設入所支援（1,153件）	125,213千円	共同生活援助（1,005件）	141,812千円	宿泊型自立訓練（181件）	19,769千円	就労移行支援（105件）	18,058千円	就労継続支援（A型）（496件）	64,862千円	就労継続支援（B型）（2,697件）	349,195千円	計画相談支援（1,391件）	21,945千円	特定障害者特別給付費（2,014件）	22,484千円
居宅介護（1,613件）	68,966千円	重度訪問介護（133件）	12,103千円																																								
行動援護（36件）	1,184千円	同行援護（112件）	2,695千円																																								
療養介護（127件）	31,105千円	生活介護（1,879件）	343,729千円																																								
高額障害福祉サービス費（268件）	932千円	短期入所（188件）	12,295千円																																								
施設入所支援（1,153件）	125,213千円	共同生活援助（1,005件）	141,812千円																																								
宿泊型自立訓練（181件）	19,769千円	就労移行支援（105件）	18,058千円																																								
就労継続支援（A型）（496件）	64,862千円	就労継続支援（B型）（2,697件）	349,195千円																																								
計画相談支援（1,391件）	21,945千円	特定障害者特別給付費（2,014件）	22,484千円																																								
主な特定財源（名称、金額 等）																																											
<p>【国】自立支援給付費国庫負担金 630,357千円</p> <p>【県】県自立支援給付費負担金 315,179千円</p>																																											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	地域生活支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
110,898	93,651				31,257	24,127		6	38,261		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が有する能力や適性に応じ、地域で安心して日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談支援体制の充実や必要な支援を行うもの。 障がい者の社会参加及び権利擁護のための支援を行うもの。 障がい者の生活支援のため、日常生活用具の給付、日中の見守りを実施するもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 414千円 成年後見制度利用支援報償金											
11節 需用費 2千円 成年後見市長申立用収入印紙等											
12節 役務費 2千円 成年後見市長申立用郵便切手											
13節 委託料 34,730千円											
障がい者自立支援協議会運営 2,549千円											
障がい者相談支援事業 23,980千円											
聴覚障がい者意思疎通支援（手話通訳派遣） 6,697千円											
手話奉仕員養成研修 933千円											
点訳・朗読奉仕員養成研修 124千円											
聴覚障がい者生活支援事業 447千円											
20節 扶助費 58,503千円											
日常生活用具給付 12,862千円											
訪問入浴 1,528千円 実利用人員 2人											
日中一時支援 30,933千円 実利用人員64人（身体45人・知的14人・精神5人）延4,204日											
移動支援 13,180千円 実利用人員68人（身体20人・知的39人・精神9人）延5,4391時間											
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業は、委託で実施したことにより、障がい者及びその家族の地域における生活の支援、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用等の情報提供が専門職の者により行われ、障がい者の自立と社会参加の促進につながった。 日常生活用具を給付することで、障がい児・者の日常生活が容易になり、社会参加の促進につながった。 日中一時支援や移動支援により、障がい者の社会参加の促進を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地域生活支援事業費補助金 31,257千円											
【県】 地域生活支援事業費補助金 24,127千円											
【その他】 成年後見申立費用返還金 6千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障がい児・者在宅生活支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,543	1,568					784		321	463		
事業の目的											
重症心身障がい児・者及びその家族が家庭外で安心して活動できる場所を確保するため、医療行為を行うことができる看護師を配置できるよう、福祉サービス事業所を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
20節 扶助費 1,568千円 看護師配置支援費（1 社会福祉法人）											
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービス事業所に看護師の配置があることで、医療行為を必要とする在宅の重症心身障がい児・者が安心して福祉サービスを利用することができ、本人及び家族の負担軽減につながった。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県障がい児者在宅生活支援事業補助金 784千円											
【その他】 重心看護師配置負担金（湯梨浜町・三朝町） 321千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	身体障がい者福祉運営対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
290	203								203		
事業の目的											
身体障がい者福祉の増進のため、自立支援医療等の給付の審査を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 6千円 消耗品費</p> <p>12節 役務費 197千円</p> <p>71千円 電話使用料</p> <p>126千円 自立支援医療等レセプト審査手数料 (審査件数) 更生医療2,530件 療養介護127件</p> <p>【事業の成果】</p> <p>・自立支援医療等の適正な給付を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
86,306	72,679				43,153	18,994			10,532		
事業の目的											
障がい者が安心して医療・補装具等の給付を受けられるよう、経済的負担の軽減を行うもの。											
【更生医療】 障がいの軽減や機能回復のために受ける医療に係る医療費の軽減。											
【補装具給付】 身体障がい児・者の身体の一部の欠損又は機能の障がいを補うための義肢・補装具等の給付。											
【療養介護医療】 一定の療養介護医療費の自己負担及び食事療養費の軽減。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 20節 扶助費 72,679千円</p> <p>〔更生医療〕 54,885千円 心臓や関節の手術、肝臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 194人</p> <p>〔補装具給付〕 8,588千円 身体障がい児・者の身体の一部の欠損、機能の障がいを補うための義肢・補装具等の 給付、修理 延93件</p> <p>〔療養介護医療〕 9,206千円 実利用者数 11人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>〔更生医療〕 経済的負担の軽減により、対象となる医療を安心して受けることができた。</p> <p>〔補装具給付〕 障がい者の障がい自体の軽減や日常生活及び社会生活の負担の軽減が図られた。</p> <p>〔療養介護医療〕 病院での適切な医学的管理等の下で介護を受けることができ、安定した療養生活を送ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 自立支援給付費国庫負担金 5,943千円 障害者医療費国庫負担金 37,210千円</p> <p>【県】 県自立支援給付費負担金 2,971千円 県自立支援医療費負担金 16,023千円</p>											

担当課	福祉課			施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	障がい者福祉一般単独										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,393	1,180								1,180		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が地域で安心安全に相談できる体制を確保するため、障がい者相談員の配置や障がい者虐待防止センター専用電話の設置を行うもの。 障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業についての支援を行うもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 274千円 身体障がい者相談員8人・知的障がい者相談員3人 12節 役務費 39千円 障がい者虐待防止センター電話料 19節 負担金補助及び交付金 447千円 倉吉市身体障害者福祉協会補助 212千円 手をつなぐスポーツ祭り補助 65千円 車いすマラソン大会負担金 70千円 中国地区合同手話研修会開催費負担金 100千円 20節 扶助費 420千円 自動車運転免許取得助成費 2件 200千円 自動車改造助成費 2件 200千円 福祉電話維持費 1台 20千円 【事業の成果】 ・身近な地域で、障がいのある当事者及びその家族が相談業務にあたることで、経験に基づいた助言が行われるなど相談支援体制の充実につながった。 ・身体障害者福祉協会、各種スポーツ大会等への支援を行うことで障がい者の社会参加、自立に向けた活動の活性化が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課			施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	障がい者グループホーム設置運営支援										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,789	1,156					578			578		
事業の目的											
グループホームを利用する障がい者の安全を確保するとともに、グループホームの設置促進及び運営の安定化を図るため、夜間世話人を配置する社会福祉法人に対し、その支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 補助金 1,156千円 利用者の障害支援区分と利用者数に応じた夜間世話人の配置について補助 厚生事業団 8人 702千円 仁厚会 4人 454千円 【事業の成果】 障がい者の安全が確保され、グループホームの設置促進及び運営の安定化につながった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業費負担金 578千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障がい者等交通費助成										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,615	11,529								11,529		
事業の目的											
<p>重度障がい者等の経済的負担の軽減及び社会活動の参加に対する支援を目的として、交通費負担の軽減（タクシー料金及び通院費の助成）を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 11節 需用費 198千円 タクシーチケット印刷費 20節 扶助費 11,331千円 〔タクシー助成〕 4,741千円 乗車券交付 対象者617人 〔通院費助成〕 6,590千円 人工透析患者 対象者 74人 精神障がい者 対象者 257人 難病患者 対象者 37人</p> <p>【事業の成果】 〔タクシー助成〕 重度障がい児・者に対し、タクシー料金の一部を助成し、その者の日常生活の利便の向上及び社会活動への参加の拡大を図った。 〔通院費助成〕 人工透析療法等に係る通院に要する費用の一部を助成し、その者の経済的負担の軽減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障がい児・者地域生活体験事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
103	11					5			6		
事業の目的											
<p>在宅の障がい児・者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、支援を受けながら地域生活を体験し、生活技術と自立意欲を高めるもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 20節 扶助費 11千円 生活体験ホーム助成費 利用者1人</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 障がい児・者地域生活体験事業費補助金 5千円</p>											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	重度障がい児者支援事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3 障がい福祉費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他 一般財源	
7,000	6,058			3,029		3,029	
事業の目的							
重症心身障がい児・者の日中の活動支援及び家族の精神的・経済的負担の軽減のため、その者の受入れを行う社会福祉法人等に対し助成を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 補助金 6,058千円</p> <p>生活介護（4事業所）実利用人員7人・利用延日数 1,329日</p> <p>短期入所（1事業所）実利用人員6人・利用延日数 315日</p> <p>放課後デイサービス（1事業所）利用実人員1人・利用延日数 49日</p> <p>【事業の成果】</p> <p>重度障がい児・者の受入れをする法人の支援体制の充実が図られた。支援体制が整うことで対象者も利用しやすくなり、重症心身障がい児・者及びその家族の負担軽減に繋がった。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 重度障がい児者支援事業費補助金 3,029千円							

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する			
事業名	生活保護					
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 3	生活保護費	目 2 扶助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他 一般財源
1,195,169	1,070,831		879,718	35,558		27,159 128,396
事業の目的						
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行う。						
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）						
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 4,628千円 適正化推進員（1人）、就労支援員（1人）、嘱託医</p> <p>4節 共済費 568千円 適正化推進員及び就労支援員に係る社会保険料</p> <p>9節 旅費 93千円 全国研修参加旅費等</p> <p>11節 需用費 1,038千円 消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成等</p> <p>12節 役務費 4,417千円 システム利用料、診療報酬・介護審査手数料等</p> <p>13節 委託料 8,555千円 被保護者就労準備支援事業委託料（7,535千円）、レセプト点検委託料（459千円）ほか</p> <p>14節 使用料及び賃借料 1,208千円 公用車、コピー機リース</p> <p>18節 備品購入費 469千円 文書庫購入</p> <p>20節 扶助費 1,049,855千円</p> <p>・保護世帯・人員数（平均）：536世帯 692人</p> <p>（生活扶助）290,572千円 （住宅扶助）129,189千円 （教育扶助）6,127千円 （介護扶助）22,206千円</p> <p>（医療扶助）542,883千円 （その他扶助）4,386千円 （施設事務費）54,492千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>ケースワーカーによる対応のもと、適正な保護と保護世帯の自立の助長がなされた。</p> <p>保護開始 58件</p> <p>保護廃止 92件（うち就労による自立 19件）</p>						
主な特定財源（名称、金額 等）						
<p>【国】 生活保護費国庫負担金 874,301千円</p> <p>生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 5,417千円</p> <p>【県】 生活保護費県負担金 35,558千円</p> <p>【その他】 生活保護費返還金 27,115千円 車共済災害共済金 44千円</p>						

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	中国残留邦人等支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	扶助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
524	448				448				0		
事業の目的											
生活保護を受給している中国帰国者の生活の維持・向上を図るため、自立指導員を派遣し、日本語習得の支援や日常生活における相談・助言等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 440千円 自立指導員（1人）配置</p> <p>11節 需用費 8千円 日本語学習用教材</p> <p>【事業の成果】</p> <p>対象者世帯に対し、生活上の相談・助言、日本語習得等の支援を行うことで、地域生活における自立を助長した。</p> <p>訪問回数 12回</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 524千円（うち事業費充当分448千円）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	臨時福祉給付金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	10	臨時福祉給付費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
81,568	74,668							105	74,563		
事業の目的											
消費税等率の10%への引上げが2年半延期されたことを踏まえ、経済対策の一環として、社会全体の所得の底上げに寄与し、低所得者の安心感を確保するための給付金について、平成31年9月までの2年半分を一括して支給するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>4節 共済費 1,498千円</p> <p>7節 貸金 9,846千円</p> <p>11節 需用費 1,737千円</p> <p>12節 役務費 746千円</p> <p>13節 委託料 5,616千円 システム改修業務</p> <p>14節 使用料及び賃借料 595千円 複合機賃借料・使用料</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 54,630千円 支給決定者3,642人×15,000円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>対象となる低所得者等に給付を行うことで、消費税等率の引上げに伴う負担の緩和に繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】臨時福祉給付金返還金 105千円 （【国】臨時福祉給付金等給付事業費補助金・事務費補助金 74,563千円 既収入特定財源で、一般財源の内数。）											

担当課	子ども家庭課	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	婦人保護						
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 6 婦人保護費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,474	2,365		445				1,920
事業の目的							
売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更正を図るため、婦人相談員を配置するとともに、要保護女子等の発見、相談、指導、配偶者からの暴力等に係る相談、保護、自立支援を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・婦人相談員1人（非常勤職員） ・婦人（女性）相談 実人員 83人 延 111件 ・相談の内容に応じた助言・指導を行った。また、配偶者等からの暴力等に係る相談については、庁内関係課等と連携して自立に向けた各種支援を行うとともに、緊急な場合など、必要に応じて保護機関につなぐなどの保護を行った。							
報酬 2,030千円 共済費 322千円 旅費 2千円 需用費 9千円 負担金補助及び交付金 2千円							
【事業の成果】 ・相談者の話を傾聴する中で、自己決定を支援するとともに、少しでも不安や悩みが軽くなるよう助言した。 ・DV相談については、重篤になってからの相談や危険を伴う場合等は、早期に保護機関につなげるなど、安全の確保を優先して対応した。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金（DV女性保護対策等支援事業） 445千円							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	児童福祉総務						
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
132,014	122,020		49,853	24,947		810	46,410
事業の目的							
児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料（3施設）28,500千円 母子生活支援施設措置委託料（4施設）91,774千円 特別児童扶養手当給付に関する事務の実施							
報酬 55千円 報償費 12千円 旅費 41千円 需用費 929千円 役務費 251千円 使用料及び賃借料 92千円 負担金補助及び交付金 100千円 補償補填及び賠償金 260千円 公課費 6千円							
【事業の成果】 児童福祉法に規定される児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護等を実施することにより、対象児童の心身の健全な育成に資することができた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 児童措置費負担金 49,694千円 特別児童扶養手当事務取扱交付金（国庫委託金） 159千円（事務費単価×受給権者数）							
【県】 児童措置費負担金 24,847千円 アートスタート活動支援事業費補助金 100千円							
【その他】 児童措置費負担金（徴収金） 172千円							

担当課	子ども家庭課	施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる					
事業名	児童委員							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,039	2,039						2,039	
事業の目的								
児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童母子等の実態把握を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行った。 児童・母子実態調査業務委託料 2,039千円</p> <p>【事業の成果】 各地域における児童及びひとり親家庭の実態を把握する中で、児童や家庭等の状況に応じて、相談及び支援制度につなげた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	児童手当給付						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
731,308	715,809		497,429	109,031			109,349
事業の目的							
家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校卒業まで児童を養育している者に児童手当を支給するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象児童 延 63,993人 ・支給額 714,770千円（扶助費） <p>需用費 32千円 役務費 1,007千円</p> <p>【事業の成果】 児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長に資することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 児童手当交付金 497,429千円</p> <p>【県】 児童手当支給事業費負担金 109,031千円</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	災害遺児手当給付										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
336	296					148			148		
事業の目的											
災害遺児の健全な育成を図り、その福祉を増進するため、義務教育修了前の児童で、その養育者が天災または交通事故、自死、その他の事故により死亡又は障がいの状態となった場合に、災害遺児手当を支給するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給月額 対象児童1人につき2,000円 ・支給対象児童 14人 ・支給額 296千円（扶助費） <p>【事業の成果】</p> <p>災害遺児の生活に対して、経済的支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 災害遺児手当支給事業費補助金 148千円 ※補助対象は所得税非課税世帯											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	児童扶養手当										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
304,652	297,895				99,491			213	198,191		
事業の目的											
離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童（18歳の年度末まで。ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は、20歳未満まで。）が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童を育成する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>ひとり親家庭等の児童（18歳の年度末まで、ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は20歳未満まで）を育成する母または父、養育者に対して子育てにかかる費用の支援として、手当を支給。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給者 延 7,787人 ・支給額 297,245千円（扶助費） <p>需用費 77千円 役務費 573千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>ひとり親家庭等に対して、児童扶養手当を支給することにより、児童の心身の健やかな成長に寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 児童扶養手当給付費負担金 99,491千円											
【その他】 児童扶養手当返還金 213千円											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																																																								
事業名	児童健全育成																																																										
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費																																																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																				
92,524	89,871		30,848	32,844		20,000	6,179																																																				
事業の目的																																																											
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。																																																											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																											
【事業の実績】																																																											
◆民間事業者への運営委託 12カ所 放課後児童健全育成事業委託料 88,327千円																																																											
<table border="0"> <tr> <td></td> <td>《実施場所》</td> <td>《登録児童数》</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ぶるーむ学級1組</td> <td>上灘児童センター</td> <td>59名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>ぶるーむ学級2組</td> <td>上灘小学校</td> <td>37名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>倉吉東学童クラブ</td> <td>倉吉東児童センター</td> <td>57名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>倉吉東第2学童クラブ</td> <td>旧河北中学校</td> <td>40名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>みのり学級</td> <td>社児童センター</td> <td>43名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>成徳学童クラブ</td> <td>成徳小学校</td> <td>40名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>上北条児童クラブ</td> <td>上北条放課後児童クラブ室</td> <td>40名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>灘手児童クラブ</td> <td>灘手小学校</td> <td>12名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上小鴨学童クラブ</td> <td>あたごふれあい人権文化センター</td> <td>31名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>社児童クラブ</td> <td>社ふれあい会館</td> <td>45名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>おがもさんさん児童クラブ</td> <td>さんさんプラザ倉吉</td> <td>41名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>西郷児童クラブみらい</td> <td>西郷小学校地内</td> <td>28名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> </table>									《実施場所》	《登録児童数》		ぶるーむ学級1組	上灘児童センター	59名	障がい児受入	ぶるーむ学級2組	上灘小学校	37名		倉吉東学童クラブ	倉吉東児童センター	57名	障がい児受入	倉吉東第2学童クラブ	旧河北中学校	40名	障がい児受入	みのり学級	社児童センター	43名	障がい児受入	成徳学童クラブ	成徳小学校	40名	障がい児受入	上北条児童クラブ	上北条放課後児童クラブ室	40名	障がい児受入	灘手児童クラブ	灘手小学校	12名		上小鴨学童クラブ	あたごふれあい人権文化センター	31名	障がい児受入	社児童クラブ	社ふれあい会館	45名	障がい児受入	おがもさんさん児童クラブ	さんさんプラザ倉吉	41名	障がい児受入	西郷児童クラブみらい	西郷小学校地内	28名	障がい児受入
	《実施場所》	《登録児童数》																																																									
ぶるーむ学級1組	上灘児童センター	59名	障がい児受入																																																								
ぶるーむ学級2組	上灘小学校	37名																																																									
倉吉東学童クラブ	倉吉東児童センター	57名	障がい児受入																																																								
倉吉東第2学童クラブ	旧河北中学校	40名	障がい児受入																																																								
みのり学級	社児童センター	43名	障がい児受入																																																								
成徳学童クラブ	成徳小学校	40名	障がい児受入																																																								
上北条児童クラブ	上北条放課後児童クラブ室	40名	障がい児受入																																																								
灘手児童クラブ	灘手小学校	12名																																																									
上小鴨学童クラブ	あたごふれあい人権文化センター	31名	障がい児受入																																																								
社児童クラブ	社ふれあい会館	45名	障がい児受入																																																								
おがもさんさん児童クラブ	さんさんプラザ倉吉	41名	障がい児受入																																																								
西郷児童クラブみらい	西郷小学校地内	28名	障がい児受入																																																								
使用料及び賃借料 1,544千円																																																											
【事業の成果】																																																											
制度改正に伴う対象年齢の拡大に対応するため、施設の充実、受入体制を整え、仕事と子育ての両立支援、安全安心な子育て環境の整備を推進した。																																																											
また、震災に伴い児童の安全が確保されない施設にあつては、関係機関と連携し、その代替施設の確保を行い、安全安心な環境整備に努めた。																																																											
主な特定財源（名称、金額 等）																																																											
【国】	子ども・子育て支援交付金	30,848千円																																																									
【県】	鳥取県子ども・子育て支援交付金	30,848千円																																																									
	鳥取県放課後児童健全育成事業費交付金	1,996千円																																																									
【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金	20,000千円																																																									

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	障がい児支援給付事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
81,565	73,109		35,027	20,232		85	17,765
事業の目的							
障がい児の心身の健やかな成長と、保護者の介護、経済的負担の軽減を図るため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき、移動、通所等の支援給付及び利用者負担の助成を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>障がい児が地域で安心して生活でき、保護者の介護負担の軽減のために、必要なサービスを提供し、給付した。</p> <p>(障害者総合支援法に基づく事業)</p> <p>自立支援給付事業：10,874千円 居宅介護 延利用者130人・短期入所 延利用者1人 地域生活支援事業：31,133千円 移動支援事業 実利用者34人・日中一時支援事業 実利用者36人 自立支援医療（育成医療）：663千円 給付申請件数 12件</p> <p>(児童福祉法に基づく事業)</p> <p>障害児通所給付事業：30,007千円 児童発達支援 延181人 医療型発達支援 延168人 放課後等デイサービス 延459人 保育所等訪問支援延90人</p> <p>(利用者負担軽減、助成金等)</p> <p>児童発達支援センター利用者負担軽減：5人 障害児通所支援費助成：24人 需用費 19千円 役務費 275千円 負担金補助及び交付金 69千円 扶助費 69千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>障がい児の心身ともに健やかな成長と当該児童の保護者の介護負担の軽減に寄与した。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 24,370千円 地域生活支援事業費補助金 10,657千円</p> <p>【県】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 11,951千円 地域生活支援事業費補助金ほか補助金 8,281千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	子育て支援事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15,305	12,292		5,880	6,108		75	229
事業の目的							
子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、運営するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>子育て中の親子が気軽に集い交流する場を提供するとともに、育児相談、情報提供、子育てセミナー・親支援セミナーの開催、小・中学生と赤ちゃんのふれあい会等を行った。</p> <p>利用人数</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て総合支援センター 延 15,376人 倉吉東保育園 延 4,094人 地域子育て支援センター事業委託料4,920千円 <p>報酬 2,306千円 共済費 493千円 賃金 2,060千円 報償費 100千円 旅費 66千円 需用費 1,410千円 役務費 785千円 使用料及び賃借料 36千円 備品購入費 114千円 負担金補助及び交付金 2千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>育児に悩む母親等の子育てを支援し、また、実際に赤ちゃんに触れ合う体験を通じて、小・中学生等に命の尊さを伝えることができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 7,511千円（うち事業充当額 5,880千円）</p> <p>【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 7,511千円（うち事業充当額 5,880千円） 子育て応援市町村交付金 228千円</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	子どもの発達支援体制整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,165	921				404	70			447		
事業の目的											
発達障害者支援法に基づき、発達障がい者（児）の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図るもの。また、発達障がい者（児）の早期発見及び適切な支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園・認定こども園の訪問指導等（のべ数） （健診後フォロー園訪問（保健師）22回、保育所等への訪問相談（児童指導員・保健師）79回、 専門家による訪問指導（聾学校・作業療法士）6回、発達検査17件） ・医療機関受診同行25回、支援会議参画176回、移行支援会議43回 ・通所指導教室の実施（通所型開催回数 40回、参加児数 実5人、のべ162人／ 訪問型開催回数 35回、参加児数 実3人、のべ35人） ・親子通所教室の実施（開催回数 50回、参加児数 実5人、のべ50組） ・定住自立圏形成協定に伴う、子どもの発達支援に関わる研修会の実施（2回） ・各種研修事業（特別支援リーダー育成研修3回、 感覚運動研修会2回、各種研修会等への派遣） <p>報償費 627千円 需用費 162千円 役務費 12千円 使用料及び賃借料 108千円 負担金補助及び交付金 12千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障がい支援体制整備検討会を開催し、地域の関係機関相互の情報交換と、体制整備に向けた地域のネットワークづくりの課題を整理した。 ・各種研修会や訪問指導等を実施する中で、事業に係るリーダー育成、保育の質の向上に向けた実務職員の資質向上、児童の発達支援を行うことができた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 子ども子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金 404千円 【県】 子育て応援市町村交付金 70千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	ファミリーサポートセンター事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,852	2,574				933	933			708		
事業の目的											
地域の中で子育て家庭を支援するため、育児の援助を行いたい者と育児の支援を受けたい者を会員として組織し、会員相互の育児に関する援助活動を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>援助提供会員 40人 援助依頼会員 295人 両方会員 2人 活動実績 157件</p> <p>共済費 342千円 賃金 2,116千円 需用費 45千円 役務費 71千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>子どもを持つ労働者が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるシステムとして、多くの会員に利用してもらうことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 933千円 【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 933千円</p>											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																												
事業名	公立放課後児童クラブ運営																														
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																								
64,573	60,818		19,204	20,331		5,946	15,337																								
事業の目的																															
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を実施するもの。																															
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																															
<p>【事業の実績】</p> <p>公立児童クラブ運営 7ヵ所</p> <p style="padding-left: 40px;">《実施場所》</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: center;">《登録児童数》</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>ポプラ学級</td> <td>上井児童センター</td> <td>85名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>高城児童クラブ</td> <td>高城児童センター</td> <td>29名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>明倫児童クラブ</td> <td>中央児童館</td> <td>31名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>北谷児童クラブ</td> <td>北谷児童集会所</td> <td>27名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>小鴨児童クラブ</td> <td>小鴨児童センター</td> <td>42名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>関金児童クラブ</td> <td>関金児童館</td> <td>33名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>山守児童クラブ</td> <td>旧山守小学校</td> <td>12名 障がい児受入</td> </tr> </table> <p>報酬 46,566千円 共済費 6,871千円 賃金 1,960千円 報償費 10千円 旅費 106千円 需用費 4,648千円 役務費 354千円 使用料及び賃借料 271千円 備品購入費 32千円</p> <p>【事業の成果】 施設設備の充実、受入体制を整え、仕事と子育ての両立支援、安全安心な子育て環境の整備を推進した。</p>									《登録児童数》		ポプラ学級	上井児童センター	85名 障がい児受入	高城児童クラブ	高城児童センター	29名 障がい児受入	明倫児童クラブ	中央児童館	31名 障がい児受入	北谷児童クラブ	北谷児童集会所	27名 障がい児受入	小鴨児童クラブ	小鴨児童センター	42名 障がい児受入	関金児童クラブ	関金児童館	33名 障がい児受入	山守児童クラブ	旧山守小学校	12名 障がい児受入
	《登録児童数》																														
ポプラ学級	上井児童センター	85名 障がい児受入																													
高城児童クラブ	高城児童センター	29名 障がい児受入																													
明倫児童クラブ	中央児童館	31名 障がい児受入																													
北谷児童クラブ	北谷児童集会所	27名 障がい児受入																													
小鴨児童クラブ	小鴨児童センター	42名 障がい児受入																													
関金児童クラブ	関金児童館	33名 障がい児受入																													
山守児童クラブ	旧山守小学校	12名 障がい児受入																													
主な特定財源（名称、金額 等）																															
【国】	子ども・子育て支援交付金	19,204千円																													
【県】	鳥取県子ども・子育て支援交付金	19,204千円																													
	鳥取県放課後児童健全育成事業費交付金	1,127千円																													
【その他】	放課後児童クラブ利用者実費負担金	5,946千円																													

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	放課後児童クラブ整備事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
245	244		81	81			82
事業の目的							
仕事と子育ての両立支援と児童の健全育成を図るため、上小鴨学童クラブの老人憩いの家への移設に伴う施設を整備するもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>放課後児童クラブの移設に伴う施設の環境改善 需用費 244千円</p> <p>【事業の成果】 上小鴨学童クラブの機能移転に伴う環境改善を行ったもので、関係機関と連携し、受け入れ体制の充実、体制整備を行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】	子ども・子育て支援交付金	81千円					
【県】	鳥取県子ども・子育て支援交付金	81千円					

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	子どもの居場所づくり推進モデル事業						
会計・予算科目	会計 一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
400	200			133			67
事業の目的							
子どもたちの社会性、規則正しい生活習慣の獲得及び世帯の孤立防止を図るため、地域の中で食事や学習を通じて参加者が交流できる安心・安全な居場所づくりの立ち上げを支援するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 「子どもの居場所づくり」推進モデル事業費補助金 200千円 事業内容 休日や平日の放課後～20時頃にかけて、食事や学習、ものづくり等で参加者が交流する事業 支援対象 調理器具、冷蔵庫等の備品の整備 等</p> <p>【事業の成果】 子ども食堂の立ち上げを支援することで、子どもたちが地域の中で安心して過ごすことができる放課後の居場所の確保、地域交流、孤立防止の一助となった。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 鳥取県子どもの居場所づくり推進モデル事業費補助金 133千円							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	保育所運営費						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	保育所費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,838,647	1,765,790		556,641	387,302		295,178	526,669
事業の目的							
保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育するため、公立保育所の運営及び私立保育所、認定こども園へ委託を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 保護者が就労や病気などのため、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者に代わって保育を行い、併せて休日保育、一時保育、障がい児保育等の多様な保育サービスの充実を図った。</p> <p>保育所運営費委託料 975,271千円（私立保育所12施設及び広域施設） その他の委託料 76,643千円（一時保育、延長保育等） 認定こども園施設型給付費負担金 406,246千円（認定こども園4施設及び広域施設） その他負担金補助及び交付金 19,725千円</p> <p>報酬（保育士ほか）64,787千円 共済費 24,703千円 賃金（保育士ほか）116,375千円 報償金 57千円 旅費112千円 需用費（公立保育所運営費；賄材料費等）74,583千円 役務費 4,896千円 使用料及び賃借料 1,461千円 原材料費 69千円 備品購入費 812千円 公課費 50千円</p> <p>◆保育料（保育所運営負担金）の収納実績 現年分（調定額合計：192,382千円 収納額 190,812千円：収納率 99.2%） 滞納繰越分（調定額合計：20,165千円 収納額 6,926千円：収納率 34.3%）</p> <p>【事業の成果】 共働き等の家庭の仕事と子育ての両立を支援するとともに、児童の心身の健全な発達を図ることができた。 公立保育所における指定管理者制度の導入を行い、保育所再編に取り組んだ。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】	保育所運営費負担金	540,843千円					
	子ども・子育て支援交付金	9,902千円					
	保育対策総合支援事業費補助金	3,655千円					
	保育所等整備交付金	351千円					
	保育システム改修費補助金	1,890千円					
【県】	保育所運営費負担金	270,422千円					
	鳥取県子ども・子育て支援交付金	9,902千円					
	施設型給付費補助金	17,157千円					
	鳥取県第3子保育料無償化事業費補助金	53,167千円					
	保育サービス多様化促進事業補助金	17,181千円					
	低年齢児受入保育所保育士特別配置事業費補助金	13,527千円					
	産休等代替職員費補助金、第3子保育料軽減子育て支援事業費補助金、子育て応援市町村交付金、多子及び低所得者世帯保育料軽減事業費補助金	計5,946千円					
【その他】	保育料（現年・滞納）	197,738千円					
	若者の定住化促進基金繰入金	30,000千円					
	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金	50,000千円					

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	病児保育事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	保育所費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
16,126	16,125			5,287	5,287		2,574	2,977
事業の目的								
育児と就労等の両立支援を図るため、保育所等に入所している園児のうち、病気にかかっている乳幼児の保育を専用の保育室で継続して実施するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>保育所等に通園している子ども、小学校3年生までの子どもが病気になった場合、親が仕事を休むことなく子どもを預けることができる保育サービスを提供した。</p> <p>病児保育事業運営業務委託料 8,794千円 利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町 計 416人（うち無料世帯 41人） うち倉吉市 219人（うち無料世帯 23人）</p> <p>病後児保育事業運営業務委託料 7,061千円 利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町 計 316人（うち無料世帯 39人） うち倉吉市 213人（うち無料世帯 38人）</p> <p>需用費 46千円 使用料及び賃借料 224千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>子育て家庭の仕事と子育ての両立支援の充実が図られた。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 5,287千円</p> <p>【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 5,287千円</p> <p>【その他】 病児、病後児保育事業負担金 2,574千円（定住自立圏の事業利用按分等による）</p>								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	児童館運営（公立7事業）							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 3	児童館費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
62,513	61,073						15	61,058
事業の目的								
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>各種行事等の諸活動を通じて児童に健全な遊びを提供し、集団的・個別的に指導を行った。</p> <p>中央児童館 延利用者数 8,909人 福吉児童センター 延利用者数 6,716人 小鴨児童センター // 10,721人 上井児童センター // 17,263人 高城児童センター // 8,377人 関金児童館 // 9,065人 上米積児童センター // 3,877人</p> <p>報酬 47,826千円 共済費 6,112千円 賃金 362千円 報償費 186千円 旅費 257千円 需用費 4,322千円 役務費 1,334千円 使用料及び賃借料 503千円 負担金補助及び交付金 171千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>個々の児童館の特色を生かした事業展開、運営により、人権尊重の精神を養い、情緒豊かな児童の育成を行うことができた。併せて、施設の適切な保全管理を行うことができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 児童健全育成推進財団負担金（民間児童センター） 15千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	母子福祉事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	4	母子福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,982	5,483				1,800	315			3,368		
事業の目的											
ひとり親及び寡婦家庭の生活基盤の安定を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 離婚相談や家庭内の問題等に係る相談が増加する中で、相談者のよりよい自己決定ができるよう助言及び各種制度等の情報提供等を行った。 母子自立支援員（非常勤職員）1名配置 相談実人員125人（延362件） ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 小学校24人、中学校39人 入学時に支給 母子・寡婦福祉資金の貸付相談 母子 1世帯 母子家庭自立支援教育訓練給付金 該当なし 母子家庭高等技能訓練促進費等給付金 2,400千円 高等技能訓練促進費3人 <p>報酬 2,004千円 共済費 322千円 旅費 2千円 需用費 20千円 負担金補助及び交付金 105千円 扶助費 630千円</p> <p>【事業の成果】 相談を通して、各家庭の課題を把握するとともに、ひとり親家庭の生活安定に向けた各種支援制度につなげることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 母子家庭自立支援給付金事業補助金					1,800千円						
【県】 子育て応援市町村交付金					315千円						

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	児童集会所管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	児童福祉施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
698	600								600		
事業の目的											
児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図るため、児童集会所の適切な管理、運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 施設の維持管理を行うとともに、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の就学児童を対象に、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える場所として活用を図った。</p> <p>需用費 440千円 役務費 160千円</p> <p>【事業の成果】 施設の適切な管理運営を図るとともに、児童の豊かな情操と健全な心身の育成に寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	家庭児童相談室運営						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 6	家庭児童相談室費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,628	5,575		2,540	1,266		36	1,733
事業の目的							
<p>家庭における適正な児童の養育、その他児童のいる家庭の福祉の向上を図るため、子どもに関わる各種関係機関と連携する中で、相談業務、乳児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問及び子育て支援短期利用事業等を実施するもの。</p> <p>あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行うもの。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭児童相談員（非常勤職員）1名配置・児童相談協力員（非常勤職員）1名配置 児童相談：実人員47人（児童数） 婦人相談：実人員83人（延111件） ・子育て支援短期利用事業：委託料 1,627千円 ショートステイ 19人（延301回） トワイライトステイ 4人（延4回） ・乳児家庭全戸訪問事業 訪問家庭数364件 ・養育支援訪問事業 訪問家庭数 4件（90回） ・要保護児童対策地域協議会 代表者会議1回、実務者会議3回、個別支援会議100回（50ケース） <p>報酬 1,860千円 共済費 295千円 報償費 1,315千円 旅費 266千円 需用費 45千円 役務費 10千円 負担金補助及び交付金 157千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>訪問・相談事業や児童に係る各種関係機関等との連携により、保護又は支援が必要な児童や保護者、妊婦等を把握する中で、改善に向けた環境調整を行うとともに、各種支援機関や制度等へつなぐことができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金（児童虐待防止対策支援事業）1,274千円 子ども・子育て支援交付金 1,266千円</p> <p>【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 1,266千円</p>							

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	国民健康保険特別会計繰出										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
487,897	468,895				51,429	178,198			239,268		
事業の目的											
<p>国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料軽減分：保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・保険者支援分：1人当たり平均保険料算定額×保険料軽減世帯に属する一般被保険者×一定割合に相当する額を繰り出す。（※一定割合…7割軽減15%、5割軽減14%、2割軽減13%） ・出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。 ・財政安定化支援事業分 ・地方単独事業による国庫補助金減額分 ・事務費分 ・基金積立分（鳥取中部地震国保料減免） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
28節 繰出金											
<ul style="list-style-type: none"> ・保険基盤安定分 306,170千円 ・出産育児一時金分 10,328千円 ・財政安定化支援事業分 75,508千円 ・地方単独事業による国庫補助金減額分 18,083千円 ・事務費分 52,926千円 ・基金積立分（鳥取中部地震国保料減免） 5,880千円 											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 保険者支援負担金 51,429千円											
【県】 保険者支援負担金 25,714千円											
保険基盤安定負担金 152,484千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	国民年金										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	国民年金費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,199	1,163				1,163				0		
事業の目的											
国民年金制度の健全な運用のため、国と市町村が協力・連携のもとに効率的かつ効果的な事務処理を進めていく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 78千円											
12節 役務費 48千円											
13節 委託料 1,037千円											
(国民年金法に基づく届書の電子媒体化及び様式統一化等に係るシステム改修業務委託料)											
各種届出 資格取得届 671件 資格喪失届 302件 種別変更届 102件 氏名変更届 80件											
住所変更届 469件 死亡届 15件 付加保険料申出 7件											
申請免除 免除申請（納付猶予申請を含む） 285件 学生納付特例申請 119件											
裁定請求 老齢基礎年金 10件 障害基礎年金 24件 死亡一時金 3件											
未支給請求 老齢基礎年金 60件 老齢・通算老齢年金（旧法） 44件 障害基礎年金 20件											
各種申出 口座振替 18件 クレジットカード納付 1件 前納 23件											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 国民年金事務費交付金 1,163千円											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	高齢者医療一般						
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 4 老人福祉費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
776,941	773,688			113,525		8,109	652,054
事業の目的							
後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 19節 負担金 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 590,679千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 25,004千円 28節 繰出金 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 158,005千円 （保険基盤安定分 151,367千円・事務費分 6,638千円）							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 保険基盤安定負担金 113,525千円 【その他】 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 8,109千円							

担当課	保険年金課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																																																
事業名	特別医療																																																		
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 5 医療助成費																																															
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																												
317,929	301,160			133,287		30,353	137,520																																												
事業の目的																																																			
障がいのある人（身体・知的・精神）、18歳の年度末までの人、ひとり親家庭の18歳の年度末までの方の養育者、特定疾病患者について、健康の保持及び生活の安定を図るため、医療費受給者の療養又は医療に要する費用を助成する。																																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																			
【事業の実績】 11節 需用費 236千円 12節 役務費 9,692千円 20節 扶助費 291,232千円 特別医療扶助費助成状況																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>資格者数</th><th>給付件数</th><th>助成額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体障がい（1・2級）</td><td>823人</td><td>22,349件</td><td>117,901,254円</td></tr> <tr> <td>知的障がい（重度）</td><td>141人</td><td>3,869件</td><td>10,560,408円</td></tr> <tr> <td>精神障がい（重度）</td><td>34人</td><td>813件</td><td>4,616,289円</td></tr> <tr> <td>小児（18歳の年度末まで）</td><td>7,169人</td><td>84,052件</td><td>140,575,678円</td></tr> <tr> <td>ひとり親家庭</td><td>342人</td><td>5,093件</td><td>12,140,514円</td></tr> <tr> <td>特定疾病</td><td>2人</td><td>40件</td><td>126,857円</td></tr> <tr> <td>身障（3・4級）（単市）</td><td>31人</td><td>342件</td><td>1,812,694円</td></tr> <tr> <td>知的（重度以外）（単市）</td><td>53人</td><td>547件</td><td>1,904,838円</td></tr> <tr> <td>精神（重度以外）（単市）</td><td>80人</td><td>993件</td><td>1,593,921円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>8,675人</td><td>118,098件</td><td>291,232,453円</td></tr> </tbody> </table>								区 分	資格者数	給付件数	助成額	身体障がい（1・2級）	823人	22,349件	117,901,254円	知的障がい（重度）	141人	3,869件	10,560,408円	精神障がい（重度）	34人	813件	4,616,289円	小児（18歳の年度末まで）	7,169人	84,052件	140,575,678円	ひとり親家庭	342人	5,093件	12,140,514円	特定疾病	2人	40件	126,857円	身障（3・4級）（単市）	31人	342件	1,812,694円	知的（重度以外）（単市）	53人	547件	1,904,838円	精神（重度以外）（単市）	80人	993件	1,593,921円	合計	8,675人	118,098件	291,232,453円
区 分	資格者数	給付件数	助成額																																																
身体障がい（1・2級）	823人	22,349件	117,901,254円																																																
知的障がい（重度）	141人	3,869件	10,560,408円																																																
精神障がい（重度）	34人	813件	4,616,289円																																																
小児（18歳の年度末まで）	7,169人	84,052件	140,575,678円																																																
ひとり親家庭	342人	5,093件	12,140,514円																																																
特定疾病	2人	40件	126,857円																																																
身障（3・4級）（単市）	31人	342件	1,812,694円																																																
知的（重度以外）（単市）	53人	547件	1,904,838円																																																
精神（重度以外）（単市）	80人	993件	1,593,921円																																																
合計	8,675人	118,098件	291,232,453円																																																
主な特定財源（名称、金額 等）																																																			
【県】 特別医療費補助金 128,939千円 特別医療事務費補助金 4,348千円 【その他】 特別医療費高額医療費等清算金 30,353千円																																																			

担当課	保険年金課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する											
事業名	未熟児養育医療														
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	医療助成費				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源						
3,727	2,211				988	468		348	407						
事業の目的															
<p>身体の発育が未熟なまま出生した未熟児（医師に入院治療が必要と認められ、指定医療機関で入院治療をする場合）に対し、一定の額を除いた医療費自己負担分を助成する。</p>															
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）															
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 2千円</p> <p>12節 役務費 1千円</p> <p>20節 扶助費 2,208千円</p> <p>未熟児養育医療費助成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26件</td> <td>2,207,961円</td> </tr> </tbody> </table>												助成件数	助成金額	26件	2,207,961円
助成件数	助成金額														
26件	2,207,961円														
主な特定財源（名称、金額 等）															
<p>【国】 未熟児養育医療費負担金 988千円</p> <p>【県】 未熟児養育医療費負担金 468千円</p> <p>【その他】 未熟児養育医療費個人負担金 348千円</p>															

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる				
事業名	伯耆しあわせの郷管理運営委託						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
51,000	50,878					119	50,759
事業の目的							
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伯耆しあわせの郷指定管理料 50,000千円 ・施設修繕料 878千円 <p>【事業の成果】</p> <p>指定管理委託先の旭ビル㈱に対して指定管理料の支払いを行い、その都度協議しながら施設管理を行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】伯耆しあわせの郷光熱水費（ガス代） 119千円							

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	老人福祉一般						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
728,663	697,880		3,964	4,486		588	688,842
事業の目的							
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績及び成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム事業委託料 緊急通報センター2箇所 端末機207台 4,065千円 ・軽度生活援助事業委託料 延837時間 実人員97人 663千円 ・生活管理指導短期宿泊事業委託料 延219日 実人員15人 1,003千円 ・市民後見人養成事業委託料 登録希望者8名 2,505千円 ・介護保険事業特別会計への繰出金 687,519千円 ・緊急通報センター装置借上料ほか 2,125千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】低所得者保険料軽減負担金 3,964千円</p> <p>【県】低所得者保険料軽減負担金 1,982千円</p> <p>地域医療介護総合確保基金事業費補助金 2,504千円</p> <p>【その他】軽度生活援助手数料ほか 457千円</p>							

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	措置										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
155,689	155,688								33,392		
事業の目的											
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づくやむを得ない措置事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>養護老人ホーム入所委託料 155,688千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母来寮 28人(年度末の倉吉市入所者数、定員は130人) ・シルバー倉吉 48人(年度末の倉吉市入所者数、定員は50人) <p>【事業の成果】</p> <p>入所者の支援等について2か所の社会福祉法人に委託し、家庭環境や経済的理由により養護老人ホームへの入所措置が必要な高齢者の入所を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】老人保護措置費負担金 33,392千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	在宅福祉（間接補助）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,038	4,036								3,168		
事業の目的											
老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。 生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人利用者負担額軽減事業負担金 3法人 580千円 ・倉吉市老人クラブ助成費補助金 52クラブ・1連合会 3,456千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施した。 ・老人クラブの活動に対して補助を行うことで、高齢者の生きがいや健康づくりを推進した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】在宅福祉事業費補助金 2,303千円</p> <p>介護保険利用者負担軽減事業費補助金 865千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	敬老会及び敬老の日記念										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,681	13,658								13,658		
事業の目的											
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>敬老会委託料 対象者 75歳以上8,336人 12,993千円 敬老会案内状印刷製本費等 665千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>敬老の日を記念して、100歳以上の高齢者の長寿をお祝いした。 75歳以上の高齢者を対象に、13地区の自治公民館協議会と共催で敬老会を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる							
事業名	シルバー人材センター補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,360	9,360								9,360		
事業の目的											
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>シルバー人材センター補助金 9,360千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>シルバー人材センターに対して補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	老人憩の家管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,430	1,365								1,365		
事業の目的											
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>老人憩の家（福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 864千円 ・施設修繕料 38千円 ・清掃手数料等 414千円 ・管理委託料他 49千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費・修繕費等を負担し、適切に維持管理を行った。 ・地域の高齢者に対してレクリエーション等の場を提供することで、心身の健康の増進を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	在宅福祉（単県補助）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,899	0								0		
事業の目的											
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>高齢者居住環境整備助成金 H29年度対象者0人</p> <p>介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段 居室・浴室等住宅の改修に必要な経費（新築・増築を除く）を支援するもの。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、対象者が行う住環境の整備を支援するものであるが、H29年度は該当がなかった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10,091	10,090						213	9,877			
事業の目的											
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者生活福祉センターデイサービス系統エアコン修繕 988千円 ・高齢者生活福祉センターA棟浴水昇温ポイラー修繕 502千円 ・高齢者生活福祉センター指定管理料 8,600千円 <p>【事業の成果】</p> <p>指定管理委託先の(社福)倉吉市社会福祉協議会に対して、指定管理料の支払いを滞りなく行うとともに、施設管理を適切に行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 高齢者生活福祉センター行政財産使用料 213千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,258	2,188							2,188			
事業の目的											
タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>中部成年後見支援センター運営事業委託料 2,188千円 成年後見受任実績30人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>中部地区1市4町で中部成年後見ネットワーク倉吉に「中部成年後見支援センター」の運営を委託し、委託先の「中部成年後見支援センター」は、成年後見制度の相談・情報提供・啓発、成年後見に関わる行政機関や関係団体との連絡調整を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	地域医療介護総合確保基金事業費補助金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	老人福祉費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
43,178	43,178					43,178			0		
事業の目的											
地域密着型サービスの施設整備を行い、サービス基盤の確保及び拠点整備の充実を図るとともに、高齢者ができるだけ長く地域で暮らしていける環境づくりを目指す。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 地域医療介護総合確保基金事業費補助金 43,178千円</p> <p>【事業の成果】 認知症高齢者グループホーム（1施設）を整備した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】地域医療介護総合確保基金事業費補助金 43,178千円 （補助率10/10）											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める																	
事業名	保健衛生一般																				
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費										
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源												
18,019	15,908								15,908												
事業の目的																					
<p>●中部ふるさと広域連合負担金 中部地区の救急医療体制を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合に業務委託を行い、本市をはじめとする中部市町が実績に応じて負担金を支払う。</p> <p>●中部口腔衛生センター運営費補助金 歯科保健事業を推進することを目的として、鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センターに運営費補助金を交付する。</p> <p>●不妊・不育治療費助成金 不妊・不育治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成する。</p>																					
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																					
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>1節 報酬</td><td>135千円</td></tr> <tr> <td>11節 需用費</td><td>324千円</td></tr> <tr> <td>19節 負担金（鳥取中部ふるさと広域連合負担金）</td><td>10,330千円</td></tr> <tr> <td>助成金（中部歯科医師会口腔衛生センター運営費補助金）</td><td>1,426千円</td></tr> <tr> <td>（特定不妊治療費助成：39件，人工授精助成：14件）</td><td>3,693千円</td></tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>中部地区の救急医療体制の確保や、歯科保健事業の推進、不妊治療・不育治療費の一部助成を行うことで、その治療費に係る経済的負担の軽減が図られた。</p>												1節 報酬	135千円	11節 需用費	324千円	19節 負担金（鳥取中部ふるさと広域連合負担金）	10,330千円	助成金（中部歯科医師会口腔衛生センター運営費補助金）	1,426千円	（特定不妊治療費助成：39件，人工授精助成：14件）	3,693千円
1節 報酬	135千円																				
11節 需用費	324千円																				
19節 負担金（鳥取中部ふるさと広域連合負担金）	10,330千円																				
助成金（中部歯科医師会口腔衛生センター運営費補助金）	1,426千円																				
（特定不妊治療費助成：39件，人工授精助成：14件）	3,693千円																				
主な特定財源（名称、金額 等）																					

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																	
事業名	1歳6か月児健康診査																				
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費										
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源												
1,424	1,290								1,290												
事業の目的																					
<p>子どもの健康問題の早期発見や心と体の成長を確認するとともに、保護者の育児不安への対応等の育児支援を実施し、子どもの健やかな成長発達を図る。</p> <p>母子保健法第12条に基づき、幼児の健康の保持及び増進を図ることと、子育て支援を目的として、1歳6か月児を対象に健康診査を実施する。</p>																					
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																					
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>8節 報償費</td><td>826千円（医師、歯科医師等報償費）</td></tr> <tr> <td>11節 需用費</td><td>72千円（消耗品費）</td></tr> <tr> <td>12節 役務費</td><td>25千円（郵送料）</td></tr> <tr> <td>13節 委託料</td><td>307千円</td></tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td><td>60千円</td></tr> </table> <p>1歳6か月健康診査（回数：24回，受診者：367人，受診率：99.4%） すこやか健康診査（回数：3回，受診者：延12人）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行うことができた。</p>												8節 報償費	826千円（医師、歯科医師等報償費）	11節 需用費	72千円（消耗品費）	12節 役務費	25千円（郵送料）	13節 委託料	307千円	14節 使用料及び賃借料	60千円
8節 報償費	826千円（医師、歯科医師等報償費）																				
11節 需用費	72千円（消耗品費）																				
12節 役務費	25千円（郵送料）																				
13節 委託料	307千円																				
14節 使用料及び賃借料	60千円																				
主な特定財源（名称、金額 等）																					

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	矢櫃保健指導所										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,966	8,771					1,475			7,296		
事業の目的											
へき地保健指導所運営事業に基づき、関金町矢櫃に保健指導所を設置し、保健師が住民に対し保健指導を行い健康の保持増進を図ることを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
2節 給料 4,374千円（担当保健師1名分）											
3節 職員手当等 2,662千円（担当保健師1名分）											
4節 共済費 1,499千円（担当保健師1名分）											
11節 需用費 220千円（事務用品、修繕料）											
12節 役務費 7千円（郵送料）											
27節 公課費 9千円（重量税）											
健康相談（回数：22回，相談者：延108人）											
家庭訪問（3人）、健康教育（回数：3回，参加者：62人）											
【事業の成果】											
保健指導等を行い住民の健康増進が図られた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取県へき地保健指導所運営事業補助金 1,475千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	妊産婦新生児等訪問指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
359	260								260		
事業の目的											
母子保健法第11条、17条に基づき、妊産婦、新生児、乳幼児等を対象として、家庭訪問し健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 204千円（助産師）											
11節 需用費 56千円（事務用品等）											
妊婦訪問（延8人）、産婦訪問（延398人）											
新生児（延7人）、未熟児（延19人）											
乳児訪問（延380人）、幼児訪問（延6人）											
【事業の成果】											
保健師または助産師、母子保健推進員が妊産婦、新生児、乳幼児等の家庭を訪問し、母子の健康状態の確認、育児の指導・助言、相談に応じた。訪問指導により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行うことができた。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	6か月児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
579	548								548		
事業の目的											
母子保健法第13条に基づき、6か月児を対象として健診を実施し、乳児の健やかな発育発達を目的として、異常の早期発見と発達確認、育児指導を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 446千円（医師、栄養士）</p> <p>11節 需用費 32千円（健診用消耗品）</p> <p>12節 役務費 35千円（郵送料）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 35千円（タクシー借上料）</p> <p>6か月児健康診査（回数：24回，受診者数：341人，受診率 97.4%）</p> <p>母子保健相談室の設置</p> <p>妊娠届 374人</p> <p>保健指導 妊産婦：399人（374人＋転入25人），乳幼児：8人</p> <p>育児相談 保健センター： 乳児：延103人，幼児：延 45人</p> <p>おひさま： 乳児：延 60人，幼児：延 19人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。また、保健師又は助産師が、妊娠届を受理し、母子健康手帳の交付を行うなど、妊産婦・乳幼児の保健指導を実施することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	5歳児発達相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
108	107								107		
事業の目的											
集団生活において児の特性に応じて適切に支援することで、就学後の生活が円滑に送れるようにする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 36千円（臨床心理士）</p> <p>11節 需用費 5千円（事務用品等）</p> <p>12節 役務費 5千円（郵送料）</p> <p>13節 委託料 54千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 7千円（タクシー借上料）</p> <p>5歳児発達相談（回数：3回）</p> <p>相談者（医師：13人，臨床心理士：14人，教育委員会指導主事：7人）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>発達相談が必要と思われる5歳児とその保護者を対象に、脳神経小児科医師、臨床心理士、教育委員会指導主事による個別相談を実施した。</p> <p>相談結果により専門機関への紹介、保育園での対応、子育て相談など継続的な支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	3歳児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,578	3,425								3,425		
事業の目的											
母子保健法第12条に基づき3歳児に対し視聴覚や社会的発達（対人関係等）の障がい早期発見を行い適切な支援につなげる。また、むし歯の予防、栄養、生活習慣、育児等の指導を行い、健康の保持増進と育児支援を目的に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
1節 報酬 1,909千円（一般職非常勤職員1名分）											
4節 共済費 293千円（一般職非常勤職員1名分）											
8節 報償費 645千円（医師、歯科医師、栄養士）											
11節 需用費 147千円（健診用消耗品）											
12節 役務費 45千円（郵送料）											
13節 委託料 342千円											
14節 使用料及び賃借料 44千円（タクシー借上料）											
3歳児健康診査（回数：24回，受診者：348人，受診率：99.7%）											
乳幼児期における歯科保健指導 ・フッ素塗布（48回，延623人）											
・歯科保健指導（保育園・認定こども園等 延1,621人）											
【事業の成果】											
健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
41,502	38,694					141			38,553		
事業の目的											
母子保健法第13条に基づき、健やかな妊娠と出産のために、医療機関に委託し、妊婦・乳児の健康診査を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 55千円（受診票印刷代等）											
12節 役務費（手数料） 476千円（国保連合会審査支払手数料）											
13節 委託料 37,748千円											
20節 扶助費 415千円（妊婦歯科健診）											
・妊婦健診 延 5,010人											
・妊婦歯科検診 135人											
・県外での妊婦健診の費用助成 延79回分											
・乳児健康診査（3～4か月） 352人											
・乳児健康診査（9～10か月） 327人											
【事業の成果】											
各種健診により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 子育て応援市町村交付金 141千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	母子健康教室										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,258	2,994					251			2,743		
事業の目的											
倉吉市いきいき健康・食育推進計画の遂行に伴い、妊産婦及び乳幼児時期から健康な生活を送ることができ、あわせて子どもの成長に伴う子育ての不安を軽減し子育てを支援することを目的として、教室や相談事業を実施する。中部定住自立圏事業として、思春期を対象とした事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
1節	報酬		1,883千円（一般職非常勤職員1名分）								
4節	共済費		293千円（一般職非常勤職員1名分）								
8節	報償費		169千円（各種講演会等講師）								
11節	需用費		304千円（食材料費等）								
12節	役務費										
	通信運搬費		109千円								
	手数料		146千円								
	保険料		82千円								
14節	使用料及び賃借料		8千円（会場借上料）								
	①離乳食講習会（調理編：6回 96人、講義編：6回 54人）										
	②いのちの教育を小学校において実施（9校 274人）										
	③にこにこ教室（11回 延44人）										
	④母親・両親学級（えっぐクラブ）（12回 妊婦77人・夫52人・夫婦51組）										
【事業の成果】											
「倉吉いきいき健康・食育推進計画」に基づき、妊婦及び乳幼児期から食生活や子育ての助言を行い、生涯を通じた心身の健康保持増進・生活習慣病の予防を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】子育て応援市町村交付金 251千円											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	保健センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,167	13,689								13,689		
事業の目的											
市民の健康保持、増進を図るため、乳幼児健診、がん検診、保健指導及び健康教育事業等、保健事業の拠点となる保健センターの管理運営を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
1節	報酬		1,114千円（一般職非常勤職員1名分）								
4節	共済費		255千円（一般職非常勤職員1名分）								
9節	旅費		96千円								
11節	需用費		75千円（事務用品等）								
12節	役務費										
	通信運搬費		274千円								
	手数料（健康管理システム保守管理手数料）		3,228千円								
13節	委託料		4,058千円（システム改修）								
14節	使用料及び賃借料										
	機械借上料		607千円（印刷機、コピー機）								
19節	負担金補助及び交付金										
	負担金（保健センター維持管理負担金）		3,982千円								
【事業の成果】											
保健事業の拠点となる保健センターの維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																					
事業名	妊娠・出産包括支援事業																									
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費															
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																	
4,871	4,312				1,559	1,559			1,194																	
事業の目的																										
妊娠から出産後までの、心身ともに不安定になりがちな妊産婦を総合的に支援することで、育児不安の早期解消を図り、児童虐待等の未然防止を図る。																										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																										
<p>【事業の実績】</p> <table> <tr> <td>1節</td> <td>報酬</td> <td>3,315千円</td> </tr> <tr> <td>4節</td> <td>共済費</td> <td>551千円</td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費</td> <td>246千円</td> </tr> <tr> <td>12節</td> <td>役務費</td> <td>9千円</td> </tr> <tr> <td>14節</td> <td>使用料及び賃借料 自動車借上料</td> <td>191千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>妊娠から出産、産後の切れ目のない支援として、事業担当保健師及び助産師、看護師を配置し、事業展開を行った。ハイリスク妊婦や特定妊婦等に対しては、子ども家庭課をはじめ、関係機関と情報共有をし、専門的な支援を行った。</p>												1節	報酬	3,315千円	4節	共済費	551千円	11節	需用費	246千円	12節	役務費	9千円	14節	使用料及び賃借料 自動車借上料	191千円
1節	報酬	3,315千円																								
4節	共済費	551千円																								
11節	需用費	246千円																								
12節	役務費	9千円																								
14節	使用料及び賃借料 自動車借上料	191千円																								
主な特定財源（名称、金額 等）																										
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 1,559千円（補助率1/3）</p> <p>【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 1,559千円（補助率1/3）</p>																										

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める												
事業名	感染症予防																
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	感染症予防費						
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源								
82	65								65								
事業の目的																	
感染症の予防に関する啓発及び感染症の発生が疑われる区域等の消毒を行う。																	
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																	
<p>【事業の実績】</p> <table> <tr> <td>3節</td> <td>職員手当</td> <td>7千円</td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費</td> <td>58千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>感染症発生時に備え、薬液や備蓄用感染防止用品及び救急蘇生セットを購入した。</p>												3節	職員手当	7千円	11節	需用費	58千円
3節	職員手当	7千円															
11節	需用費	58千円															
主な特定財源（名称、金額 等）																	

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	個別予防接種										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
143,069	140,099					885			139,214		
事業の目的											
各種予防接種を実施することにより、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 820千円											
12節 役務費											
通信運搬費（郵送料） 2,040千円											
保険料 157千円											
13節 委託料 117,064千円											
20節 扶助費 20,018千円											
①定期予防接種 麻しん・風しん：737人、日本脳炎：1,526人、4種混合：1,438人、不活化ポリオ：11人、2種混合：297人、BCG：351人、ヒブ：1,436人、小児用肺炎球菌：1,431人、子宮頸がん：21人、水痘：646人、B型肝炎：1,066人											
高齢者用肺炎球菌：1,853人、インフルエンザ（高齢者）：9,088人											
②任意予防接種助成事業											
おたふくかぜ：335人、ロタウイルス：685人、インフルエンザ（乳幼児）：2,449人											
インフルエンザ（障がい児・者）：202人、高齢者用肺炎球菌：1人											
③定期予防接種助成 高齢者用肺炎球菌：530人、インフルエンザ（高齢者）：3,433人											
【事業の成果】											
予防接種を行うことで、伝染性の感染症の予防を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 予防接種事故対策費負担金 885千円（国2/4、県1/4、市1/4）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	風しんワクチン接種費助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
407	325					161			164		
事業の目的											
風しんの流行を予防し、生まれてくる子どもを先天性風しん症候群（CRS）から守るための対策として、風しんの抗体価が低い者へのワクチン接種の助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
12節 役務費											
通信運搬費 2千円											
20節 扶助費 風しんワクチン接種助成費 323千円											
接種対象者：19才以上50才未満の女性、妊娠している女性の配偶者											
接種者数：50人											
【事業の成果】											
風しんワクチン接種を希望する者に、予防接種の費用の一部を助成することにより、予防接種の推進を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 風しんワクチン接種費助成事業費補助金 161千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	がん検診										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
76,645	69,775				176	389			69,210		
事業の目的											
がんの早期発見及び死亡者数を減少させることを目的として、各種がん検診を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
4節	共済費				207千円						
7節	賃金				1,340千円						
11節	需用費										
	消耗品費				184千円						
	印刷製本費(受診券、問診票、封筒等)				487千円						
12節	役務費										
	通信運搬費(郵送料)				2,774千円						
	手数料				10千円						
13節	委託料				64,773千円						
	[受診者数]胃がん検診：3,194人、肺がん検診：3,203人、大腸がん検診：3,356人、 子宮がん検診：2,204人、乳がん検診：1,304人、前立腺がん検診：1,310人										
【事業の効果】											
検診によって、がんの早期発見を促すとともに、訪問・相談・健康教育等により、必要な助言や指導を行い、健康の保持増進を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 新たながん検診の総合支援事業費補助金 176千円											
【県】 休日がん検診実施支援費補助金 346千円											
大腸がん検診特別推進事業費補助金 43千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康教育										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,015	662					126			536		
事業の目的											
生活習慣病その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らがつくる」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的に各種健康教育を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節	報償費				185千円						
	(健康教育開催回数:81回,参加者:2,435人)										
11節	需用費										
	消耗品費(健康教育関係物品)				343千円						
12節	役務費				120千円						
14節	使用料及び賃借料										
	会場借上料				14千円						
【事業の効果】											
健康教育等を通じて、健康に関する正しい知識の普及を行い、健康の保持増進を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県健康増進事業費補助金 126千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
436	337					98			239		
事業の目的											
健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 消耗品費 102千円（事務用品等） 燃料費 195千円（公用車）</p> <p>12節 役務費 通信運搬費（郵送料） 40千円 健康相談（総合）回数:38回, 参加延人数:1085人 健康相談（重点）回数:22回, 参加延人数:103人</p> <p>【事業の効果】 個別に行う健康相談等により、必要な助言や指導を行い、健康の保持増進を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県健康増進事業費補助金 98千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,839	2,639					1,343			1,296		
事業の目的											
各種健康診査を実施し、自身の健康状態を知り、生活習慣を改善するとともに、病気の早期発見や重症化防止を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 85千円（検診票印刷費等）</p> <p>12節 役務費 通信運搬費 106千円（郵送料）</p> <p>13節 委託料 2,410千円 （歯周疾患検診受診者数:244人, 一般健診受診者数:71人, 肝炎ウイルス検査受診者数:419人）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 38千円（会場借上料）</p> <p>【事業の効果】 健康診査によって疾患を早期発見し、生活習慣病を予防していくことで、健康の保持増進を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県健康増進事業費補助金 1,343千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	訪問指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
553	388					34			354		
事業の目的											
保健指導が必要と認められる人及びその家族に対して家庭訪問し、健康問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行い、健康の保持増進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節	需用費										
	消耗品費										31千円
	修繕料(公用車)										152千円
14節	使用料及び賃借料										
	自動車借上料										188千円
27節	公課費										17千円
【事業の効果】											
保健指導が必要と認められる人及びその家族に対して、保健師・栄養士等による訪問指導等を行い、必要な保健指導等を行うことで、健康の保持増進が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県健康増進事業費補助金 34千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	こころの健康づくり事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
286	279					136			143		
事業の目的											
こころの健康に関する正しい知識を普及し、自死を未然に防止するために、関係機関と連携し自死対策を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節	報償費										150千円
11節	需用費										
	消耗品費（啓発用ファイル）										129千円
【事業の成果】											
こころの健康に関する講演会をはじめとする健康教育の場等を活用して、相談体制や正しい知識の普及を行い、こころの健康づくりについて推進することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県市町村自死対策強化交付金 136千円											

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	道路橋梁総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,143	12,993							27	12,966		
事業の目的											
認定道路の適正な管理を行うため、道路台帳システム等保守並びに台帳作成及び修正を行うもの。国県道整備に係る期成会に参画し、要望及び期成会活動等を通じて各道路の整備促進を図るもの。本市で開催される全国「道の駅」連絡総会及びシンポジウムへの事業費の一部を負担するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 消耗品費 267千円 事務用品 役務費 手数料 117千円 倉吉駅油水処理 委託料 9,924千円 道路台帳システム等保守委託料 1,851千円 システム保守管理及び道路認定・修正路線の追加・修正等 道路台帳作成及び修正委託料 4,083千円 道路台帳修正対象 41路線 道路台帳データ作業業務（H28～H30） 3,990千円（H29支払分） 道路台帳のデジタル化データ作成 道路台帳の作成・修正及びシステム管理を行い、市道の適正な管理を図った。 旅費 507千円 工事請負費 972千円 負担金補助及び交付金 1,106千円 道路改良期成会負担金 350千円 全国道の駅連絡会総会負担金 756千円 国・県道等の整備促進を図った。 補償補填及び賠償金 100千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 コピー使用料27千円											

担当課	管理計画課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	境界確定										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,016	824								824		
事業の目的											
市道や法定外公共物（赤線・青線）についての境界確定事務を迅速かつ適正に実施し、将来にわたって、これら行政財産の適切な保全並びに管理ができる体制を整えるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 191千円 役務費 626千円 境界確定に係る土地測量・調査業務及び書類作成に係る手数料（1件） 公課費 7千円 公用車重量税 境界確定申請に対し立会（立会件数 94件）を行い、道路・法定外公共物の明確化を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	管理計画課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	都市計画総務（景観）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,891	2,821							1,824	997		
事業の目的											
自然と調和した快適空間の創造と総合的な土地利用の促進、良好な景観の形成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
報酬 145千円 都市計画審議会委員報酬 需用費 15千円 消耗品費 15千円 委託料 2,661千円 屋外広告物管理システム保守業務 81千円 倉吉市都市計画図データセットアップ業務 440千円 倉吉市都市計画マスタープラン策定業務 2,140千円 総合的な土地利用の促進、市街地の整備、景観の保全に努めた。 都市計画マスタープランを策定し、都市全体の土地利用や都市施設、都市景観などの整備に係る基本的な方針及び地域別のまちづくりの基本的方針の見直しを行った。 景観形成と公衆に対する危害防止のため、事業者に対し新規及び更新申請の徹底を図り、違反広告物の削減を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 屋外広告物許可申請手数料ほか 1,759千円 発行行為許可申請手数料 65千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,226	570								570		
事業の目的											
「遙かな街との出会い」をテーマに地区の街並みが統一され、調和された倉吉特有の歴史（文化、香、水、緑）の要素を取り入れ、先人が築き上げた八橋往来、玉川沿いの歴史的建造物などの街並みを活かし、生活感があり快適で現代的要素も加味しながら街並み環境整備を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
報償費 165千円 倉吉打吹デザイン研究会審査会報償費 165千円 需用費 15千円 消耗品費 5千円、印刷製本費 10千円 使用料及び賃借料 土木積算システム借上料 390千円 まちなみ景観再生のための修景施設整備に係る景観の調和を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	管理計画課		施策	38 消費生活の安全・安心を守る							
事業名	都市計画総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
446	357								357		
事業の目的											
建設工事及び測量等業務に係る指名・入札等に関する業務を一元化しており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事等の品質確保を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 20千円 消耗品費 20千円 役務費 20千円 通信運搬費 使用料及び賃借料 317千円 情報サービス使用料 140千円 コリンズ・テクリスWeb版検索システム ほか 機械借上げ料 177千円 コピー機 入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保を図った。 ・建設工事入札執行 144件 ・測量等業務入札執行 60件											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,018	11,988						10,700		1,288		
事業の目的											
交通の難所となっている県道上井北条線の上井踏切から駅南口までの間の解消のため、倉吉駅周辺へのアクセス道路として駅北通り線の一部を県道として整備することで交通の円滑化と歩行者・自転車の通行の安全を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
負担金補助及び交付金 11,988千円 県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 178,920,568円×6.7% 事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。 平成30年度への繰越額：5,030千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】街路整備事業債 10,700千円											

担当課	管理計画課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】倉吉打吹地区街なみ環境整備							
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 1	都市計画総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
36,840	10,661		9,142	1,519			0	
事業の目的・意図								
鳥取県中部地震で被災した倉吉打吹地区（成徳・明倫地区）の屋根・外壁等の修理を行う際に、街なみにあった修景工事を対象に支援するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
補助金 10,661千円 街なみ環境整備事業補助金 10,661千円 修景施設整備補助（対象：12件） 鳥取県中部地震により被災した個人の屋根外壁整備を中心に、修景施設整備補助を実施し、社会資本総合整備計画に基づく潤いと安らぎの住環境の整備を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】社会資本整備総合交付金 ・街なみ環境整備交付金 15,799千円（うち事業充当額9,142千円） 【県】街なみ環境整備等促進事業費補助金 1,519千円								

担当課	管理計画課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	打吹公園管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
28,861	28,462			89		8,111	20,262
事業の目的							
市民全般の休息・散歩・観賞等総合的に利用されている打吹公園の快適かつ安全・安心な魅力ある公園としての維持管理を行う。 ○公園内トイレの清掃及び遊具点検・維持管理 ○公園内の除草・植栽管理 ○動物舎の動物飼養・動物舎清掃及び維持管理 ○飛龍閣の維持管理 ○施設改修（サル舎・遊歩道）							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
報酬 10,352千円 打吹公園管理人報酬（5人） 共済費 1,754千円 打吹管理人社会保険料（5人） 需用費 5,987千円 打吹公園内施設修繕 551千円 飛龍閣屋根等修繕 飼料費 1,691千円 ほか 役務費 3,350千円 遊歩道・つつじ園・作業道等除草業務 630千円 樹木（桜）診断 329千円 危険木・支障木除去業務 1,094千円 ほか 委託料 5,876千円 植栽管理（打吹公園つつじ剪定、桜施肥） 2,014千円 公園清掃に係るシルバー人材センター委託 3,647千円 ほか公園施設清掃 使用料及び賃借料 312千円 土地借上 96千円、自動車借上 169千円、機械借上（AED）47千円 工事請負費 734千円 打吹山遊歩道整備工事 734千円 遊歩道の維持補修 原材料費 77千円 負担金補助及び交付金 20千円 大山国立公園協会負担金 ◇打吹公園利用者：約110,000人 ◇飛龍閣利用者：50件 約1,800人 打吹公園内の健全な維持管理、植栽管理及び遊歩道の維持補修を行い利用者の利便性の向上を図った。 また、桜の管理方法等の指針となる樹木診断を行った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 中国自然歩道管理委託金 89千円 【その他】 公園使用料（公園・飛龍閣等） 1,111千円 緑を守り育てる基金繰入金 7,000千円							

担当課	管理計画課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える					
事業名	トイレ管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 2	公園費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,693	3,608						3,608	
事業の目的								
<p>市内の公衆用トイレ施設4ヶ所（さわやかトイレ（ポケットパーク）・上灘多目的施設・福祉センター前トイレ・西倉吉ターミナルトイレ）の維持管理。 ○各施設清掃委託 ○施設定期清掃委託 ○各施設定期点検及び修繕</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>需用費 1,509千円 上灘公衆トイレ引込柱 320千円、西倉吉バスターミナルトイレ電気設備修繕等 97千円ほか 委託料 2,099千円 清掃管理に係るシルバー人材センター委託 1,609千円 対象：4施設 さわやかトイレ定期清掃 317千円 ポケットパーク池清掃 173千円</p> <p>トイレの適正な維持・管理を行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	管理計画課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える					
事業名	まちづくり管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 2	公園費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,871	1,867						1,867	
事業の目的								
<p>プロムナード公園（プロムナード池周辺）・西武者緑地・小鴨地区広場・絵下谷川側道桜並木・倉吉駅南広場・伯耆回廊みちしるべ案内所、C11蒸気機関車展示場（明治町2丁目）、西倉吉工業団地緑地の維持管理。 ○各施設除草、樹木剪定及び伐採 ○各施設定期点検及び修繕</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>需用費 504千円 役務費 607千円 絵下谷川側道桜並木病虫害防除 484千円 病虫害（毛虫）に対する薬剤散布2回 プロムナード公園側溝清掃等作業 26千円 JA秋喜加工場倒木処分 97千円 委託料 756千円 西倉吉工業団地緑地帯剪定作業 472千円 みどりの彫刻プロムナード公園剪定業務 205千円 ほか</p> <p>西倉吉工業団地緑地・絵下谷川桜並木の適正な植栽管理を行った。 大雪の被害を受けた折れ枝を撤去し、利用者等の安全性の確保を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公園管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,121	9,859							4,001	5,858		
事業の目的											
<p>都市公園以外の公園施設114ヶ所の維持管理。 ○公園管理委託（地元公民館等41団体） ○ゴミ収集委託 ○各施設定期点検及び修繕 ○公園施設台帳整備 ○公園内行為及び占用許可 ○大平山公園（トイレ清掃委託/除草、樹木剪定及び伐採/浄化槽維持管理/水質検査） ○ 研屋町公園（園内清掃委託）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 2,283千円 公園遊具・藤棚・トイレ等施設修繕 1,789千円ほか 役務費 1,117千円 草刈・集草・樹木伐採・病虫害防除等 1,117千円 委託料 3,302千円 地元公民館等への管理委託 2,264千円 対象：69公園・41団体 都市公園清掃管理に係るシルバー人材センター委託 583千円 対象：3施設 維持管理（水質検査・浄化槽維持等） 455千円 使用料及び賃借料 188千円 自動車借上 工事請負費 2,888千円 屋外公園遊具取替工事 2,888千円 対象：3公園、新規遊具への更新 原材料費 54千円 備品購入費 27千円 事務用椅子</p> <p>地元による公園の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。 遊具の更新を行い、利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 4,000 千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	都市公園管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,673	8,517								8,517		
事業の目的											
<p>都市公園・緑地20ヶ所の維持管理。 ○公園管理委託（地元公民館等18団体） ○ゴミ収集委託 ○トイレ及び園内清掃委託 ○公園施設台帳整備 ○各施設除草、樹木剪定及び伐採 ○各施設定期点検及び修繕 ○公園内行為及び占用許可</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 3,317千円 都市公園遊具・トイレ等施設修繕 2,344千円ほか 役務費 1,144千円 草刈・集草・樹木伐採等維持管理 1,138千円ほか 委託料 4,018千円 植栽管理（支障枝等除）業務 105千円 地元公民館等への管理委託 1,265千円 対象：26公園（その他公園含む）・19団体 都市公園清掃管理に係るシルバー人材センター委託 2,648千円 対象：13公園 原材料費 38千円</p> <p>地元による都市公園施設の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公園施設長寿命化対策支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,257	6,820				3,628		3,000		192		
事業の目的											
市民全般の休息・散歩・観賞等総合的に利用されている打吹公園の来園者の利便性向上及び老朽化している都市公園施設（遊具）の更新により、公園施設の長寿命化を図るとともに安全・安心な公園として整備する。 ○都市公園屋外遊具取替 老朽化した都市公園の遊具の取替え											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
工事請負費 6,820千円 都市公園屋外遊具取替工事 6,820千円 対象：4公園、新規遊具への更新（9遊具） 都市公園の遊具の改修を行い、施設の長寿命化及び来園者の利便性の向上を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会資本総合整備事業 防災・安全交付金（公園施設長寿命化対策） 3,628千円 事業費 6,820千円×50% + 218千円（年度間調整額） = 3,628千円 【地方債】 公園整備事業債 3,000千円											

担当課	管理計画課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	市道災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	2	公共土木施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,103	1,002								1,002		
事業の目的											
台風18号により、市道倉吉駅南北線の倉吉駅北口自由通路エスカレーターの地下ピットに大量の雨水が流入し、冠水のためエスカレーターの機器に被害が生じ、復旧工事を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
需用費 修繕料 1,002千円 倉吉駅北口自由通路エスカレーター応急修繕 570千円 倉吉駅北口階段ダウンライト修繕 432千円 災害復旧工事を行うことで、倉吉駅利用者の利便性が向上した。 平成30年度への繰越額：8,100千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	都市計画図作成業務【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	3	都市計画総務費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
33,424	33,424					6,158			27,266		
事業の目的											
自然と調和した快適空間の創造と総合的な土地利用の促進を図るため、都市計画全般の基盤情報となる都市計画図を整備するとともに都市全体のまちづくりの基本方針の見直しを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
委託料 33,424千円 倉吉都市計画マスタープラン策定業務 3,942千円 倉吉市都市計画図業務 29,482千円 都市計画マスタープランを策定し、都市全体の土地利用や都市施設、都市景観などの整備に係る基本的な方針及び地域別のまちづくりの基本的方針の見直しを行った。 都市計画全般の基盤情報となる都市計画図をデータ化し、都市計画事務事業の効率化、高度化を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】都市計画図作成業務補助金 6,158千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	3	都市計画総務費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
27,293	27,284				5,468	3,884			17,932		
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災した倉吉打吹地区（成徳・明倫地区）の屋根・外壁等の修理を行う際に、街なみにあった修景工事を対象に支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
負担金補助及び交付金 27,284千円 街なみ環境整備事業補助金 27,284千円 修景施設整備補助（対象：25件） 鳥取県中部地震により被災した個人の屋根外壁整備を中心に、修景施設整備補助を実施し、社会資本総合整備計画に基づく潤いと安らぎの住環境の整備を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】社会資本整備総合交付金 ・街なみ環境整備交付金 5,468千円 【県】街なみ環境整備等促進事業費補助金 3,884千円											

担当課	管理計画課	施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える					
事業名	県道改良事業費地元負担金【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 3	都市計画総務費（繰越明許）	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,189	13,189				11,700		1,489	
事業の目的								
<p>交通の難所となっている県道上井北条線の上井踏切から駅南口までの間において、倉吉駅周辺へのアクセス道路として市道駅北通り線の一部を県道として整備することで交通の円滑化と歩行者・自転車の通行の安全を図る。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>負担金補助及び交付金 13,189千円 県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 131,888,250円×10%（繰越明許分）</p> <p>事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】街路整備事業債 11,700千円								

担当課	管理計画課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	被災宅地擁壁等復旧事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款 8	土木費	項 5	住宅費	目 3	住宅建設費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
48,000	26,205			13,103			13,102
事業の目的							
<p>平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、被災した宅地の擁壁の復旧に要する経費の一部を補助し、住家の安全を確保する。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>負担金補助及び交付金 26,205千円 被災宅地擁壁等復旧事業補助金 26,205千円 50件</p> <p>補助事業を通じて、住家の安全性の早期回復を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】被災宅地擁壁等復旧事業費補助金 13,103千円							

担当課	管理計画課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	公園施設災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木災害復旧費	目	4	公共土木施設単独災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決 算 額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
441	441						400		41		
事業の目的・意図											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、被災した公園施設を緊急で修理し、利用者の利便性と安全を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
需用費 441千円 修繕料 441千円 ポケットパーク屋根修繕業務 441千円 鳥取県中部地震直後の施設の災害復旧を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】公共土木施設単独災害復旧事業債 400千円											

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	土木総務(建設)										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
331	271							65	206		
事業の目的											
工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 09節 旅費 3千円 11節 需用費 38千円 12節 役務費（工事図面等作成システム保守料外） 230千円											
【事業の成果】 工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】土木費雑入（設計システム使用料） 65千円											

担当課	建設課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】地域共同施設災害復旧事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,000	2,159					1,077			1,082		
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災した地域が管理する生活道路や排水路等の復旧事業を行う自治公民館に補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金（地域共同施設災害復旧事業費補助金） 2,159千円											
【事業の成果】 地域共同施設災害復旧事業費補助金を自治公民館に交付し、鳥取県中部地震による災害復旧事業の支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】地域共同施設災害復旧事業費補助金 1,077千円											

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	道路橋梁総務（建設）						
会計・予算科目	会計 一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,650	9,355			154			9,201
事業の目的							
夜間交通の安全確保を図るため、道路照明灯の管理や防犯街灯設置の支援を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 11節 需用費（道路照明灯電気使用料、道路照明灯修繕料） 4,897千円 15節 工事請負費（倉吉駅南通り線LED切替工事） 948千円 19節 負担金補助及び交付金（防犯街灯設置費補助金（交付件数：131件）） 3,510千円 【事業の成果】 道路照明灯の維持管理や防犯街灯設置費補助金を自治公民館に交付する等により夜間通行の安全の確保を図った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 LED防犯灯設置促進事業費補助金 154千円							

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	除雪対策						
会計・予算科目	会計 一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
67,655	50,349			1,808		60	48,481
事業の目的							
道路交通の円滑化を図るため、除雪を行うもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 04節 共済費 24千円 07節 賃金 378千円 08節 報償費（地域除雪作業支援報償金） 811千円 11節 需用費（凍結防止剤購入費、除雪車燃料費、融雪装置電気代、除雪車点検等） 7,550千円 12節 役務費 714千円 13節 委託料（支障木伐採撤去、支障箇所修繕、融雪装置管理業務） 2,713千円 14節 使用料及び賃借料（除雪車、凍結防止剤散布車機械借上料等） 23,889千円 15節 工事請負費（市道和田東町井手畑線融雪ポンプ取替工事） 2,430千円 18節 備品購入費（小型除雪機（15台）） 8,132千円 19節 負担金補助及び交付金（除雪機械運転手育成支援事業費補助金） 3,431千円 27節 公課費 277千円 【事業の成果】 平成30年1月、2月の大雪時には除雪を実施した。 地域での除雪作業に対する報償金の交付や小型除雪機の貸出を行い、地域除雪の推進を図った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 歩道除雪費委託金 96千円 【県】 除雪機械運転手育成支援事業費補助金 1,712千円 【その他】 除雪費委託金 60千円							

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	道路維持（建設）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
173,204	169,530						44,600	25,000	99,930		
事業の目的											
道路を適切に管理するため、道路舗装や側溝修繕等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
07節 賃金（市道維持作業員労務賃金） 517千円											
11節 需用費（道路修繕料等） 7,314千円											
12節 役務費 11千円											
13節 委託料（道路維持業務（植樹管理、除草等）） 48,871千円											
14節 使用料及び賃借料（建設機械借上料） 20,777千円											
15節 工事請負費 77,527千円											
・道路舗装等維持工事 20,991千円											
・道路舗装、側溝工事（起債対象） 49,547千円											
・交通安全施設整備、区画線復旧工事 6,989千円											
16節 原材料費（道路補修用原材料） 13,956千円											
18節 備品購入費（庁用器具費） 58千円											
22節 補償補填及び賠償金 478千円											
27節 公課費 21千円											
【事業の実績】											
道路舗装工事や側溝改良工事、交通安全施設整備工事等を実施し、通行者の安全確保を図った。											
自治公民館に道路補修材の支給、建設機械貸与を行い、市道等の維持管理の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 地方道路等整備事業債 44,600千円											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 25,000千円											

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	一般道路新設改良										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,900	11,126						9,700		1,426		
事業の目的											
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 78千円											
12節 役務費 227千円											
15節 工事請負費（市道住吉町円谷町線側溝改良工事） 10,821千円											
【事業の成果】											
市道の側溝改良工事を行い、通行の円滑化と安全の確保を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 地方道路等整備事業債 9,700千円											

担当課	建設課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
78,376	77,948				42,030		32,300		3,618		
事業の目的											
車両通行の円滑化等を図るため、市道の改良工事を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
04節 共済費 229千円											
07節 賃金 1,728千円											
11節 需用費 214千円											
14節 使用料及び賃借料 822千円											
15節 工事請負費（市道八屋福庭線改良工事（7工区）） 68,504千円											
17節 公有財産購入費（市道小鴨福山線） 6,451千円											
※ 平成30年度への繰越額（国道313号線改築事業に伴う県施工工事負担金） 227千円											
【事業の成果】											
市道の改良工事を行い、車両通行の円滑化等を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造交付金） 42,030千円											
【地方債】地域活力基盤創造交付金事業債 32,300千円											

担当課	建設課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
27,000	25,498						25,400		98		
事業の目的											
減災、防災対策として避難路の整備工事等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
13節 委託料（測量設計業務） 3,880千円											
15節 工事請負費 19,401千円											
・ 三明寺1号線避難路整備工事 7,534千円											
・ 小田東1号線避難路整備工事 11,867千円											
17節 公有財産購入費（巖城） 2,217千円											
【事業の成果】											
避難路整備工事を行い、減災、防災対策を推進した。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】緊急防災・減災事業債 25,400千円											

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 2	道路橋梁費	目 3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
385,340	268,519		127,770		109,600		31,149
事業の目的							
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策事業や道路舗装、側溝整備、橋梁点検、橋梁補修等を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 04節 共済費 478千円 07節 賃金 3,072千円 11節 需用費 1,702千円 12節 役務費 120千円 13節 委託料 88,953千円 ・通学路安全対策工事測量設計業務 7,880円 ・橋梁定期点検 36,791千円、橋梁補修設計業務 23,167円 ・市道修繕工事測量設計業務 15,300千円、路面下空洞調査 5,815千円 14節 使用料及び賃借料 2,047千円 15節 工事請負費 171,696千円 ・通学路安全対策工事（市道大原山根線外） 22,324円 ・橋梁補修工事（上福田橋、うぐいす橋、第一西中橋） 57,855千円 ・市道上井中央線側溝改良工事 24,390千円 ・市道上余戸中央線整備工事 3,101千円 ・市道みどり町中央線法面整備工事 23,280千円 ・舗装修繕工事（市道小田3号線外） 40,746千円 22節 補償補填及び賠償金（物件移転補償金） 451千円 ※ 平成30年度への繰越額（市道大原山根線外通学路安全対策、市道みどり町中央線法面整備、市道下古川北条外線舗装修繕、市道上井清谷線外落石対策事業）106,542千円 【事業の成果】 通学路安全対策工事や橋梁補修工事等を行い、生活空間の安全の確保等を図った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 防災安全交付金（安全安心生活空間整備交付金） 127,770千円 【地方債】 安全安心生活空間整備交付金事業債 80,400千円 【地方債】 公共施設等適正管理事業債 29,200千円							

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	橋梁維持補修						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 2	道路橋梁費	目 4	橋梁維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	974						974
事業の目的							
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため、橋梁の維持を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 11節 需用費（橋梁維持補修）974千円 【事業の成果】 橋梁の維持補修を実施した。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	建設課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	河川総務及び維持										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1	河川総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30,649	18,371				1,727	419	6,100	5,500	4,625		
事業の目的											
河川の改修や浚渫について、関係自治体と連携して国に要望活動を行い、治水・砂防事業の推進を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
01節 報酬（樋門操作員）1,183千円											
09節 旅費 206千円											
11節 需用費 561千円											
12節 役務費 304千円											
13節 委託料 9,569千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 準用河川改修工事測量設計業務（準用河川福光川、和田川） 6,835千円 ・ 排水機場等点検操作、樋門点検操作業務 963千円 ・ 普通河川浚渫等清掃業務 1,771千円 											
14節 使用料及び賃借料 98千円											
15節 工事請負費 5,990千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通河川等維持補修工事 2,900千円 ・ 河川浚渫工事（準用河川奥田川外） 3,090千円 											
17節 公有財産購入費（海田南町） 179千円											
19節 負担金補助及び交付金 281千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国治水砂防協会鳥取県支部負担金 20千円 ・ 古川沢排水施設負担金 98千円 ・ 天神川改修期成同盟会負担金 113千円 ・ 大山砂防連絡協議会負担金 20千円 ・ 由良川水系河川改修事業促進期成同盟会負担金 30千円 											
※ 平成30年度への繰越額（汗干川浚渫工事） 6,979千円											
【事業の成果】											
河川の浚渫工事等を行い、河川治水事業の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 河川費委託金（樋門管理費委託金、排水機場操作費委託金） 1,727千円											
【県】 河川費委託金（樋門管理費委託金） 419千円											
【地方債】 河川整備事業債 6,100千円											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 5,500千円											

担当課	建設課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	2	砂防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
500	391								391		
事業の目的											
住民の人命及び財産の保護を図るため、国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない5戸未満の急傾斜地において崩壊防止対策を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
13節 調査委託料（八幡町） 391千円											
【事業の成果】											
八幡町地内の急傾斜地の状況調査を実施した											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	公共土木補助災害復旧									
会計・予算科目	会計 一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	1	公共土木施設補助災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
214,000	40,104		25,063		13,100		1,941			
事業の目的										
豪雨等の異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 04節 共済費 41千円 07節 賃金 274千円 11節 需用費 305千円 14節 使用料及び賃借料 49千円 15節 工事請負費 39,435千円 （高畦川、市道野添1号線、市道富海中央線、市道福原線、市道和田北栄線）										
※ 平成30年度への繰越額（市道野添1号線、市道福原線、市道和田北栄線） 95,674千円										
【事業の成果】 平成29年災（台風災害）の災害復旧を実施した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】公共土木施設災害復旧事業費国庫負担金（H29年災） 25,063千円 【地方債】公共土木施設補助災害復旧事業債（H29年災） 13,100千円										

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	公共土木単独災害復旧									
会計・予算科目	会計 一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	2	公共土木施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
41,800	24,256				7,500		16,756			
事業の目的										
豪雨等の異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 13節 委託料 19,432千円 ・災害復旧工事測量設計業務 18,403千円 ・土砂撤去等業務 1,029千円 14節 使用料及び賃借料（機械借上） 1,055千円 15節 工事請負費 3,362千円 （神坂谷川、市道大河内汗干線、市道野添1号線外） 16節 原材料費 407千円										
【事業の成果】 平成29年の大雨により被災した道路の災害復旧を実施した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】公共土木施設単独災害復旧事業債（H29年災） 7,500千円										

担当課	建設課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】公共土木単独災害復旧									
会計・予算科目	会計 一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	2	公共土木施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
46,822	43,917				43,900			17		
事業の目的										
鳥取県中部地震（H28年災）により被災した道路の復旧を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費 52千円 13節 委託料 694千円 ・市道大原山根線擁壁復旧工事測量設計業務 694千円 15節 工事請負費 43,171千円 （市道上井清谷線、市道大原山根線、市道和田東町井手畑線、市道西倉工業団地中央線外） 【事業の成果】 鳥取県中部地震で被災した道路の復旧工事を実施した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 公共土木施設単独災害復旧事業債（H28年災） 43,900千円										

担当課	建設課	施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
26,685	26,666		15,963		10,000			703		
事業の目的										
車両通行の円滑化等を図るため、市道の改良工事を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 13節 委託料 2,495千円 ・市道伊木9号線測量業務 2,495千円 15節 工事請負費 16,133千円 ・市道八屋福庭線道路改良工事（6工区） 16,133千円 17節 公有財産購入費（市道小鴨福山線） 8,038千円 【事業の成果】 市道の改良工事を行い、車両通行の円滑化等を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造交付金） 15,963千円 【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 10,000千円										

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,000	8,997				8,900			97		
事業の目的										
減災、防災対策として避難路の整備工事等を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 15節 工事請負費 8,997千円 ・市道米田町富海線避難路整備工事 8,997千円										
【事業の成果】 避難路整備工事を行い、減災、防災対策を推進した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】緊急防災・減災事業債 8,900千円										

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	安全・安心生活空間整備事業（社会資本整備総合交付金）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
35,908	35,860		27,756		7,400			704		
事業の目的										
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策工事を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 15節 工事請負費 35,860千円 ・市道駄経寺町2丁目円谷町線舗装修繕工事 22,716千円 ・市道大原山根線外通学路安全対策工事 13,144千円										
【事業の成果】 市道の舗装及び通学路安全対策工事を行い、車両通行の円滑化と歩行者の安全確保を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】社会資本整備総合交付金（安全安心生活空間整備交付金） 27,756千円 【地方債】安全安心生活空間整備交付金事業債 7,400千円										

担当課	建設課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	公共土木施設補助災害復旧事業（震災関連）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	3	公共土木施設補助災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
64,451	59,577			38,192		21,300		85		
事業の目的										
鳥取県中部地震（H28年災）により被災した道路の復旧を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
04節 共済費 250千円										
07節 賃金 1,809千円										
11節 需用費 258千円										
15節 工事請負費 55,066千円										
・市道堺町3丁目1号線道路災害復旧工事（第63号） 20,753千円 （平成28年度執行済額 13,470千円）										
・市道駄経寺町米田町線道路災害復旧工事（第64号） 13,369千円										
・市道福山生竹線外道路災害復旧工事（第65、66、67、71号） 12,283千円										
・市道中河原長坂線外道路災害復旧工事（第68、69、70、72号） 8,661千円 （平成28年度執行済額 5,610千円）										
22節 補償補填及び賠償金（物件（電柱、水道施設）移転補償金） 2,194千円										
【事業の成果】										
鳥取県中部地震で被災した道路の復旧工事を実施した。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】公共土木施設災害復旧事業費国庫負担金（H28年災） 38,192千円										
【地方債】公共土木施設補助災害復旧事業債（H28年災） 21,300千円										

担当課	建設課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	公共土木単独災害復旧事業（震災関連）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	4	公共土木施設単独災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
101,510	62,236					47,000		15,236		
事業の目的										
鳥取県中部地震（H28年災）により被災した道路の復旧を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
11節 需用費（道路修繕料等） 1,820千円										
13節 委託料 1,518千円										
15節 工事請負費（道路舗装復旧工事） 58,898千円 （市道半坂別所線、市道上米積中央線、市道郷原線外）										
【事業の成果】										
鳥取県中部地震で被災した道路の復旧工事を実施した。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】公共土木施設単独災害復旧事業債（H28年災） 47,000千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	集落排水事業推進基金積立金						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
76	75					75	0
事業の目的							
整備に必要な費用の一部を確保することで、集落排水事業の安定した執行を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 25節 積立金 基金積立金 75 千円(平成29年度末基金残高 197,841 千円)							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 鳥取県農林漁業集落排水事業推進基金造成事業費補助金 1,260 千円（うち事業充当 0千円） 【その他】 集落排水事業推進基金 繰替運用利子 75 千円							

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	合併処理浄化槽設置推進						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,956	11,083		1,234	928		8,000	921
事業の目的							
合併処理浄化槽を設置することにより、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 12節 役務費 71 千円 19節 負担金補助及び交付金 3,012千円 合併浄化槽設置費補助金 2,980 千円ほか 5人槽（転換） 662 千円 × 2 件 = 1,324 千円 7人槽（転換） 828 千円 × 2 件 = 1,656 千円 21節 貸付金 8,000千円 水洗便所改造資金貸付金（金融機関預託金）（※H29年度 0件）							
【事業の成果】 ・補助金交付事業については、効果的な周知を図る必要がある。 ・資金貸付事業については、必要性や効果を検証し、見直しを図る必要がある。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 循環型社会形成推進交付金 1,234 千円 【県】 合併処理浄化槽設置費補助金 928 千円 【その他】 排水設備改造資金貸付金元利収入 8,000 千円							

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	集落排水事業特別会計繰出金						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
348,434	333,672					45,086	288,586
事業の目的							
集落排水事業特別会計の安定運営を確保する。 ・集落排水特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 28節 繰出金 繰出金額 333,672 千円 うち農集分 331,974 千円 うち林集分 1,698 千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 集落排水事業推進基金繰入金 45,086 千円							

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	下水道繰出、【震災関連】繰出金						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,061,396	1,026,844						1,026,844
事業の目的							
下水道事業特別会計の安定運営を確保する。 ・下水道特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 28節 繰出金 1,026,844 千円 繰出金額 1,024,337 千円 うち公共分 920,037 千円 うち特環分 104,300 千円 震災関連繰出金額 2,507 千円 うち公共分 2,507 千円 うち特環分 0 千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	建築指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
83,491	66,146				30,903	18,258		2,940	14,045		
事業の目的											
建築基準法に基づく建築確認等の建築指導を行い秩序あるまちづくりを行うとともに、耐震改修、アスベスト、がけ地近接住宅移転、福祉のまちづくりの推進に対する助成を通じて、震災に強いまちづくり、市民の生命、健康及び財産の保護を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
建築確認件数 123件 完了検査件数 104件											
1節 報酬 1,876千円 {非常勤職員報酬（建築指導員）、倉吉市建築審査会委員報酬}											
4節 共済費 295千円											
9節 旅費 158千円											
11節 需用費 424千円											
12節 役務費 1,648千円											
・建築行政共用データシステム保守料 1,304千円											
13節 委託料 2,644千円（木造住宅耐震診断事業委託料 26件）											
19節 負担金補助及び交付金 59,093千円											
・震災に強いまちづくり促進事業費補助金 26,888千円											
戸建住宅（耐震診断 3件、耐震設計 13件、耐震改修 12件）											
建築物（耐震診断 4件、耐震設計 2件、耐震改修 1件）											
・アスベスト緊急撤去支援事業費補助金 2件 23,268千円											
・福祉のまちづくり推進事業費補助金 25件 8,759千円											
27節 公課費 8千円											
【事業の成果】											
市民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の増進に寄与											
既存建築物の安全性の向上を図り震災に強いまちづくりの促進に寄与											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】社会資本整備総合交付金 30,903千円											
【県】土木管理費補助金 18,258千円											
【その他】確認申請等審査手数料 2,765千円											

担当課	建築住宅課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	営繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,367	3,162								3,162		
事業の目的											
市有建築物の営繕業務に関する設計、工事監理及び設計・監理業務委託の指導及び監督を行うもの。合理的な市有建築物の建設・改修を行い、利用する市民の利便の向上を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
営繕工事13件及び委託業務21件に係る設計、工事監督及び指導監督並びに予算要求に伴う積算資料44件の作成を行った。災害復旧工事13件及び委託業務14件に係る設計、工事監督及び指導監督を行った。											
1節 報酬 1,883千円 {非常勤職員報酬（建築技師）}											
4節 共済費 289千円											
9節 旅費 106千円											
11節 需用費 270千円											
12節 役務費 152千円											
14節 使用料及び賃借料 444千円（積算資料情報サービス利用料）											
19節 負担金補助及び交付金 10千円											
27節 公課費 8千円											
【事業の成果】											
営繕工事に係る予算の範囲内における品質の向上に寄与した。											
市有施設の災害復旧に迅速に対応した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	空き家対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,777	5,859				2,684	1,342			1,833		
事業の目的											
危険家屋を含めた管理不全な状態にある空き家等について、行政指導、行政処分を行うとともに、老朽危険空き家の除却を行う者への助成を通じて、空き家の老朽化による倒壊などを未然に防止し、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 管理不全な空き家件数 172件、改善に向けた文書指導件数 5件 1節 報酬 25千円（空き家等対策審議会委員報酬） 9節 旅費 71千円 11節 需用費 26千円 12節 役務費 344千円（空き家情報管理システム保守料） 19節 負担金補助及び交付金 5,393千円 ・老朽危険空き家等除却支援事業費補助金 4件 5,368千円											
【事業の効果】 空き家対策条例による調査及び判定、所有者の特定、改善に向けた助言・指導指導等又は地震被害により除却された件数 76件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会資本整備総合交付金 2,684千円 【県】 鳥取県空き家対策支援事業費補助金 1,342千円											

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市営住宅維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
32,558	30,517							30,517	0		
事業の目的											
公営住宅法に基づく公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理をするもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 管理戸数：市営住宅420戸、特公賃住宅12戸、改良住宅22戸、市単独住宅13戸、都市再生住宅18戸 計485戸 1節 報酬 1,946千円（非常勤報酬（収納嘱託員・住宅管理人）） 4節 共済費 290千円 7節 賃金 607千円 11節 需用費 16,029千円 ・住宅維持管理修繕料 15,633千円 12節 役務費 5,956千円 ・受水槽清掃手数料 1,258千円 ・消防用設備保守点検料 1,361千円 ・量水器満了交換 1,279千円 ・樹木剪定防除作業 946千円 13節 委託料 5,504千円 ・エレベータ保守点検委託料 2,574千円 ・市営住宅定期点検委託料 1,144千円 ・水道料金等徴収業務委託料 1,729千円 14節 使用料及び賃借料 61千円 19節 負担金補助及び交付金 38千円 22節 補償補填及び賠償金 86千円											
【事業の成果】 公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 市営住宅家賃 29,445千円 公営住宅修繕退去者負担金 1,312千円											

担当課	建築住宅課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	県営住宅維持管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 5	住宅費	目 1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,952	2,067			2,067			0
事業の目的							
県より管理代行している県営住宅6団地の維持管理をするもの。 (三明寺団地・北野団地・小鴨団地・東和田団地・高城第1団地・高城第3団地)							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 住宅管理戸数：県営住宅（管理代行分）70戸 2節 給料 337千円 4節 共済費 189千円 7節 賃金 621千円 11節 需用費 805千円 ・住宅維持管理修繕料 737千円 12節 役務費 54千円 14節 使用料及び賃借料 61千円 【事業の成果】 県営住宅の適正な維持管理を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 県営住宅管理費委託金 2,067千円							

担当課	建築住宅課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】 鳥取県中部地震被災者向け民間賃貸住宅家賃補助事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 5	住宅費	目 1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,200	11,751			5,875			5,876
事業の目的							
平成28年鳥取県中部を震源とする地震により住宅が被害を受け、長期に渡り住宅に居住できない方に対して、民間賃貸住宅への入居にかかる家賃の一部又は全部を助成することにより被災者の経済的負担の軽減を図るもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 民間賃貸住宅家賃補助件数 30件 19節 負担金補助及び交付金 11,751千円 【事業の成果】 被災者の経済的負担の軽減を図るため、避難先の民間賃貸住宅の入居にかかる費用の支援を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 鳥取県中部地震被災者向け民間賃貸住宅家賃軽減補助金 5,875千円							

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	地域住宅交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
79,809	68,322				33,225		1,400	30,000	3,697		
事業の目的											
市営大坪住宅建替事業に伴う既存住宅の解体を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 大坪住宅建替工事 第Ⅲ期 解体工事 金谷A住宅16戸、金谷B住宅20戸、滝川住宅22戸 駐車場整備 大坪住宅 4節 共済費 95千円 7節 賃金 577千円 9節 旅費 72千円 11節 需用費 138千円 12節 役務費 30千円 13節 委託料 1,977千円（解体工事監理委託） 14節 使用料及び賃借料 61千円 15節 工事請負費 61,495千円 ・解体工事 55,694千円 ・駐車場整備工事 5,801千円 19節 負担金補助及び交付金 897千円 ・大坪住宅B棟 ケーブルテレビ加入金 878千円 22節 補償補填及び賠償金 2,980千円（大坪住宅B棟建替に伴う入居者移転料） 【事業の成果】 社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅲ期）に基づき、大坪住宅建替事業に伴う旧住宅の解体工事を実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会資本整備総合交付金 33,225千円 【地方債】 公営住宅建設事業債 1,400千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 30,000千円											

担当課	建築住宅課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】市営住宅緊急修繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	2	公共土木施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,000	2,211						1,800		411		
事業の目的											
平成28年鳥取県中部を震源とする地震により被害を受けた市営住宅の復旧工事を早期に行い、入居者の安全な生活環境の回復を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 被災した市営住宅の修繕 11節 需用費 2,211千円 【事業の成果】 被害を受けた住宅の修繕を行い入居者の生活環境の回復を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 公共土木施設単独災害復旧事業債 1,800千円 以下、事業費充当分特定財源ではないが、過年度分として国庫支出金と地方債収入あり。 【国】 公共土木施設災害復旧費補助金（過年度分） 44,103千円 【地方債】 公共土木施設補助災害復旧事業債（過年度分） 39,600千円											

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	地域住宅交付金事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	3	住宅建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
220,081	219,653				105,415		113,300		938		
事業の目的											
社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期 計画期間：平成24年度～平成28年度）に基づく事業の一部を平成29年度に繰越して行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 大坪住宅建替工事 第Ⅱ期 大坪住宅B棟建設、金谷住宅A・B住宅解体設計 13節 委託料 ・大坪住宅B棟 工事監理 11,934千円 ・金谷A・B住宅、滝川住宅 解体設計 1,728千円 15節 工事請負費 ・大坪住宅B棟 建築主体 153,245千円 機械設備 28,024千円 電気設備 24,722千円 【事業の成果】 建設工事の遅れによる住人への影響を最小限に抑えるように努めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会資本整備総合交付金 105,415千円 【地方債】 公営住宅建設事業債 113,300千円											

担当課	建築住宅課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	市営住宅災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	4	公共土木施設単独災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
82,727	80,819								80,819		
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災した市営住宅を復旧するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 市営住宅災害復旧事業（福吉町2丁目住宅・みどり町住宅・八幡町住宅・中河原2住宅） 11節 需用費 ・福吉町2丁目住宅屋根修繕 352千円 13節 委託料 ・みどり町住宅外構復旧設計 10,379千円 用地測量 475千円 15節 工事請負費 ・みどり町住宅復旧工事 64,304千円 ・八幡町住宅復旧工事 4,039千円 ・中河原2住宅復旧工事 1,270千円 【事業の成果】 被害を受けた住宅の復旧工事を行い、入居者の生活環境の回復を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	教育振興基金積立金						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
458	457					457	0
事業の目的							
平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 この基金の運用利息を基金に積み立て、一部を児童生徒のスポーツ・文化活動振興等のために活用するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 25節 積立金決算額 457千円 (H29年度末基金残高 170,176千円)							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 基金利子 457千円							

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	教育委員会						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 1	教育委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,343	2,327						2,327
事業の目的							
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動や、研修等に係る経費を計上するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 1節 報酬 2,256千円 委員会 14回（定例会12回 臨時会2回） 11節 消耗品費 33千円 19節 負担金 38千円 市町村教育委員会研究協議会負担金（教育委員研修会、研究協議会 3回）							
【事業の成果】 計14回の教育委員会の定例会及び臨時会を開催し、学校計画訪問、公民館訪問、意見交換会・諸行事、研修会への参加等、積極的な活動を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	教育委員会事務局						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
47,942	44,782					2,752	42,030
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会事務局の運営 ・臨時職員（学校主事等）の雇用 ・経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの。 							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
4節	社会保険料	5,015千円					
7節	事務賃金	32,275千円	（学校主事の配置 18人 18校）				
8節	報償金	14千円					
9節	普通旅費	739千円	（学校主事管内旅費）				
10節	交際費	35千円					
11節	需用費	801千円	（事務用消耗品費ほか）				
12節	通信運搬費ほか	127千円					
14節	機械借上料	887千円	（電子複写機ほか）				
18節	備品購入費	54千円	（事務用いす）				
19節	教育長協議会等負担金	26千円					
21節	奨学資金貸与金	4,800千円					
27節	公課費	9千円	（自動車重量税）				
【事業の成果】							
<ul style="list-style-type: none"> ・奨学資金貸与：経済的な理由により、修学が困難な大学生等を対象として、月額5万円の奨学金を貸与大学生等 8人 4,800千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】							
奨学資金貸与金元利収入 2,752千円							

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	輝く人育成						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,199	887					887	0
事業の目的							
故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄付金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興とともに、次代を担う人材の育成を図るもの。 <ul style="list-style-type: none"> ・打吹公園だんご教育奨励賞の授与 ・児童生徒全国大会出場激励費の支給 							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
8節	報奨金	874千円	（現金及び記念品）				
11節	需用費	13千円	（消耗品費、印刷製本費）				
【事業の成果】							
小中学校の最高学年に在籍し、特に他の模範となる児童生徒に教育奨励賞の授与を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・教育奨励賞 18人 ・教育奨励賞選考委員会 1回 スポーツ文化等の全国大会等に出場する者又は団体を支援するために激励費を支給した。 <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒大会出場激励費（全国大会等へ出場する団体・個人）17団体、個人82名 総支給額619千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】							
教育振興基金繰入金 887千円							

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	特別支援学校通学支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,927	1,509					1,509			0		
事業の目的											
通学バスや公共交通機関などで介助があっても県立特別支援学校への通学が困難な児童生徒を対象に、自動車を使用する通学の送迎に対して助成を行い、児童生徒の通学の安全確保及びその保護者の負担軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 13節 委託料 通学支援業務委託料 1,509千円 【事業の成果】 倉吉養護学校に就学する医療的ケアの必要な児童生徒の通学のため、居住地から学校までの間の送迎を行った。 ・対象者1名 201日（384回）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 特別支援学校通学支援交付金 1,509千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校運営（総務）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
113,689	107,593							1,357	106,236		
事業の目的											
倉吉市が設置する小学校13校を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 76,163千円 ・消耗品費 10,197千円 ・光熱水費、燃料費 49,309千円 ・校舎等修繕 15,651千円ほか 12節 役務費 10,446千円 ・手数料 6,457千円（施設点検手数料等） ・通信運搬費 3,885千円（電話料等）ほか 13節 委託料 12,438千円 ・ゴミ収集、電気保安業務、警備委託料ほか 7,686千円 ・建物点検委託料 4,622千円ほか 14節 使用料及び賃借料 6,803千円 ・複写機等機械借上料 5,255千円ほか 16節 原材料費 161千円（校庭修繕材料費ほか） 18節 備品購入費 1,581千円（児童・教師用机椅子、シュレッダーほか） 19節 負担金 2千円（学校田賦課金） 【事業の成果】 小学校における良好な教育環境を確保した。 学校施設の使用状況 屋内運動場、屋外運動場外使用許可申請件数 195件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 ・使用料及び手数料 校舎等使用料 1,357千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校保健						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 2	小学校費	目 1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,592	8,286					1,097	7,189
事業の目的							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
1節	報酬	948千円	(就学時健康診断学校医報酬)				
11節	需用費	307千円	(消耗品費、印刷製本費)				
12節	役務費	4,353千円					
			・プール水質検査、教職員健診ほか手数料 4,140千円				
			・全国市長会保険料 178千円ほか				
14節	使用料及び賃借料	255千円					
			・自動車借上料(健診・緊急用タクシー)				
19節	負担金補助及び交付金	2,423千円					
			・日本スポーツ振興センター負担金 2,301千円				
【事業の成果】							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図れた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,097千円							

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校教材整備						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
57,474	54,628		1,036				53,592
事業の目的							
小学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動の推進 教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
11節	需用費	14,261千円	(教材消耗品ほか)				
12節	手数料	420千円	(ピアノ調律代)				
14節	使用料及び賃借料	28,212千円					
			・情報教育用LANシステム借上料 27,004千円				
			・コンピューターソフト使用料 1,208千円				
18節	備品購入費	11,735千円					
			・児童用図書 4,013千円				
			・理科教育設備 2,072千円				
			・庁用備品ほか 5,650千円				
【事業の成果】							
教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、小学校における教育活動（授業）の充実及び図書活動の推進を図った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】国庫支出金 理科教育振興費国庫補助金 1,036千円							

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校遠距離通学費補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
549	477								477		
事業の目的											
片道の通学距離が4km以上となる児童の保護者に対して補助金を交付し、市立小学校における遠距離通学児童の遠距離通学対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 477千円 ・補助対象者 22人（上小鴨小、高城小、北谷小、社小、関金小）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校給食費										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
230	210								210		
事業の目的											
学校給食の普及・充実を図るために、給食用消耗品購入の支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 210千円（給食用消耗品）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>学校給食の普及・充実を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校就学援助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,397	9,055				819				8,236		
事業の目的											
経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
20節 扶助費 9,055千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費 7,629千円 要保護児童数 9人 準要保護児童数 285人、入学前支給者 47人 <援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費 ・特別支援教育就学奨励費扶助費 1,426千円 特別支援児童数 51人 											
【事業の成果】											
経済的理由で就学が困難な児童や特別支援学級に在籍する児童の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。入学前に新入学児童学用品費を支給したことにより、保護者の負担軽減が図れた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】要保護児童就学援助費補助金 106千円											
【国】特別支援教育就学奨励費補助金 713千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（総務）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
60,668	57,228							626	56,602		
事業の目的											
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 38,387千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 5,636千円 ・光熱水費、燃料費 22,629千円 ・校舎等修繕 9,265千円ほか 											
12節 役務費 4,506千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・手数料 2,540千円（施設点検手数料等） ・通信運搬費 1,884千円（電話料等）ほか 											
13節 委託料 5,660千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ収集、電気保安業務、警備委託料ほか 3,165千円 ・建築物定期点検委託料 2,495円 											
14節 使用料及び賃借料 2,893千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・複写機等機械借上料 1,693千円ほか 											
15節 工事請負費 4,306千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校（5校）監視カメラ設置工事、 ・鴨川中学校宿舍棟浴槽改修工事、鴨川中学校灯油タンク用配管工事ほか 											
16節 原材料費 95千円（校庭修繕材料費ほか）											
18節 備品購入費 1,381千円（生徒・教師用机椅子、ストーブほか）											
【事業の成果】											
中学校における良好な教育環境を確保した。											
学校施設の使用状況 屋内運動場、屋外運動場外使用許可申請件数 60件											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】											
・使用料及び手数料 校舎等使用料 626千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	中学校保健							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 3	中学校費	目 1	学校管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,792	3,294					522	2,772	
事業の目的								
学校における保健管理、安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
11節 需用費 60千円（消耗品費、印刷製本費）								
12節 役務費 2,029千円								
・プール水質検査、教職員健診ほか手数料 1,946千円								
・全国市長会保険料 83千円								
14節 使用料及び賃借料 43千円								
・自動車借上料（健診・緊急用タクシー）								
19節 負担金補助及び交付金 1,162千円								
・日本スポーツ振興センター負担金ほか								
【事業の成果】								
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進が図れた。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 522千円								

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	中学校教材整備							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
27,517	26,602		493				26,109	
事業の目的								
中学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動の推進 教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
11節 需用費 6,079千円（教材消耗品ほか）								
12節 手数料 140千円								
14節 使用料及び賃借料 12,306千円								
・情報教育用LANシステム借上料 11,842千円								
・コンピューターソフト使用料 464千円								
18節 備品購入費 8,077千円								
・生徒用図書 2,501千円								
・理科教育設備 988千円								
・教材備品ほか 4,588千円								
【事業の成果】								
教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、中学校における教育活動（授業）の充実及び図書活動の推進を図った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】国庫支出金 理科教育振興費国庫補助金 493千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校遠距離通学費補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,534	4,384								4,384		
事業の目的											
片道の通学距離が6km以上となる生徒の保護者に対して補助金を交付し、市立中学校における遠距離通学生徒の遠距離通学対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助金及び交付金 4,384千円 補助対象者数 57名（東中・久米中・西中・鴨川中）</p> <p>【事業の成果】 通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校給食										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
86	57								57		
事業の目的											
学校給食の普及・充実を図るために、給食用消耗品購入の支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 11節 需用費 57千円（給食用消耗品）</p> <p>【事業の成果】 学校給食の普及・充実を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校就学援助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,052	11,305				629				10,676		
事業の目的											
経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業実績】</p> <p>20節 扶助費 11,305千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費 10,194千円 要保護生徒数 4人 準要保護生徒数 173人、入学前支給者 44人 <援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費 ・特別支援教育就学奨励費扶助費 1,111千円 特別支援生徒数 28人 <p>【事業の成果】</p> <p>経済的理由で就学が困難な生徒や特別支援学級に在籍する生徒の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。入学前に新入学生徒学用品費を支給したことにより、保護者の負担軽減が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】要保護生徒就学援助費補助金 74千円</p> <p>【国】特別支援教育就学奨励費補助金 555千円</p>											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校寄宿舎運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,009	756				212			23	521		
事業の目的											
片道の通学距離が 6km以上となる生徒の通学の負担を軽減するため、冬季期間寄宿舎を運営する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ※鴨川中（1～2月・9名入寮）</p> <p>7節 賃金 185 千円（寄宿舎調理員 1名）</p> <p>11節 需用費 560 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費・光熱水費 291 千円 ・賄材料費 216 千円ほか <p>12節 役務費 9 千円（クリーニング代ほか）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 2 千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>冬季期間寄宿舎を運営することにより、生徒の通学の負担軽減が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】へき地児童生徒援助費補助金 212千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	【雪害関連】小学校施設修繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	2	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,294	9,613				5,529		4,000		84		
事業の目的											
平成29年1月～2月の大雪で被災した学校施設の復旧を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 設計監理委託料 819千円 15節 工事請負費 災害復旧工事 8,794千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>災害復旧を行うことで、児童・生徒に良好な教育環境を提供・維持することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】教育施設災害復旧費負担金 5,529千円 【地方債】教育施設災害復旧事業債 4,000千円</p>											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	【雪害関連】中学校施設修繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	2	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,327	1,287				392		700		195		
事業の目的											
平成29年1月～2月の大雪で被災した学校施設の復旧を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 設計監理委託料 99千円 15節 工事請負費 災害復旧工事 1,188千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>災害復旧を行うことで、児童・生徒に良好な教育環境を提供・維持することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】教育施設災害復旧費負担金 392千円 【地方債】教育施設災害復旧事業債 700千円</p>											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校運営（総務）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校管理費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
255,843	254,732				85,758		168,900		74		
事業の目的											
小学校の教室間仕切壁改修・トイレ設備の洋式化により児童の学習環境の改善を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 設計監理業務等 11,230千円</p> <p>15節 工事請負費 243,502千円</p> <p>教室間仕切壁改修工事 河北小学校</p> <p>トイレ改修工事 河北小学校、上北条小学校、成徳小学校、社小学校、高城小学校</p> <p>【事業の成果】</p> <p>可動式間仕切を固定壁にし、防音効果を向上することができた。</p> <p>校舎トイレのバリアフリー化、便器の洋式化し、学習環境を改善することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】国庫支出金 学校施設環境改善交付金 85,758千円</p> <p>【地方債】 学校教育施設等整備事業債 168,900千円</p>											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	成徳小学校耐震補強事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	4	学校建設費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
43,094	37,856						24,200		13,656		
事業の目的											
児童及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 監理業務（外構整備） 1,566千円</p> <p>15節 工事請負費（外構整備） 36,290千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>快適かつ耐震基準を満たした安全性の高い施設が整備された。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 緊急防災減災事業債 24,200千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（総務）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	3	学校管理費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
160,090	149,513				50,333		99,100		80		
事業の目的											
中学校のトイレ設備の洋式化により生徒の学習環境の改善を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 設計監理業務 9,288千円</p> <p>15節 工事請負費 140,225千円</p> <p>トイレ改修工事 東中学校、西中学校、久米中学校、鴨川中学校</p> <p>【事業の成果】</p> <p>校舎トイレのバリアフリー化、便器の洋式化をし、教育環境を改善することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】国庫支出金 学校施設環境改善交付金 50,333千円</p> <p>【地方債】 学校教育施設等整備事業債 99,100千円</p>											

担当課	教育総務課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	小学校災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	5	教育施設災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
319,316	256,063				132,475		122,400		1,188		
事業の目的											
鳥取中部地震により被災した小学校施設を修繕し、修復するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 修繕料 507千円</p> <p>13節 委託料 設計監理業務 32,098千円</p> <p>15節 工事請負費 223,458千円</p> <p>小学校13校の災害復旧工事</p> <p>【事業の成果】</p> <p>復旧工事等により、早期に学校を運営することが可能となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】国庫支出金 公立学校施設災害復旧事業費国庫負担金 132,475千円</p> <p>【地方債】 教育施設災害復旧事業債 122,400千円</p>											

担当課	教育総務課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	中学校災害復旧事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	5 教育施設災害復旧費（繰越明許）	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
217,937	178,664			106,232		71,400		1,032
事業の目的								
鳥取中部地震により被災した中学校施設を修繕し、修復するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 修繕料 238千円</p> <p>13節 委託料 工事設計監理業務 17,243千円</p> <p>15節 工事請負費 161,183千円 中学校5校の災害復旧工事</p> <p>【事業の成果】</p> <p>復旧工事等により、早期に学校を運営することが可能となった。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】国庫支出金 公立学校施設災害復旧事業費国庫負担金 106,232千円</p> <p>【地方債】教育施設災害復旧事業債 71,400千円</p>								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,262	12,243					2		46	12,195		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の教育課題解決を図るため、審議会を開催するもの。 ・本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒の育成を図るため、「菜の花プロジェクト」を継続実施するもの。 ・児童生徒の不登校状態の改善を図るもの（中部子ども支援センター）。 ・教職員の資質向上推進を図るもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 397千円 倉吉市学校教育審議会2回、倉吉市青少年問題対策協議会3回開催</p> <p>4節 共済費 38千円 社会保険料</p> <p>8節 報償費 131千円 菜の花プロジェクト、中学校区合同研修会等講師謝金</p> <p>9節 旅費 147千円 先進地視察等</p> <p>11節 需用費 705千円 消耗品費、印刷製本費(学校教育関係要覧)等</p> <p>14節 使用料及び賃借料 221千円 公用車借上料</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 10,596千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中部子ども支援センター負担金 3,775千円 ・学校業務支援システム負担金 6,810千円 ・中部地区教科用図書採択協議会負担金 11千円 <p>27節 公課費 8千円 自動車重量税</p> <p>【事業の成果】</p> <p>菜の花プロジェクトを継続実施し、児童生徒の本市への愛着を深めた。県内小中学校に同一システムを導入したことにより、自治体の枠を越えて学校業務の効率化及び児童生徒への指導の充実が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】教科指導法研究事業費委託金 2千円</p> <p>【その他】「くらし風土記」有償頒布 44千円 公文書又は保有個人情報の開示に要する費用 2千円</p>											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,126	963								963		
事業の目的											
次世代を担う子どもたちに対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 963千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年劇場巡回公演（関金小6/22） 310千円 ・青少年劇場小公演（明倫小・上小鴨小11/6） 216千円 ・芸術鑑賞教室（小鴨小11/16） 437千円 <p>【事業の成果】</p> <p>本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、文化芸術への親しみや豊かな心を育むことができた。また、この経験を授業や音楽会等に生かすことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	スクールソーシャルワーカー活用										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
4,156	3,266			2,177			1,089				
事業の目的											
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、社会福祉士等の資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>7節 賃金 3,221千円 雇用人数3名</p> <p>9節 旅費 45千円 不登校児童生徒に係る先進地視察(岡山県総社市)等</p> <p>【事業の成果】</p> <p>不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、スクールソーシャルワーカーを3名雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行い、学級担任が一人で問題を抱え込まず、学校全体がチームとして支援する体制づくりが推進できた。また、児童生徒の支援について関係機関と連携・協議し対応することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金 2,177千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	人権同和教育推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
2,564	2,080						2,080				
事業の目的											
本市学校教育における人権同和教育のより一層の推進に資するため、本市が制定した「第4次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力を育成することをめざす。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 1,358千円 PTA及び教職員人権同和教育研修会、地区学習会等講師謝金</p> <p>11節 需用費 467千円 校内研修、地区学習会等消耗品費：ファイル、インク等</p> <p>13節 委託料 225千円 人権同和教育委託料45,000円×5中学校区</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 30千円 中部地区人権教育懇談会負担金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>小中学校教職員や保護者の人権同和教育啓発事業・地区学習会推進事業を展開し、人権同和教育のより一層の推進を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	元気はつらっプラン										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,080	19,077							18,000	1,077		
事業の目的											
特別支援学級に限らず、通常学級にも配慮を要する児童生徒が多数在籍し、その数は増加の一途をたどっている。小中学校に「元気はつらっプラン教員補助職員」を配置し、個別の対応によって児童生徒が落ち着いて学習、生活できるようにするもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 元気はつらっプラン教員補助職員18名 4節 共済費 176千円(社会保険料18名) 7節 賃金 18,901千円 【事業の成果】 市内16小中学校（北谷小、灘手小以外）に臨時職員を1名ずつ（河北小、小鴨小に2名ずつ）配置し、子どもたち一人ひとりにきめ細やかな支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 18,000千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	ふるさと鳥取見学（県学）支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
281	184					184			0		
事業の目的											
鳥取県の将来を担う子ども達が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科学習において、県の財産である素晴らしい自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場などを広く見学できるよう支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 14節 使用料及び賃借料 184千円 バス借上料 ・北谷小学校（10/5 5年生児童7名、6年生児童10名参加） 32千円 見学先：境港水産事務所、妻木晩田遺跡 ・小鴨小学校（10/24 5年生児童81名参加） 78千円 見学先：鳥取栽培漁業センター、鳥取県立博物館、NHK鳥取放送局 ・上小鴨小学校（10/24 5年生児童23名、6年生児童16名参加） 32千円 見学先：鳥取県庁、知事公邸、災害対策本部、鳥取県警本部通信司令室 ・小鴨小学校（10/26 6年生児童56名参加） 42千円 見学先：妻木晩田遺跡、水木しげるロード、海とくらしの資料館 【事業の成果】 鳥取県の将来を担う子どもたちが、県の財産である素晴らしい自然環境、公共施設、建造物等を見学したことにより、鳥取県について理解と関心を深めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】ふるさと鳥取見学（県学）支援事業費補助金 184千円											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	土曜授業実施事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
500	442			442			0
事業の目的							
<p>倉吉市教育振興基本計画の学校教育分野の重点施策⑤「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」に掲げるとおり、子ども達が倉吉に自然や歴史、文化などに誇りと愛着を持てるよう、地域の特色を生かし人材や歴史、自然等の財産を基に、子ども達が倉吉を「知る・楽しむ・育む」ことのできる取組として土曜授業を活用する。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 8節 報償費 139千円 小中学校外部講師謝金 11節 需用費 303千円 学習教材に係る消耗品等 <土曜授業開設日：5月27日、7月1日、9月30日、11月11日、1月20日></p> <p>【事業の成果】 「ふるさと学習」を実施し、倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成（くらよし風土記の活用等）や、保護者や地域の方の参画の機会にもなり、開かれた学校づくりの推進となっている。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】土曜授業等実施支援事業費交付金 442千円							

担当課	学校教育課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	適正配置準備						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
454	373						373
事業の目的							
<p>適正配置について保護者、市民等の理解を深めるため、市民シンポジウムを開催する。小学校適正配置協議会を立ち上げ、統合を推進していく。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 11節 需用費 集合学習 社会福祉協議会バス燃料費 1千円 14節 使用料及び賃借料 372千円 ・適正配置全体説明会 4/22開催 会場使用料 25千円 ・集合学習輸送バス11回分 自動車借上料 347千円</p> <p>【事業の成果】 全体説明会では、今後の取り組みである「適正配置協議会」について具体的な説明をするとともに、市財政・総合計画について担当課より説明し理解を深めた。 集合学習では、適正配置対象校が相互に行き来しながら、互いの学習成果を交換したり、それぞれの地域性を理解したりするなど、たくさんの方で教育活動を展開することができ、親交を深めることもできた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校理科教育パワーアップ事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
500	499			499				0			
事業の目的											
優れた指導力を有する教員を配置した拠点校を中核とし、公開授業や教員研修の実施、教育研究団体との連携を通し、小学校理科における教師の授業力向上を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 191千円 パワーアップ事業研究会指導助言者謝金（5/26・8/9・9/19開催）</p> <p>9節 旅費 68千円 先進地視察旅費「第80回教育実践指導研究会・東京」</p> <p>11節 需用費 240千円 参考図書、書籍・理科消耗品等</p> <p>【事業の成果】</p> <p>実験や観察をする時間をしっかり確保することで、主体的に学習に取り組む児童の姿が見られるようになった。担任が本事業による加配教員とともに理科授業を行うことで、理科の学習の楽しさを感じる児童が増え、その成果を授業研究会で発表した（公開学習）。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 小学校理科教育パワーアップ事業費交付金 499千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	幼保小連携推進モデル事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
600	458			458				0			
事業の目的											
幼児期の育ちを小学校へ円滑に接続するため、接続期のカリキュラムの作成・実践等を通して、幼児教育・保育と小学校教育をつなぐ取組を進めるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 48千円 幼保小連携推進担当者会講師謝金（9/5 奈良学園大学教授）</p> <p>9節 旅費 16千円 幼保小連携推進モデル事業視察等</p> <p>11節 需用費 386千円 図書購入、教材作成・交流活動材料費、印刷製本費等 「小学校入学に向けて」リーフレット印刷配布 3,000枚</p> <p>14節 使用料及び賃借料 8千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>幼児・児童の実態から課題を把握し、課題解決のために連携の強化が図られた。年間交流計画を作成し見通しを持った交流ができつつある。また保育所・幼稚園・小学校の連携の中で、小学校区での共通実践を行うことで、同じ視点で子どもたちの育ちをつなごうとする教職員の意識が高まった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 幼保小連携推進モデル事業費補助金 458千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	地域学校協働活動推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,173	1,582					1,055			527		
事業の目的											
幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生する活動を推進するもの。まち全体で地域の将来を担う子供たちを育成するとともに地域のコミュニティの活性化を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 913千円 地域コーディネーター活動謝金・地域学校委員会講師謝金 11節 需用費 542千円 地域学校委員会消耗品・ボランティアグッズ等 12節 役務費 127千円 ボランティア保険 350円×363人分 【事業の成果】 次代を担う子どもに対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、学校と地域・保護者が協働して取組を推進することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 1,055千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	地域未来塾事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,200	958					665			293		
事業の目的											
経済的な理由や家庭の事情により家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生への地域と学校の連携・協働による学習支援											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 893千円 学習指導者謝金（はばたき教室34回、交流プラザ教室28回） 11節 需用費 65千円 学習教材等消耗品 【事業の成果】 はばたき人権文化センター（毎週木曜日、生徒数22名、指導者：教員OB6名・地域2名）、倉吉交流プラザ（毎週土曜日、生徒数22名、指導者：教員OB3名、大学生3名）で実施。主に中学3年生を対象に学習支援を行い、それぞれの生徒の進路先を決めることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 665千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教科指導法研究事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,309	3,216					3,216			0		
事業の目的											
通常の学級において発達障害の可能性のある児童生徒が、学習上つまづくポイントを教科毎に明らかにし、効果的な教科指導の在り方について調査研究を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 2,552千円 非常勤職員報酬費 教科教育スーパーバイザー1名雇用 4節 共済費 416千円 社会保険料 8節 報償費 202千円 指導者研修会講師謝金(5/19、7/18、11/27) 9節 旅費 30千円 管内旅費 11節 需用費 16千円 消耗品費											
【事業の成果】 発達障がい支援アドバイザーが小学校1年生担任や特別支援教育担当教職員と連携し、困り感のある児童生徒に対し効果的な指導・支援方法について助言を行い、授業改善や個別指導に活かすことができた。また、体幹についても研究の取り組みを行い、児童の体幹の働きと重要性についても助言を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】教科指導法研究事業費委託金 3,216千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	防災教育安全教育総合支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,971	1,760					1,760			0		
事業の目的											
防災教育を中心とした安全教育の指導方法や教育手法の開発・普及、通学時を含めた学校における児童生徒等の安全確保体制の構築・普及、外部の専門家による指導・助言等を行うことにより、学校における安全教育・安全管理の充実を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 233千円 学校安全教育推進委員会、地域防災訓練・防災学習等講師謝金 9節 旅費 268千円 実践的安全教育研修会1/26、先進校視察(9/1東京都西新宿小学校)等 11節 需用費 616千円 避難所運営に係る消耗品(コーンセット・メガホン・避難所用間仕切り等) 18節 備品購入費 643千円 防犯用カメラ・緊急地震速報機 ・地域防災訓練、交通安全に関する学習(9/30上小鴨小・成徳小、10/26河北小等) ・防災学習教材「防災リーフレット」作成4,400部											
【事業の成果】 学校防災アドバイザー、警察署員等の専門的で分かりやすい講話や指導助言により、児童生徒のみならず教職員、保護者等の防災・交通安全に対する意識がより高まった。また、土曜日授業を活用した「防災・安全教室」等では、親子で一緒に学ぶことができたことにより家に帰ってから家族で防災・交通安全について話す機会ができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】防災教育安全教育総合支援事業費委託金 1,760千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校運営 (学校)										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
65,217	64,107					288			63,819		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・適正な就学を図るための就学指導委員会を開催する。 ・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置する。 ・学校図書館司書を全小学校へ配置し、図書館の機能充実を図る。 ・情報教育指導員を配置する。 ・35人学級実施、複式学級解消のための教員を加配し、生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応を図る。 											
事業の実績、成果 (振り返り、効果 等)											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 30,779千円 非常勤職員報酬 学校図書館司書/校医・歯科医・薬剤師/情報教育指導員</p> <p>4節 共済費 4,201千円 社会保険料</p> <p>8節 報償費 432千円 金管バンド指導者謝金(合計575.5時間×750円)</p> <p>9節 旅費 25千円 図書館司書等管内旅費</p> <p>11節 需用費 25千円 消耗品費</p> <p>12節 役務費 46千円 郵便料、手数料</p> <p>13節 委託料 3,347千円 関金小学校スクールバス運行管理業務、眼科・耳鼻科検診委託</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 211千円 修学旅行引率教職員費用負担金</p> <p>26節 寄附金 25,000千円 教員加配費用協力金</p> <p>・少人数学級協力金：2,000千円×5学級(小鴨小3・4・5年、河北小4・5年)</p> <p>・複式学級解消：5,000千円×3学級(北谷小5・6年、灘手小2-3年、4-5年)</p> <p>27節 公課費 41千円 スクールバス重量税</p> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉市が設置する小学校13校について、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り児童・教職員の良好な教育環境を確保した。</p>											
主な特定財源 (名称、金額 等)											
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 288千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校教育研修										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,158	3,943								3,943		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・諸検査の実施及び診断により、学力向上を目指す。 ・宿泊訓練のバス代経費の助成により、保護者の経済的負担軽減を図る。 ・喫煙の弊害を指導することにより、喫煙防止を図る。 											
事業の実績、成果 (振り返り、効果 等)											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 54千円 小中学生のための喫煙防止教育講師謝金</p> <p>11節 需用費 1,890千円 知能検査・全国標準学力検査等用紙代</p> <p>12節 役務費 1,646千円 知能検査・全国標準学力検査等診断料</p> <p>14節 使用料及び賃借料 353千円 宿泊訓練バス借上料</p> <p>【事業の成果】</p> <p>諸検査の実施及び診断により、学力や周りの児童との関係について実態把握するとともに、その後の教育実践の検討材料となった。また、宿泊訓練のバス代補助を行い保護者の経済的負担を軽減した。</p>											
主な特定財源 (名称、金額 等)											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	初等教育研究										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,293	3,188								3,188		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 各教育関係団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。 各学校が児童や地域の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 109千円 消耗品費</p> <p>14節 使用料及び賃借料 823千円 中部・県水泳大会、県陸上大会バス借上料</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 2,256千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育研究等負担金（中部小学校体育連盟負担金等） 161千円 教育研究会等補助金（倉吉市創意と特色ある学校づくり推進事業等） 2,095千円 <p>【事業の成果】</p> <p>各教育団体に対する支援を行い、教育団体の取組の充実が図れた。また、各大会派遣費の保護者負担を軽減した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校図書館ネットワーク事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,316	6,941								6,941		
事業の目的											
<p>学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とする。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>12節 役務費 553千円 学校図書システムサポート、ウイルス対策ソフトライセンス</p> <p>13節 委託料 5,304千円 電算システム移行委託料</p> <p>14節 使用料及び賃借料 1,084千円 システム機器借上料等</p> <p>【事業の成果】</p> <p>学校図書館のコンピュータによる貸し出しや蔵書管理が可能となり、利便性が向上した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	中学校運営 (学校)							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 3	中学校費	目 1	学校管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
25,639	24,991							24,991
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> ・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置し、学校における保健管理に関する専門的事項に関し、文部科学省令で定める準則により技術及び指導に従事する。 ・学校図書館司書を全中学校に配置し、図書館の機能充実を図る。 ・35人学級実施のための教員を加配し、生徒一人一人の個に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応を図る。 								
事業の実績、成果 (振り返り、効果 等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 10,764千円 非常勤職員報酬：学校図書館司書／校医・歯科医・薬剤師</p> <p>4節 共済費 1,474千円 社会保険料</p> <p>7節 賃金 195千円 外国語支援員1名 (河北中学校)</p> <p>9節 旅費 9千円 図書館司書管内旅費</p> <p>13節 委託料 45千円 眼科検診委託料</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 504千円 修学旅行引率教職員費用負担金</p> <p>26節 寄附金 12,000千円 教員加配費用協力金 ・2,000千円×6名(西中2名:2・3年、久米3名:2・3年/学級数に応じて1名増、河北中1名:3年)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉市が設置する中学校5校について、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り生徒・教職員の良好な教育環境を確保した。</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	学校教育課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	中学校教育研修							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
5,245	4,828							4,828
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学力実態を測り、学力向上を推進するため諸検査を実施するもの。 ・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため集団適応検査を実施するもの。 ・喫煙の弊害と性への正しい理解を図り、心身ともに健康な生徒の育成を目指して外部講師招へいを行うもの。 ・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。 								
事業の実績、成果 (振り返り、効果 等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 130千円 喫煙防止教育、性教育講座、キャリア教育講演会等講師謝金</p> <p>11節 需用費 1,606千円 知能検査・全国標準学力検査等用紙代</p> <p>12節 役務費 1,650千円 知能検査・全国標準学力検査等診断料、職場体験活動賠償責任保険料</p> <p>13節 委託料 1,029千円 学力到達度調査業務</p> <p>14節 使用料及び賃借料 413千円 宿泊訓練バス借上料</p> <p>【事業の成果】</p> <p>諸検査の実施及び診断により、学力や周りの生徒との関係について実態把握するとともに、その後の教育実践の検討材料となった。また、宿泊訓練のバス代補助を行い保護者の経済的負担を軽減した。</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	学校教育課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校教育研究									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,137	8,682							8,682		
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> 各教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。 各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進する。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 14節 使用料及び賃借料 5,027千円 ・中部総体 1,381千円・県総体 1,584千円・中部地区新人戦 1,120千円 ・中部文化祭 356千円・駅伝中部、県大会293千円・吹奏楽、合唱県大会 293千円 19節 負担金補助及び交付金 3,655千円 ・教育研究等負担金（県中学校体育連盟生徒負担金等）798千円 ・教育研究会等費補助金（倉吉市創意と特色ある学校づくり推進事業等）2,857千円 【事業の成果】 各教育団体に対する支援を行い、教育団体の取組の充実が図れた。また、大会派遣費の保護者負担を軽減した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	学校教育課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校図書館ネットワーク事業									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,815	2,670							2,670		
事業の目的										
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とする。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 12節 役務費 213千円 学校図書システムサポート、ウイルス対策ソフトライセンス 13節 委託料 2,040千円 電算システム移行委託料 14節 使用料及び賃借料 417千円 システム機器借上料等 【事業の成果】 学校図書館のコンピュータによる貸し出しや蔵書管理が可能となり、利便性が向上した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	語学指導等外国青年招致										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,609	20,176							1,712	18,464		
事業の目的											
外国青年を招致し、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 14,520千円 非常勤職員報酬：英語指導助手4名 4節 共済費 2,181千円 社会保険料 9節 旅費 58千円 管内旅費（通勤手当・出張旅費） 11節 需用費 25千円 消耗品費 14節 使用料及び賃借料 3,008千円 建物借上料 19節 負担金補助及び交付金 384千円 ・外国青年傷害保険負担金 96千円 ・自治体国際化協会負担金 288千円 【事業の成果】 小学校、中学校で教員を補佐し、外国人補助教員が主に英会話の指導にあたった。英語を母語とする外国人が指導することで生きた英語を子どもたちに伝えること、慣れ親しませるができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】建物借上個人負担金 1,712千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	心の教室相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,173	3,461								3,461		
事業の目的											
生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気軽に相談しストレスを和らげたりするため第三者的な存在となり得る「心の教室相談員」を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 7節 賃金 3,461千円 「心の教室相談員」を5校全中学校に配置（週4日・1日5.5時間勤務） 【事業の成果】 悩み等を気軽に相談できる環境を整えることにより生徒のストレスを和らげ、生徒指導上の諸問題を改善することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	運動部活動外部指導者活用										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
624	618				309				309		
事業の目的											
中学校の運動部活動において、地域の専門的指導者を派遣して運動部活動と地域社会との連携を進め、運動部活動の活性化を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 600千円 外部指導者謝金 9節 旅費 6千円 指導者研修会旅費 12節 役務費 12千円 外部指導者スポーツ保険料 外部指導者7名：東中(ソフトボール、バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール) 西中(バドミントン) 久米中(卓球男子・女子)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>教員が不慣れな競技などの指導を一人で抱え込まなくてもよくなり、教員の負担軽減につながった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】運動部活動外部指導者活用事業費補助金 309千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校郷土読本「くらよし風土記」作成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
994	972								972		
事業の目的											
総合的な学習、土曜授業のふるさと学習等で「くらよし風土記」を活用し、郷土を大切に思う心を醸成させる。鳥取県中部地震の内容を盛り込むことで震災も教訓にさせている。どこにいても倉吉と繋がっていて郷土を大切に思い貢献する意識を持たせる効果が期待され、卒業後も郷土倉吉を語ることのできる必携の一冊となる。新1年生に配付する予定部数が不足するため作成するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 972千円 印刷製本費 「くらよし風土記」1,000部作成</p> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉の歴史、地理、自然、文化、人物など社会科、総合的な学習、土曜授業等で「くらよし風土記」を活用し、学習した。生徒は倉吉の自然や歴史、文化などに関心を持ち、倉吉を「知る・楽しむ・育む」取組を推進することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	社会教育総務						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 1	社会教育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
18,887	17,921						17,921
事業の目的							
生涯学習全般についての助言、会議（社会教育委員協議会、公民館管理委員長会）を開催するもの。 公民館長の配置、職員の研修を行い、各地域の生涯学習内容の充実を図るもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 報酬 15,688千円 ・社会教育委員報酬（12人 社会教育委員協議会 3回開催） 135千円 ・公民館長報酬（13館 13人） 15,553千円 公民館長会及び館長研修会9回、主事研修会9回、全体研修1回、初任者研修1回 共済費 1,758千円 報償費 60千円 旅費 116千円（公民館長費用弁償96千円 ほか） 需用費 181千円（消耗品費122千円 ほか） 役務費 1千円 使用料及び賃借料 45千円（機械借上料） 負担金補助及び交付金 64千円（負担金） 公課費 8千円 【事業の成果】 ・社会教育委員協議会で研修や情報交換を行い、委員の率直な意見を今後の社会教育の参考とした。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	生涯学習課	施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	成人式						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 1	社会教育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,551	1,197						1,197
事業の目的							
多くの市民で新成人をお祝いする成人式を開催するもの。「新成人から感謝を伝えよう」をテーマに新成人等有志で実行委員会を構成し企画運営する。中学生のボランティア参加を呼びかけ、将来の実行委員の育成につなげる。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 報償費 13千円（公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会ほか） 需用費 362千円（印刷製本費295千円（記念写真・しおり）ほか） 役務費 193千円（通信運搬費：記念写真郵送） 委託料 468千円（成人式運営委託） 記念品（マグカップ）、成人式企画（チェキコーナー、メッセージボード、合唱）、企画会議等 実行委員18人、実行委員会5回 新成人参加者361人（対象者478人／参加率75.5%）、来賓・一般参加者248人 中高生ボランティア45人 実行委員会OB6人 使用料及び賃借料 161千円（会場借上料：倉吉未来中心） 【事業の成果】 ・実行委員会企画で「倉吉まち・ひと・しごと総合戦略」をとりあげ、クイズ形式で概要を周知するとともに、将来の倉吉市の人口減少を伝え、「我々若者が力を合わせて倉吉を活気づけよう」と呼びかけた。また、会場全体で「旅立ちの日」を合唱し、成人としての決意、地元への想いを全体で共有した。実行委員会OBの協力者が増え、企画会議や当日の運営など実行委員をサポートするなど実行委員経験者の連携に繋がってきた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	生涯学習推進							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 2	成人教育費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
207	103						103	
事業の目的								
様々な専門知識や技術を習得された方々を人材銀行に登録し、子ども会や自治公民館など市内の地域活動団体等が主催する諸活動、学級講座等に講師として派遣することで、学習活動を支援するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> 報償費 96千円 ・人材銀行派遣事業（登録97人 派遣24回・派遣者24人） 報償金 96千円 地域の諸活動や学級・講座に登録者を派遣、講座等参加者 781人 需用費 7千円（消耗品費） <p>【事業の成果】</p> ・専門的知識を持った方の指導者登録の拡大に努め、登録者の充実を図った。（新規登録者4人） ・ホームページや市報での啓発に努めた。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	成人教育							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 2	成人教育費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
544	470					99	371	
事業の目的								
市民の高度な学習要求に対応し、鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座や生涯学習講座等により専門的な学習機会を提供するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> 報償費 87千円 女性連絡会開催（代表者会1回・中学校区活動4回・全体研修1回、参加者167人） 生涯学習講座（座学4回・市内研修1回、参加者延べ327人） 生涯学習講座・若者講座（市単独予算1回、20人） 需用費 30千円（消耗品費） 使用料及び賃借料 3千円（会場借上料） 委託料 350千円 鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座委託料（5回、参加者延べ423人） <p>参考：鳥取大学総合メディア基盤センター連携パソコン講座（5回、参加者延べ26人） 生涯学習講座・若者講座（県民カレッジ講座3回、参加者延べ114人）</p> <p>【事業の成果】</p> ・生涯学習講座は「1300年目を楽しむ」と題し、関金温泉ほか市に関わるテーマを学習する機会を提供。 ・県教委と連携し、若者を対象とした連続講座を実施。 ・鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座は中部地震の経験から「笑顔で支え合う・思いやる」を総合テーマとし、地域で寄り添い、助け合うためにできることは何か学び考えた。 ・鳥取大学総合メディア基盤センターと連携しパソコン講座を開催し、実践的な学習機会を確保した。								

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	【一部新規】公民館管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
114,030	109,819							43	109,776		
事業の目的											
住民が気軽に集い継続して学習できる環境を備えるよう地区公民館の維持管理運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 需用費 4,065千円（修繕料3,905千円 ほか） ・各地区公民館修繕・保守 灘手公民館雨漏修繕238千円、上小鴨公民館屋根雨漏修繕1,305千円、 北谷公民館空調取替432千円、西郷公民館空調取替200千円、明倫公民館空調機取替1,512千円 他 計3,905千円 委託料 105,375千円 ・公民館管理運営委託（13地区公民館 公民館の管理運営を委託） （管理費・人件費・事業費・管理委員会費） 101,518千円 [各公民館指定管理料] 上北条7,563千円、上 井9,353千円、西 郷7,233千円、上 灘9,138千円、成 徳7,937千円 明 倫8,037千円、灘 手7,777千円、社 7,756千円、北 谷6,813千円、高 城7,233千円 小 鴨8,047千円、上小鴨7,970千円、関 金6,661千円 [その他委託料] 公民館定期点検委託940千円、消防設備管理委託701千円、清掃業務委託 2,216千円 使用料及び賃借料 379千円（機械借上料（AED））											
【事業の成果】 ・老朽化により機能不全に陥った空調機の取替及び突発的に生じた雨漏りの修繕を実施した。 ・学習の拠点、地域づくりの核として各種団体と連携しながら公民館の役割を果たすことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	公民館活動										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,522	1,280								1,280		
事業の目的											
地域における多様な生涯学習活動を推進するため、地域課題や現代的課題に関する学習機会を地域住民に提供し、住民が主体となって企画・運営を行い、中長期的な視野で課題を解決する「研究指定事業」として開催するもの。 地区公民館の日頃の活動・学習の成果を広く市民に発表する「公民館まつり」を開催するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 委託料 1,280千円 ・公民館まつり委託料（作品展・公民館活動発表） 570千円 ・公民館研究指定事業委託料（13公民館） 710千円											
【事業の成果】 ・公民館まつりを通して、日頃の公民館での活動、学習成果を広く市民に周知した。 ・地域の課題や現代的課題を解決することを目的とした研究指定事業を実施し、課題を解決する学習を通して地域住民が主体的に学習する機会を提供することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める							
事業名	青少年教育									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,562	3,442						3,442			
事業の目的										
<p>青少年の健全育成を図るため、青少年育成協議会、鳥取県民会議、子ども会連絡協議会、少年補導センターとの連携・支援を図るもの。</p> <p>「中部ものづくり道場（鳥取大学・鳥取県連携）」支援により指導者の養成と子どもたちのものづくり体験機会の充実を図るもの。</p>										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>報償費 54千円 需用費 19千円（消耗品費） 委託料 589千円 ・青少年育成協議会委託料（13地区各45千円、青少年育成鳥取県民会議4千円） 589千円 子ども会リーダー研修会（2回 参加者延75名） 子ども会指導者・育成者研修会（1回 参加者25名） 使用料及び賃借料 95千円（バス借上料） 負担金補助及び交付金 2,685千円 ・倉吉地区少年補導センター負担金（少年補導事業の支援、市町負担分の2/3を負担） 2,284千円 評議員会2回、運営委員会5回、街頭補導毎週実施 ・中部ものづくり道場負担金（鳥取大学・鳥取県連携）401千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>・青少年の健全育成に必要な事業を各地域ごとに取り組み、地域性を活かした事業を展開した。 ・少年の非行防止を目指して小中高の教員と地域住民が連携し、下校時やイベント時など巡回による啓発活動を行った。 また、青少年のインターネット端末機の利用に関する意識を高めるため、ペアレンタルコントロールの街頭啓発を行った。</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	生涯学習課	施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める							
事業名	放課後子ども教室推進									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,817	2,838			1,869			969			
事業の目的										
<p>倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成を図るため、地域の方々の参画を得て各地区に安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の特色を生かした文化・スポーツ活動、交流活動を推進するもの。</p>										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>報償費 1,923千円 需用費 170千円（消耗品費） 役務費 467千円（保険料430千円ほか） 使用料及び賃借料 278千円（バス借上料260千円ほか）</p> <p>子どもいきいきプラン（放課後、土日、休業日） 13地区127回、参加3,616人 上北条3回55人、上井5回269人、西郷18回414人、上灘9回346人、成徳15回499人、 明倫9回45人、灘手3回66人、社6回203人、北谷6回292人、高城8回98人、 小鴨10回513人、上小鴨6回174人、関金29回642人（内まなび教室21回419人） 関金わくわく教室（放課後、土日、休業日） 16回、参加288人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>・放課後、土日、長期休業日における子どもたちの安心・安全な居場所づくりと体験活動を通して、親子及び異世代交流を図った。 ・関金地区で平日の放課後に宿題支援を行う「まなび教室」を開催し、地域の人材を活かした取り組みを実施した。 ・児童館との連携事業「関金わくわく教室」を関金児童館で開催した。</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 1,869千円										

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	社会体育総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
785	605								605		
事業の目的											
スポーツ振興に係る総務事務費経費											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 需用費 160千円（消耗品費 82千円 ほか） 使用料及び賃借料 445千円（公用車リース料 363千円 ほか）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	学校体育施設開放										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,399	1,338								1,338		
事業の目的											
地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を有効利用し、市内の小学校（13校）と中学校（5校）の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会へ運営委託するもの。 委員会で利用調整や鍵の管理、「住民スポーツの日」企画実施、トイレトペーパー・体育館用ワックス補充等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 委託料 1,338千円 ・学校体育施設開放企画運営委託料 1,338千円 企画運営委員会 18校（16委員会） 【事業の成果】 ・地域住民のスポーツ活動の場として学校の体育施設を広く住民に開放することで、地域スポーツの振興を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	生涯スポーツ振興										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
520	309							309			
事業の目的											
生涯スポーツの普及促進を図るため、各地区でスポーツ教室を実施し、スポーツ活動参加への動機づけ並びに継続活動の基盤となる仲間づくりを図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 報償費 173千円（スポーツ教室講師謝金） 需用費 136千円（スポーツ教室教材費等） スポーツ教室 ファミリーバドミントン・ふらばーるボールバレー・ノルディックウォーク等 13教室・全41回開催・参加734人 【事業の成果】 ・スポーツ教室を地区公民館単位で実施。それぞれに親しみやすい内容等工夫を凝らして開催しており、健康の保持増進に対する住民の意識が高まってきている。スポーツ活動参加への動機付けと活動継続のための仲間づくりとなった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	くらよし女子駅伝競走大会										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
5,143	5,143							5,143			
事業の目的											
南部忠平杯第32回くらよし女子駅伝競走大会（1チーム5区間21.0975km）を開催し、市民のスポーツ活動への意識高揚を図るとともに、スポーツを通じた地域活性化を図るもの。 新日本海新聞社に開催業務を委託し、運営業務の効率化・経費の軽減を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 委託料 5,143千円 ・南部忠平杯第32回くらよし女子駅伝競走大会委託料 97チーム参加 5,143千円 【事業の成果】 ・参加チーム数は27年度105チーム・28年度94チーム・29年度97チームと毎年多数のチームが参加し、スポーツを通じた地域活性化が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	【一部新規】社会体育振興						
会計・予算科目	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,610	8,349						8,349
事業の目的							
<p>スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を開催するもの。 地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上を図るため、研修会（講習会・実技研修・ニュースポーツ交流会他）を実施する。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 報酬 1,685千円（スポーツ推進委員報酬） スポーツ推進委員51人 研修会・各種大会協力8回 報償費 150千円 旅費 51千円 需用費 71千円（スポーツ推進委員ユニフォーム） 役務費 103千円（93千円（保険料）、10千円（広告料）） 使用料及び賃借料 14千円（器具借上料） 負担金 126千円 ・負担金：県体育協会負担金 24千円 ・鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金 77千円 ほか 補助金 6,149千円 ・補助金：桜杯争奪相撲選手権大会事業補助金 212千円 桜相撲大会（28校選手218人） 倉吉市体育協会補助金 3,157千円 体育団体の育成（体育協会23団体、スポーツ少年団19団） 市民体育大会の開催 競技数：16競技（うち1競技は施設利用停止のため中止） 参加人数：1,728人 全国大会出場費補助金 1,588千円 児童生徒の参加費補助 22件 日本海競争駅伝補助金 972千円（127チーム） 全日本クイックシューティング選手権大会補助金 200千円 ほか</p> <p>【事業の成果】 ・「生涯スポーツ社会」の構築を目的として市民体育大会（市・教育委員会・体協共催）を開催するとともに、上位チームを県民スポレク祭に派遣した。 ・各種スポーツ団体の育成、支援及び青少年の心身の健全育成、競技力の向上を図るため日本海駅伝競走大会、桜相撲大会等の開催、運営を支援した。 ・全国的な規模のスポーツ競技大会に参加する児童生徒の参加費を補助し活動を支援した。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	【一部新規】体育施設維持管理						
会計・予算科目	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
28,500	20,462		9,372		6,000	155	4,935
事業の目的							
<p>利用者が安心安全に利用できるよう体育施設等の老朽化・経年劣化による不良箇所の修繕・整備を行うとともに、必要な備品を整備する。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 需用費 2,004千円（修繕料：市営武道館堅樋修繕業務 1,512千円 ほか） 役務費 275千円（手数料：射撃場法面崩壊に伴う地質調査業務 97千円 ほか） 委託料 175千円 ・倉吉市立西中学校グラウンド照明自家用電気工作物保安管理委託業務 67千円 ・倉吉市立久米中学校グラウンド照明自家用電気工作物保安管理委託業務 108千円 使用料及び賃借料 58千円 原材料費 39千円 工事請負費 17,911千円 ・市営陸上競技場上流排水路改修工事 16,917千円 ・市営関金野球場本部席エアコン取り付け工事 994千円</p> <p>【事業の成果】 施設の改修・整備をすることで利用者が安心・安全に利用することができるようになった。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 9,372千円 【地方債】 体育施設整備事業債 6,000千円 【その他】 体育施設費寄付金ほか 155千円</p>							

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	体育施設管理運営										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
87,773	85,681							408	85,273		
事業の目的											
<p>体育施設及び温水プールを利用者が安心安全に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図るもの。なお温水プールについては高齢者の健康増進を目的に70歳以上の者を無料とし、その減免分を一定額支出する。</p> <p>体育施設 15施設 (株)ミズノに委託 26～30年度 倉吉スポーツセンター(合宿所・体育館)、体育センター、陸上競技場、庭球場、野球場、武道館、相撲広場、射撃場、東巖城町河川敷スポーツ広場、ラグビー場、関金野球場、関金テニスコート、関金多目的広場、関金屋根付多目的広場、関金健康増進施設 市営温水プール (株)リースキン倉吉に委託 27～31年度 休館中の光熱水費等の必要経費を負担する</p>											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
委託料 84,819千円											
・体育施設等指定管理料 ミズノグループ 48,630千円											
施設利用状況 (人)											
施設名				利用人数		施設名				利用人数	
倉吉スポーツセンター(合宿所)				3,462		河川敷スポーツ広場				1,615	
倉吉スポーツセンター(体育館)				13,801		ラグビー場				4,246	
体育センター				15,585		関金野球場(総合運動公園)				6,738	
陸上競技場				13,664		関金テニスコート(総合運動公園)				2,287	
庭球場				6,307		関金多目的広場(総合運動公園)				2,361	
野 球 場				3,912		関金屋根付多目的広場(総合運動公園)				2,507	
武 道 館				5,740		関金健康増進施設				4,933	
相 撲 広 場				1210		計				88,368	
射 撃 場				0							
<ul style="list-style-type: none"> 市営温水プール指定管理料 (株)リースキン倉吉 35,064千円 利用者43,518人 高齢者健康増進事業(温水プールの利用料金 70歳以上無料化) 1,125千円 利用者3,211人 使用料及び賃借料 47千円 (AEDリース料) 修繕料(インバーター) 815千円											
【事業の成果】											
市民の健康増進・アミューズメント施設として多くの者が利用し、健康増進が図られた。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】指定管理協定事項負担金 408千円											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	【一部新規】関金B&G海洋センター管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,567	4,457							305	4,152		
事業の目的											
海洋性スポーツ・レクリエーション活動を通じて青少年の健全育成、生涯スポーツの普及促進を図るもの。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
共済費 294千円 賃金 1,835千円 臨時職員2名(4～9月) 旅費 221千円 需用費 205千円(修繕料27千円 ほか) 役務費 167千円(手数料110千円 ほか) 備品購入費 1,660千円(浮棧橋)負担金 75千円											
艇庫利用者1,922人(うち教室参加者1,235人)											
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> 幼児から高齢者まで楽しめることから多くの者が利用し、生涯スポーツの普及促進が図られた。 教室受講者の中から毎年全国大会入賞が続いており財団から高い評価を得ている。 											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】関金B&G海洋センター使用料ほか 305千円											

担当課	生涯学習課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】体育施設緊急修繕							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 2	教育施設災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
28,878	19,316					19,300	16	0
事業の目的								
鳥取県中部地震により被災し復旧に向け工事中の市営温水プールにおいて、新たに修繕が必要となった個所を復旧するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
【事業の実績】 委託料 1,539千円 ・市営温水プール災害復旧工事（第2期）設計監理業務 405千円 ・市営射撃場法面復旧工事実施設計業務 1,134千円 工事請負費 17,777千円 ・市営温水プール災害復旧工事（第2期） 14,790千円 ・倉吉市営陸上競技場災害復旧工事1工区（28災第1号） 1,682千円 ・倉吉市営武道館外災害復旧工事（28災第1号） 976千円 ・市営射撃場災害復旧工事 329千円 【事業の成果】 鳥取中部地震により被災した体育施設の復旧工事を行い、施設の安全性を確保した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】教育施設災害復旧事業債 19,300千円								

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	体育施設維持管理【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 4	体育施設費（繰越明許）	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
7,979	6,955							6,955
事業の目的								
体育施設及び温水プールを利用者が安心安全に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図る。 ・市営温水プール（株）リースキン倉吉に委託 27～31年度								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
【事業の実績】 修繕料 6,955千円 ・市営温水プール冷却チラー修繕 5,454千円 ・市営温水プール監視カメラ交換 1,501千円 【事業の成果】 施設を修繕し、利用者の利便性を向上させ、スポーツの振興と健康増進を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	生涯学習課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）								
事業名	【震災関連】公民館災害復旧【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	5	教育施設災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決 算 額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
32,814	28,335						28,200		135		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被災した公民館施設を緊急修繕により復旧するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 共済費 134千円 賃金 917千円 工事請負費27,284千円（鳥取県中部地震により被害を受けた各公民館の復旧工事） 地区公民館災害復旧工事28,516,320円（やまびこ人権文化センター部分は人権局負担） ・主な修繕内容 上北条：屋根補修（のし瓦やり替え）、西 郷：大会議室壁ひび塗壁、成 徳：天井補修、 明 倫：階段室壁補修、灘 手：外壁補修、小 鴨：屋根補修（隅棟巻き直し） 【事業の成果】 ・鳥取県中部地震により被害を受けた公民館の機能を復旧させるとともに施設の安全性を確保した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】教育施設災害復旧事業債 28,200千円											

担当課	生涯学習課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）								
事業名	【震災関連】体育施設災害復旧【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	5	教育施設災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決 算 額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
343,666	307,956				139,951		163,200	3,300	1,505		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被災した体育施設を緊急修繕により復旧するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 共済費 128千円 賃金 903千円 需用費 987千円（修繕料） ・倉吉市営武道館男子便所給水露出配管他修繕業務 416千円 ・倉吉市営野球場観客席補修モルタル修繕 286千円 ほか 委託料 3,024千円 ・倉吉市営武道館外災害復旧工事に係る工事監理委託業務 842千円 ・市営温水プール災害復旧工事監理委託業務 2,182千円 工事請負費 302,914千円 ・市営温水プール災害復旧工事 87,750千円 ・倉吉市営武道館外災害復旧工事（28災第1号） 16,995千円 ・管理事務所外災害復旧工事（28災第1号） 7,186千円 ・関金海洋センター震災復旧工事 5,343千円 ・倉吉市営陸上競技場災害復旧工事1工区（28災第1号） 157,846千円 ・倉吉市営庭球場災害復旧工事第1工区（28災第1号） 19,896千円 ・倉吉市営野球場災害復旧工事第1工区（28災第1号） 7,898千円 【事業の成果】 鳥取県中部地震により被災した体育施設の復旧工事を行い、施設の安全性を確保した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】都市災害復旧事業費補助金 139,951千円 【地方債】教育施設災害復旧事業債 163,200千円 【その他】関金B&G海洋センター助成金 3,300千円											

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	文化財保護						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,187	2,131					202	1,929
事業の目的							
貴重な国民的財産である文化財を適切に保存して次世代に継承していくため、その保存及び活用のために必要な措置等を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】				【事業の成果】			
1節 報酬 (文化財保護審議会委員)	115千円						文化財保護審議会（2回）、同専門委員会（2回）を開催。
8節 報償費 (指定文化財管理者報償金等)	489千円						指定・登録有形文化財、未指定文化財を調査、保護。
9節 旅費	216千円						丸井家住宅の新国登録、大日寺木造菩薩形立像及び鳥取県の緋関係資料の新県指定、菅楯彦作品2点の新市指定
11節 需用費 (消耗品費等)	495千円						
12節 役務費	44千円						
13節 委託料	128千円						
14節 使用料及び賃借料 (公用車リース料等)	485千円						
19節 負担金補助及び交付金	150千円						
27節 公課費	9千円						
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	市内遺跡分布調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	8,429		4,100	2,050			2,279
事業の目的							
市内の埋蔵文化財包蔵地における各種開発について、埋蔵文化財の保護を図るため、また開発事業との調整を行うために試掘・確認調査を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】				【事業の成果】			
4節 共済費	31千円						・福山地区（国道313号改良工事）120㎡（弥生時代～中世）外5地区 計816.5㎡
7節 賃金（発掘及び内務作業員）	7,600千円						
11節 需用費	313千円						
12節 役務費	12千円						・個人住宅新築に伴って本発掘調査を実施し、記録保存を行った。
14節 使用料及び賃借料 (うちバックホウ借上220千円)	473千円						松ヶ坪遺跡第2次発掘調査（個人住宅新築）75㎡（縄文・奈良・平安時代）…大御堂廃寺の仏像、瓦等を検出した。
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】埋蔵文化財発掘調査費補助金（発掘調査等）				4,100千円			
【県】埋蔵文化財発掘調査費補助金（緊急発掘調査等）				2,050千円			

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1	0								0		
事業の目的											
当初計画にない開発事業に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
(当初予算額2,000千円のうち、1,999千円を津原遺跡群発掘調査（10.4.3.38）へ流用。)											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	史跡維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,506	16,698				2,676	892		213	12,917		
事業の目的											
貴重な歴史文化遺産である史跡を適切に保存して次世代に継承していくため、その維持管理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】						【事業の成果】					
1節	報酬（非常勤職員）	1,010千円	・伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡についてはトイレ等の清掃業務及び植栽樹芝管理等の業務を委託。								
9節	旅費	18千円	・市内5カ所の史跡において、除草、植栽樹、芝管理等の維持管理を実施（伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡・阿弥大寺古墳群・伯耆国庁跡）。市民の史跡への理解と積極的な利用・活用を図った。								
11節	需用費	611千円	・28年度に引き続き、伯耆国分寺跡の再整備を実施した。不要木伐採により遺構が認識しやすくなるとともに遺構の保護を行うことができた。								
12節	役務費	971千円									
13節	委託料	14,079千円									
(うち植栽樹芝管理6,696千円、樹木伐採5,028千円、清掃等2,355千円)											
16節	原材料費	9千円									
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】史跡活用整備事業費補助金 2,676千円											
【県】史跡活用整備事業費補助金 892千円											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
201,048	79,116				51,175	8,955		17,246	1,740		
事業の目的											
倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の歴史的景観を守り、地区住民の住環境を整備し、これを市内外に発信し伝建地区の活性化を図るため、建造物等の修理・修景を支援するもの。 また中心市街地の活性化を図るため、移住定住、商店の復活など地域の諸問題に取り組むもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】						【事業の成果】					
1節	報酬			115千円		・鳥取県中部地震で被災した伝統的建造物のうち特定物件46棟、非特定物件2棟の災害復旧事業を行い、歴史的景観を守った。解体を回避し保存できた物件8棟。					
9節	旅費			532千円		・倉吉町並み保存会に「くら用心」の管理を委託。保存会の協力を得ながら災害復旧事業を行い、伝建制度の周知及び伝建地区内の活性化を図った。					
11節	需用費			143千円							
12節	役務費			20千円							
13節	委託料			250千円							
14節	使用料及び賃借料			306千円							
19節	負担金補助及び交付金			77,750千円							
(うち建築物保存修理修景事業費補助金77,700千円)											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 伝統的建造物群保存事業費補助金 51,175千円											
【県】 伝統的建造物群保存事業費補助金 8,955千円											
【その他】 ふるさと未来づくり基金 17,000千円											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	指定文化財保存整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
42,918	40,028				19,348	113	16,100	82	4,385		
事業の目的											
国・県・市指定文化財の建造物、工芸品等を適切に保存して次世代に継承していくため、その保護、保存修理、保全及び整備を行うもの。 また指定文化財を広く一般に公開し、これを活用したまちづくりを進めるため、保存整備事業を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】						【事業の成果】					
11節	需用費			353千円		・国天然記念物 波波伎神社社叢のスダジイ等の稚樹の育成環境を整え、世代交代の促進を図った。自治公民館・老人会の連携により、地元主体の保存管理体制を構築することができた。					
12節	役務費			37千円		・市指定旧牧田家住宅付属屋の修理が完了し江戸時代の姿に復原された。					
13節	委託料			4,660千円		・地蔵院木造地蔵菩薩の保存修理を行なうことができた。					
(うち建物管理2,500千円、旧牧田家工事監理1,771千円、関金シイ剪定313千円)											
15節	工事請負費			34,097千円		・市指定大滝山観音堂十一面観音は京都仏師により江戸時代(貞享3(1686)年)に作成されたものであることが判明。					
(旧牧田家付属屋等改修(第2期)工事)											
19節	負担金補助及び交付金			881千円							
(うち波波伎神社社叢再生256千円・地蔵院木造地蔵菩薩修理38千円・大滝山観音堂十一面観音修理510千円)											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 街なみ環境整備交付金（倉吉淀屋整備事業） 19,348千円（うち1,415千円 年度間調整額）											
【県】 指定文化財補助金 93千円											
【地方債】 文化財施設整備事業債 16,100千円											

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	津原遺跡群発掘調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,259	7,005					7,005	
事業の目的							
県道倉吉東伯線（津原工区）改良工事に伴い、影響を受ける範囲を記録保存するため、発掘調査を実施するもの。（中部総合事務所県土整備局からの受託事業）							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】				【事業の成果】			
4節	共済費		32千円	・倉吉市津原字西焼ス、字下焼スの調査を行った（2,150㎡）。			
7節	賃金（発掘及び内務作業員）	6,221千円		・古墳時代前期から中期の古墳等を確認した。			
11節	需用費		248千円	・調査による遺物整理、図面整理を行った。			
12節	役務費		24千円				
14節	使用料及び賃借料		480千円				
※最終予算額と決算額の差額の一部につき、次年度へ繰越 平成30年度繰越額 5,944千円 不用額 310千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】遺跡発掘調査事業収入 7,005千円							

担当課	文化財課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】指定文化財保存整備事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,016	5,284			271		5,000	13
事業の目的							
鳥取県中部地震により被災した県指定保護文化財の修理及び修理費の補助。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】				【事業の成果】			
11節	需用費 （埴輪鹿・銅鐸修繕）		815千円	・埴輪鹿・銅鐸の修理を行い、再び倉吉博物館で公開できるようになった。			
19節	負担金補助及び交付金 （文化財保存・保護事業費補助金）	4,469千円		・高田家住宅・高田氏庭園・永昌寺十三重塔の修理が完了した。			
				・小川家住宅・小川氏庭園の修理が一部完了した。			
				・桑田家住宅の修理に向けての計画を立てることができた。			
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】指定文化財補助金（鹿埴輪・銅鐸） 271千円 【その他】ふるさと未来づくり基金 5,000千円							

担当課	文化財課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】くら用心災害復旧							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 2	教育施設災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
5,282	4,033			1,651	98	2,200		84
事業の目的								
鳥取県中部地震により被災したくら用心の修理を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】				【事業の成果】				
13節 委託料（設計監理費）			486千円	・くら用心（主屋）の修理が完了し安全に利用できる				
15節 工事請負費			3,547千円	ようになった。（土蔵は平成30年度に仕上の工事を行なう予定）				
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 伝統的建造物群保存事業費補助金			1,651千円					
【県】 伝統的建造物群保存事業費補助金			98千円					
【地方債】 教育施設災害復旧事業債			2,200千円					

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える					
事業名	津原遺跡群発掘調査【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 9	文化事業費（繰越明許）	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
4,173	4,173						4,173	
事業の目的								
県道倉吉東伯線（津原工区）改良工事に伴い、影響を受ける範囲について記録保存するため、発掘調査を実施するもの。（中部総合事務所県土整備局からの受託事業）								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】				【事業の成果】				
4節 共済費			13千円	・倉吉市津原字下焼ス、字清水谷尻の調査を行った				
7節 賃金（発掘及び内務作業員）			3,307千円	(1,200㎡)。				
11節 需用費			43千円	・平成28年度から始まった道路改良工事に伴う発掘調査の繰越事業となり、発掘調査の結果、古墳時代終末期の古墳や奈良・平安時代の道路遺構等を確認した。				
12節 役務費			18千円	・調査による遺物整理、図面整理を行った。				
14節 使用料及び賃借料 (うちコンピュータソフト使用料)			792千円 658千円)					
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 遺跡発掘調査事業収入			4,173千円					

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	9	文化事業費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
71,804	71,491				50,043	7,149			14,299		
事業の目的											
倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の歴史的景観を守り、地区住民の住環境を整備し、これを市内外に発信し伝建地区の活性化を図るため、建造物等の修理・修景を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】						【事業の成果】					
19節 負担金補助及び交付金 71,491千円 (うち建築物保存修理修景事業費補助金71,491千円)						・鳥取県中部地震で被災した伝統的建造物のうち 特定物件28棟の修理事業を行い、歴史的景観を守った。					
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 伝統的建造物群保存事業費補助金（修理）						50,043千円					
【県】 伝統的建造物群保存事業費補助金（修理）						7,149千円					

担当課	文化財課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	史跡等災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	5	教育施設災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,037	2,958				2,071	296	500		91		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被災した史跡伯耆国分寺跡塔基壇の修理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】						【事業の成果】					
11節 需用費 1千円						・鳥取県中部地震で被災した史跡伯耆国分寺跡の修理					
15節 工事請負費 2,957千円						が完了し、安全に公園を利用できるようになった。					
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 教育施設災害復旧費補助金						2,071千円					
【県】 教育施設災害復旧費補助金						296千円					
【地方債】 教育施設災害復旧事業債						500千円					

担当課	図書館	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	図書館運営						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
52,197	50,780					3,130	47,650
事業の目的							
倉吉市立図書館・せきがね図書館運営 ①図書貸出・情報提供業務（登録・閲覧・貸出・返却・予約・相互貸借・複写・調査援助・リクエスト）②対象者別業務（障がい者サービス・児童サービス・ヤングアダルトサービス・高齢者サービス、多文化提供サービス・ボランティア、学校図書館、類縁機関等との連携）③図書館システム維持管理業務④統計・広報・職員研修業務							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
報酬10,553千円 共済費4,019千円 賃金15,859千円 旅費23千円 需用費3,210千円 役務費2,461千円 使用料及び賃借料6,646千円 備品購入費8,000千円 負担金補助及び交付金9千円							
【事業の実績】 開館日数：倉吉294日、せきがね289日 個人貸出冊数：305,198冊 登録者数（個人）：38,575人 相互貸借（借用）：5,679冊 相互貸借（貸出）：903冊 団体貸出冊数（セット除く）：25,469冊 コピーサービス：6,769枚 図書購入冊数：4,692冊 図書購入費：8,000千円 蔵書冊数（視聴覚資料を除く）：257,354冊（倉吉221,764冊 せきがね35,590冊） 利用の指標（対象人口：48,045人） 市民1人当たり貸出冊数：6.35冊 市民1人当たり図書購入冊数：0.10冊 登録者1人当たり貸出冊数：7.91冊 市民1人当たり図書購入費：166.5円 登録率：80.29% 図書購入平均単価：1705.0円							
【事業の成果】 多様なニーズに応える図書・資料を備えるとともに県立図書館など他館から図書を借用し、多くの市民に利用していただいた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】文化基金繰入金 3,000千円							

担当課	図書館	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	読書活動推進						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,479	1,267			363		6	898
事業の目的							
子どもを中心とした多くの人が本と触れ合う機会を作るため、読み聞かせや読書について啓発・普及活動を行い、生涯を通じた読書習慣の育成を目的に推進活動を行うもの。読書習慣の定着から、情報・知識の積極的な取得や文化芸術の理解の促進を図り、豊かな人間性の醸成や生きる力の育成を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
報償費263千円（講師謝金） 旅費52千円（講師旅費、宿泊費） 需用費942千円（行事消耗品費、講演会チラシ印刷費、ブックスタート等） 役務費10千円（通信運搬費、託児手数料、行事保険料）							
【事業の実績】 ・ブックスタート（6か月児）346人（1歳6か月児）364人 ・子育て講演会（絵本作家どいかや氏）80人 ・ストーリーテリング32人 ・読み聞かせ連続講座、勉強会 5回55人 ・おはなしかい 34回205人 ・あかちゃんのおはなしかい 45回519人 ・むかし話をきく会 12回94人 ・おでかけおはなし隊 16回418人 ・その他外国語でおはなしかい等 8回80人 ・夏休み行事：おてんきひろば 150人、一日図書館員 22人、工作教室 18人、その他行事74人 ・読書週間行事：本/新聞のリサイクル市 157人、その他行事7人 ・雑誌のリサイクル市 104人 ・ビジネス支援事業 228人 ・職場体験学習受入5校10人14日間 ・図書館ボランティア受入32人、6団体 ・講師派遣・出前図書館 5回 ・サイエンスアカデミー 77人							
【事業の成果】 ブックスタート事業では絵本をプレゼントし、読み聞かせの指導を行うことにより、乳幼児への読み聞かせの普及を図った。 子育て講演会では、絵本や「どいかや氏」の生き方について講演とぬり絵のワークショップをしていただき、読書への関心を高めた。また、学校での講演会・ワークショップもあわせて実施していただき、ひろく子どもたちの読書推進を行った。 読み聞かせ連続講座を実施し、ボランティア養成を図るとともに子育て世代への読み聞かせに対する理解を深めた。夏休み行事の貸出サービスの体験などにより図書館への理解を深めた。職場体験学習や司書実習受入により普段あまり目にするこの少ない裏方の作業なども体験してもらい、ニーズに応じた各種のサービスを理解してもらった。また、様々なイベントの企画を行うことで図書館利用の活性化及び読書推進につながった。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】社会教育市町村補助金（子育て応援市町村交付金） 363千円							

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	パークスクエア管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
13,861	13,480						87	13,393			
事業の目的											
<p>○倉吉パークスクエア施設の維持管理 植栽・噴水・広場・遊具・屋外トイレ・駐車場・通路等の施設維持管理 警備業務、ニホンリス展示飼養</p> <p>○広場内行為許可 広場内行為許可の手続き、広場使用料の収受</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 需用費 4,779千円 遊具(再塗装・劣化対策)・噴水機械設備・その他屋外施設修繕 2,854千円、光熱水費 1,501千円等 役務費 1,541千円 遊具点検業務 294千円、植栽剪定・除草・除雪等業務 1,247千円 委託料 7,146千円 トイレ及び周辺清掃業務 3,308千円、警備業務 3,060千円、トイレ定期清掃業務 216千円、噴水機械設備維持管理業務 394千円等 原材料費 14千円 遊具（ふわふわ滑り台）下降部の砂補充</p> <p>【事業の効果】 屋外遊具のある多目的広場、噴水設備のあるふれあい広場、図書館外周池周辺の集いの広場、屋外トイレ等の維持管理を行い、安心・安全な憩いと交流の場を提供した。ニホンリスオープンケージの一般公開を実施し、自然の大切さと人と動物の共生に向けた体験学習の場を提供した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】パークスクエア広場使用料 53千円											

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	交流プラザ総務管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
29,372	29,372						4,151	25,221			
事業の目的											
<p>○交流学习等の支援及び推進を図る施設運営 倉吉交流プラザ研修室等の運営管理・利用案内、使用許可手続き、施設使用料の収受</p> <p>○倉吉交流プラザ施設の維持管理 清掃業務、建物総合管理業務、施設修繕等業務</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 倉吉交流プラザ利用者数 28,508人 報酬 852千円（夜間看守業務） 共済費 3千円（夜間看守業務・労災保険料） 需用費 16,069千円 燃料費(空調設備灯油・公用車ガソリン等)3,464千円、光熱水費 9,800千円、中央監視制御設備修繕（基板等取替え）・自家発電装置修繕（蓄電池・触媒栓取替え）・その他施設修繕 1,999千円等 役務費 1,672千円 通信運搬費（電話料等）476千円 視聴覚ホール電動式観覧席保守点検 212千円、視聴覚ホール舞台照明設備保守点検 454千円等 委託料 10,254千円 清掃業務 3,618千円、電気設備管理 443千円、建物総合管理業務 6,193千円（消防用設備・空調設備・中央監視制御設備・給排水設備・昇降機設備・建築物環境衛生管理・地下タンク貯蔵所・機械警備） 使用料及び賃借料 434千円（コピー機・印刷機借上料等） 備品購入費 65千円（研修室用プロジェクター1台） 公課費 23千円（公用車検時の自動車重量税）</p> <p>【事業の効果】 図書館と交流学习の機能を合わせ持つ倉吉交流プラザ施設の維持管理を行った。丁寧な利用案内や窓口対応を通じて交流学习等の支援を行い、施設利用者数が増加した。今後も倉吉交流プラザ施設利用の定着と利用者数の増加を図りたい。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】交流プラザ使用料 3,226千円											

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	山上憶良短歌募集										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
963	826								826		
事業の目的											
① 山上憶良にちなみ、優れた歴史文化資源を持つ倉吉を広く発信するため全国を対象に作品を公募し、小・中・高校生・一般の各部門ごとに審査し優秀な作品を表彰する。また、受賞作品集を配布することにより山上憶良短歌賞を宣伝し全国的な賞に成長させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
報償費（選者謝金・入賞者副賞）230千円 旅費86千円 需用費（作品集印刷費・消耗品等）216千円 役務費（チラシ運搬費 雑誌広告料 作品データ入力料）273千円 使用料及び賃借料21千円											
【事業の実績】											
応募数 5,495首（昨年度 6,185首）											
（市内）小：552首、中：602首、高：561首、一般：60首 小計：1,775首											
（県内）小：446首、中：343首、高：186首、一般114首 小計：1,089首											
（県外）小：272首、中：843首、高：830首、一般：686首 小計：2,631首											
入選者副賞費（憶良賞4人、入選20人、佳作40人）79千円											
印刷費 チラシ（20,000枚）76千円 受賞作品集（1,000冊）73千円											
【事業の成果】											
2回目の全国公募となった今回の山上憶良短歌賞は、45都道府県そして海外からも応募があり、5,495首の作品が寄せられた。前回を下回ったものの歴史文化のまち倉吉を広い範囲にPRすることができた。引き続き小学生を対象とした作歌学習、大人を対象とした短歌鑑賞・作歌教室などを今年度も開催し、憶良の人物像や当時の生活、そして短歌の鑑賞方法や作り方を学習し、古代の暮らし、伝統文芸の短歌の魅力を知っていただいた。											

担当課	図書館		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】パークスクエア施設修繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	2	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,186	1,166						1,100		66		
事業の目的											
鳥取県中部地震で損傷した屋根付通路（コロネード）の修繕を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
需用費 1,166千円											
屋根付通路（コロネード）円柱天端部修繕 1,166千円											
【事業の効果】											
屋根付通路を構成する円柱天端部の損傷したモルタル部の復旧修繕を行った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】教育施設災害復旧事業債 1,100千円											

担当課	博物館	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	博物館資料整備基金									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3	1						1			0
事業の目的										
博物館の資料整備、充実化を目指して広く寄附を募り、その寄附を積み立てて資料購入等に充てる。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・積立金決算額 1千円 ・平成29年度末基金残高 2,970千円										
【事業の成果】 博物館資料購入費に充てるため、博物館資料整備基金の運用利息を基金に積み立てた。										
【その他】博物館資料整備基金利子 1千円										

担当課	博物館	施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	市展									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,050	965						278			687
事業の目的										
倉吉市並びに県中部地域において創作活動する人たちの発表の場として開催し、併せて芸術文化活動の振興、幅広い創作者の発掘・育成を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・賃金：288千円（展示監視員） ・報償費：255千円（審査員謝金192千円、賞賜金63千円 特賞・市展賞） ・需用費：74千円 ・役務費：30千円 ・委託料：318千円（展示作業） ・第63回倉吉市美術展覧会（前期）会期：9/2～9/11（10日間） 出品数：107点 入館者数：1,057人 部門：洋画・版画・彫刻・写真 （後期）会期：9/16～9/25（10日間） 出品数：98点 入館者数：849人 部門：日本画・工芸・書道・デザイン										
<関連イベント> ・前期ギャラリートーク 9/2 参加者：70人 ・後期ギャラリートーク 9/16 参加者：61人 ・市展ワークショップ ” 想い ” を書く 9/17 参加者：36人										
【事業の成果】 復旧工事休館のため、例年と時期をずらしたが、倉吉市・県中部の創作活動する人たちの発表の場として開催し、芸術文化活動の振興を図った。来館者の増加と興味・関心を高めるためにギャラリートーク、関連部門のワークショップなど実施し、多くの市民の参加があった。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】市展搬入料 194千円										

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	創作文華展										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
285	259							160	99		
事業の目的											
倉吉市美術展覧会の構成部門以外の分野で創作活動する人たちの作品発表の場を提供し、多くの美術愛好者に観覧していただくことで、美術創作活動の振興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・賃金：72千円（展示監視員） ・報償費：44千円（賞賜金19千円（副賞の品）他） ・需用費：47千円 ・役務費：5千円 ・委託料：91千円（展示作業） ・第41回倉吉市創作文華展 会期：3/20～3/25(6日間) 部門：俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵・押し絵・絵手紙・押花絵・その他（8部門） 出品総数：143点 入館者数：750人 ・創作文華展体験講座「Let's 絵手紙」 3/21 参加者：19人 【事業の成果】 創作活動する人たちの作品発表の場として開催し、創作の喜びに繋がっている。多くの方に楽しんでいただくための体験講座も開催した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】創作文華展搬入料 143千円											

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	県展										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
513	206								206		
事業の目的											
鳥取県美術展覧会を中部で鑑賞する機会を創出することを目的として実施。展覧会の運営について、展示会場施設として参画し、審査のあり方等の協議にも加わり、親しみやすく且つ質の高い美術展開催を目的としている。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・需用費：2千円 ・委託料：204千円（展示作業） ・会期：前期11/11～11/17（洋画・版画・彫刻・写真） 後期11/21～11/27（日本画・工芸・書道・デザイン・彫刻） 【事業の成果】 平成28年度は地震によりやむを得ず中止した県展であったが、今年度は予定通り復旧工事を終え3年ぶりに中部会場として当館で開催することができ、多くの来館者に鑑賞していただくことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	博物館維持管理									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
27,441	27,441						200		27,241	
事業の目的										
博物館の施設維持管理と運営を統括する事業。来館者に親しみやすく、安全安心な鑑賞環境を提供することを目的に、施設の修繕及び点検等を随時実施し、また、博物館の運営を効率的で円滑にすすめるため、非常勤職員配置や協議会委員等を委嘱し運営を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
<ul style="list-style-type: none"> 報酬：8,161千円（委員：専門委員5人・協議会委員8人、非常勤嘱託：学芸員2人・受付2人） 共済費：1,296千円 報償費：200千円（文化顧問2人） 旅費：363千円 需用費：11,264千円（燃料費1,986千円、光熱水費7,289千円、修繕料1,383千円） 役務費：509千円 委託料：3,877千円（エレベータ保守管理648千円、植栽管理1,080千円、清掃896千円） 材料及び賃借料：331千円（自動車借上料156千円、機械借上料154千円） 備品購入費：1,380千円（油圧マスト式昇降作業台） 負担金補助及び交付金：60千円 										
【事業の成果】										
<ul style="list-style-type: none"> 博物館の経営、運営について博物館協議会委員、各専門委員、文化顧問等の指導を受けて円滑な博物館事業運営を行った。 施設の内外修繕、老朽化した設備機器の買替え等も行い、安心安全な施設づくりを実施した。 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】会場使用料 65千円、電気使用料 107千円、水道・コピー使用料等 28千円										

担当課	博物館	施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	博物館普及活動									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
208	159						16		143	
事業の目的										
子どもから高齢者まで幅広い市民に博物館資料や歴史文化に興味関心を持ってもらうことを目的に、「親しみ学ぶ機会の提供できる博物館」を基本方針として、市内全域を対象とした講座等を実施。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
<ul style="list-style-type: none"> 報償費：130千円（講師謝金、活動協力者謝金） 需用費：25千円（消耗品費12千円） 役務費：4千円 										
<p>倉吉博物館講座（倉吉の魅力再発見 歴史・美術・考古・自然）合計10回 参加者 399人 土曜授業（小鴨小・東中・鴨中）合計3回 参加者 248人 学校から依頼の講演会（河北小・成徳小・社小）合計3回 参加者 136人 地区公民館、外部団体などからの依頼講演会 合計18回 参加者 1,182人 職場体験学習（中学生：1名）</p>										
【事業の成果】										
「親しみ学ぶ機会の提供できる博物館」を基本方針として講座を組み、外部からの依頼にも数多く参加して市内全域及び中部地区にて活動を行った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】普及講座受講料 16千円										

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える						
事業名	博物館調査研究活動									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
257	224							224		
事業の目的										
倉吉市内ほか周辺地域から博物館資料を収集・保管し、展示公開や名誉市民をはじめとする先人の顕彰活動へ繋げることを目的として、学芸員による専門的な調査研究を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・報償費：50千円 ・旅費：123千円（資料調査出張旅費等） ・需用費：17千円 ・役務費：4千円 ・備品購入費：30千円 外部専門家による所蔵品調査協力 倉吉市名誉市民・大坂弘道氏からの新規作品寄贈に向けた調査 【事業の成果】 大坂弘道氏から新たに寄贈を受ける作品の制作過程の調査を実施。平成29年度に作品6点と関連資料を新たに寄贈を受け、調査、公開することができた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える						
事業名	博物館資料収集保存活動									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
808	383							383		
事業の目的										
博物館資料の充実を図るとともに、貴重な資料を後世に継承するため、資料の保全を目的に修復、燻蒸等を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・需用費：356千円（絵画修復費等） ・役務費：27千円 【事業の成果】 前田寛治の画家仲間の作品3点を修復し、より展示活用できる状態にした。 工事休館中に侵入した害虫等が館内に多くみられるため、通常の燻蒸の効果が薄いと考え、中止した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	博物館	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	自然科学									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
666	605							605		
事業の目的										
総合博物館として自然科学分野の展示・調査研究及び普及活動を実施する。身近な動植物や天体などの観察をとおり、自然に触れ合い親しむ機会を提供し、自然や自然環境についての興味・理解を深めてもらうことを目的とする。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・賃金：151千円（展示監視員） ・報償金：105千円（自然ウォッチング講師謝金） ・需用費：132千円（消耗品費61千円） ・役務費：17千円 ・委託料：100千円（展示作業委託料） ・使用料及び賃借料：100千円（展示物借上料） 夏休み自然科学展 期間 8/5～8/27（21日間） 入館者数 1,146人 学校等団体利用（保育園・児童クラブ・小学校） 7回 147人 自然ウォッチング 12回（天体 4回 動植物 8回） 参加者 448人										
【事業の成果】 自然科学分野の展示・調査研究、普及活動を行い動植物・天体観測を通して自然環境に親しむ機会づくりを行った。また、天体トピックスにあわせた観察会も追加実施した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	博物館	施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力創造する							
事業名	特別展「前田寛治大賞展」									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
779	624							624		
事業の目的										
博物館が開館以来実施している郷土の洋画家・前田寛治の顕彰とコレクション形成を目的として実施する。独自の写実主義を提唱した前田の画業を未来へ継承するため「写実」をテーマとして実施するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・指名作家によるコンクール制。指名された現在活躍中の中堅日本画家34名の作品を審査し、大賞・佳作賞を選定する。 報償金 520千円（審査員謝金等） 旅費 64千円（推薦作家選考会に係る旅費等） 需用費 40千円										
【事業の成果】 平成30年度に実施する第10回前田寛治大賞展の作家として、前回佳作賞3名を含む30名を指名作家として選考した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	博物館	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	博物館展示活動						
会計・予算科目	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,278	821					460	361
事業の目的							
博物館の美術・考古・自然の各部門の収蔵資料を中心に、調査研究を行った成果を市民をはじめ多くの人にわかり易く伝えるため、展示公開活動を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・報償費：155千円 ・需用費：12千円 ・役務費：8千円 ・委託料：646千円（展示作業） 常設展示（共催展、貸館展、普及活動、館外活動を含む）開館日数 141日 入館者数 12,545人 団体利用（常設展示）8回 人数 182人 ◇美術 新収蔵品展 ◇考古 復元なった古代の美 【事業の成果】 学校団体利用者等（学習のため）に博物館の展示資料提供を行った。 平成29年度に寄贈等による貴重な所蔵資料の公開展示を実施するため、遠方から作品運送を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 常設入館料 227千円 図録等販売 233千円							

担当課	博物館	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	倉吉博物館復興祈念展						
会計・予算科目	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
716	616					94	522
事業の目的							
倉吉市名誉市民である人間国宝・大坂弘道氏から、今年度新たに復興祈念として、本市に寄贈される作品の公開も含め、鳥取県無形文化財に指定されている倉吉市在住作家の作品や生誕120年を迎える河本緑石についてなど紹介する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・旅費：48千円（大坂弘道氏旅費ほか） ・需用費：194千円（パンフレット印刷） ・役務費：374千円（作品輸送ほか） ・会期：10/3～10/29（24日間）入館者数 3,159人 ・イベント ギャラリートークなど8回 人数296人 【事業の成果】 県や各団体、作家と連携して展覧会を開催した。8月に新たに寄贈を受けた大坂弘道氏の作品は新寄贈を含む40点を2回に分けて公開した。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 図録販売 94千円							

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館維持管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,053	3,996								3,996		
事業の目的											
歴史民俗資料館の維持管理事業を統括し、よりよい鑑賞環境で充実した展示活動ができるよう整備に努め、展示スペースだけでなく、収蔵庫、作業室、研修室等が全て安心安全な施設となるよう維持管理を行うことを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ 需用費：2,971千円（光熱水費295千円他） ・ 役務費：6千円 ・ 委託料：1,017千円（消防122千円、清掃853千円、空調42千円） ・ 負担金補助及び交付金 2千円 【事業の成果】 歴史民俗資料館棟の維持管理のため、消防・清掃・空調の各設備について点検管理を業者委託により行うことで、専門的な管理が実施できた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館展示活動										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
295	272								272		
事業の目的											
倉吉の農業・産業・風俗などについて、歴史民俗資料館が収蔵する資料を中心に調査研究を行った成果を展示公開し、市民をはじめ多くの来館者に対して、「学び」と「楽しみ」を体感していただく施設としての役割を果たすことを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ 委託料：272千円（展示作業） ・ 常設展 ◇明治・大正の倉吉 ◇特集展 ・ 学校団体利用（社会科授業）小・中学校 12回 人数 452人 【事業の成果】 収蔵資料を活用して郷土の伝統文化等を紹介する特集展示を行った。 ・ 夏の風物詩 ・ 暮らしの中の工芸 ・ 古い道具と昔の暮らし/昭和の風景と倉吉餅 学校団体利用（小学校社会科授業・中学校総合学習）の資料館展示資料の解説及び提供を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館調査研究活動										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
60	60								60		
事業の目的											
歴史民俗資料館が収蔵する資料を活用し、質の高い展示公開や分類保存などを行うため学芸員による専門的な調査研究を行うことを目的とする。資料の収集、収蔵物の調査研究活動の重要性や意義について、多くの市民の理解・協力を繋げていくもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・報償費： 25千円（調査協力者謝金） ・需用費： 35千円 博物館資料の公開に向けて、調査協力者（刀剣・倉吉緋・歴史）の協力を得ながら調査等進めた。 【事業の成果】 調査成果の一部を展示し、歴史民俗資料館が収蔵する資料を市民に公開した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館資料収集保存活動										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
34	2								2		
事業の目的											
収蔵する民俗資料の適切な保存を目的として、年一回燻蒸を行い、資料を健全な状態にし後世に永く継承していくことを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・役務費： 2千円 【事業の成果】 外壁塗装工事で長期間外気にさらされたため害虫の侵入が多数見られることから、例年通りの部分燻蒸では効果がないと判断、次年度の全館燻蒸を実施する前提で中止とした。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	博物館維持管理 【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	10	博物館費 (繰越明許)
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,112	1,112								1,112		
事業の目的											
博物館の施設維持管理と運営を統括する事業。来館者に親しみやすく、安全安心な鑑賞環境を提供することを目的に、施設の修繕及び点検等を随時実施し、また、博物館の運営を効率的で円滑にすすめるため、非常勤職員配置や協議会委員等を委嘱し運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・工事請負費 1,112千円（倉吉博物館監視カメラ増設工事 1,112千円）											
【事業の成果】											
・博物館展示室5、及び資料館展示室1・2の増設工事が完了し、全展示室のシステム監視カメラとしての機能が果たせるようになり、展示品の状況、来館者の様子等の管理機能が充実した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館維持管理 【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	11	歴史民俗資料館費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
82,463	73,554				36,777		33,000		3,777		
事業の目的											
歴史民俗資料館の維持管理事業を統括し、よりよい鑑賞環境で充実した展示活動ができるよう整備に努め、展示スペースだけでなく、収蔵庫、作業室、研修室等が全て安心安全な施設となるよう維持管理を行うことを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・委託料 3,283千円（倉吉歴史民俗資料館屋根外壁改修工事監理業務 3,283千円）											
・工事請負費 70,271千円（倉吉歴史民俗資料館屋根儀壁改修工事 70,271千円）											
【事業の成果】											
・建築後35年以上が経過し、老朽劣化が激しかった倉吉歴史民俗資料館の屋根外壁改修が完了し、心配されていた雨水侵入等が無くなり、展示・資料収蔵保存・研修室機能等が健全な状態となり、安全安心な施設として活用できることとなった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 都市公園安全安心対策交付金 36,777千円											
【地方債】 博物館整備事業債 33,000千円											

担当課	博物館		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	博物館災害復旧事業 【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	5	教育施設災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
69,474	66,044				27,168		28,100		10,776		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被災した倉吉博物館を復旧するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ 共済費 : 146千円 ・ 賃金 : 1,156千円（臨時職員賃金） ・ 需用費 : 9,211千円（展示ケース修繕7,776千円、防火水槽修繕567千円、照明器具修繕868千円） ・ 委託料 : 6,372千円（災害復旧工事設計監理業務6,372千円） ・ 工事請負費 : 49,029千円（博物館災害復旧工事46,760千円 周辺道路駐車場復旧工事1,296千円） ・ 備品購入費 : 130千円 【事業の成果】 被害を受け損傷した博物館内外壁、ピロティ部分や外構部分、池の漏水破損をはじめ、空調設備・給水施設等全ての復旧工事を終えたことにより、施設全体の安心安全も復活し、博物館としての再開をはたすことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 教育施設災害復旧費負担金 27,168千円 【地方債】 教育施設災害復旧事業債 28,100千円											

担当課	学校給食センター	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する																					
事業名	給食センター																							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 3	学校給食センター費																	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																
404,502	403,067						201,322	201,745																
事業の目的																								
市内の小学校13校と中学校5校に、安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに食育の推進を図るもの。																								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																								
【事業の実績】 給食数(教職員含む) 小学校 13校 115学級 平均 192回 延 525,153食 中学校 5校 43学級 平均 189回 延 238,546食 年間給食提供回数 203回 1食単価 小学校 283円 中学校322円 11節 需用費 賄材料費 244,927千円 13節 委託料 学校給食輸送委託料 30,953千円 調理等業務委託料 81,441千円 電算システム移行委託料 11,124千円 15節 工事請負費 維持補修工事 2,214千円 その他（1節 報酬74、8節 報償費285、11節 需用費〔賄材料費を除く〕23,117、12節 役務費4,851、 13節 委託料〔輸送・調理・電算システムを除く〕3,178、14節 使用料及び賃借料903）計 32,408千円 【事業の成果】 安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに、栄養教諭・学校栄養職員が学校を訪問し食育の推進を図ることができた。 (学校給食費徴収状況)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度区分</th> <th>調定額 (円)</th> <th>収入済額 (円)</th> <th>徴収率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年分</td> <td>206,208,453</td> <td>199,117,289</td> <td>96.5%</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>34,406,208</td> <td>2,156,185</td> <td>6.2%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>240,614,661</td> <td>201,273,474</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									年度区分	調定額 (円)	収入済額 (円)	徴収率 (%)	現年分	206,208,453	199,117,289	96.5%	滞納繰越分	34,406,208	2,156,185	6.2%	計	240,614,661	201,273,474	
年度区分	調定額 (円)	収入済額 (円)	徴収率 (%)																					
現年分	206,208,453	199,117,289	96.5%																					
滞納繰越分	34,406,208	2,156,185	6.2%																					
計	240,614,661	201,273,474																						
主な特定財源（名称、金額等）																								
【その他】学校給食費 201,273千円																								

担当課	学校給食センター	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	【雪害関連】給食センター施設修繕							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 2	教育施設災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
5,555	4,167			2,472		1,600		95
事業の目的								
平成29年1月～2月の大雪で被災した学校給食センターの復旧を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
【事業の実績】 13節 委託料 設計監理委託料 495千円 15節 工事請負費 災害復旧工事 3,672千円（雨樋の取替え） 【事業の成果】 大雪のため損傷し機能を果たさなくなっていた雨樋の取替えを行った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 教育施設災害復旧費負担金 2,472千円 【地方債】 教育施設災害復旧事業債 1,600千円								

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	出納事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	会計管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,513	2,102								2,102		
事業の目的											
歳入並びに歳出が適法かつ効率的に執行されるよう、適正な管理に努め、財政の健全性の確保に資するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 511千円 消耗品費、印刷製本費等 12節 役務費 1,496千円 公金振込通知書郵送料、ファームバンキング、コンビニ収納、 収納事務取扱、公共料金明細サービスほか手数料 14節 使用料及び賃借料 95千円 デジタルカラー複合機借上等 【事業の実績】 公金支払事務、公金管理事務、決算調整事務、物品の出納及び保管、指定金融機関に関する事務を適正かつ効率的に執行することができた。 ・支出命令書処理 51,162件											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	用品調達基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,500	2,500						2,450	50			
事業の目的											
行政事務で使用する用品の集中購買を実施することにより、用品の取得及び管理事務を円滑かつ効率的に行うために用品調達基金を設け、基金運用により物品の調達を行う。（基金5,000千円で、平成28年積立金2,500千円に対し不足額2,500千円を一般会計から繰出し、基金運用を行う。また、50千円を積み立てる。）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 28節 繰出金 用品調達基金への繰出 2,500千円（平成29年度末基金残高 2,550千円） 【事業の実績】 基金運用したことにより、用品の取得管理に関する事務を円滑かつ効率的に行うことができた。 <運用状況実績> ・基金積立 50千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 用品調達基金繰入金 2,450千円											

担当課	議会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	議会事務局費										
会計・予算科目	会 計	一般	款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
163,975	154,300				0	0	0	0	154,300		
事業の目的											
議会は市政の「意思決定機関」であり、行政をチェックする役割を担う。議会事務局は、議長をはじめ各議員がその役割を十分に果たすことができるよう活動を支援・補佐する。また、本会議、委員会等の議事運営が円滑に行うことができるように事務を執行する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【議員数】 条例定数：17人 現員数：17人 【職員数】 事務局長：1人 書記：4人 【議会】											
(1) 市長提出付議事件の件数 活発な議論が展開され、市民の代表として審査できた。											
付議事件別 議決態様別											
区 分		原案可決・ 同意・ 認定	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	その他	計		
地方自治法第96条第1 項議決事件	条例(1号)	24	0	0	0	0	0	0	24		
	予算(2号)	51	0	0	0	0	0	0	51		
	決算(3号)	17	0	0	0	0	0	0	17		
	4号から14号まで の議案	6	0	0	0	0	0	0	6		
地方自治法第96条第1項第15号及び96 条第2項を含むその他全ての議案		32	0	0	0	0	0	0	32		
計		130	0	0	0	0	0	0	130		
審議結果 専決理由											
区 分		承認	不承認	計	議会を招集する 時間的な余裕がない		その他	計			
専決処分(第179条)	条例(1号)	1	0	1	1		0	1			
	予算(2号)	2	0	2	8		0	8			
	決算(3号)	0	0	0	0		0	0			
	契約	0	0	0	0		0	0			
	その他	0	0	0	0		0	0			
計		3	0	3	9		0	9			
(2) 議員提出付議事件の件数 市民ニーズに応えるため、議員からも積極的に議案を提出し審査できた。											
区 分 原案可決 修正可決 否決 継続審議 審議未了 撤回 その他 計											
種 類 別	1. 条例	1	0	0	0	0	0	0	1		
	2. 規則	0	0	0	0	0	0	0	0		
	3. 意見書	4	0	0	0	0	0	0	4		
	4. 決議	0	0	0	0	0	0	0	0		
	5. その他	1	0	0	0	0	0	0	1		
計		6	0	0	0	0	0	0	6		
(3) 請願・陳情の処理状況 請願のみならず、多くの陳情についても積極的に審議し、議会の意思を示した。											
採択 一部採択 趣旨採択 不採択 取り下げ 審議未了 継続審査 その他 計											
請願	1	0	0	1	0	0	0	0	2		
審査した陳情	4	0	1	7	0	0	0	0	14		
計	5	0	1	8	0	0	0	0	16		
(4) その他											
投票 指名推選 計											
選挙	2	2	4								
【会 議】 常任委員会は詳細にわたり付託案件の審査を行った。懸案事項は特別委員会を設置のうえ調査した。											
・ 定例会…………… 4回 (65日間) 臨時会……3回 (5日間)											
・ 全員協議会……… 5回 議会運営委員会… 22回											
・ 常任委員会……… 総務経済常任委員会 8回 / 視察 1回											
建設企画常任委員会 7回 / 視察 1回											
教育福祉常任委員会 9回 / 視察 1回											
・ 特別委員会 中心市街地活性化調査特別委員会…………… 2回											
中山間地域活性化調査特別委員会…………… 1回											
【委託料】 開かれた議会として、会議記録の公開等を行った。											
・ 会議録作成委託料、検索システム保守・データ変換委託料…………… 2,544千円											
・ テレビ中継委託料…………… 3,899千円											
【行政視察来庁】 他自治体からの行政視察を積極的に受け入れた。その際、市内で食事・宿泊してもらおうよう促した。											
自治体 21件 / 141人											
主な特定財源 (名称、金額 等)											

担当課	監査委員事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	監査事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	6	監査委員費	目	1	監査委員費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,755	2,370								2,370		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・決算審査、定期監査、例月出納検査等の実施 ・各都市監査委員会参加（全国、西日本、中国、山陰） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 1節 報酬 1,934千円 9節 旅費 331千円 11節 需用費 21千円 19節 負担金補助及び交付金 84千円 【事業の成果】 ・非常勤監査委員 3人 ・定期監査 1回（11/6～29） ・決算審査 1回（6/23～7/26） ・健全化判断比率・資金不足比率審査 1回（8/1～8/3） ・例月出納検査 12回 ・全国都市監査委員会総会・研修会（東京都）（8/24～25） ・西日本都市監査事務研修会（北九州市）（11/16～17） ・中国都市監査委員会（玉野市）（5/19） ・山陰都市監査委員会定例会（大田市）（5/12）											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	選挙管理委員会費							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 1	選挙管理委員会費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,961	1,848				10			1,838
事業の目的								
選挙管理委員会の適正、円滑な運営を行うもの。 選挙管理委員会開催、選挙人名簿調整、裁判員・検察審査員候補者予定者選定事務等。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
1節	報酬	1,308千円	委員4人、委員会開催数 19回					
9節	旅費	180千円	連合会総会・研修会					
11節	需用費	99千円	参考図書他					
12節	役務費	195千円	パフォーマンスチャージ料等					
19節	負担金補助 及び交付金	66千円	連合会負担金等					
【事業の成果】								
委員会を定期に開催し、選挙人名簿等の調製、選挙時の管理執行や啓発等、委員会の権限に属する事項について審議を行った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 在外選挙人名簿登録事務交付金 10千円								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	選挙啓発費							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 2	選挙啓発費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
649	563							563
事業の目的								
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
11節	需用費	61千円	消耗品					
12節	役務費	46千円	郵便料					
13節	委託料	450千円	明るい選挙推進事業委託料					
19節	負担金補助及び交付金	6千円	鳥取県明るい選挙推進協議会連合会負担金					
【事業の成果】								
有権者に政治意識の向上を図るとともに、明るい選挙の推進のための啓発活動を行うことができた。								
倉吉市議会議員選挙・倉吉市長選挙 街頭啓発（倉吉未来中心、パープルタウン、新あじそう） 啓発グッズ配布								
各地区ごとに明るい選挙推進事業を実施								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	市長選挙費							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 3	市長選挙費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
20,365	13,586						1,000	12,586
事業の目的								
市長選挙を適正に執行するもの。 任期：平成30年4月10日								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
1節 報酬 1,352千円 3節 職員手当等 5,011千円 4節 共済費 91千円								
7節 賃金 1,803千円 8節 報償費 129千円 11節 需用費 1,188千円								
12節 役務費 3,163千円（入場券等郵送料、選挙公報封詰・郵送料等）								
13節 委託料 31千円 14節 使用料及び賃借料 204千円								
19節 負担金補助及び交付金 614千円								
【事業の成果】								
市長選挙の公平、公正な管理執行を行った。								
告示日：平成30年3月18日 選挙期日：平成30年3月25日								
当日有権者数 39,793人								
投票者数 15,701人（うち期日前投票者数 3,662人、不在者投票者数 256人）								
投票率 39.46%								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】供託物没収金 1,000千円								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	市議会議員一般選挙費							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 4	市議会議員一般選挙費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
35,557	29,182							29,182
事業の目的								
市議会議員一般選挙を適正に執行するもの。 任期：平成29年10月22日								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
1節 報酬 1,413千円 3節 職員手当等 5,521千円 4節 共済費 167千円								
7節 賃金 2,532千円 8節 報償費 119千円 11節 需用費 1,808千円								
12節 役務費 3,411千円（入場券等郵送料、選挙公報封詰・郵送料等）								
13節 委託料 3,258千円（ポスター掲示場設置管理撤去）								
14節 使用料及び賃借料 587千円								
19節 負担金補助及び交付金 10,366千円（候補者公営交付金）								
【事業の成果】								
市議会議員一般選挙の公平、公正な管理執行を行った。								
告示日：平成29年9月24日 選挙期日：平成29年10月1日								
当日有権者数 40,099人								
投票者数 23,975人（うち期日前投票者数 4,927人、不在者投票者数 284人）								
投票率 59.79%								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	土地改良区総代選挙費						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 5	土地改良区総代選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
371	262					262	0
事業の目的							
土地改良区総代選挙を執行するもの。 久米土地改良区、北谷土地改良区、上北条土地改良区							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 1節 報酬 223千円 11節 需用費 9千円 12節 役務費 30千円							
【事業の成果】 土地改良区総代選挙の公平、公正な管理執行を行った。 ・久米土地改良区総代選挙 告示日：平成30年1月10日 選挙期日：平成30年1月17日 選挙区：3選挙区 総代の数：36人 全選挙区 無投票 ・北谷土地改良区総代選挙 告示日：平成30年1月18日 選挙期日：平成30年1月25日 選挙区：3選挙区 総代の数：30人 全選挙区 無投票 ・上北条土地改良区総代選挙 告示日：平成30年2月15日 選挙期日：平成30年2月22日 選挙区：1選挙区 総代の数：31人 全選挙区 無投票							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】土地改良区総代選挙受託収入 262千円							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	衆議院議員総選挙費						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 6	衆議院議員総選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
32,970	26,565			24,926			1,639
事業の目的							
衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査を適正に執行するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 1節 報酬 1,730千円 3節 職員手当等 7,484千円 4節 共済費 46千円 7節 賃金 2,879千円 8節 報償費 123千円 11節 需用費 788千円 12節 役務費 4,152千円（入場券等郵送料、選挙公報封詰・郵送料等） 13節 委託料 1,690千円（ポスター掲示場設置管理撤去） 14節 使用料及び賃借料 329千円 18節 備品購入費 7,344千円（自書式投票用紙読取分類機）							
【事業の成果】 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の公平、公正な管理執行を行った。 公示日：平成29年10月10日 選挙期日：平成29年10月22日 当日有権者数 40,356人 投票者数 22,173人（うち期日前投票者数 7,945人、不在者投票者数 316人） 投票率 54.94%							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】衆議院議員総選挙市町村交付金 23,192千円 最高裁判所裁判官国民審査市町村交付金 31千円 衆議院議員総選挙啓発推進事業委託費 64千円 投票用紙交付機及び計数機等整備交付金 1,639千円							

担当課	公平委員会		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公平委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	公平委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,189	1,118								1,118		
事業の目的											
職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 委員3人 821千円 9節 旅費 全国公平委員会連合会理事会・総会、中国支部理事会・総会 242千円 11節 需用費 参考図書、事務用消耗品 15千円 19節 負担金補助及び交付金 総会等出席者負担金、公平委員会連合会負担金 40千円 【事業の成果】 事案が発生した際に対応するため事例研究等を行った。 措置要求及び審査請求件数0。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,834	14,244					4,463		43	9,738		
事業の目的											
<p>農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業の健全な発展に努めるため、農業委員会組織運営にあたる。</p> <p>農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、農業委員研修、職員実務研究会等への参加。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 10,447千円 農業委員19人、農地利用最適化推進委員9人（平成30年3月31日現在）</p> <p>8節 報償費 24千円 農家相談会謝金</p> <p>9節 旅費 543千円 全国会長大会、会長代表者集会、県外視察研修</p> <p>10節 交際費 10千円 会長交際費</p> <p>11節 需用費 279千円 事務用消耗品、参考図書、食糧費、農業委員会だより印刷</p> <p>12節 役務費 1,734千円 農地台帳システム利用料、公務災害補償保険料</p> <p>14節 使用料及び賃借料 853千円 バス借上料、会場借上料、コピー機借上料、水土里情報システム借上料</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 354千円 会長協議会負担金、農業会議負担金、中部協議会負担金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>農業委員会等に関する法律などにより農地の権利移動の適正管理、農業委員会の組織運営。</p> <p>総会 1回、臨時総会 1回、委員会会議 12回（毎月1回）、総務委員会 2回、企画委員会 2回、編集委員会 2回</p> <p>平成30年農作業労働標準賃金の決定</p> <p>農地賃借料情報の提供</p> <p>定例農家相談会 12回（毎月1回）、農業委員会だより発行 1回</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【県】 鳥取県農業委員会補助金 4,463千円</p>											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
115	83								83		
事業の目的											
<p>農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 44千円 農地転用現地調査謝金</p> <p>11節 需用費 39千円 事務用消耗品、食糧費</p> <p>【事業の成果】</p> <p>農地法第3条許可 49件 109筆 117,446.91㎡</p> <p>農地法第4条許可 7件 8筆 12,698.00㎡</p> <p>農地法第5条許可 29件 38筆 28,006.60㎡</p> <p>農地転用確認調査 36件 50筆 23,688.13㎡</p> <p>農地法第18条合意解約 93件 199筆 292,502.00㎡</p> <p>非農地証明 43件 85筆 33,856.81㎡</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業者年金業務										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
386	386							386	0		
事業の目的											
農業者年金基金からの受託により農業者年金の加入推進、脱退、死亡等の諸手続き及び農業者年金裁定手続き、農業者年金友の会事務を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 2節 給料 386千円 事務担当者給料											
【事業の成果】 新規加入者数 3人 受給者数 244人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農業者年金業務委託手数料 405千円（うち事業充当分 386千円）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地保有合理化促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
24	20							20	0		
事業の目的											
公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構が実施する農地中間管理機構の特例事業受託業務で、農地の売買等の調整、契約・登記手続き、書類の収集、連絡調整を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 18千円 事務用消耗品 12節 役務費 2千円 後納郵便料											
【事業の成果】 農地売買等事業 買入 2件 売渡 3件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農地中間管理機構の特例事業業務委託費 20千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	国有農地の管理・処分										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
29	23					23			0		
事業の目的											
<p>自作農創設特別措置法等に基づき、国有農地の管理・処分の事務を行う。 農地对価徴収令に基づき、農地等対価徴収事務を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 11節 需用費 21千円 事務用消耗品 12節 役務費 2千円 後納郵便料</p> <p>【事業の成果】 耕作目的 2件 3筆 1,268.00㎡ 転用目的 1件 39筆 16,414.29㎡</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 鳥取県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金 23千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農用地利用権設定等促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,877	872								872		
事業の目的											
<p>農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組む。 農業経営基盤強化促進法に基づき利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。 遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。 遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 8節 報償費 28千円 全市一斉農地パトロール（利用状況調査）謝金 11節 需用費 248千円 利用権設定管理台帳等代金、事務用消耗品、食糧費 12節 役務費 59千円 後納郵便料 19節 負担金補助及び交付金 537千円 遊休農地解消対策事業助成金</p> <p>【事業の成果】 農地利用状況調査（農地パトロール）の実施 利用権設定 711件 1,693筆 2,556,594㎡ 所有権移転 20件 42筆 62,009㎡</p> <p>利用権設定等面積（平成29年12月31日現在）ストック 1年未満 0.7ha（田 0.7ha 畑 0.0ha 樹 0.0ha） 1～2年 78.2ha（田 61.6ha 畑 16.6ha 樹 0.0ha） 3～5年 677.0ha（田 558.4ha 畑 115.9ha 樹 2.7ha） 6～9年 95.6ha（田 64.2ha 畑 31.3ha 樹 0.1ha） 10年以上 187.7ha（田 144.4ha 畑 39.5ha 樹 3.8ha） 合計 1,039.2ha（田 829.3ha 畑 203.3ha 樹 6.6ha）</p> <p>遊休農地解消対策事業 5件 31,602㎡（田 9筆 19,369㎡ 畑 10筆 12,233㎡）</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地調整事務処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	15	決算額 (千円)	0	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	0	
事業の目的											
農地の利用関係の紛争発生の際の和解仲介を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
対象無し。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

特別会計目次

	ページ
国民健康保険事業特別会計	278
介護保険事業特別会計	296
後期高齢者医療事業特別会計	312
簡易水道事業特別会計	316
温泉配湯事業特別会計	323
住宅資金貸付事業特別会計	324
土地取得事業特別会計	326
下水道事業特別会計	327
駐車場事業特別会計	342
集落排水事業特別会計	343
高城財産区特別会計	349
小鴨財産区特別会計	351
北谷財産区特別会計	352
上北条財産区特別会計	353

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	総務管理										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
61,135	34,665			11,599			23,066	0			
事業の目的											
<p>国保事業に係る一般事務費（保険証・高齢受給者証等の印刷・発送、共同処理・電算処理等手数料、システム保守等）、高額医療費貸付 ほか 被保険者数（平成30年3月31日現在）11,115人（7,067世帯）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節	需用費	1,716千円									
12節	役務費	11,914千円	（電算共同処理手数料ほか）								
13節	委託料	11,599千円	（システム改修委託料）								
18節	備品購入費	1,834千円									
19節	負担金	4,116千円	（国保連合会負担金ほか）								
21節	貸付金	3,486千円	（高額医療費貸付金）								
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】	制度改正補助金	11,599千円									
【その他】	高額療養費貸付金元利収入	4,654千円									
	一般会計繰入金	18,412千円									

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	医療費適正化特別対策										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	特別対策事業費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
17,768	14,680			2,089	972		11,619	0			
事業の目的											
<p>医療費適正化を推進するための事業を行う。 レセプト点検員の雇用、医療費分析の実施、医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知の実施 ほか</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬	2,651千円	（レセプト点検員報酬）								
4節	共済費	678千円	（臨時、非常勤職員社会保険料）								
7節	賃金	1,722千円	（臨時職員事務賃金）								
8節	報償費	217千円									
11節	需用費	696千円									
12節	役務費	2,349千円	（医療費通知等郵送料ほか）								
13節	委託料	5,834千円	（ジェネリック差額通知委託料ほか）								
14節	使用料及び賃借料	533千円									
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】	財政調整交付金	2,089千円									
【県】	財政調整交付金	972千円									
【その他】	一般会計繰入金	11,619千円									

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	賦課徴収										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,625	7,107						7,107	0			
事業の目的											
国民健康保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 督促・催告、資格・賦課システム等に係る経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○国民健康保険料収納状況 （※滞納繰越分に国保税を含む。）											
		区分	調定額	収納額		収納率					
						H29	H28				
		現年度分	968,792,100円	920,425,395円		95.0%	94.6%				
		滞納繰越分	165,694,579円	63,916,673円		38.6%	27.9%				
		合計	1,134,486,679円	984,342,068円		86.8%	84.5%				
【事業の実績】											
4節 共済費 278千円（臨時職員社会保険料）											
7節 貸金 1,753千円（臨時職員事務貸金）											
11節 需用費 825千円（納付書、督促状、封筒等印刷ほか）											
12節 役務費 4,143千円（納付書、督促状等郵送料、収納取扱等手数料ほか）											
19節 負担金 100千円（日本マルチペイメントネットワーク推進協議会）											
27節 公課費 8千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】督促手数料 450千円 一般会計繰入金 6,657千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	収納率向上特別対策										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	2	特別対策事業費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
17,101	15,976						15,976	0			
事業の目的											
国民健康保険料収納率向上に資するための事業を行う。 滞納管理システム保守、滞納整理に係る鳥取県中部ふるさと広域連合への負担金に係る経費等。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
12節 役務費 536千円（滞納管理システム保守料ほか）											
19節 負担金 15,440千円（中部ふるさと広域連合負担金（滞納整理費））											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 15,976千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	運営協議会										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	3	運営協議会費	目	1	運営協議会費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
379	158						158	0			
事業の目的											
国民健康保険事業運営に関する重要事項の審議を行うための国保運営協議会を開催する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 協議会委員16名 平成29年度2回開催 1節 報酬 110千円（国保運営協議会委員報酬） 11節 需用費 41千円 12節 役務費 7千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 158千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者療養給付										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	1	一般被保険者療養給付費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,084,495	3,034,308			594,464	80,800		1,714,454	644,590			
事業の目的											
一般被保険者に係る診療報酬を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 19節 負担金 一般被保険者診療報酬 3,034,308千円 〔給付状況〕 給付件数 178,603件 年間平均被保険者数 11,235人 医療給付費用額 4,156,753千円 (一人あたり平均 369,982円) 保険者負担額 3,029,291千円 (一人あたり平均 269,630円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 426,266千円 財政調整交付金 168,198千円 【県】 財政調整交付金 80,800千円 【その他】療養給付費交付金 11,253千円 前期高齢者交付金 1,398,820千円 高額医療費共同事業交付金 24,842千円 一般会計繰入金 274,236千円 一般被保険者第三者納付金 2,887千円 一般被保険者返納金 2,416千円											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	退職被保険者等療養給付										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	2	退職被保険者等療養給付費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
69,658	55,175						51,942	3,233			
事業の目的											
退職被保険者等に係る診療報酬を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 19節 負担金 退職被保険者等診療報酬 55,175千円											
[給付状況]											
給付件数	4,352件		年間平均被保険者数	264人							
医療給付費用額	79,003千円		(一人あたり平均)	299,254円)							
保険者負担額	55,141千円		(一人あたり平均)	208,867円)							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】療養給付費交付金 51,908千円 退職被保険者等返納金 7千円 退職被保険者等第三者納付金 27千円											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	一般被保険者療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	3	一般被保険者療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
9,960	9,959			1,951	265		5,568	2,175			
事業の目的											
一般被保険者に係る療養費の現金給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費 19節 負担金 一般被保険者療養費現金給付 9,959千円											
[給付状況]											
療養件数	1,057件										
療養費用額	13,453千円		(一件あたり平均)	12,728円)							
保険者負担額	9,920千円		(一件あたり平均)	9,385円)							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】療養給付費等負担金 1,399千円 財政調整交付金 552千円											
【県】財政調整交付金 265千円											
【その他】療養給付費交付金 37千円 前期高齢者交付金 4,592千円 一般会計繰入金 900千円 一般返納金 39千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	4	退職被保険者等療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
239	159							151	8		
事業の目的											
退職被保険者等に係る療養費の現金給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費 19節 負担金 退職被保険者等療養費現金給付 159千円 〔給付状況〕 療養件数 37件 療養費用額 228千円 (一件あたり平均 6,162円) 保険者負担額 159千円 (一件あたり平均 4,297円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】療養給付費交付金 151千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																									
事業名	審査支払手数料																												
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	5	審査支払手数料																		
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																				
10,812	9,778								9,778																				
事業の目的																													
診療報酬等審査に要する経費を国保連合会へ支払う。																													
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																													
【事業の実績】 12節 役務費 9,778千円（診療報酬等審査支払手数料）																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>支払手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療報酬審査（一般）</td> <td>178,832件</td> <td>9,478,096円</td> </tr> <tr> <td>診療報酬審査（退職）</td> <td>4,620件</td> <td>244,860円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査（一般）</td> <td>1,003件</td> <td>53,159円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査（退職）</td> <td>33件</td> <td>1,749円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>184,488件</td> <td>9,777,864円</td> </tr> </tbody> </table>												区分	件数	支払手数料	診療報酬審査（一般）	178,832件	9,478,096円	診療報酬審査（退職）	4,620件	244,860円	療養費審査（一般）	1,003件	53,159円	療養費審査（退職）	33件	1,749円	合計	184,488件	9,777,864円
区分	件数	支払手数料																											
診療報酬審査（一般）	178,832件	9,478,096円																											
診療報酬審査（退職）	4,620件	244,860円																											
療養費審査（一般）	1,003件	53,159円																											
療養費審査（退職）	33件	1,749円																											
合計	184,488件	9,777,864円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																													

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	一般被保険者高額療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	1	一般被保険者高額療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
473,248	462,267			90,564	12,310		256,599	102,794			
事業の目的											
一般被保険者に係る高額療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の経費の給付 19節 負担金 一般被保険者高額療養費 462,267千円											
[給付状況] 給付件数 6,091件 (一件あたり平均 75,893円)											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 療養給付費等負担金 64,940千円 財政調整交付金 25,624千円											
【県】 財政調整交付金 12,310千円											
【その他】 療養給付費交付金 1,714千円 前期高齢者交付金 213,106千円 一般会計繰入金 41,779千円											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	退職被保険者等高額療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	2	退職被保険者等高額療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
12,265	8,907						8,907	0			
事業の目的											
退職被保険者等に係る高額療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の経費の給付 19節 負担金 退職被保険者等高額療養費 8,907千円											
[給付状況] 給付件数 67件 (一件あたり平均 132,940円)											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 療養給付費交付金 8,907千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者高額介護合算療養費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	3	一般被保険者高額介護合算療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
449	448			88	12		248	100			
事業の目的											
一般被保険者に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1年間分の介護及び医療保険の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額の給付（介護保険・医療保険で按分） 19節 負担金 一般被保険者高額介護合算療養費（医療分）15件 448千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 63千円 財政調整交付金 25千円 【県】 財政調整交付金 12千円 【その他】 療養給付費交付金 2千円 前期高齢者交付金 206千円 一般会計繰入金 40千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等高額介護合算療養費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	4	退職被保険者等高額介護合算療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
162	161						139	22			
事業の目的											
退職被保険者等に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1年間分の介護及び医療の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額を介護・医療で按分して支払う。 19節 負担金 退職被保険者等高額介護合算療養費 2件 161千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 療養給付費交付金 139千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	移送費									
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	3	移送費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
20	0								0	
事業の目的										
医療行為として必要な被保険者の移送に要した費用を支払う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 1目 19節 負担金 一般被保険者移送費 0件 0千円 2目 19節 負担金 退職被保険者等移送費 0件 0千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	出産育児一時金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	4	出産育児諸費	目	1	出産育児一時金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,640	15,220							10,328	4,892		
事業の目的											
国保被保険者が出産したときに、出産育児一時金を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国保被保険者の出産1件あたり404,000円を支給 ※「産科医療補償制度」に係る出産の場合は16,000円を加算 19節 負担金 出産育児一時金 37件 15,220千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 10,328千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	葬祭諸費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	5	葬祭諸費	目	1	葬祭費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,400	1,580								1,580		
事業の目的											
<p>国保被保険者が亡くなったとき、葬儀等を行った人に葬祭費を支給する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 葬祭 1 件あたり20,000円を支給 19節 負担金 葬祭費 79件 1,580千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	老人保健事務費拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	3	老人保健拠出金	項	1	老人保健拠出金	目	1	老人保健事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15	15							15	0		
事業の目的											
<p>老人医療制度に係る事務費拠出金の支払いを行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金 老人保健事務費拠出金 15千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 一般会計繰入金 15千円</p>											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	介護納付金									
会計・予算科目	会計 国民健康保険	款	4	介護納付金	項	1	介護納付金	目	1	介護納付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
249,632	249,631			108,596	14,329		20,680	106,026		
事業の目的										
国保加入者で介護保険第2号被保険者分の介護保険料に係る納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 19節 負担金 介護納付金（H29概算納付金額からH27精算額を減じた額） 249,631千円										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 療養給付費等負担金 79,882千円 財政調整交付金 28,714千円 【県】 財政調整交付金 14,329千円 【その他】 一般会計繰入金 20,680千円										

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者支援金									
会計・予算科目	会計 国民健康保険	款	5	後期高齢者支援金等	項	1	後期高齢者支援金等	目	1	後期高齢者支援金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
623,692	623,691			270,486	36,809		270,886	45,510		
事業の目的										
後期高齢者医療制度に係る療養給付費納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 19節 負担金 後期高齢者支援金（H29概算額からH27精算額を減じた額） 623,691千円										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 療養給付費等負担金 198,329千円 財政調整交付金 72,157千円 【県】 財政調整交付金 36,809千円 【その他】 療養給付費交付金 3,914千円 前期高齢者交付金 204,848千円 一般会計繰入金 62,124千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者関係事務費拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	5	後期高齢者支援金等	項	1	後期高齢者支援金等	目	2	後期高齢者関係事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
46	46						46	0			
事業の目的											
後期高齢者医療制度に係る事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 後期高齢者関係事務費拠出金 46千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 46千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	前期高齢者納付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	6	前期高齢者納付金等	項	1	前期高齢者納付金等	目	1	前期高齢者納付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,279	2,278							2,278			
事業の目的											
65歳から74歳までの被保険者数に応じた財政調整を行うための前期高齢者納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 前期高齢者納付金（H29概算額からH27精算額を減じた額） 2,278千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	前期高齢者関係事務費拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	6	前期高齢者納付金等	項	1	前期高齢者納付金等	目	2	前期高齢者関係事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
45	44						44	0			
事業の目的											
65歳から74歳までの被保険者数に応じた財政調整を行うための前期高齢者納付金制度の事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 前期高齢者関係事務費拠出金 44千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 44千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	高額医療共同事業拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	1	高額医療費共同事業 医療費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
190,138	107,169			31,688	27,244		48,237	0			
事業の目的											
高額な医療費の支払いがあった場合に交付金を受け取ることができる制度に対し、県内の市町村が国保連合会へ拠出金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 基準対象額（80万円）を超える医療費の59%を実績に応じて拠出し、高額な医療費の支払いに対応する。 19節 負担金 高額医療共同事業拠出金 107,169千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 高額医療費共同事業負担金 31,688千円 【県】 高額医療費共同事業負担金 27,244千円 【その他】 高額医療費共同事業交付金 48,237千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	事務費共同事業拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	2	その他共同事業事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5	1						1	0			
事業の目的											
<p>県内の共通的な事務を国保連合会において行うための事業。 国保連合会で年金受給者情報を取りまとめ、各市町村に情報提供する経費を拠出する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金 退職者医療共同事業拠出金 1千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】一般会計繰入金 1千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	保険財政共同安定化事業拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	3	保険財政共同安定化事業拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,322,969	1,191,520						1,095,312	96,208			
事業の目的											
<p>高額な医療費の支払いがあった場合に交付金を受け取ることができる制度に対し、県内の市町村が国保連合会へ拠出金を支払う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 基準対象額（1円から80万円まで）の医療費の59%を実績に応じて拠出し、高額な医療費の支払いに対応する。 19節 負担金 保険財政共同安定化事業拠出金 1,191,520千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】保険財政共同安定化事業交付金 1,095,312千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	保健事業費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,842	3,719				2,762			86	871		
事業の目的											
国保被保険者の健康増進のために行う保健事業の事務費等											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 1,909千円（非常勤職員(保健師)報酬) 4節 共済費 309千円（非常勤職員社会保険料） 11節 需用費 52千円 12節 役務費 539千円 13節 委託料 910千円（食生活改善地区組織活動事業委託料）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 財政調整交付金 2,762千円 【その他】 基金繰入金 86千円											

担当課	保険年金課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	人間ドック										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,590	5,231								5,231		
事業の目的											
国保被保険者を対象に、がんや生活習慣病などについての総合的な健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国保人間ドック受診者 320人（定員なし） 11節 需用費 55千円 13節 委託料 5,176千円（人間ドック検査委託料）											

担当課	保険年金課	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	脳ドック									
会計・予算科目	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,784	1,769							1,769		
事業の目的										
40歳以上70歳未満の国保被保険者を対象に、脳動脈瘤・脳梗塞や初期の認知症等についての健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 国保脳ドック受診者 70人（定員なし） 11節 需用費 22千円 13節 委託料 1,747千円（脳ドック検査委託料）										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	保険年金課	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	特定健康診査等事業									
会計・予算科目	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,331	15,371			3,506	3,506			8,359		
事業の目的										
40歳以上の国保被保険者を対象に、心臓病・糖尿病などの生活習慣病の予防改善を目的としたメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）についての健診を行うとともに、健診結果で改善が必要という結果となった人を対象に医師・保健師等による保健指導を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげる。また、特定健診で異常値が出たまま医療機関を受診していない人や高血圧症及び糖尿病の治療を中断している人を対象に、保健師が訪問指導を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
平成29年度 ○特定健康診査実績										
対象者		9,152人								
受診者		1,752人								
うち集団		701人								
うち個別		1,051人								
受診率		19.14%								
○特定保健指導実績										
動機づけ支援		17人								
積極的支援		5人								
※平成28年度継続中を含む										
○訪問指導実績										
健診異常値放置者		55人								
生活習慣病治療中断者		42人								
重複頻回受診者		1人								
8節	報償費	216千円								
11節	需用費	166千円								
12節	役務費	1,517千円								
13節	委託料	13,392千円（特定健康診査委託料、特定保健指導委託料）								
14節	使用料及び賃借料	43千円								
18節	備品購入費	37千円								
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 特定健康診査等負担金 3,506千円										
【県】 特定健康診査等負担金 3,506千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	9	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	財政調整基金積立金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
226,111	226,111						5,966	220,145			
事業の目的											
前年度の決算剰余金等を基金に積み立てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 25節 積立金 226,111千円（財政調整基金積立金） 積立金決算額 226,111千円 29年度末基金残高 512,025千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 基金利子 86千円 一般会計繰入金 5,880千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者保険料還付金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	1	一般被保険者保険料還付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,000	4,841							4,841			
事業の目的											
一般被保険者に係る過年度保険料の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 一般被保険者保険料還付金 4,841千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等保険料還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	2	退職被保険者等保険料還付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
300	44							44			
事業の目的											
退職被保険者等に係る過年度保険料の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 退職被保険者保険料還付金 44千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	3	償還金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
84,617	84,617							84,617			
事業の目的											
前年度国県負担金・補助金・交付金等について、精算に基づき返還を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 H28療養給付費等負担金返還金（国） 76,737千円 H28特定健診、保健指導費負担金返還金（国、県） 1,050千円 H28療養給付費交付金（社会保険診療報酬支払基金） 6,830千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者保険料還付加算金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	4	一般被保険者保険料還付加算金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
200	123								123		
事業の目的											
一般被保険者に係る保険料の還付加算金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 一般被保険者保険料還付加算金 123千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	その他の還付金等										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目		
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
24	0								0		
事業の目的											
保険料(税)の還付金・還付加算金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 5目 23節 償還金利子及び割引料 退職被保険者等保険料還付加算金 0千円 6目 23節 償還金利子及び割引料 一般被保険者保険税還付金 0千円 7目 23節 償還金利子及び割引料 退職被保険者等保険税還付金 0千円 8目 23節 償還金利子及び割引料 一般被保険者保険税還付加算金 0千円 9目 23節 償還金利子及び割引料 退職被保険者等保険税還付加算金 0千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	一般管理費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,179	7,715				980			6,735	0		
事業の目的											
介護保険事業に係る一般的な事務を円滑に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>介護保険事業に係る一般事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 303千円 ・ 通信運搬費 96千円 ・ 介護保険システム保守料 1,814千円 ・ 介護保険システム機器改修委託料 5,502千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 介護保険事業費補助金 980千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 6,542千円 雑入 193千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	国保連合会負担金										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	国保連合会負担金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,340	1,425							1,425	0		
事業の目的											
介護給付に係る事務のうち、各保険者が単独で実施するよりも共同で行うことにより効率化が図られる事務について国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
共同処理手数料（高額介護サービス費審査支払、主治医意見書料支払事務等） 1,425千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 1,425千円											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる																																
事業名	賦課徴収費																																		
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1	総務費	項 2	徴収費	目 1	賦課徴収費																												
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																											
3,346	2,958						2,958	0																											
事業の目的																																			
第1号被保険者保険料の賦課及び徴収を適正に実施する。																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																			
保険料額決定通知書等の印刷製本費等、納入通知書等の通信運搬費等 ・ 需用費（消耗品、印刷製本費（普通徴収納入通知書、保険料額決定通知書ほか）） 699千円 ・ 通信運搬費（保険料額通知書等郵送料ほか） 1,918千円 ・ 手数料（口座振替手数料、コンビニ収納サービスほか） 341千円																																			
【保険料収納状況】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>徴収区分</th> <th>調定額(円)</th> <th>収納額(円)</th> <th>収納率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">現年分</td> <td>特徴</td> <td>886,527,800</td> <td>886,803,000</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>普徴</td> <td>72,707,600</td> <td>65,143,660</td> <td>89.6%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>959,235,400</td> <td>951,946,660</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">滞納繰越分</td> <td>17,698,740</td> <td>4,936,730</td> <td>27.9%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>976,934,140</td> <td>956,883,390</td> <td>97.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(収納額に未還付分 特徴275,200円、普徴17,100円を含む。)</p>									徴収区分	調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)	現年分	特徴	886,527,800	886,803,000	100.0%	普徴	72,707,600	65,143,660	89.6%	計	959,235,400	951,946,660	99.2%	滞納繰越分		17,698,740	4,936,730	27.9%	合計		976,934,140	956,883,390	97.9%
徴収区分	調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)																																
現年分	特徴	886,527,800	886,803,000	100.0%																															
	普徴	72,707,600	65,143,660	89.6%																															
	計	959,235,400	951,946,660	99.2%																															
滞納繰越分		17,698,740	4,936,730	27.9%																															
合計		976,934,140	956,883,390	97.9%																															
主な特定財源（名称、金額等） 【その他】 一般会計繰入金 2,839千円 督促手数料等 115千円 延滞金 4千円																																			

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる					
事業名	介護認定審査会費							
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1	総務費	項 3	介護認定審査会費	目 1	介護認定審査会費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
10,344	9,841						9,841	0
事業の目的								
要介護認定事務のうち、認定審査会に係る事務を広域連合で実施することにより、二次判定の公平性を担保するとともに各市町村間での事務の効率化を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
中部ふるさと広域連合に対する負担金 認定審査会運営負担金 9,841千円								
主な特定財源（名称、金額等） 【その他】 一般会計繰入金 9,841千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	認定調査等費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	2	認定調査等費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
29,158	26,995							26,995	0		
事業の目的											
要介護認定事務を円滑かつ適正に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常勤嘱託職員報酬（認定調査員 5 人） 9,307千円 ・ 非常勤嘱託職員共済費 1,695千円 ・ 事務賃金 要介護認定事務補助職員 1 人 1,753千円 ・ 旅費 59千円 ・ 需用費 99千円 ・ 役務費（認定審査ソフト保守料、主治医意見書料ほか） 12,541千円 ・ 訪問調査委託料 調査委託料 1,251千円 ・ 自動車リース料（H26導入分） 290千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 26,995千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	いきいき長寿社会推進協議会費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	4	いきいき長寿社会推進協議会費	目	1	いきいき長寿社会推進協議会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
455	155							155	0		
事業の目的											
介護保険制度運営において、広く意見を聞くことが法的に位置づけられていることから「いきいき長寿社会推進協議会」を設置し、高齢者施策全般はもとより介護保険事業計画策定委員会等の機能を当協議会に付与し、制度の円滑な運営を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
報償金（推進協議会委員 13名 31回分） 155千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 155千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	趣旨普及費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	5	趣旨普及費	目	1	趣旨普及費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,102	925							925	0		
事業の目的											
介護保険制度の理解・啓発及び制度の周知を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費（消耗品費、印刷製本費（ニーズ調査用封筒、パンフレットほか） 275千円 ・ 役務費（通信運搬費（ニーズ調査用紙郵送料ほか） 650千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 925千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	居宅介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,611,314	1,557,905				421,111	197,598		640,891	298,305		
事業の目的											
要介護者が指定居宅サービス事業者から受けた居宅介護サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第42条)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>居宅サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与）に要する費用の8～9割を支給</p> <p>給付件数：25,199件／年 給付額：1,557,905千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 負担金 308,721千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 112,390千円（6.71%）											
【県】 負担金 197,598千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】一般会計繰入金 204,678千円（12.5%）、2号被保険者保険料 436,213千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	地域密着型介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
956,278	925,219				252,409	115,652		374,714	182,444		
事業の目的											
要介護者が指定地域密着型サービス事業者から受けた地域密着型介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第42条の2)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>地域密着型サービス(夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設)に要する費用の8~9割を支給</p> <p>給付件数：4,725件/年 給付額：925,219千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】 負担金 185,044千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 67,365千円(6.71%)											
【県】 負担金 115,652千円(施設分17.5%、その他分12.5%)											
【その他】 一般会計繰入金 115,653千円(12.5%)、2号被保険者保険料 259,061千円(28%)											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	施設介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,627,995	1,573,476				321,945	275,358		637,258	338,915		
事業の目的											
要介護者が介護保険施設から受けた施設介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第48条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>施設介護サービス(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)に要する費用の8~9割を支給</p> <p>給付件数：6,112件/年 給付額：1,573,476千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】 負担金 236,021千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 85,924千円(6.71%)											
【県】 負担金 275,358千円(施設分17.5%、その他分12.5%)											
【その他】 一般会計繰入金 196,685千円(12.5%)、2号被保険者保険料 440,573千円(28%)											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	居宅介護福祉用具購入給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス費諸費	目	1	介護サービス費諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,330	2,514				686	314		1,018	496		
事業の目的											
要介護者が指定福祉用具販売事業者から購入した特定福祉用具の費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第44条)											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>特定福祉用具（福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するもの、その他厚生労働大臣が定めるもの）の購入に要する費用の8～9割を支給</p> <p>給付件数：89件／年 給付額：2,514千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 負担金 503千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 183千円（6.71%）											
【県】 負担金 314千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 314千円（12.5%）、2号被保険者保険料 704千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	居宅介護住宅改修給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,022	9,021				2,461	1,128		3,654	1,778		
事業の目的											
要介護者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第45条)											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>住宅改修（手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修）に要する費用の8～9割を支給</p> <p>給付件数：128件／年 給付額：9,021千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 負担金 1,804千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 657千円（6.71%）											
【県】 負担金 1,128千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 1,128千円（12.5%）、2号被保険者保険料 2,526千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	居宅介護サービス計画給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
185,042	178,423				48,676	22,303		72,261	35,183		
事業の目的											
要介護者が指定居宅介護支援事業者から受けた指定居宅介護支援（ケアプラン作成等）に対する保険給付を行う。 （法定給付：介護保険法第46条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>居宅介護支援に要する費用の10割を支給</p> <p>給付件数：12,421件／年 給付額：178,423千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 負担金 35,685千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 12,991千円（6.71%）											
【県】 負担金 22,303千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】一般会計繰入金 22,303千円（12.5%）、2号被保険者保険料 49,958千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
228,969	228,363				62,094	28,696		92,487	45,086		
事業の目的											
要支援者が指定介護予防サービス事業者から受けた介護予防サービスに対する保険給付を行う。 （法定給付：介護保険法第53条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>介護予防サービス（介護予防訪問介護、介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導、介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護、介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防福祉用具貸与）に要する費用の8～9割を支給</p> <p>給付件数：11,887件／年 給付実績：228,363千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 負担金 45,522千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 16,572千円（6.71%）											
【県】 負担金 28,696千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】一般会計繰入金 28,545千円（12.5%）、2号被保険者保険料 63,942千円（28%）											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	地域密着型介護予防サービス給付費									
会計・予算科目	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,511	16,214			4,423	2,027		6,567	3,197		
事業の目的										
要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から受けた地域密着型介護予防サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第54条の2)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>地域密着型介護予防サービス(介護予防認知症対応型通所介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型共同生活介護)に要する費用の8~9割を支給</p> <p>給付件数：234件/年 給付実績：16,214千円</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【国】 負担金 3,243千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 1,181千円(6.71%)										
【県】 負担金 2,027千円(施設分17.5%、その他分12.5%)										
【その他】 一般会計繰入金 2,027千円(12.5%)、2号被保険者保険料 4,540千円(28%)										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防福祉用具購入給付費									
会計・予算科目	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,308	1,999			545	250		809	395		
事業の目的										
要支援者が指定介護予防福祉用具販売事業者から購入した特定介護予防福祉用具の費用に対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第56条)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>特定介護予防福祉用具(福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するものその他厚生労働大臣が定めるもの)の購入に要する費用の8~9割を支給</p> <p>給付件数：77件/年 給付額：1,999千円</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【国】 負担金 400千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 145千円(6.71%)										
【県】 負担金 250千円(施設分17.5%、その他分12.5%)										
【その他】 一般会計繰入金 250千円(12.5%)、2号被保険者保険料 559千円(28%)										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防住宅改修給付費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,941	8,120			2,215	1,015		3,289	1,601		
事業の目的										
要支援者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第57条)										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>介護予防住宅改修（手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修）に要する費用の8～9割を支給</p> <p>給付件数：117件／年 給付額：8,120千円</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 負担金 1,624千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 591千円（6.71%）										
【県】 負担金 1,015千円（施設分17.5%、その他分12.5%）										
【その他】 一般会計繰入金 1,015千円（12.5%）、2号被保険者保険料 2,274千円（28%）										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防サービス計画給付費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
34,480	34,480			9,406	4,310		13,964	6,800		
事業の目的										
要支援者が指定介護予防支援事業者から受けた介護予防支援（ケアプラン作成等）に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第58条)										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>介護予防支援に要する費用の10割を支給</p> <p>給付件数：7,887件／年 給付額：34,480千円</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 負担金 6,896千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 2,510千円（6.71%）										
【県】 負担金 4,310千円（施設分17.5%、その他分12.5%）										
【その他】 一般会計繰入金 4,310千円（12.5%）、2号被保険者保険料 9,654千円（28%）										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	審査支払手数料									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	3	その他諸費	目	1	審査支払手数料
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,925	6,469			1,765	809		2,620	1,275		
事業の目的										
介護保険法第41条第10項他の規定に基づき、介護給付費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>国保連合会に対する審査支払手数料</p> <p>給付件数：68,138件／年 給付額：6,469千円</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 負担金 1,294千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 471千円（6.71%）										
【県】 負担金 809千円（施設分17.5%、その他分12.5%）										
【その他】 一般会計繰入金 809千円（12.5%）、2号被保険者保険料 1,811千円（28%）										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	高額介護サービス費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
120,236	103,159			28,143	12,895		41,779	20,342		
事業の目的										
所得が低い者等の負担を軽減するため、世帯全員の住民税課税状況に基づく利用者負担の上限額を超えた額を高額介護サービス費として支給する。 （法定給付：介護保険法第51条）										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>利用者負担上限額</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者：15,000円 2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下：15,000円 3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超：24,600円 4 一般：37,200円 5 現役並み所得者：44,400円 <p>給付件数：9,656件／年 給付額：103,159千円</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 負担金 20,632千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 7,511千円（6.71%）										
【県】 負担金 12,895千円（施設分17.5%、その他分12.5%）										
【その他】 一般会計繰入金 12,895千円（12.5%）、2号被保険者保険料 28,884千円（28%）										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる																																																																			
事業名	高額医療合算介護サービス費																																																																						
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費																																																												
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																														
11,218	11,218				3,060	1,402		4,543	2,213																																																														
事業の目的																																																																							
介護保険と医療保険を利用した時の自己負担額が年間で高額になった時、それらを合算して年額で限度額を設け、限度額を超えた分について支給する。 (法定給付：介護保険法第51条の2)																																																																							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																																																							
<table border="0"> <tr> <td></td> <td>[70歳未満]</td> <td>[70～74歳]</td> <td colspan="9">[後期医療制度で医療を受けている人]</td> </tr> <tr> <td>上位所得者</td> <td>126万円</td> <td>現役並み所得者</td> <td>67万円</td> <td colspan="8">67万円</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>67万円</td> <td>一般</td> <td>56万円</td> <td colspan="8">56万円</td> </tr> <tr> <td>住民税非課税</td> <td>34万円</td> <td>低所得者Ⅱ</td> <td>31万円</td> <td colspan="8">31万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>低所得者Ⅰ</td> <td>19万円</td> <td colspan="8">19万円</td> </tr> </table> <p>給付件数：451件／年 給付額：11,218千円</p>													[70歳未満]	[70～74歳]	[後期医療制度で医療を受けている人]									上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円	67万円								一般	67万円	一般	56万円	56万円								住民税非課税	34万円	低所得者Ⅱ	31万円	31万円										低所得者Ⅰ	19万円	19万円							
	[70歳未満]	[70～74歳]	[後期医療制度で医療を受けている人]																																																																				
上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円	67万円																																																																			
一般	67万円	一般	56万円	56万円																																																																			
住民税非課税	34万円	低所得者Ⅱ	31万円	31万円																																																																			
		低所得者Ⅰ	19万円	19万円																																																																			
主な特定財源（名称、金額等）																																																																							
【国】 負担金 2,243千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 817千円（6.71%）																																																																							
【県】 負担金 1,402千円（施設分17.5%、その他分12.5%）																																																																							
【その他】 一般会計繰入金 1,402千円（12.5%）、2号被保険者保険料 3,141千円（28%）																																																																							

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	特定入所者介護サービス費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	5	特定入所者介護サービス等費	目	1	特定入所者介護サービス費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
159,854	153,311				32,655	25,887		62,091	32,678		
事業の目的											
施設サービスを利用している者の居住費・食費は施設との契約により決定されるものであるが、所得の低い者については、所得区分に応じて設定された上限額を上回る額を特定入所者介護サービス費として支給する。 (法定給付：介護保険法第51条の3)											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>所得区分</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢福祉年金受給者であって住民税非課税世帯 2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以下 3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超 <p>給付件数：4,693件 給付額：153,311千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 負担金 23,940千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 8,715千円（6.71%）											
【県】 負担金 25,887千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 19,164千円（12.5%）、2号被保険者保険料 42,927千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	一般介護予防事業費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1	介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
21,706	18,612			4,632	2,316		7,588	4,076			
事業の目的											
介護予防に向けた取組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指し、健康教育、健康相談等の取組みを通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行い、介護予防の活動の育成・支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常勤嘱託職員報酬 5,653千円 ・ 非常勤嘱託職員共済費 1,139千円 ・ 事務賃金 1,759千円 ・ なごもう会在宅看護師報奨金 1,517千円 ・ 介護支援ボランティア報奨金(42名) 90千円 ・ 介護支援ボランティア事業委託料 1,882千円 ・ 地域リハビリテーション活動支援事業報奨金 2千円 ・ 介護予防教室事業委託料 4,140千円 ・ 特定高齢者通所事業委託料 300千円 ・ 消耗品費ほか 2,130千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地域支援事業交付金 4,632千円 (25%) 【県】 地域支援事業交付金 2,316千円 (12.5%) 【その他】 一般会計繰入金 2,316千円 (12.5%)、2号被保険者保険料 5,187千円 (28%) 通所介護手数料 85千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防・生活支援サービス事業費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1	介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
77,858	66,703			16,676	8,338		27,015	14,674			
事業の目的											
平成29年4月から介護保険サービスの予防給付から「介護予防訪問介護」と「介護予防通所介護」が全国一律の基準に基づくサービスから、地域の実情に応じて市町村が効果的かつ効率的に実施することができる総合事業へ移行されるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防ケアマネジメント業務委託料 8,299千円 ・ 介護予防・生活支援サービス事業費 58,404千円 <ul style="list-style-type: none"> 訪問介護 1,366件 22,194千円 通所介護 1,784件 36,144千円 高額介護サービス費 66千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地域支援事業交付金 16,676千円 (25%) 【県】 地域支援事業交付金 8,338千円 (12.5%) 【その他】 一般会計繰入金 8,338千円 (12.5%)、2号被保険者保険料 18,677千円 (28%)											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	審査支払手数料									
会計・予算科目	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1	介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
299	298			75	37		121	65		
事業の目的										
介護保険法第115条第45の3の5規定に基づき、介護予防・日常生活支援総合事業支給費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
審査支払手数料 298千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 地域支援事業交付金 75千円（25%） 【県】 地域支援事業交付金 37千円（12.5%） 【その他】 一般会計繰入金 37千円（12.5%）、2号被保険者保険料 84千円（28%）										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	包括的支援事業費									
会計・予算科目	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	1	包括的支援事業・任意事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
71,564	70,613			27,539	13,770		13,770	15,534		
事業の目的										
高齢者が住みなれた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、介護予防ケアマネジメント業務、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務等の地域包括支援事業を行う。認知症でも地域で生活できるよう認知症地域支援推進員による相談支援等を行う。生活支援コーディネーターや協議体の設置を通じて、地域における高齢者のニーズとボランティア等とのマッチングを行うことにより、生活支援の充実を推進する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント業務：特定高齢者に対する介護予防ケアプランの作成等。 ・総合相談支援業務：地域における関係者のネットワークを構築し、支援を必要とする高齢者に対し、保健・医療・福祉サービス等の適切な支援へつなぎ、継続的な見守りを行った。 ・権利擁護業務：地域福祉権利擁護事業、成年後見制度などの権利擁護を目的とするサービスや制度を活用するなど、ニーズに即した適切なサービスや機関につなぐ。 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：地域の連携・協力体制を構築し、地域の介護支援専門員が抱える困難事例等について、適宜、支援方針を検討し、指導助言等を行った。 <p>非常勤職員報酬・共済費 4,459千円 報償費 19千円 旅費 230千円 需用費 72千円 会場使用料 13千円 包括的支援事業委託料（5法人） 64,990千円 認知症予防事業委託料（5法人） 600千円 認知症絵本教室事業委託料（5法人） 230千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 地域支援事業交付金 27,539千円（39%） 【県】 地域支援事業交付金 13,770千円（19.5%） 【その他】 一般会計繰入金 13,770千円（19.5%）										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	任意事業費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	1	包括的支援事業・任意事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
26,145	23,886				6,320	3,160		10,841	3,565		
事業の目的											
高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営を図るとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護するもの等に対し、必要な支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>非常勤嘱託職員報酬・共済費（適正化業務調査員1人、介護相談員4人） 4,753千円 報償費（成年後見制度利用支援助成金） 3,286千円 旅費 235千円 需用費 67千円 研修会参加負担金 49千円 役務費 181千円</p> <p>配食サービス事業委託料 13,825千円 扶助費（家族介護用品購入助成費） 1,490千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地域支援事業交付金 6,320千円（39%） 【県】 地域支援事業交付金 3,160千円（19.5%） 【その他】 一般会計繰入金 3,160千円（19.5%）、配食手数料 7,681千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	4	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	財政調整基金積立金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,605	45							45	0		
事業の目的											
介護保険給付事業から生じる剰余金及び特例交付金を積み立て、被保険者の負担の軽減や将来の給付事業財源を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>財政調整基金積立金（基金利子） 45千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 基金利子 45千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	第1号被保険者保険料還付金							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 第1号被保険者保険料還付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,230	1,189							1,189
事業の目的								
第1号被保険者の過年度収納分に係る介護保険料について、賦課更生に伴い生じる過誤納金の還付を行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>第1号被保険者保険料還付金 1,189千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	償還金							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 償還金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
30,340	30,339							30,339
事業の目的								
介護給付費に対する国庫負担金、県費負担金及び第2号被保険者保険料分の交付金に係る前年度交付額の精算に伴い発生する超過額を返還する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>平成28年度介護給付費負担金交付額の確定に伴う返還金（国庫） 19,736千円 平成28年度地域支援事業交付金額の確定に伴う返還金（国庫） 2,591千円 平成28年度鳥取県介護給付費負担金交付額の確定に伴う返還金（県費） 537千円 平成28年度鳥取県地域支援交付金額の確定に伴う返還金（県費） 1,295千円 平成28年度介護給付費交付金額の確定に伴う返還金（支払基金） 6,180千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	一般管理費									
会計・予算科目	後期高齢者	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,461	4,975						4,975	0		
事業の目的										
後期高齢者医療制度に係る被保険者資格管理等の事務を行う。(保険証送付、システム保守等) 被保険者数(平成30年3月31日現在)8,096人										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 11節 需用費 35千円 12節 役務費 4,940千円(保険証・給付関係通知郵送料、後期高齢システム保守手数料ほか)										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】一般会計繰入金 4,975千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																										
事業名	徴収費																													
会計・予算科目	後期高齢者	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	徴収費																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																						
2,032	1,202						1,202	0																						
事業の目的																														
後期高齢者医療保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 ・未申告者等の所得照会 ・賦課決定通知書の送付 ・納付書、督促状、催告書の送付 ・公金取扱手数料の支払い ほか																														
事業の実績、成果(振り返り、効果等)																														
○保険料収納状況																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調定額</th> <th>収納額</th> <th>収納率</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度分</td> <td>396,888,300円</td> <td>396,171,500円</td> <td>99.8%</td> <td>99.7%</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>3,263,303円</td> <td>1,454,974円</td> <td>44.6%</td> <td>42.4%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>400,151,603円</td> <td>397,626,474円</td> <td>99.4%</td> <td>99.2%</td> </tr> </tbody> </table>											区分	調定額	収納額	収納率	前年度	現年度分	396,888,300円	396,171,500円	99.8%	99.7%	滞納繰越分	3,263,303円	1,454,974円	44.6%	42.4%	合計	400,151,603円	397,626,474円	99.4%	99.2%
区分	調定額	収納額	収納率	前年度																										
現年度分	396,888,300円	396,171,500円	99.8%	99.7%																										
滞納繰越分	3,263,303円	1,454,974円	44.6%	42.4%																										
合計	400,151,603円	397,626,474円	99.4%	99.2%																										
【事業の実績】 11節 需用費 123千円 12節 役務費 1,079千円(賦課決定通知等郵送料ほか)																														
主な特定財源(名称、金額等)																														
【その他】一般会計繰入金 1,130千円 督促手数料 72千円																														

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者医療広域連合納付金										
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	2	後期高齢者医療 広域連合納付金	項	1	後期高齢者医療 広域連合納付金	目	1	後期高齢者医療広域連合納付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
551,282	550,281							548,999	1,282		
事業の目的											
鳥取県後期高齢者医療広域連合への負担金を納付する。 ・保険料（特別徴収、普通徴収）分・保険基盤安定事業分・延滞金分											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 後期高齢者医療広域連合納付金 550,281千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】後期高齢者医療保険料 397,627千円 一般会計繰入金 4千円 一般会計繰入金（基盤安定）151,367千円 延滞金 1千円											

担当課	保険年金課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める													
事業名	特定健康診査等事業費																
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	3	保健事業費	項	1	特定健康診査等事業費	目	1	特定健康診査等事業費						
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源								
5,422	4,890							4,890	0								
事業の目的																	
生活習慣病の早期発見・予防のための長寿健診を実施することにより被保険者の健康増進を図り、医療費の削減に資する。（鳥取県後期高齢者医療広域連合からの事業委託）																	
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																	
【事業の実績】 平成29年度 後期高齢者医療特定健康診査（長寿健診）受診者数																	
<table border="1"> <tr> <td>集団健診</td> <td>241人</td> </tr> <tr> <td>個別健診</td> <td>355人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>596人</td> </tr> </table>												集団健診	241人	個別健診	355人	合計	596人
集団健診	241人																
個別健診	355人																
合計	596人																
11節 需用費 11千円 12節 役務費 566千円 13節 委託料 4,313千円（特定健康診査委託料）																	
主な特定財源（名称、金額 等）																	
【その他】特定健康診査等受託料 4,361千円 一般会計繰入金 529千円																	

担当課	保険年金課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	重複・頻回受診者訪問指導事業									
会計・予算科目	後期高齢者	款	3	保健事業費	項	2	重複・頻回受診者訪問指導事業	目	1	重複・頻回受診者訪問指導事業
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
116	59						59	0		
事業の目的										
医療機関への重複受診者及び頻回受診者を対象に訪問指導を行い、適正な受診や疾病の重症化予防を図る。 (鳥取県後期高齢者医療広域連合からの事業委託)										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 平成29年度訪問指導件数 9件 8節 報償費 57千円 11節 需用費 2千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 受託事業収入 59千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	還付加算金									
会計・予算科目	後期高齢者	款	4	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	1	還付加算金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30	23						23	0		
事業の目的										
保険料の還付加算金を支払う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 還付加算金 23千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 還付加算金 23千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	保険料還付金									
会計・予算科目	後期高齢者	款	4	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	2	保険料還付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,251	1,250					1,250	0			
事業の目的										
過年度過誤保険料を還付する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 23節 償還金利息及び割引料 保険料還付金 1,250千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】保険料還付金 1,250千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	予備費									
会計・予算科目	後期高齢者	款	5	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,660	0						0			
事業の目的										
想定外の予算執行に対応するための経費										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	衛生管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	1	衛生管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,899	7,622						7,622			
事業の目的										
法令で義務付けられた水質検査を行い（水道法第20条）、安全な水を供給するため衛生管理を行う。滅菌処理のための薬品等の購入、簡易水道7区域の水質検査の検査機関への委託、水質検査のための採水等の衛生管理負担金（水道事業会計へ）。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 11節 需用費（消毒剤、試薬等）：427千円 12節 役務費（水質検査手数料）：5,131千円 19節 負担金補助及び交付金（衛生管理負担金）：2,064千円										
【事業の成果】 検査項目ごとに毎日、毎月、3ヶ月毎、年1回の水質検査を行った結果、良好であり、安全な水を供給することができた。										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	総務管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
72,331	71,954					65,457	6,497			
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省の指針「新水道ビジョン」による「安全」「強靱」「持続」の取組み。 簡易水道事業を円滑に行うための総務事務、事務処理負担金（水道事業会計へ）。 総務省が推進している「経営戦略」の作成。 前年度作成した施設台帳を基に、既存設備、老朽管等の水道施設の更新計画を作成する。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 4節 共済費：273千円 7節 賃金：1,787千円 9節 旅費：9千円 11節 需用費：106千円 12節 役務費：82千円 13節 委託料（計画策定業務委託料）：23,869千円 19節 負担金補助及び交付金（事務処理負担金等）：43,212千円 23節 償還金利子及び割引料（水道料金過年度還付金）：85千円 25節 積立金：3千円 27節 公課費（消費税及び地方消費税）：2,528千円										
【事業の成果】 簡易水道事業の事務処理を円滑にすることができた。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 受託事業収入（下水道徴収事務）										
<ul style="list-style-type: none"> ・集落排水事業特別会計より 1,805千円 ・下水道事業特別会計より 1,297千円 一般会計繰入金（その他繰入金（衛生費より）） 56,144千円 基金利子（簡易水道積立基金預託利子） 3千円 基金繰入金 6,208千円 										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	料金賦課徴収事務									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,948	2,635					1,055	1,580			
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・簡易水道事業の安定的財源を確保するため、使用料等の賦課徴収を行う。 ・滞納者に対して、より一層の徴収効果を上げるため、催告の強化を図り、一般完納者との公平性を目指す。 ・下水道及び集落排水施設使用料は水道の使用水量を賦課算定に使用するため、受任して一元的に賦課徴収を行う。 ・水道料金システム使用・保守・改修に係る負担金（水道事業会計へ）。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
11節 需用費（納入通知書等の印刷費等）：137千円										
12節 役務費（郵便料等）：1,029千円										
13節 委託料（量水器検針業務委託料）：1,020千円										
14節 使用料及び賃借料（公用車借上料）：221千円										
18節 備品購入費（事務用椅子）：16千円										
19節 負担金補助及び交付金（水道料金システム負担金）：212千円										
【事業の成果】										
給水件数 2,205件（倉吉905件、関金1,300件） 給水人口 5,492人（倉吉2,363人 関金3,129人）										
水道料金 調定額 90,863千円（現年86,139千円 滞納繰越4,724千円）										
収入額 84,933千円（現年83,496千円 滞納繰越1,437千円）										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 受託事業収入（下水道徴収事務）										
・集落排水事業特別会計より 614千円										
・下水道事業特別会計より 441千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	満了量水器取替									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,491	1,914					770	1,144			
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・計量法に基づき購入から8年経過までに宅地内の量水器（水道メーター）の取替えを行う。 ・量水器の購入と修理（満了量水器を1回のみ修理して再利用可能）。 ・満了量水器の取替えの委託。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
11節 需用費（量水器の修繕）：390千円										
13節 委託料（満了量水器取替委託料）：1,524千円										
【事業の成果】										
満了量水器取替 倉吉地区 96個 関金地区 212個 計 308個										
満了期超過個数なし										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 受託事業収入（下水道徴収事務）										
・集落排水事業特別会計より 448千円										
・下水道事業特別会計より 322千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	配給水管維持管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,754	3,193					270	2,923			
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・ロスのない安定的な水の供給を行うため、また、公道等の安全を確保するため、配水管から宅地内の量水器までの漏水の修繕等を行う。 ・配給水管及び消火栓の修繕。 ・配給水管修繕に伴う公道の路面復旧。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費（公道修理路面復旧費、消火栓修繕等）：693千円 12節 役務費：118千円 14節 使用料及び賃借料（公道修理機械借上料）：1,466千円 16節 原材料費（公道修理用工事材料費）：908千円 27節 公課費（自動車重量税）：8千円</p> <p>【事業の成果】 公道部の水道管の漏水の修繕及び消火栓の修繕等を行い、安定的な水の供給、公道等の安全確保を図った。 公道部水道管修繕等 79件 消火栓修繕 2件</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】一般会計繰入金（消防設備整備費繰入金（消防費より）） 270千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	水源地・配水池維持管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
19,130	18,113						18,113			
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的な水の供給を行うため、水源地、配水池の維持管理を行う。 ・取水ポンプ等設備の修繕。 ・山口、明高、泰久寺減圧弁点検業務を行う。 ・水源地、配水池の量水器を更新。 ・施設管理負担金（水道事業会計へ）。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費（電気使用料、水源地及び配水池設備修繕等）：7,174千円 12節 役務費（簡易水道施設草刈業務等）：1,165千円 13節 委託料（山口配水池膜ろ過装置点検業務、関金簡易水道変更認可申請書作成業務）：108千円 14節 使用料及び賃借料（土地借上料等）：513千円 16節 原材料費：785千円 18節 備品購入費（和谷配水池水位計）：905千円 19節 負担金補助及び交付金（施設管理負担金）：7,463千円</p> <p>【事業の成果】 水源地・配水池等33ヶ所の施設点検を行い、修繕することにより安定的な水の供給を図った。 配水量等 総配水量 899,931^m（倉吉352,412^m 関金547,519^m） 有収水量 597,467^m（倉吉222,118^m 関金375,349^m） 有収率 66.4% 一日最大配水量 3,490^m 一日平均配水量 2,466^m</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	久米簡易水道整備						
会計・予算科目	会計 簡易水道	款 2	改良事業費	項 1	改良事業費	目 1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
11,621	9,490				8,700	515	275
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。 ・ 老朽化した既設水道管（塩化ビニル管）が度々漏水を起し、市民生活に多大な影響を及ぼしているため、配水管の布設替えを行う。 							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
15節 工事請負費：8,904千円							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市道沢谷藤井谷線水道管移設工事：713千円 ・ 杉野配水管布設工事：6,567千円 ・ 舗装復旧工事（尾田工区）：1,624千円 							
19節 負担金補助及び交付金（平成28年度久米等簡易水道設計管理負担金）：586千円							
【事業の成果】							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市道沢谷藤井谷線水道管移設工事 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 φ100 L=25.0m 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 φ100 L=1.0m ・ 杉野配水管布設工事 水道配水用ポリエチレン管 φ100 L=287.5m ・ 舗装復旧工事（尾田工区） 表層工 A=181㎡ 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【地方債】簡易水道整備事業債 8,700千円							
【その他】受託事業収入（移設工事） 515千円							

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	富海簡易水道整備									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	2	改良事業費	項	1	改良事業費	目	1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,863	3,624					3,600		24		
事業の目的										
富海水源地から取水できなくなったため、富海全域に給水できるよう加圧ポンプを設置する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 15節 工事請負費：2,058千円 ・富海簡易水道加圧給水ポンプ電源工事：350千円 ・富海簡易水道加圧ポンプ造成工事：1,087千円 ・富海簡易水道加圧ポンプ場フェンス設置工事：621千円 18節 備品購入費：1,566千円 ・受水槽一体型加圧給水ポンプユニット 【事業の成果】 ・富海簡易水道加圧給水ポンプ電源工事 ・富海簡易水道加圧ポンプ造成工事 耐衝撃硬質塩化ビニル管φ20 L=19.6m 耐衝撃硬質塩化ビニル管φ40 L=14.5m 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管φ20 L=2.7m 水道用加圧ポンプ（貯水量1.5t）N=1基 ・富海簡易水道加圧ポンプ場フェンス設置工事 フェンス設置（門扉含）L=18m 縦4m×横5m×高1.2m忍び付直型 フェンス基礎N=10個 縦0.3m×横0.5m×高0.5m 場内張コンクリートA=17㎡、t=7cm ・受水槽一体型加圧給水ポンプユニット										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】 簡易水道整備事業債 3,600千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	関金簡易水道整備						
会計・予算科目	会計 簡易水道	款 2	改良事業費	項 1	改良事業費	目 1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
20,437	17,282				15,400	822	1,060
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。 ・老朽化した既設水道管（塩化ビニル管）が度々漏水を起こし、広範囲な地域で断水して市民生活に多大な影響を及ぼしているため、配水管の布設替えを行う。 ・水道管の耐震化を図るため、既設配水管を塩化ビニル管から铸铁管に布設替する。 ・関金水源地において衛生管理の資質向上を図るために、水質管理モニターを設置して残留塩素濃度を24時間遠方監視することにより安定を図る。 							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】							
15節 工事請負費：15,338千円							
<ul style="list-style-type: none"> ・関金宿配水管布設工事：7,332千円 ・県道工事に伴う配水管移設工事：1,027千円 ・関金簡易水道関金水源地残留塩素計据付工事：994千円 ・舗装復旧工事：（関金宿工区）：5,985千円 							
18節 備品購入費：1,944千円							
<ul style="list-style-type: none"> ・無試葉形遊離塩素計 							
【事業の成果】							
<ul style="list-style-type: none"> ・関金宿配水管布設工事 GX形ダグタイプ铸铁管 φ100 L=111.3m GX形ソフトシール仕切弁 φ100 N=1箇所 地下式単口消火栓 φ75 N=2箇所 給水管 切替 φ20 N=5箇所 代用給水管 切替 φ30 N=4箇所 ・県道工事に伴う配水管移設工事 関金町松河原工区 GX形ダグタイプ铸铁管 φ100 1箇所（L=7.0m） ・関金簡易水道関金水源地残留塩素計据付工事 ・舗装復旧工事：（関金宿工区） 関金宿1工区 表層工A=285㎡ 関金宿2工区 表層工A=721㎡ 							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】簡易水道整備事業債 15,400千円							
【その他】一般会計繰入金（消防施設整備費繰入金（消費費より）） 822千円							

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	公債費（元金、利子）								
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	3	公債費	項	1	公債費	目	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源		
96,080	96,080					49,963	46,117		
事業の目的									
・簡易水道整備に係る長期借入金の元金・利子の支払。									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）									
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料：96,080千円 ・元金償還 77,856千円 ・長期借入金利子 18,224千円 【事業の成果】 前年度末未償還元金＋本年度借入金－本年度償還金＝本年度末未償還元金 987,942千円 ＋ 27,700千円 － 77,856千円 ＝ 937,786千円									
主な特定財源（名称、金額等）									
【その他】一般会計繰入金（元金分） 40,510千円 一般会計繰入金（利子分） 9,453千円									

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	予備費									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	4	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	0								0	
事業の目的										
・想定外の予算執行に対応するための経費。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】及び【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、全額不用となった。										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	施設管理									
会計・予算科目	会 計 温泉配湯	款	1	維持管理費	項	1	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,066	8,911						7	8,904		
事業の目的										
関金温泉配湯施設の管理及び修繕、改良を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 関金温泉配湯施設の管理及び修繕・改良										
11節 需用費										
消耗品費 88千円										
光熱水費（ポンプ電気代等）2,526千円										
修繕料 源泉等施設修繕 1,029千円（電源盤、滅菌機、排水ポンプ等取替・修繕ほか）										
12節 役務費										
通信運搬費 31千円										
手数料 122千円（レジオネラ菌検査）										
13節 委託料										
温泉送湯ポンプ設備維持管理 308千円										
25節 積立金										
温泉配湯積立金 4,807千円										
【事業の成果】										
源泉 7ヶ所（温泉配湯所で集中管理） 温泉全体の汲上量…2000/分										
1号源泉 関金宿字王子前1499-4 4号源泉 関金宿字瀧口1503-4・-7										
6号源泉 関金宿字土手ノ内202-7 9号源泉 関金宿瀧口1513-3										
10号源泉 関金宿皮出1525-4 南源泉 関金宿字大屋敷1442-3										
11号源泉 関金宿字大屋敷1407-28										
配湯所 1ヶ所 関金宿字王子前1499-4										
配湯先 13施設 配湯口数 194口										
①グリーンコーレせきがね 50口 ②美章苑 4口 ③丸山陽雅 2口 ④(財)鳥取県動物臨床医学研究所 5口										
⑤希望の家 10口 ⑥(株)菅組 8口 ⑦倉吉市社会福祉協議会関金支所 10口										
⑧やすらぎの里せきがね 湯楽里 10口 ⑨医療法人 至誠会 20口										
⑩社会福祉法人 みのり福祉会(グループホーム) 10口 ⑪社会福祉法人 みのり福祉会(デｲｰﾋﾞｽ) 10口										
⑫湯久里庵 5口 ⑬湯命館 50口										
温泉使用料収入状況										
	調定額	収入済額	収入率	収入未済額						
現年分	8,956千円	8,923千円	99.63%	33千円						
滞納分	2,795千円	2千円	0.08%	2,793千円						
合計	11,751千円	8,925千円	75.96%	2,826千円						
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】基金利子 7千円										

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	予備費									
会計・予算科目	会 計 温泉配湯	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
100	0							0		
事業の目的										
温泉配湯事業特別会計の健全な運営を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
想定外の予算執行に対応するための経費										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	人権政策課	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	住宅資金貸付償還推進助成						
会計・予算科目	住宅資金貸付	款	1	住宅資金貸付事業費	項	1	住宅資金貸付事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,451	505			361		144	0
事業の目的							
平成8年度で貸付けを終了し、貸付金の管理・回収業務を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】							
9節 旅費				18千円			
11節 需用費（消耗品・燃料費等）				171千円			
12節 役務費（通信運搬費等）				47千円			
14節 使用料及び賃借料（電子複写機借上料）				262千円			
27節 公課費（自動車重量税）				7千円			
<ul style="list-style-type: none"> ・完済1件 貸付残件数80件（うち、滞納件数 55件 41人） ・納付書送付 3回 計101件、督促状送付 3回 計55件、催告書送付 4回 計189件 ・毎月定期的に訪問徴収を実施した。 							
【事業の成果】							
<ul style="list-style-type: none"> ・償還金の回収に努めたが、収納率が低下している。収納対策が必要である。 ・次年度に向けて債権回収室への移管準備を行った。今後も連携して、収入等資力の把握及び収納に努める。 							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 鳥取県住宅新築資金等貸付助成事業費補助金 361千円							
【その他】 前年度繰越金 144千円							

担当課	人権政策課	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	公債費（元金、利子）						
会計・予算科目	住宅資金貸付	款	2	公債費	項	1	公債費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
18,783	18,783					18,783	0
事業の目的							
市債の償還を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】							
23節 償還金利子及び割引料							
・償還金利子及び割引料(償還金)				17,321千円			
・償還金利子及び割引料(利子)				1,462千円			
平成29年度（元金） 通常償還				12,674千円			
平成29年度（元金） 繰上償還				0千円			
平成29年度（利子） 通常償還				1,078千円			
平成29年度（利子） 繰上償還				0千円			
【事業の成果】							
<ul style="list-style-type: none"> ・繰上償還が無く、公債費（元金）の償還に必要な貸付金元金は約73%を確保した。公債費（利子）の償還に必要な貸付金利子は約73%を確保した。それぞれ繰越金からの充当が必要となった。 ・償還金（元金・利子）の収納率が低下しており、継続して財源の確保に努める必要がある。 							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 貸付金元利収入（元金） 12,674千円							
貸付金元利収入（利子） 1,078千円							
前年度繰越金 5,031千円							

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	住宅資金貸付	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
43,378	0								0		
事業の目的											
住宅資金貸付事業特別会計の健全な運営を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】及び【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、全額不用となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	土地取得						
会計・予算科目	会計 土地取得	款 1	土地取得事業費	項 1	土地取得事業費	目 1	事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
20,000	0						0
事業の目的							
<p>公共の利益のため、土地開発基金により土地を先行取得するもの。 土地開発基金は、公用又は公共用に供する土地、公共の利益のために取得する必要のある土地等をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため設置された基金である。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>先行取得すべき土地がないため、実績なし。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	財政課	施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	繰出金						
会計・予算科目	会計 土地取得	款 2	諸支出金	項 1	繰出金	目 1	繰出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
16,007	7					7	0
事業の目的							
<p>土地開発基金が保有する土地の売払い収入等を土地開発基金に繰り出すもの。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>28節 繰出金 7千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【その他】基金利子 7千円</p>							

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	人件費（一般職）								
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
68,553	68,009						68,009	0	
事業の目的									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）									
<p>【事業の実績】</p> <p>職員（管理費） 5人 35,811千円 （建設費） 5人 32,198千円</p> <p>給料 36,813千円 職員手当 19,285千円 共済費 11,911千円</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									
<p>【その他】 下水道使用料（管理費） 22,677千円 指定手数料 623千円 一般会計繰入金（管理費） 12,510千円 一般会計繰入金（建設費） 32,198千円</p>									

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																																																																																																																																																							
事業名	汚水維持管理・特定環境保全公共下水道汚水維持管理業務																																																																																																																																																										
会計・予算科目	会 計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費																																																																																																																																																
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																		
532,720	529,483							529,483	0																																																																																																																																																		
事業の目的																																																																																																																																																											
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域の汚水を速やかに流域下水道へ排除するための安全運営を確保するもの																																																																																																																																																											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																																																																																																																											
<table border="0"> <tr> <td>【事業の実績】</td> <td></td> <td>(公共下水道事業)</td> <td></td> <td>(特定環境保全公共下水道事業)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1節 報酬</td> <td></td> <td>1,551 千円</td> <td></td> <td>35 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4節 共済費</td> <td></td> <td>277 千円</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11節 需用費</td> <td></td> <td>12,559 千円</td> <td></td> <td>1,545 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td></td> <td>[26 件]</td> <td></td> <td>[2 件]</td> <td>ほか</td> </tr> <tr> <td>12節 役務費</td> <td></td> <td>918 千円</td> <td></td> <td>218 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13節 委託料</td> <td></td> <td>7,475 千円</td> <td></td> <td>163 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マンホールポンプ管理</td> <td></td> <td>ほか</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td> <td></td> <td>249 千円</td> <td></td> <td>63 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19節 負担金補助及び交付金</td> <td></td> <td>410,239 千円</td> <td></td> <td>30,973 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>流域下水道管理負担金</td> <td></td> <td>ほか</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>23節 償還金利子及び割引料</td> <td></td> <td>2,395 千円</td> <td></td> <td>516 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料還付</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>27節 公課費</td> <td></td> <td>53,512 千円</td> <td></td> <td>6,795 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6"><使用料賦課徴></td> </tr> <tr> <td>現年度 調定額</td> <td></td> <td>794,614 千円</td> <td></td> <td>68,061 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収納額</td> <td></td> <td>786,379 千円</td> <td></td> <td>65,416 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収納率</td> <td></td> <td>99.0 %</td> <td></td> <td>96.1 %</td> <td></td> </tr> <tr> <td>滞納分 調定額</td> <td></td> <td>30,615 千円</td> <td></td> <td>3,787 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収納額</td> <td></td> <td>8,683 千円</td> <td></td> <td>963 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収納率</td> <td></td> <td>28.4 %</td> <td></td> <td>25.4 %</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">【事業の成果】</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> マンホールを含めた管路施設のカメラ調査、清掃、修繕等の執行及びマンホールポンプの適切な管理を行うことにより、汚水排除に支障をきたすことのないよう努めた。 平成29年度は、地震の影響と思われる多くの舗装被害の復旧・修繕工事を行った。 </td> </tr> </table>												【事業の実績】		(公共下水道事業)		(特定環境保全公共下水道事業)		1節 報酬		1,551 千円		35 千円		4節 共済費		277 千円		-		11節 需用費		12,559 千円		1,545 千円		修繕料		[26 件]		[2 件]	ほか	12節 役務費		918 千円		218 千円		13節 委託料		7,475 千円		163 千円		マンホールポンプ管理		ほか				14節 使用料及び賃借料		249 千円		63 千円		19節 負担金補助及び交付金		410,239 千円		30,973 千円		流域下水道管理負担金		ほか				23節 償還金利子及び割引料		2,395 千円		516 千円		使用料還付						27節 公課費		53,512 千円		6,795 千円		消費税及び地方消費税						<使用料賦課徴>						現年度 調定額		794,614 千円		68,061 千円		収納額		786,379 千円		65,416 千円		収納率		99.0 %		96.1 %		滞納分 調定額		30,615 千円		3,787 千円		収納額		8,683 千円		963 千円		収納率		28.4 %		25.4 %		【事業の成果】						<ul style="list-style-type: none"> マンホールを含めた管路施設のカメラ調査、清掃、修繕等の執行及びマンホールポンプの適切な管理を行うことにより、汚水排除に支障をきたすことのないよう努めた。 平成29年度は、地震の影響と思われる多くの舗装被害の復旧・修繕工事を行った。 					
【事業の実績】		(公共下水道事業)		(特定環境保全公共下水道事業)																																																																																																																																																							
1節 報酬		1,551 千円		35 千円																																																																																																																																																							
4節 共済費		277 千円		-																																																																																																																																																							
11節 需用費		12,559 千円		1,545 千円																																																																																																																																																							
修繕料		[26 件]		[2 件]	ほか																																																																																																																																																						
12節 役務費		918 千円		218 千円																																																																																																																																																							
13節 委託料		7,475 千円		163 千円																																																																																																																																																							
マンホールポンプ管理		ほか																																																																																																																																																									
14節 使用料及び賃借料		249 千円		63 千円																																																																																																																																																							
19節 負担金補助及び交付金		410,239 千円		30,973 千円																																																																																																																																																							
流域下水道管理負担金		ほか																																																																																																																																																									
23節 償還金利子及び割引料		2,395 千円		516 千円																																																																																																																																																							
使用料還付																																																																																																																																																											
27節 公課費		53,512 千円		6,795 千円																																																																																																																																																							
消費税及び地方消費税																																																																																																																																																											
<使用料賦課徴>																																																																																																																																																											
現年度 調定額		794,614 千円		68,061 千円																																																																																																																																																							
収納額		786,379 千円		65,416 千円																																																																																																																																																							
収納率		99.0 %		96.1 %																																																																																																																																																							
滞納分 調定額		30,615 千円		3,787 千円																																																																																																																																																							
収納額		8,683 千円		963 千円																																																																																																																																																							
収納率		28.4 %		25.4 %																																																																																																																																																							
【事業の成果】																																																																																																																																																											
<ul style="list-style-type: none"> マンホールを含めた管路施設のカメラ調査、清掃、修繕等の執行及びマンホールポンプの適切な管理を行うことにより、汚水排除に支障をきたすことのないよう努めた。 平成29年度は、地震の影響と思われる多くの舗装被害の復旧・修繕工事を行った。 																																																																																																																																																											
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																																																																																											
【その他】 公共下水道使用料 489,056 千円 特定環境保全公共下水道使用料 40,308 千円																																																																																																																																																											

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	水洗便所等普及業務						
会計・予算科目	会計 下水道	款 1	下水道費	項 1	下水道費	目 1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
103	2					2	0
事業の目的							
下水道施設への接続率向上を図るため、その啓発を行うもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 12節 役務費 2千円 ハガキ代 【事業の成果】 ・供用開始から3年となる未接続者に対する、下水道接続の啓発に努めた。 ・適正な新規接続工事により下水道へ接続されるよう、指導・監督に努めた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 公共下水道使用料 1千円 一般会計繰入金 1千円							

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	水質規制等・特定環境保全公共下水道水質規制等業務						
会計・予算科目	会計 下水道	款 1	下水道費	項 1	下水道費	目 1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
860	756					756	0
事業の目的							
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域内施設の機能を保持するため、悪質水質を監視するもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 13節 委託料 水質分析業務 704千円 [11事業場] 52千円 [1事業場]							
【事業の成果】 ・特定事業場から排除される汚水の水質を監視し、悪質な汚水排水の抑制に努めた。 規制値を超える事業場・・・該当なし							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 一般会計繰入金 756千円							

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																																																																									
事業名	水洗便所改造資金貸付・特定環境保全公共下水道水洗便所改造資金貸付業務																																																																											
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費																																																																		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																					
40,163	40,030					40,030	0																																																																					
事業の目的																																																																												
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域における排水設備工事の促進を図るための経済的支援措置を行うもの																																																																												
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																																												
【事業の実績】 <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align:center;">(公共下水道事業)</td> <td style="text-align:center;">(特定環境保全公共下水道事業)</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>12節 役務費</td> <td style="text-align:right;">30 千円</td> <td style="text-align:center;">-</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>21節 貸付金</td> <td style="text-align:right;">28,000 千円</td> <td style="text-align:right;">12,000 千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>排水設備改造資金貸付</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td> <新規貸付></td> <td style="text-align:right;">2 件</td> <td style="text-align:right;">0 件</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td> <継 続></td> <td style="text-align:right;">11 件</td> <td style="text-align:right;">0 件</td> <td colspan="8"></td> </tr> </table> 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・新規件数は多くないが、制度説明等により下水道接続の勧奨を図った。 ・必要性や効果を検証し、見直しを図る必要がある。 												(公共下水道事業)	(特定環境保全公共下水道事業)									12節 役務費	30 千円	-									21節 貸付金	28,000 千円	12,000 千円									排水設備改造資金貸付											<新規貸付>	2 件	0 件									<継 続>	11 件	0 件								
	(公共下水道事業)	(特定環境保全公共下水道事業)																																																																										
12節 役務費	30 千円	-																																																																										
21節 貸付金	28,000 千円	12,000 千円																																																																										
排水設備改造資金貸付																																																																												
<新規貸付>	2 件	0 件																																																																										
<継 続>	11 件	0 件																																																																										
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																												
【その他】 貸付金元利収入 40,000 千円																																																																												

担当課	下水道課	施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水維持管理業務									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
21,696	21,696					21,696	0			
事業の目的										
雨水による浸水の防止を図るもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費 9,818 千円 修繕料 ほか 雨水排水ポンプ場施設修繕 [2件]、舗装・幹線補修 [5件] 12節 役務費 2,044 千円 災害（台風）対応 ほか 13節 委託料 9,834 千円 雨水排水ポンプ場管理 ほか 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・台風による豪雨時、雨水排水ポンプの稼働・管理体制の整備等により被害軽減を図った。 ・排水路の浚渫、機器修理の実施等により、雨水排除に支障をきたすことのないよう努めた。 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 21,667 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																																																																																																																																																																																																													
事業名	受益者負担金徴収・特定環境保全公共下水道受益者負担金徴収業務																																																																																																																																																																																																															
会計・予算科目	会 計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費																																																																																																																																																																																																						
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																								
13,532	7,376						7,376	0																																																																																																																																																																																																								
事業の目的																																																																																																																																																																																																																
負担の公平化を図るため、公共下水道事業費及び特定環境保全公共下水道事業費の一部を賦課徴収するもの																																																																																																																																																																																																																
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																																																																																																																																																																																
【事業の実績】 <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td></td><td style="text-align:center;">(公共下水道事業)</td><td style="text-align:center;">(特定環境保全公共下水道事業)</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td>8節 報償費</td><td></td><td></td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 前納報奨金</td><td style="text-align:right;">966 千円</td><td style="text-align:right;">[120件]</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="7"></td></tr> <tr> <td>11節 需用費</td><td style="text-align:right;">43 千円</td><td></td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="7"></td></tr> <tr> <td>12節 役務費</td><td style="text-align:right;">190 千円</td><td></td><td style="text-align:right;">58 千円</td><td colspan="7"></td></tr> <tr> <td>13節 委託料</td><td style="text-align:right;">2,931 千円</td><td></td><td style="text-align:right;">2,931 千円</td><td colspan="7"></td></tr> <tr> <td> システム改修費</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td><td style="text-align:right;">117 千円</td><td></td><td style="text-align:right;">117 千円</td><td colspan="7"></td></tr> <tr> <td>23節 償還金利息及び割引料</td><td style="text-align:right;">23 千円</td><td></td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="7"></td></tr> <tr> <td> 負担金還付</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr> <td colspan="11"> <受益者負担金賦課徴収> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>現年度 調定額</td><td style="text-align:right;">19,086 千円</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納額</td><td style="text-align:right;">18,277 千円</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納率</td><td style="text-align:right;">95.8 %</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td>滞納分 調定額</td><td style="text-align:right;">15,110 千円</td><td style="text-align:right;">385 千円</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納額</td><td style="text-align:right;">999 千円</td><td style="text-align:right;">5 千円</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納率</td><td style="text-align:right;">6.6 %</td><td style="text-align:right;">1.3 %</td><td colspan="8"></td></tr> </table> </td></tr> <tr> <td colspan="11"> 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・報奨金制度の活用を促すことで一括納付の件数が増え、滞納を抑制する一定の効果を得た。 </td></tr> </table>												(公共下水道事業)	(特定環境保全公共下水道事業)									8節 報償費											前納報奨金	966 千円	[120件]	-								11節 需用費	43 千円		-								12節 役務費	190 千円		58 千円								13節 委託料	2,931 千円		2,931 千円								システム改修費											14節 使用料及び賃借料	117 千円		117 千円								23節 償還金利息及び割引料	23 千円		-								負担金還付											<受益者負担金賦課徴収> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>現年度 調定額</td><td style="text-align:right;">19,086 千円</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納額</td><td style="text-align:right;">18,277 千円</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納率</td><td style="text-align:right;">95.8 %</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td>滞納分 調定額</td><td style="text-align:right;">15,110 千円</td><td style="text-align:right;">385 千円</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納額</td><td style="text-align:right;">999 千円</td><td style="text-align:right;">5 千円</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納率</td><td style="text-align:right;">6.6 %</td><td style="text-align:right;">1.3 %</td><td colspan="8"></td></tr> </table>											現年度 調定額	19,086 千円	-									収納額	18,277 千円	-									収納率	95.8 %	-									滞納分 調定額	15,110 千円	385 千円									収納額	999 千円	5 千円									収納率	6.6 %	1.3 %									【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・報奨金制度の活用を促すことで一括納付の件数が増え、滞納を抑制する一定の効果を得た。 										
	(公共下水道事業)	(特定環境保全公共下水道事業)																																																																																																																																																																																																														
8節 報償費																																																																																																																																																																																																																
前納報奨金	966 千円	[120件]	-																																																																																																																																																																																																													
11節 需用費	43 千円		-																																																																																																																																																																																																													
12節 役務費	190 千円		58 千円																																																																																																																																																																																																													
13節 委託料	2,931 千円		2,931 千円																																																																																																																																																																																																													
システム改修費																																																																																																																																																																																																																
14節 使用料及び賃借料	117 千円		117 千円																																																																																																																																																																																																													
23節 償還金利息及び割引料	23 千円		-																																																																																																																																																																																																													
負担金還付																																																																																																																																																																																																																
<受益者負担金賦課徴収> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>現年度 調定額</td><td style="text-align:right;">19,086 千円</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納額</td><td style="text-align:right;">18,277 千円</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納率</td><td style="text-align:right;">95.8 %</td><td style="text-align:center;">-</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td>滞納分 調定額</td><td style="text-align:right;">15,110 千円</td><td style="text-align:right;">385 千円</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納額</td><td style="text-align:right;">999 千円</td><td style="text-align:right;">5 千円</td><td colspan="8"></td></tr> <tr> <td> 収納率</td><td style="text-align:right;">6.6 %</td><td style="text-align:right;">1.3 %</td><td colspan="8"></td></tr> </table>											現年度 調定額	19,086 千円	-									収納額	18,277 千円	-									収納率	95.8 %	-									滞納分 調定額	15,110 千円	385 千円									収納額	999 千円	5 千円									収納率	6.6 %	1.3 %																																																																																																																																												
現年度 調定額	19,086 千円	-																																																																																																																																																																																																														
収納額	18,277 千円	-																																																																																																																																																																																																														
収納率	95.8 %	-																																																																																																																																																																																																														
滞納分 調定額	15,110 千円	385 千円																																																																																																																																																																																																														
収納額	999 千円	5 千円																																																																																																																																																																																																														
収納率	6.6 %	1.3 %																																																																																																																																																																																																														
【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・報奨金制度の活用を促すことで一括納付の件数が増え、滞納を抑制する一定の効果を得た。 																																																																																																																																																																																																																
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																																																																																																																																																
【その他】 公共下水道使用料 1,339 千円 特定環境保全公共下水道使用料 175 千円 一般会計繰入金 5,862 千円																																																																																																																																																																																																																

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	受託工事									
会計・予算科目	会 計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
800	0							0		
事業の目的										
他事業執行に伴う下水道施設の移転工事を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・執行なし 										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	一般管理業務									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
188	188						188		0	
事業の目的										
日本下水道協会の運営に参画し、先進地視察、講習及び研修への参加等職員の資質向上を図るもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 下水道協会会費 188 千円 【事業の成果】 ・研修会等への参加により、自己研鑽に努めた。参加にあたっては、協会からの助成金を活用した。 （下水道協会幹旋の研修会出席：3件）										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 公共下水道使用料 188 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公営企業会計移行・特定環境保全公共下水道公営企業会計移行業務									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,569	15,569					15,400	169		0	
事業の目的										
公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業における経営の健全化、財務状況の明確化及び下水道施設の効率的な維持管理を図るため、官庁会計から企業会計へ移行し安定的な事業運営を目指すもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 13節 委託料 下水道台帳、固定資産台帳整備等 （公共下水道事業） 14,083 千円 （特定環境保全公共下水道事業） 1,486 千円										
【事業の成果】 ・下水道資産の調査等を実施。企業会計への移行（平成32年度）に向けて現在も作業を進めている。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 15,400 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水補助事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
88,953	88,952		44,000		35,800	9,152	0			
事業の目的										
公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 223 千円 12節 役員費 69 千円 13節 委託料 10,157 千円 事業計画検討 14節 使用料及び賃借料 783 千円 土地借上ほか 15節 工事請負費 71,464 千円 整備工事 [管路延長：581 m、舗装復旧：2,443 m²] 22節 補償補填及び賠償金 6,233 千円 水道管移転補償 [3件] 27節 公課費 23 千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>・下水道未整備地区（補助路線）での整備工事実施により、下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上北条、上灘、明倫、社地区</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 44,000 千円 【地方債】 下水道事業債 35,800 千円 【その他】 公共下水道事業受益者負担金 4,073 千円 一般会計繰入金 5,079千円</p>										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	汚水単独事業						
会計・予算科目	会計 下水道	款 1	下水道費	項 1	下水道費	目 2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
55,897	41,715				39,100	2,615	0
事業の目的							
公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 9節 旅費 18 千円 11節 需用費 692 千円 12節 役務費 37 千円 13節 委託料 270 千円 14節 使用料及び賃借料 495 千円 15節 工事請負費 39,204 千円 整備工事 [管路延長：246 m、舗装復旧：1,227㎡] 19節 負担金補助及び交付金 2 千円 22節 補償補填及び賠償金 989 千円 水道管移転補償 [2件] 27節 公課費 8 千円 【事業の成果】 ・下水道未整備地区（単独路線）での整備工事実施により、下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上灘、成徳、明倫地区							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【地方債】 下水道事業債 39,100 千円 【その他】 公共下水道事業受益者負担金 2,345 千円 一般会計繰入金 270 千円							

担当課	下水道課	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	雨水単独事業						
会計・予算科目	会計 下水道	款 1	下水道費	項 1	下水道費	目 2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,017	14,016				7,400	6,616	0
事業の目的							
雨水による浸水を防止するため、公共下水道計画区域内の雨水排除施設を整備するもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 11節 需用費 166 千円 13節 委託料 8,187 千円 測量設計 [1区域] ほか 15節 工事請負費 5,663 千円 整備工事 [排水路整備：87m] 【事業の成果】 ・効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 <整備地区> 上井地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 上井地区							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【地方債】 下水道事業債 7,400 千円 一般会計繰入金 6,616 千円							

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	流域下水道・特定環境保全公共下水道流域下水道事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
32,596	13,512				11,800	1,512	200			
事業の目的										
流域下水道建設事業における地元負担金を支払うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 19節 負担金補助及び交付金 12,244 千円 1,268 千円 流域下水道建設負担金 (翌年度繰越額 17,832 千円)										
【事業の成果】 ・施設老朽化に伴い、改良工事を行っている。平成29年度においては、主に汚泥脱水設備の改築・電気工事に係る費用の負担を行った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 11,800 千円 一般会計繰入金 1,512 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道汚水単独事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	526				500	26	0			
事業の目的										
特定環境保全公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 15節 工事請負費 526 千円 整備工事 [汚水柵設置：1 箇所]										
【事業の成果】 ・入居者の申込みにより、汚水柵の新規設置を行った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 500 千円										

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	建設事業（一般）										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,148	2,135						2,135	0			
事業の目的											
下水道建設事業の円滑な運営を図るもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 1,851 千円 4節 共済費 284 千円 【事業の成果】 ・適正な土木設計監理を執行した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 2,135 千円											

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道汚水補助事業										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10,000	7,128			3,564		1,400	2,164	0			
事業の目的											
特定環境保全公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 13節 委託料 7,128 千円 測量設計 [2件] 【事業の成果】 ・マンホールポンプ更新のため、基本設計及び詳細設計の作成を実施した。次年度、更新工事を行う。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 防災・安全社会資本整備交付金 3,564 千円 【地方債】 下水道事業債 1,400 千円 【その他】 一般会計繰入金 2,164 千円											

担当課	下水道課	施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水補助事業									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
324,228	145,836		71,636		74,200			0		
事業の目的										
雨水による浸水を防止するため、下水道計画区域内の雨水排除施設の建設や既存施設の計画的な更新を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
4節 共済費 269 千円										
7節 賃金 1,692 千円										
11節 需用費 108 千円										
13節 委託料 134,684 千円										
雨水排水ポンプ場電気・機械設備更新										
14節 使用料及び賃借料 495 千円										
15節 工事請負費 8,588 千円										
整備工事 [排水路整備：44 m]										
(次年度繰越額 137,900 千円)										
【事業の成果】										
・効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。										
＜整備地区＞ 上井地区										
・雨水排水ポンプ場の処理能力維持のため、電気機器・機械設備の更新を実施した。										
(翌年度に予定していた工事の一部前倒し有)										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 防災・安全社会資本整備交付金 71,636 千円										
【地方債】 下水道事業債 74,200 千円										

担当課	下水道課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】 公共下水道施設災害復旧事業									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
11,007	11,007				8,500	2,405		102		
事業の目的										
地震により被災した公共下水道事業施設の復旧を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
11節 需用費 1,923 千円										
修繕料 [管渠：7箇所、マンホール：18箇所] ほか										
13節 委託料 1,404 千円										
管路・マンホール調査委託 [上灘地区]										
15節 工事請負費 6,657 千円										
管渠補修工事 [マンホール：3箇所、管口補修：10箇所]										
22節 補償補填及び賠償金 1,023 千円										
水道管移転補償 [3件]										
【事業の成果】										
・被災した施設の管路・マンホールの調査の実施、また舗装の陥没や管路の破損等の修復工事発注を行い、各施設の早期復旧を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 地方公営企業災害復旧事業債 8,500 千円										
【その他】 一般会計繰入金 2,405 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																																																																																						
事業名	公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業公債費（元金及び利子）																																																																																								
会計・予算科目	下水道	款	2	公債費	項	1	公債費	目																																																																																	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																		
1,719,267	1,719,266				465,700	1,253,566			0																																																																																
事業の目的																																																																																									
公共・特定環境保全公共下水道整備のために行う借入金に係る元金及び利子を償還するもの																																																																																									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																																																																									
<p>【事業実績】</p> <table border="0"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>(公共下水道事業)</td><td></td><td></td><td>(特定環境保全公共下水道事業)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>○元金償還</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>23節 償還金利子及び割引料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>元金償還金</td><td></td><td></td><td>1,263,870 千円</td><td></td><td></td><td>138,488 千円</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>(年度末償還残高</td><td></td><td></td><td>15,908,839 千円</td><td></td><td></td><td>1,369,798 千円)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>○利子償還</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>23節 償還金利子及び割引料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>利子償還金</td><td></td><td></td><td>290,096 千円</td><td></td><td></td><td>26,812 千円</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>【事業の振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年の償還額を超える新規起債借入は予定していないため、今後も穏やかに減少していくことを見込む。 													(公共下水道事業)			(特定環境保全公共下水道事業)				○元金償還										23節 償還金利子及び割引料										元金償還金			1,263,870 千円			138,488 千円				(年度末償還残高			15,908,839 千円			1,369,798 千円)				○利子償還										23節 償還金利子及び割引料										利子償還金			290,096 千円			26,812 千円			
			(公共下水道事業)			(特定環境保全公共下水道事業)																																																																																			
○元金償還																																																																																									
23節 償還金利子及び割引料																																																																																									
元金償還金			1,263,870 千円			138,488 千円																																																																																			
(年度末償還残高			15,908,839 千円			1,369,798 千円)																																																																																			
○利子償還																																																																																									
23節 償還金利子及び割引料																																																																																									
利子償還金			290,096 千円			26,812 千円																																																																																			
主な特定財源（名称、金額等）																																																																																									
<p>【地方債】 下水道事業債 465,700 千円</p> <p>【その他】 公共下水道使用料 281,772 千円 特定環境保全公共下水道使用料 25,895 千円 公共下水道事業受益者負担金 12,858 千円 一般会計繰入金 933,041 千円</p>																																																																																									

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費									
会計・予算科目	下水道	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	0									0
事業の目的										
想定外の予算執行に対応するためのもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 執行なし 										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる													
事業名	公営企業会計移行・特定環境保全公共下水道公営企業会計移行業務【繰越明許】															
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	管理費（繰越明許）						
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源									
2,322	2,322				2,000	322	0									
事業の目的																
公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業における経営の健全化、財務状況の明確化及び下水道施設の効率的な維持管理を図るため、官庁会計から企業会計へ移行し安定的な事業運営を目指すもの																
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																
【事業の実績】 <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:33%;"></td> <td style="width:33%; text-align:center;">(公共下水道事業)</td> <td style="width:33%; text-align:center;">(特定環境保全公共下水道事業)</td> </tr> <tr> <td>13節 委託料 下水道台帳整備等</td> <td style="text-align:center;">2,139 千円</td> <td style="text-align:center;">183 千円</td> </tr> </table>												(公共下水道事業)	(特定環境保全公共下水道事業)	13節 委託料 下水道台帳整備等	2,139 千円	183 千円
	(公共下水道事業)	(特定環境保全公共下水道事業)														
13節 委託料 下水道台帳整備等	2,139 千円	183 千円														
【事業の成果】 ・企業会計移行に係る事業のうち、都市計画図の作成を行った。企業会計への移行（平成32年度）に向けて現在も作業を進めている。																
主な特定財源（名称、金額 等）																
【地方債】 下水道事業債 2,000 千円 【その他】 繰越金 322 千円																

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる													
事業名	流域下水道・特定環境保全公共下水道流域下水道事業【繰越明許】															
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	4	建設費（繰越明許）						
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源									
1,325	1,325				1,100	225	0									
事業の目的																
流域下水道建設事業における地元負担金を支払うもの																
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																
【事業の実績】 <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:33%;"></td> <td style="width:33%; text-align:center;">(公共下水道事業)</td> <td style="width:33%; text-align:center;">(特定環境保全公共下水道事業)</td> </tr> <tr> <td>19節 負担金補助及び交付金 流域下水道建設負担金</td> <td style="text-align:center;">1,201 千円</td> <td style="text-align:center;">124 千円</td> </tr> </table>												(公共下水道事業)	(特定環境保全公共下水道事業)	19節 負担金補助及び交付金 流域下水道建設負担金	1,201 千円	124 千円
	(公共下水道事業)	(特定環境保全公共下水道事業)														
19節 負担金補助及び交付金 流域下水道建設負担金	1,201 千円	124 千円														
【事業の成果】 ・施設老朽化に伴い、改良工事を行っている。 当該繰越事業においては、主に幹線管渠の更正工事に係る費用の負担を行った。																
主な特定財源（名称、金額 等）																
【地方債】 下水道事業債 1,100 千円 【その他】 繰越金 225 千円																

担当課	下水道課	施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水補助事業【繰越明許】									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	4	建設費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
34,700	34,500			17,200		17,300		0		
事業の目的										
雨水による浸水を防止するため、下水道計画区域内の雨水排除施設の建設や既存施設の計画的な更新を行うもの【平成28年度国の補正予算に係る事業】										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費 100 千円 13節 委託料 7,846 千円 雨水排水ポンプ場電気・機械設備更新 15節 工事請負費 26,554 千円 雨水排水ポンプ場屋根改修工事 【事業の成果】 ・計画に基づく設備更新及び屋根改修を実施し、ポンプ場施設の長寿命化を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 防災・安全社会資本整備交付金 17,200 千円 【地方債】 下水道事業債 17,300 千円										

担当課	下水道課	施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水単独事業【繰越明許】									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	4	建設費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,200	8,700					8,700		0		
事業の目的										
雨水による浸水を防止するため、公共下水道計画区域内の雨水排除施設を整備するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費 32 千円 15節 工事請負費 8,668 千円 整備工事 [排水路整備：207m] 【事業の成果】 ・効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 <整備地区> 山根地区										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 8,700 千円										

担当課	下水道課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	流域下水道・特定環境保全公共下水道流域下水道災害復旧事業【繰越明許】									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	4	建設費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,454	1,454					1,400	54	0		
事業の目的										
地震により被災した流域下水道施設の復旧に係る負担金を支払うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 19節 負担金補助及び交付金 1,318 千円 136 千円 流域下水道復旧工事負担金										
【事業の成果】 ・流域下水道の早期復旧に向けて、必要額の負担を行った。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】 地方公営企業災害復旧事業債 1,400 千円										

担当課	下水道課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	公共下水道施設災害復旧事業【繰越明許】									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	4	建設費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
187,432	170,149			104,849		58,600	6,700	0		
事業の目的										
地震により被災した公共下水道事業施設の復旧を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 4節 共済費 269 千円 7節 賃金 1,804 千円 11節 需用費 3,651 千円 修繕料 [マンホール補修：21箇所、管口補修：17箇所、舗装修復：8箇所] ほか 14節 使用料及び賃借料 590 千円 土地借上料 ほか 15節 工事請負費 162,975 千円 管路・マンホール復旧 [管路復旧：830m、マンホール補修：134箇所 ほか] 22節 補償補填及び賠償金 860 千円										
【事業の成果】 ・被災した管路・マンホールの復旧工事を実施した。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 公共土木施設災害復旧費国庫負担金 104,849 千円 【地方債】 地方公営企業災害復旧事業債 58,600 千円 【その他】 前年度繰越金 6,802 千円（うち事業充当分 6,700千円）										

担当課	財政課	施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する					
事業名	駐車場（新町）							
会計・予算科目	会計 駐車場	款 1	駐車場費	項 1	駐車場費	目 1	駐車場費	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
6,580	6,580						6,580	0
事業の目的								
市営新町駐車場の施設管理・運営を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>収容台数 112台（定期92台、一般20台）</p> <p>11節 需用費 消耗品費、電気代、駐車場支柱基礎他修繕 607千円</p> <p>12節 役務費 駐車場システム保守、口座振替手数料ほか 261千円</p> <p>13節 委託料 管理委託 104千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 料金精算システムリース料 152千円</p> <p>28節 繰出金 一般会計への繰出し 5,456千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 駐車場使用料 6,795千円（うち事業費充当額 6,580千円）								

担当課	財政課	施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計 駐車場	款 2	予備費	項 1	予備費	目 1	予備費	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
200	0							0
事業の目的								
駐車場事業特別会計に係る予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>歳出予算に不足が発生しなかったため、充用なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,561	11,863						10,974	889		
事業の目的										
集落排水事業運営全般に係る管理及び使用料の賦課徴収等をおこなうもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 ・処理可能面積等 (処理区域面積) 1044.3ha (戸数) 居住：2,480戸 接続：2,040戸 接続率：82.26% (人口) 居住：7,002人 接続：5,700人 接続率：81.41% ・集排使用料賦課徴収 (現年度) 調定：93,071千円 収納：91,923千円 収納率：98.8% (滞繰分) 調定：4,248千円 収納：1,389千円 収納率：32.7% 1節 報酬 51千円 11節 需用費 93千円 12節 役務費 151千円 14節 使用料及び賃借料 279千円 19節 負担金補助及び交付金 4,745千円 徴収負担金 4,725千円ほか 23節 償還金利子及び割引料 124千円 使用料還付 27節 公課費 6,420千円 消費税及び地方消費税										
【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・収納率は安定しているものの、引き続き収納率の維持、向上に努めるとともに維持管理経費の削減、使用料の見直しを検討し、経営の健全化を図る。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 農業集落排水施設使用料 467千円 一般会計繰入金 10,507千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水処理施設維持管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
80,557	75,412						75,412	0		
事業の目的										
農業集落排水処理施設（13箇所）の安全運転及び安定稼動を目的に、定期的な維持管理により、処理排水水質を適正に管理するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 11節 需用費 21,977千円 消耗品費、光熱水費、修繕料（25件） 12節 役務費 25,127千円 汚泥抜取、通信費ほか 13節 委託料 28,308千円 処理施設保守委託										
【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・安定的に処理をするための施設管理はほぼ行え、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 ・長寿命化事業等により施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理経費の削減が必要。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 農業集落排水施設使用料 75,392千円 一般会計繰入金 20千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水管路施設維持管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,661	17,453						17,453		0	
事業の目的										
農業集落排水管路施設の良い維持管理により、発生した汚水を速やかに処理場に排除するもの ・マンホール中継ポンプ場（152箇所）										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 11節 需用費 9,937 千円 光熱水費、修繕料（16件）ほか 12節 役務費 3,157 千円 通信費、手数料ほか 13節 委託料 4,298 千円 ポンプ施設保守委託 14節 使用料及び賃借料 43 千円 土地借上料 19節 負担金補助及び交付金 18 千円 電波利用負担金 【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・安定的に処理をするための管路（ポンプを含む）施設の管理はほぼ行え、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 ・長寿命化事業等により管路（ポンプを含む）施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理経費の削減が必要。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】農業集落排水施設使用料 17,453 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	排水設備改造資金貸付業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
16,031	16,000						16,000		0	
事業の目的										
農業集落排水施設の早期利用の促進を図るため、経済的支援措置を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 21節 貸付金 水洗便所改造資金融資のための預託金 16,000 千円 (新規分) 0件 (継続分) 1件 【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・必要性や効果を検証し、見直しを図る必要がある。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】貸付金元利収入 16,000 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林業集落排水維持管理業務						
会計・予算科目	会計 集落排水	款 1	集落排水費	項 1	集落排水費	目 1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,025	879					879	0
事業の目的							
林業集落排水処理場（1箇所）及び管路施設の保守管理により、処理施設からの排水水質を適正に管理するもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理可能面積等 (処理区域面積) 0.6ha (戸数) 居住：8戸 接続：8戸 接続率：100% (人口) 居住：26人 接続：26人 接続率：100% ・集排使用料賦課徴収 (現年度) 調定：361千円 収納：342千円 収納率：94.8% (滞繰分) 調定：123千円 収納：58千円 収納率：47.5% <p>11節 需用費 77 千円 12節 役務費 348 千円 汚泥採取ほか 13節 委託料 366 千円 処理施設保守 14節 使用料及び賃借料 63 千円 19節 負担金補助及び交付金 25 千円 徴収負担金</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的に処理をするための処理施設及び管路（ポンプを含む）施設の管理はほぼ行え、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 ・長寿命化事業等により処理施設及び管路（ポンプを含む）施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理経費の削減が必要。 							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【その他】 林業集落排水施設使用料 400 千円 一般会計繰入金 345 千円 消費税還付金 134 千円</p>							

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	農業・林業集落排水公営企業会計移行業務						
会計・予算科目	会計 集落排水	款 1	集落排水費	項 1	集落排水費	目 1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
11,489	11,489				11,400	89	0
事業の目的							
農業集落排水事業及び林業集落排水事業における経営の健全化、財政状況の明確化及び処理施設の効率的な維持管理を図るため、官庁会計から企業会計へ移行し安定的な事業運営を目指すもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 (農業集落排水事業) (林業集落排水事業) 企業会計移行業務 10,631 千円 858 千円</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業会計への移行（平成32年度）に向けて現在も作業を進めている。 							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【地方債】 集落排水事業債 11,400 千円 【その他】 一般会計繰入金 89 千円</p>							

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	機能強化事業（単独）										
会計・予算科目	会 計	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	2	建設費
最終予算額 （千円）	決 算 額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
1,200	1,037					1,037	0				
事業の目的											
処理施設の老朽化に伴い、各施設の機能診断を行い策定された整備計画に基づき設備の改修を行うもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 13節 委託料 1,037 千円 農業集落排水事業（機能強化対策）概要書作成業務 【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・処理施設等の改修に係る国への交付金事業採択申請のための、長寿命化計画概要書を作成し、平成29年度に採択となった。 ・今後は、この概要書を基に老朽化している非常通報装置の更新工事を行い、健全な施設管理を行う。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】一般会計繰入金 1,037 千円											

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																															
事業名	公債費（農業集落排水事業・林業集落排水事業）（元金、利子）																																		
会計・予算科目	会 計	集落排水	款	2	公債費	項	1	公債費	目																										
最終予算額 （千円）	決 算 額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																												
461,034	461,033				138,600	322,433	0																												
事業の目的																																			
農業・林業集落排水施設整備に要した資本費のうち元金及び利子を償還するもの																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																			
【事業実績】 <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align:right;">（農業集落排水事業）</td> <td style="text-align:right;">（林業集落排水事業）</td> </tr> <tr> <td>○元金償還</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>23節 償還金利子及び割引料</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>元金償還金</td> <td style="text-align:right;">369,098 千円</td> <td style="text-align:right;">1,053 千円</td> </tr> <tr> <td>（年度末償還残高</td> <td style="text-align:right;">5,124,412 千円</td> <td style="text-align:right;">15,084 千円）</td> </tr> <tr> <td>○利子償還</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>23節 償還金利子及び割引料</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>利子償還金</td> <td style="text-align:right;">90,640 千円</td> <td style="text-align:right;">242 千円</td> </tr> </table>													（農業集落排水事業）	（林業集落排水事業）	○元金償還			23節 償還金利子及び割引料			元金償還金	369,098 千円	1,053 千円	（年度末償還残高	5,124,412 千円	15,084 千円）	○利子償還			23節 償還金利子及び割引料			利子償還金	90,640 千円	242 千円
	（農業集落排水事業）	（林業集落排水事業）																																	
○元金償還																																			
23節 償還金利子及び割引料																																			
元金償還金	369,098 千円	1,053 千円																																	
（年度末償還残高	5,124,412 千円	15,084 千円）																																	
○利子償還																																			
23節 償還金利子及び割引料																																			
利子償還金	90,640 千円	242 千円																																	
【事業の振り返り】 ・毎年の償還額を超える新規起債借入は予定していないため、今後も穏やかに減少していくことを見込む。																																			
主な特定財源（名称、金額等）																																			
【地方債】 農業集落排水事業債 138,600 千円 【その他】 受益者分担金 758 千円 一般会計繰入金 321,675 千円																																			

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水処理施設維持管理業務【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	3	管理費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,620	1,620						1,620	0		
事業の目的										
農業集落排水処理施設の安全運転及び安定稼働を目的に、定期的な維持管理により、処理排水水質を適正に管理するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】 11節 需用費 1,620 千円 修繕料（1件）小田地区処理施設 P L C 修繕業務</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田地区処理施設の排水処理を制御する機器が故障したため、新しい機器に交換した。 ・処理施設の維持管理を安定して行うことができる。 										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】前年度繰越金 1,620 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水公営企業会計移行業務【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	3	管理費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,466	1,466					1,300	166	0		
事業の目的										
農業集落排水事業及び林業集落排水事業における経営の健全化、財政状況の明確化及び処理施設の効率的な維持管理を図るため、官庁会計から企業会計へ移行し安定的な事業運営を目指すもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】 13節 委託料 1,466 千円 企業会計移行業務</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業会計移行に係る事業のうち、都市計画図の作成を行った。企業会計への移行（平成32年度）に向けて現在も作業を進めている。 										
主な特定財源（名称、金額等）										
<p>【地方債】集落排水事業債 1,300 千円</p> <p>【その他】前年度繰越金 166 千円</p>										

担当課	下水道課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）						
事業名	【震災関連】農業集落排水処理施設災害復旧事業【繰越明許】									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	4	建設費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,854	6,654				2,263	3,500	891	0		
事業の目的										
地震により被災した農業集落排水処理施設の復旧を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 1,350 千円 修繕料ほか</p> <p>15節 工事請負費 3,862 千円 小田処理区集落排水管渠災害復旧工事</p> <p>22節 補償補填及び賠償金 1,442 千円 水道配水管移設工事</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災した施設の管渠の復旧を行った。 										
主な特定財源（名称、金額等）										
<p>【県】 農地及び農業用施設災害復旧事業補助金 2,263千円</p> <p>【地方債】 地方公営企業災害復旧事業債 3,500 千円</p> <p>【その他】 前年度繰越金 1,091 千円（うち事業充当 891千円）</p>										

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	財産管理										
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
11,666	9,820						9,820	0			
事業の目的											
財産区有の財産の管理に関する事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬	委員報酬			342千円						
4節	共済費	労災保険料			30千円						
7節	賃金	労務賃金			497千円						
9節	旅費	管理会委員視察研修			377千円						
10節	交際費	慶弔費			35千円						
11節	需用費	作業道修繕ほか			544千円						
12節	役務費	通信用ハガキ			11千円						
13節	委託料	造林委託料	6,644千円								
14節	使用料及び賃借料	管理会委員視察研修バス借上料			397千円						
19節	負担金補助及び交付金	作業道復旧費負担金ほか			943千円						
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】造林事業費負担金 6,826千円 基金繰入金 2,565千円 不動産売払収入 429千円											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	財政調整基金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
14	13						13	0			
事業の目的											
財産区有の財産の管理に関する事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
25節	積立金			13千円							
平成29年度末基金残高				40,453千円							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】基金利子 13千円											

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
50	0								0		
事業の目的											
高城財産区特別会計に係る予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>歳出予算に不足が発生しなかったため、充用なし。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	財産管理										
会計・予算科目	会計	小鴨財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
1,536	32					0	32				
事業の目的											
財産区有の財産の管理に関する事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金ほか 32千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	小鴨財産区	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
1,065	0						0				
事業の目的											
小鴨財産区特別会計に係る予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>歳出予算に不足が発生しなかったため、充用なし。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	財産管理									
会計・予算科目	北谷財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1	0							0		
事業の目的										
財産区有の財産の管理に関する事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
執行なし。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費									
会計・予算科目	北谷財産区	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
786	0							0		
事業の目的										
北谷財産区特別会計に係る予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 歳出予算に不足が発生しなかったため、充用なし。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	財産管理										
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
18	3					3	0				
事業の目的											
財産区有の財産の管理に関する事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 非常勤職員報酬 3千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 土地貸付収入 3千円											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	繰出金										
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	2	諸支出金	項	1	繰出金	目	1	繰出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
990	990					120	870				
事業の目的											
財産区有の財産の管理に関する事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>28節 繰出金 一般会計への繰出し 990千円</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【その他】 預金利子 5千円</p> <p>土地貸付収入 115千円</p>											

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
16,772	0								0		
事業の目的											
上北条財産区特別会計に係る予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>歳出予算に不足が発生しなかったため、充用なし。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											